坂 戸 市 民 意 識 調 査

報 告 書

令和2年3月

坂 戸 市

は　じ　め　に

本市では、第６次坂戸市総合振興計画における将来都市像「笑顔でつなぐ躍動のまち、さかど」の実現に向け、それぞれの分野における各種施策を積極的に進めております。

このような中、市民の生活環境に対する意識や市政への要望、評価等を把握するために市民意識調査を実施しました。

今回実施した調査の結果につきましては、令和４年度以降の次期総合計画策定の基礎資料として、また、今後の市政運営の貴重な資料として活用させていただきます。

おわりに、この調査にご協力いただきました多くの市民の皆様に心からお礼申し上げますとともに、市政に対するより一層のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

令和２年３月

坂戸市長　石川　清

目次

Ⅰ．調査の概要 1

１．調査の目的 3
２．調査の内容 3
３．調査の概要 3
４．回収結果 3
５．地区別回収状況 4
６．留意点 5
７．標本誤差 5

Ⅱ．調査回答者の属性 7

１．性別 9
２．年齢 9
３．職業 10
４．居住地区 10

Ⅲ．調査票と回答 11

Ⅳ．回答結果分析 33

１．住みやすさ、定住意向 35
２．まちのイメージ 57
３．満足度・重要度 67
４．行政経営 84
５．人権 92
６．市民参加 95
７．防災 101
８．防犯 105
９．交通安全 109
１０．子育て施策 113
１１．高齢者施策 121
１２．地域コミュニティ 131
１３．教育 138
１４．生涯学習・スポーツ 141
１５．環境施策 144
１６．市内交通 151
１７．都市基盤 158

Ⅴ．自由意見 161

Ⅰ．調査の概要

1．調査の目的

この調査は、市民の生活環境に対する意識や市政への要望、評価等を把握し、次期総合計画策定や今後の市政運営の基礎資料を収集することを目的としている。

2．調査の内容

調査の内容は以下の通り。

（1）「住みやすさ、定住意向」について
（2）「まちのイメージ」について
（3）「満足度・重要度」について
（4）「行政経営」について
（5）「人権」について
（6）「市民参加」について
（7）「防災」について
（8）「防犯」について
（9）「交通安全」について
(10)「子育て施策」について
(11)「高齢者施策」について
(12)「地域コミュニティ」について
(13)「教育」について
(14)「生涯学習・スポーツ」について
(15)「環境施策」について
(16)「市内交通」について
(17)「都市基盤」について

3．調査の概要

（1）調査地域　坂戸市全域
（2）調査対象　市内に住む満 18 歳以上の男女個人
（3）抽出方法　住民基本台帳からの無作為抽出
（4）標本数　3,000 票
（5）調査方法　郵送配布―郵送回収、インターネット回答受付
（6）調査期間　令和元年 9 月 9 日(月)～9 月 23 日(月)

4．回収結果

標本数	有効回収数	回収率
3,000 票	1,054 票	35.1％

５．地区別回収状況

地区		母集団[1]（人）	発送数（票）	有効回収数（票）	回収率（%）
三芳野地区		8,750	260	79	30.4
	三芳野	6,236	185	58	31.4
	東坂戸	2,514	75	21	28.0
勝呂地区		11,063	328	115	35.1
	勝呂	11,063	328	115	35.1
坂戸地区		58,973	1,749	602	34.4
	坂戸	39,387	1,168	409	35.0
	北坂戸	13,424	398	140	35.2
	第一住宅	3,730	111	33	29.7
	若葉台	2,432	72	20	27.8
入西地区		11,624	345	122	35.4
	入西	5,909	175	66	37.7
	にっさい花みず木	5,715	170	56	32.9
大家地区		10,739	318	112	35.2
	大家	3,858	114	36	31.6
	西坂戸	4,224	125	43	34.4
	鶴舞	2,657	79	33	41.8
無回答・無効		—	—	24	—
合計		101,149	3,000	1,054	35.1

[1] 母集団は、令和元年８月１日現在の人口

6．留意点

- 回答の比率はすべて百分率(%)で表し、小数点第２位を四捨五入し、小数点第１位まで表示している。したがって、比率の合計に 0.1 ポイント程度のずれが生じることがある。
- 基数となる実数は n として掲載している。
- 複数回答の設問では、比率の合計が 100%を超えることがある。
- 過年度比較について、本文中に調査名の記述が無い限り、比較する数値は過年度に実施した市民意識調査の結果によるものとする。

7．標本誤差

この調査は、無作為抽出による標本調査のため、調査結果は必ずしも母集団（全市民）の値（回答結果）とは一致せず、母集団と回答結果との間で生じる差を標本誤差という。

この調査の標本誤差は、次式により得られる。ただし、信頼度[2]は 95%とする。

$$b = 1.96\sqrt{\frac{N-n}{N-1}\times\frac{P(1-P)}{n}} \fallingdotseq 1.96\sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

b：標本誤差(±小数ポイント)

N：母集団数(人)

n：サンプル数(人)・・・本報告書では、これを n(比率算出の基数)で示す。

P：回答比率(小数)

上式をもとに算出した、この調査の標本誤差は下表の通り。

例えば、ある設問の回答者数が 1,054 人であり、その設問中のある選択肢の回答比率が 60%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも±3.00%ポイント以内(57.00%～63.00%)であると見ることができる。

回答比率（P） n（人）	10%または90%程度	20%または80%程度	30%または70%程度	40%または60%程度	50%
1,054	±1.84%	±2.45%	±2.81%	±3.00%	±3.06%
1,000	±1.89%	±2.52%	±2.88%	±3.08%	±3.15%
800	±2.11%	±2.82%	±3.23%	±3.45%	±3.52%
500	±2.68%	±3.57%	±4.09%	±4.37%	±4.46%
300	±3.46%	±4.61%	±5.28%	±5.65%	±5.76%
100	±6.00%	±8.00%	±9.16%	±9.79%	±10.00%

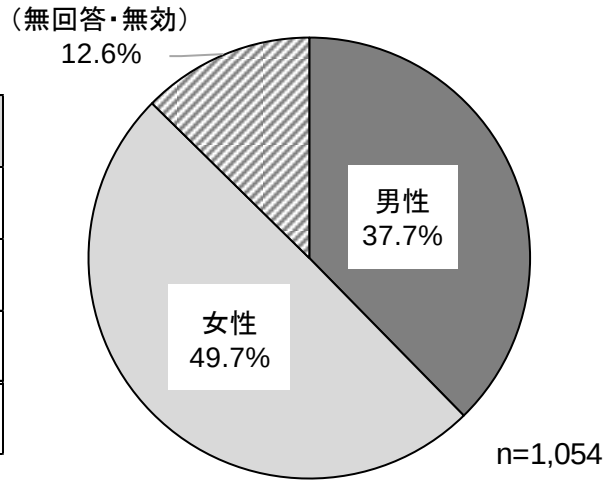
[2] 信頼度とは、同じ調査を実施したときに同じ精度が得られる回数の割合。95%であれば、100 回のうち 95 回は同じ精度が得られる。

Ⅱ．調査回答者の属性

1．性別

回答者の性別は、「女性」のほうが多く、49.7%を占めている。

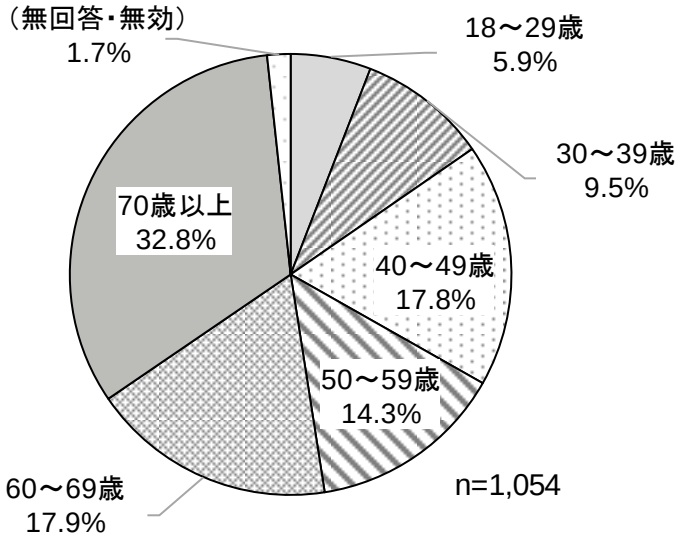
属性	回答数	構成比
男性	397	37.7%
女性	524	49.7%
（無回答・無効）	133	12.6%
合計	1,054	100.0%



2．年齢

回答者の年齢は、「70 歳以上」が最も多く、32.8%を占めている。次いで、「60～69 歳」が 17.9%、「40～49 歳」が 17.8%と続いている。
60 歳以上が過半数を占めている。

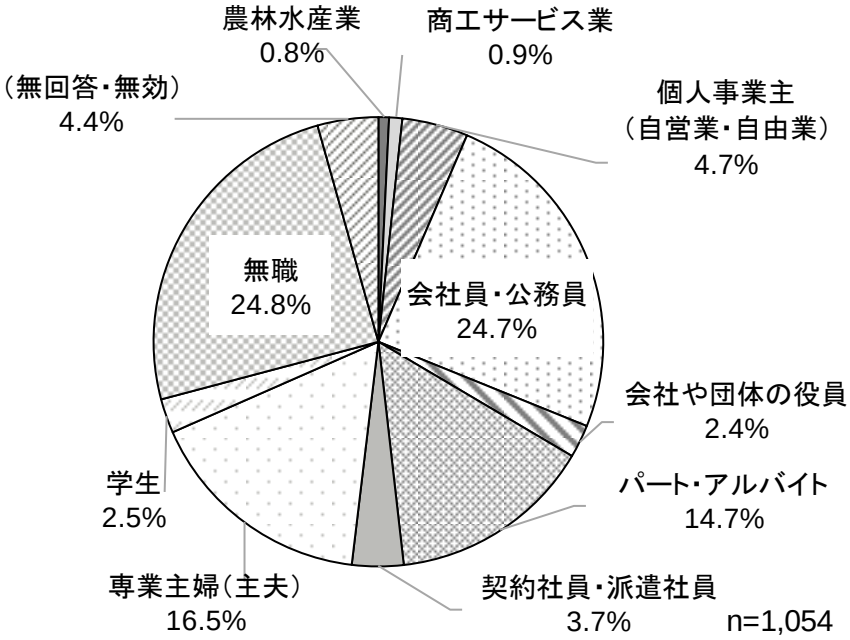
属性	回答数	構成比
18～29歳	62	5.9%
30～39歳	100	9.5%
40～49歳	188	17.8%
50～59歳	151	14.3%
60～69歳	189	17.9%
70歳以上	346	32.8%
（無回答・無効）	18	1.7%
合計	1,054	100.0%



3．職業

回答者の職業は、「無職」が最も多く、24.8%を占めている。次いで、「会社員・公務員」が 24.7%、「専業主婦（主夫）」が 16.5%と続いている。

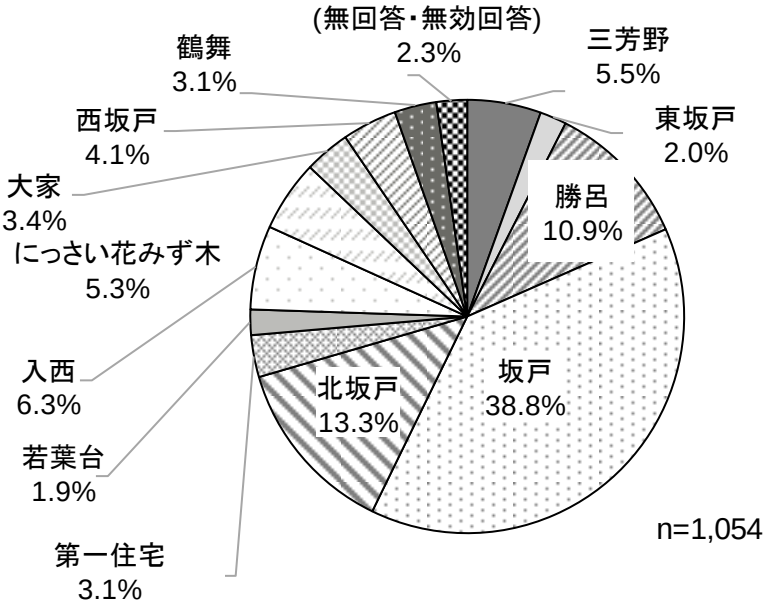
属性	回答数	構成比
農林水産業	8	0.8%
商工サービス業	10	0.9%
個人事業主（自営業・自由業）	50	4.7%
会社員・公務員	260	24.7%
会社や団体の役員	25	2.4%
パート・アルバイト	155	14.7%
契約社員・派遣社員	39	3.7%
専業主婦（主夫）	174	16.5%
学生	26	2.5%
無職	261	24.8%
（無回答・無効）	46	4.4%
合計	1,054	100.0%



4．居住地区

居住地区は、「坂戸」が最も多く、38.8%を占めている。次いで、「北坂戸」が 13.3%、「勝呂」が 10.9%と続いている。

属性	回答数	構成比
三芳野	58	5.5%
東坂戸	21	2.0%
勝呂	115	10.9%
坂戸	409	38.8%
北坂戸	140	13.3%
第一住宅	33	3.1%
若葉台	20	1.9%
入西	66	6.3%
にっさい花みず木	56	5.3%
大家	36	3.4%
西坂戸	43	4.1%
鶴舞	33	3.1%
(無回答・無効回答)	24	2.3%
合計	1,054	100.0%



Ⅲ．調査票と回答

あなたの声をお聞かせください

「坂戸市民意識調査」ご協力のお願い

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、本市では、「笑顔でつなぐ躍動のまち、さかど」を将来の都市像とした「第６次坂戸市総合振興計画」に基づき住みよいまちづくりを進めています。

今回お願いいたしますこの調査は、これまでの施策に対する市民の皆様のご意見をお聞きし、令和４年度以降の次期総合計画策定をはじめ今後の市政運営の貴重な資料として活用させていただくことを目的とするものです。調査の実施にあたり、住民基本台帳から１８歳以上の市民の方３，０００名を無作為に選ばせていただきました。

ご多用のところ恐縮ですが、本調査の趣旨にご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年９月

坂戸市長　石川　清

記入上の注意

1　お送りした**あて名のご本人**がお答えください。氏名は記入しないでください。

2　ご回答いただいた内容は、個人が特定できないように、全て統計的に処理いたします。

3　何らかの事情により、ご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。

4　記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、**令和元年9月23日（月）**までに郵便ポストに投函してください。（**切手は不要です**）

5　インターネットからも回答ができます。
携帯電話等で右の２次元バーコードを読み取るか、
パソコンから以下のアドレスにアクセスしてください。

（２次元バーコード）

（アドレス）https://s-kantan.jp/city-sakado-saitama-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=12580

※回答は、郵送又はインターネットのいずれかで1人1回でお願いします。

6　調査の結果は、「坂戸市ホームページ」などで公表いたします。

7　記入にあたって不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先　〒350-0292　坂戸市千代田1-1-1
坂戸市役所　政策企画課
TEL：049-283-1331(内線132)　FAX：049-282-0039
E-mail：sakado11@city.sakado.lg.jp

◆　住みやすさ、定住意向についてお聞きします。

問１　坂戸市の住み心地はどうですか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	住みやすい	30.6%
２	どちらかといえば住みやすい	51.7%
３	あまり住みやすくない	14.0%
４	住みにくい	1.7%
	(無回答・無効)	2.0%

(問１で３、４を選ばれた方も、お答えください。)

問１－１　坂戸市が住みやすいと感じるのはどんなことですか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

１	通勤・通学の便利さ	19.6%	６	道路事情の良さ	15.2%
２	近所づきあいの良さ	9.6%	７	公共施設の充実	4.7%
３	買い物の便利さ	36.5%	８	商売や事業のしやすさ	0.4%
４	自然環境の良さ	34.9%	９	医療や福祉の充実	7.4%
５	子どもの教育環境の良さ	5.4%	１０	その他	5.1%
				(無回答・無効)	21.0%

(問１で１、２を選ばれた方も、お答えください。)

問１－２　坂戸市が住みにくいと感じるのはどんなことですか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

１	通勤・通学の不便さ	19.0%	６	道路事情の悪さ	19.2%
２	近所づきあいの難しさ	11.9%	７	公共施設が不十分	22.4%
３	買い物の不便さ	20.7%	８	商売や事業のやりにくさ	5.0%
４	自然環境の悪さ	3.8%	９	医療や福祉が不十分	23.8%
５	子どもの教育環境の悪さ	5.0%	１０	その他	6.5%
				(無回答・無効)	17.3%

問２　今後も坂戸市に住んでいたいと思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	ずっと住んでいたい	34.9%	４	できれば移りたい	5.9%
２	当分住んでいたい	31.7%	５	移りたい	1.7%
３	どちらともいえない	24.8%		(無回答・無効)	1.0%

◆　現在と将来のまちのイメージについてお聞きします。

問３　あなたが感じる「坂戸市のイメージ」は何ですか。また、将来の坂戸市に「期待するイメージ」は何ですか。次の中から「現在」、「将来」それぞれ２つずつ選んで、下記欄に数字をご記入ください。

		現在のイメージ	将来のイメージ
１	農林水産業が充実したまち	5.7%	2.3%
２	商工業が充実した産業のまち	6.4%	15.7%
３	観光資源を活用したまち	0.9%	6.4%
４	花や緑に恵まれた自然と調和したまち	49.6%	13.5%
５	医療関連施設が充実したまち	8.3%	28.7%
６	社会福祉(高齢者、障害者、児童など)の充実したまち	6.2%	42.8%
７	子育て支援や教育の充実したまち	7.7%	22.3%
８	歴史や伝統文化があふれるまち	6.4%	3.2%
９	祭りやイベントで賑わうまち	31.9%	6.0%
１０	芸術活動や国際交流が盛んなまち	0.4%	6.5%
１１	スポーツやレクリエーション活動が盛んなまち	10.8%	7.3%
１２	その他	7.4%	2.7%
	(無回答・無効)	24.4%	19.6%

◆　市の取組に対する満足度・重要度についてお聞きします。

問４　　生活環境や市の取組などを５段階で表すとどうなりますか。各項目について、①、②それぞれ１つずつ選んでください。

「①　現在の満足度」・・・現在の生活環境や市の取組についての満足度

「②　今後の重要度」・・・今後、市が進めるべき取組についての重要度

両方ご回答ください

①現在の満足度は 1～5 の中から、
②今後の重要度は A～E の中から、
それぞれ１つずつ選んでください。

		① 現在の満足度						② 今後の重要度					
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	(無回答・無効)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	(無回答・無効)
都市基盤	(1)区画整理などによる市街地整備	4.0	13.6	53.7	16.5	8.0	4.3	20.8	29.6	32.1	6.5	3.9	7.1
	(2)安定給水のための上水道の整備	13.3	23.4	47.4	7.4	4.5	4.0	31.5	24.9	31.5	2.4	4.2	5.6
	(3)下水道・排水の整備	11.7	18.2	42.5	13.1	10.8	3.7	35.7	27.1	25.3	2.5	4.1	5.3
	(4)河川・用水の整備	5.4	15.9	55.6	14.2	3.8	5.0	26.6	28.6	32.6	3.2	3.6	5.4
	(5)道路・道路網・橋の整備	4.2	16.0	46.3	20.9	7.7	4.9	32.2	31.1	24.5	3.4	3.7	5.1
	(6)バス利用環境の整備・充実	2.5	10.1	39.5	28.2	16.8	3.0	32.8	29.6	25.3	4.5	3.5	4.3
	(7)鉄道利用環境の整備・充実	7.5	18.9	48.6	15.3	6.5	3.2	26.3	25.5	35.3	4.1	3.9	4.9
	(8)交通安全施設や体制の充実	3.2	9.2	64.5	14.8	3.7	4.6	25.0	26.9	35.0	4.2	2.9	6.0

両方ご回答ください

①現在の満足度は 1～5 の中から、
②今後の重要度は A～E の中から、
それぞれ１つずつ選んでください。

		① 現在の満足度						② 今後の重要度					
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	（無回答・無効）	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	（無回答・無効）
まちづくり	(9)公園・緑地の整備	5.5	22.1	44.2	19.5	5.5	3.1	16.3	33.1	38.3	4.7	1.7	5.8
	(10)駐車場・駐輪場の整備	3.1	13.0	52.4	21.6	5.7	4.2	16.2	32.7	39.6	4.3	1.9	5.3
	(11)買い物・金融機関など日常生活の便利さの充実	7.2	21.5	36.9	23.2	8.5	2.6	29.9	31.7	26.6	4.3	2.9	4.6
	(12)火葬場・墓地の整備	3.8	9.2	52.5	19.9	9.5	5.1	21.4	27.1	38.6	3.8	2.8	6.2
安全・安心	(13)防犯灯などの防犯施設や体制の強化	5.1	16.5	48.1	20.8	5.5	4.0	33.3	33.8	21.4	3.1	3.9	4.5
	(14)消防・救急施設や体制の強化	5.3	17.9	62.6	8.1	2.5	3.6	33.6	29.1	26.5	2.4	3.5	4.9
	(15)地震や風水害などの災害対策や体制の充実	3.1	10.6	64.5	14.1	3.4	4.2	42.2	27.3	20.0	1.3	4.7	4.4
	(16)消費生活者保護の充実	1.7	6.5	72.1	11.9	3.0	4.8	20.6	29.5	38.8	3.1	2.7	5.3
	(17)市民相談の充実	2.7	8.2	74.0	7.9	3.1	4.2	16.6	26.0	47.7	2.9	1.7	5.0
環境	(18)緑化・自然保護の推進	4.8	17.6	61.8	9.0	2.4	4.4	17.5	29.0	43.6	3.2	2.3	4.4
	(19)ごみ収集・処理対策	9.9	28.8	44.4	9.7	4.6	2.6	28.0	31.9	31.3	2.3	2.7	3.9
	(20)騒音などの公害防止体制の強化	4.1	12.1	68.0	8.3	3.0	4.5	17.5	25.9	47.0	2.8	2.3	4.6

両方ご回答ください

①現在の満足度は 1～5 の中から、
②今後の重要度は A～E の中から、
それぞれ１つずつ選んでください。

		① 現在の満足度						② 今後の重要度					
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	(無回答・無効)	重要	やや重要	普通	あまり重要でな	重要でない	(無回答・無効)
産業・経済・雇用・労働	(21)農業の振興	1.3	7.5	73.3	8.6	2.3	6.9	13.1	26.5	46.5	3.3	2.8	7.9
	(22)商業の振興	0.9	7.0	58.3	21.2	5.8	6.8	18.9	35.0	32.7	3.7	1.8	7.9
	(23)企業・工業の誘致	1.3	8.6	59.6	18.6	4.8	7.0	22.7	28.3	34.8	4.5	2.3	7.5
	(24)中小企業の振興	0.7	4.5	68.5	15.9	2.8	7.6	18.1	28.6	39.9	2.8	2.3	8.3
	(25)観光の振興	1.8	5.9	58.3	18.8	8.2	7.0	14.7	25.8	42.4	6.0	3.1	8.0
	(26)雇用・労働環境の充実	0.9	4.6	63.3	19.3	5.0	7.0	24.9	31.0	30.7	3.1	2.8	7.4
	(27)勤労女性センターの施設や活動内容の充実	1.7	5.8	68.8	12.9	4.0	6.8	13.4	24.3	49.1	3.3	2.1	7.8
健康・保健・医療・福祉	(28)健康診査・健康増進などの保健予防体制の充実	5.6	19.7	57.7	9.6	2.7	4.7	27.5	30.6	29.6	2.7	3.0	6.5
	(29)スポーツ・レクリエーション施設や活動内容の充実	2.8	13.2	62.7	12.0	3.1	6.1	13.0	27.8	45.5	4.4	1.9	7.4
	(30)医療機関・医療体制の充実	3.9	14.9	50.8	19.8	5.7	4.9	40.9	30.6	16.4	2.1	4.3	5.7
	(31)休日・夜間診療体制の充実	3.6	11.4	53.3	20.0	5.8	5.9	37.4	31.9	18.9	2.2	3.9	5.8
	(32)高齢者の福祉・介護サービスのための施設や体制の充実	2.8	7.8	60.3	18.6	5.0	5.5	39.1	28.9	20.7	2.5	3.3	5.5
	(33)保育園など児童福祉のための施設や体制の充実	2.1	7.8	65.7	13.2	3.8	7.5	27.5	30.6	28.8	2.8	3.1	7.2
	(34)ひとり親家庭支援のための施設や体制の充実	1.5	4.6	70.0	12.1	3.7	8.0	24.2	28.5	34.2	3.0	3.1	7.0
	(35)障害者福祉のための施設や体制の充実	1.5	4.6	68.9	13.4	4.6	7.0	26.8	29.4	32.3	2.6	2.5	6.5

両方ご回答ください

①現在の満足度は 1～5 の中から、
②今後の重要度は A～E の中から、
それぞれ１つずつ選んでください。

		① 現在の満足度						② 今後の重要度					
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	（無回答・無効）	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	（無回答・無効）
健康・保健・医療・福祉	(36)健康づくりの支援および環境整備	2.4	10.9	71.4	8.6	2.2	4.5	19.5	31.2	39.3	2.8	2.0	5.1
	(37)地域福祉活動および民間福祉活動の推進	1.6	6.2	77.0	8.8	1.0	5.3	13.9	28.0	47.2	3.4	1.6	5.8
	(38)男女共同参画の環境整備	1.3	3.6	82.2	5.9	1.5	5.5	9.4	21.1	56.7	4.4	2.2	6.3
教育・文化	(39)幼稚園の施設や教育内容の充実	2.3	10.1	69.9	8.4	2.0	7.3	20.2	26.9	41.1	2.6	2.5	6.8
	(40)小・中学校の施設や教育内容の充実	2.8	11.7	65.1	9.1	4.0	7.4	28.2	27.7	32.1	1.9	2.9	7.2
	(41)青少年の健全育成のための環境づくり	1.3	6.0	73.7	9.5	1.9	7.6	20.3	27.7	40.6	2.8	1.7	6.9
	(42)社会教育活動・文化サークル活動の支援	1.3	7.0	76.4	7.1	1.0	7.1	8.6	26.1	52.9	3.7	1.6	7.0
	(43)図書館の施設やサービスの充実	3.6	13.3	60.7	13.3	3.6	5.5	15.1	28.0	45.2	3.4	2.4	6.0
	(44)公民館の施設や活動内容の充実	3.4	12.2	65.0	11.6	2.2	5.6	11.9	26.2	49.6	5.3	1.3	5.7
	(45)文化会館などの文化施設や文化活動の内容の充実	3.0	10.3	66.7	12.0	2.1	5.8	10.7	27.0	49.9	4.9	1.3	6.1
	(46)文化財保護の推進	1.5	6.5	79.1	4.6	0.9	7.3	8.8	21.2	56.5	3.9	2.0	7.6
	(47)生涯学習の推進	1.6	7.2	76.0	7.4	1.2	6.5	9.9	25.1	52.2	4.4	2.0	6.5
	(48)国際交流・都市交流の推進	1.2	4.9	75.4	9.0	2.6	6.8	10.3	21.4	52.1	5.3	3.9	6.9
	(49)平和都市宣言(昭和 61 年)にふさわしい平和意識の醸成	1.8	6.2	73.2	9.6	2.0	7.2	12.4	20.5	52.8	3.6	3.4	7.3

両方ご回答ください

①現在の満足度は 1～5 の中から、
②今後の重要度は A～E の中から、
それぞれ１つずつ選んでください。

		① 現在の満足度						② 今後の重要度					
		満足	まあ満足	普通	やや不満	不満	(無回答・無効)	重要	やや重要	普通	あまり重要でない	重要でない	(無回答・無効)
地域・市民参加	(50)自治会・女性会などの住民交流を図る団体の支援	1.9	6.8	75.0	9.8	2.0	4.5	9.1	23.7	52.2	6.2	2.9	5.9
	(51)地域の連帯感の推進	1.8	7.0	70.9	12.6	2.8	4.9	11.6	29.7	44.7	4.5	3.1	6.5
	(52)市民参加の促進	1.8	6.7	74.5	9.9	1.8	5.3	9.2	24.9	51.6	5.4	2.8	6.2
	(53)市民活動の支援	1.2	6.8	75.4	9.1	1.8	5.6	10.2	24.7	51.1	5.2	2.3	6.5
自治体経営	(54)人権教育・啓発の推進	1.3	4.2	80.2	6.9	1.2	6.2	10.4	20.9	54.8	4.3	2.5	7.1
	(55)行政運営の効率化・地方分権の推進	1.3	5.9	73.7	9.8	2.1	7.2	13.0	24.6	49.6	3.6	1.7	7.5
	(56)近隣市町との連携による広域行政の推進	1.6	8.6	70.8	10.2	2.8	6.0	14.9	29.5	43.1	3.5	2.3	6.7
	(57)市政情報化の推進	2.1	7.9	72.6	9.2	2.3	6.0	14.8	28.6	44.5	3.3	1.9	6.9

◆　行政経営についてお聞きします。

問５　市からの情報は主に何によって知りますか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

１	広報さかど	87.5%
２	「広報さかど」以外の市の刊行物	4.0%
３	坂戸市のホームページ	10.9%
４	坂戸市のモバイルサイト	1.0%
５	坂戸市からのメールマガジン(防災・防犯情報)	4.4%
６	ソーシャルメディア公式アカウント(フェイスブック・ツイッター)	1.0%
７	坂戸市役所の窓口から直接	1.9%
８	知人・友人	12.0%
９	公共施設におけるポスターやチラシ	9.6%
１０	新聞・テレビ・ラジオ	4.8%
１１	区・自治会の回覧・掲示板	35.2%
１２	特に情報は得ていない	8.9%
１３	その他	0.6%
	(無回答・無効)	1.8%

問６　行政のサービスは市民の皆様の税金や利用料でまかなわれています。行政サービスとその負担について、今後どのようにすべきだと思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	市民全体の負担を増やして、行政サービスを充実させていくべきである	4.8%
２	行政サービスによって特別の利益を受ける人(利用する人)の負担を増やすべきである	10.4%
３	負担が増えるのであれば、サービスの充実は必要ない	5.6%
４	今のままの負担とサービスでよい	12.8%
５	行政サービスを見直し、市民の負担を減らしていくべきである	18.2%
６	利用状況などバランスを見て対応していくべきである	40.9%
７	その他	1.5%
	(無回答・無効)	5.7%

◆　人権についてお聞きします。

問７　あなたは日常生活の中で、あなたの人権は尊重されていると思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	そう思う	26.3%
２	どちらかといえばそう思う	43.7%
３	どちらかといえばそう思わない	5.8%
４	そう思わない	4.9%
５	わからない	17.6%
	(無回答・無効)	1.6%

◆　市民参加についてお聞きします。

問８　あなたは、坂戸市政に関心がありますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	大いに関心がある	問９へ	10.9%
２	ある程度は関心がある	問９へ	58.3%
３	あまり関心がない	問８－１へ	25.2%
４	全く関心がない	問８－１へ	3.4%
	(無回答・無効)		2.1%

問８－１　その理由は何ですか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	自分の生活に直接関係がないから	19.2%
２	忙しくて考える暇がないから	25.2%
３	むずかしくてよくわからないから	29.8%
４	必要な情報が得られないから	10.6%
５	定住する気持ちがないから	8.6%
６	その他	3.3%
	(無回答・無効)	3.3%

◆　防災についてお聞きします。

問９　ご家庭または個人で取り組まれている防災対策について、あてはまるものはありますか。次の中から**あてはまるものをすべて**選んで〇で囲んでください。

１	３日分以上の水・食料の備蓄をしている	35.8%
２	自宅の家具を固定している	26.4%
３	災害用伝言ダイヤル 171 を体験したことがある	5.3%
４	「さかろんメール」に登録している	7.4%
５	坂戸市防災マップ(平成 29 年発行)、マイタイムライン冊子(令和元年発行)を、自宅の手に取れる場所に保管している	32.6%
６	災害時の避難先(避難場所や避難所)を把握している	58.8%
７	自宅が洪水浸水想定区域内(外)であることを把握している	37.5%
８	その他	1.3%
９	特にしていない	19.1%
	(無回答・無効)	2.5%

◆　防犯についてお聞きします。

問１０　あなたは、自主的な防犯対策をしていますか。次の中から**あてはまるものをすべて**選んで〇で囲んでください。

１	振り込め詐欺対策(留守番電話の設定など)	45.8%
２	住宅侵入盗(空き巣)対策(センサーライト、防犯カメラの設置など)	14.0%
３	自転車盗難対策(２つカギをかけるなど)	28.4%
４	ひったくり、路上強盗対策(防犯カバーの使用など)	12.3%
５	その他	2.6%
６	特にしていない	33.0%
	(無回答・無効)	2.0%

◆　交通安全についてお聞きします。

問１１　日ごろ行っている交通安全に関する取組はありますか。次の中から**あてはまるものをすべて**選んで○で囲んでください。

１	夜間に外出する際は、反射材を身につけている	12.5%
２	自転車乗車時にヘルメットを着用している	3.0%
３	車に同乗する際は、後部座席でもシートベルトをしている	45.5%
４	車を運転するときは、早めにライトを点けている	63.1%
５	車を運転するときは、横断歩道では歩行者優先を意識している	60.9%
６	その他	4.4%
７	特にしていない	7.9%
	(無回答・無効)	3.2%

◆　子育て施策についてお聞きします。

問１２　坂戸市は、子育てしやすい環境だと思いますか。次の中から**１つだけ**選んで○で囲んでください。

１	とてもそう思う	3.7%	３	あまり思わない	30.8%
２	そう思う	53.4%	４	全く思わない	2.1%
				(無回答・無効)	10.0%

問１３　子育てのしやすいまちにするためには、どのような施策が必要だと思いますか。次の中から**３つまで**選んで○で囲んでください。

１	子育てに配慮した母親や父親の就労環境の整備	29.6%
２	保育園の増設や保育サービスの充実	37.0%
３	子ども(特に乳幼児)の医療機関の充実	20.9%
４	保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減	40.1%
５	子育てに関する相談や情報取得の窓口の充実	13.8%
６	ユニバーサルデザイン(※)を取り入れた子育てのしやすい生活環境の整備	9.1%
７	子育て支援活動を行っている団体や人材の育成	10.7%
８	公園・児童センターなど子どもの安全な遊び場の整備	33.5%
９	防犯意識が高く治安の良い地域社会づくり	28.4%
１０	子育てを理解しサポートし合う地域社会づくり	19.8%
１１	その他	2.7%
	(無回答・無効)	9.6%

※ユニバーサルデザイン：「すべての人のためのデザイン」を意味しており、年齢・性別・障害の有無などにかかわらず、誰もが利用しやすいように都市環境や生活環境をデザインする考え方。

◆　高齢者施策についてお聞きします。

問１４　高齢社会においてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から**２つまで**選んで○で囲んでください。

１	健康に気をつけて、日ごろから介護予防に心がける	54.6%
２	自分でできることは、なるべく自分でする	50.0%
３	家族でできることは、なるべく家族でする	12.2%
４	隣近所など地域社会でお互いに助け合う	23.4%
５	就労する機会があれば就労する	19.6%
６	行政サービスを適度に利用する	28.4%
７	その他	0.8%
	(無回答・無効)	2.8%

問１５　高齢社会への対応として、市に何を望みますか。次の中から**２つまで**選んで○で囲んでください。

１	一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が、総合的に生活相談などができる窓口の充実	31.1%
２	シルバー人材センターなど、高齢者の働く場所や機会の提供	24.9%
３	高齢者が活躍できる組織や環境の整備	17.3%
４	生涯学習講座の充実	3.7%
５	病気の予防、健康保持のための保健・医療の充実	28.0%
６	介護保険サービスの充実	26.9%
７	高齢者などができる限り自宅で暮らしていくために手助けとなるサービスの充実	42.7%
８	希望した場所で最期が迎えられる(看取りができる)環境の整備	14.0%
９	その他	1.2%
	(無回答・無効)	2.3%

◆　地域コミュニティについてお聞きします。

問１６　自治会や町内会での活動(地域コミュニティ活動)にどの程度参加していますか。次の中から**１つだけ**選んで○で囲んでください。

１	日常的に参加している	18.4%	４	参加していない	21.5%
２	ときどき参加している	31.1%	５	自治会や町内会に加入していない	10.2%
３	あまり参加していない	17.3%		(無回答・無効)	1.4%

問１７　隣近所(歩いて行ける程度の範囲)の住民の方々とどの程度交流していますか。次の中から**１つだけ**選んで○で囲んでください。

１	日常的に交流している	24.1%	３	あまり交流していない	27.1%
２	ときどき交流している	37.4%	４	全く交流していない	10.2%
				(無回答・無効)	1.1%

◆　教育についてお聞きします。

問１８　小・中学校の教育において、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。次の中から**２つまで**選んで○で囲んでください。

１	学校施設の整備(校舎や体育館など)	14.0%
２	不登校や非行・いじめなど、子どもの問題への対応	55.9%
３	特別な配慮が必要な子どもへの支援	11.1%
４	一人一人の学力や興味に応じた指導	21.9%
５	文化活動やスポーツ活動の充実	7.9%
６	心の教育の充実(道徳や体験活動など)	32.1%
７	将来の進路や職業について考えさせる指導	14.3%
８	英語教育や国際理解等を重視した教育	13.3%
９	ICT(情報通信技術)を活用した教育	4.7%
１０	地域の人による学校生活への支援	4.5%
１１	その他	1.8%
	(無回答・無効)	6.3%

◆　生涯学習・スポーツについてお聞きします。

問１９　市民の生涯学習やスポーツを推進するために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。次の中から**２つまで**選んで○で囲んでください。

１	生涯学習やスポーツに関する情報提供の充実	20.0%
２	市民ニーズに合った講座や教室の開催	23.1%
３	公民館、体育館等の施設予約の利便性の向上	15.8%
４	図書館等の蔵書(本、DVD 等)の充実	16.8%
５	気軽に立ち寄ることができる学習の場の充実	27.8%
６	グループやサークルでの学習活動のための場(公民館等)の充実	8.2%
７	学習した成果を発表する場(小ホール、ギャラリー等)の充実	2.1%
８	コンサートや文化講演などを開催できる場所(大ホール等)の充実	9.6%
９	好きな時に体を動かせる運動施設(公園や遊歩道等)の充実	47.1%
１０	グループやサークルでの体育活動のための場(体育館や広場等)の充実	5.3%
１１	その他	1.5%
	(無回答・無効)	5.7%

◆　環境施策についてお聞きします。

問２０　環境に配慮した取組(節電、自然や河川の保全など)を行っていますか。次の中から**１つだけ**選んで○で囲んでください。

１	日常的に行っている	27.7%	３	あまり行っていない	25.5%
２	ときどき行っている	37.8%	４	全く行っていない	6.6%
				(無回答・無効)	2.4%

問２１　自然環境の保全や資源の再利用などを促進するために、坂戸市はどのようなことに力を入れていくことが望ましいと思いますか。次の中から３つまで選んで○で囲んでください。

１	環境問題に取り組んでいる市民団体や消費者団体を援助・育成する	23.4%
２	事業者に対し、製品の再生・再利用のシステムの確立を要請する	29.8%
３	環境問題などに関するセミナーやイベントなどを積極的に開催する	11.5%
４	自然環境の保全や資源の再利用に関する情報提供を行う	27.5%
５	坂戸市が提唱している４Ｒ(※)を啓発・推進する	32.1%
６	市が率先して省資源、資源の再利用、エコ商品の購入などを行う	23.3%
７	学校の授業を利用して、環境教育や消費者教育を充実させる	27.4%
８	市内の自然環境や大気、水質、騒音等の状況を調査し、公開する	23.0%
９	自家用車を使わずに、公共交通の利用を促進する	11.0%
１０	ごみ等の不法投棄などの行為に対して、監視・指導を行う	34.2%
１１	その他	1.6%
	(無回答・無効)	5.2%

※ 4R：坂戸市が推進するごみ問題に対する合言葉、Refuse ﾘﾌｭｰｽﾞ(断る)、Reduce ﾘﾃﾞｭｰｽ(減らす)、Reuse ﾘﾕｰｽ(再利用する)、Recycle ﾘｻｲｸﾙ(再資源化する)の頭文字をとったもの

◆　市内交通についてお聞きします。

問２２　市内公共交通機関(電車・バス(市民バスは除く))は利用しやすいと思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	とてもそう思う	4.1%	３	あまり思わない	44.1%
２	そう思う	35.8%	４	全く思わない	13.6%
				(無回答・無効)	2.5%

問２３　この１年間に市民バス(さかっちバス・さかっちワゴン)を利用したことがありますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

１	ある	15.8%
２	ない	82.4%
	(無回答・無効)	1.8%

◆　都市基盤についてお聞きします。

問２４　坂戸市の都市基盤を充実させるために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。次の中から**２つまで**選んで○で囲んでください。

１	道路網の整備	22.5%	７	工業施設の整備	5.7%
２	公共交通の整備	23.5%	８	公共施設の整備	14.5%
３	上下水道の整備	16.3%	９	福祉施設の整備	20.6%
４	計画的な市街地の形成	17.4%	１０	景観の保全・再生・形成	8.6%
５	駅前地区の整備	27.9%	１１	その他	1.9%
６	商業施設の整備	23.1%		(無回答・無効)	4.4%

◆　あなた自身のことについてお聞きします。

(1)性別	１　男性　37.7%	２　女性　49.7%	無回答・無効　12.6%
(2)年齢	１　１８、１９歳　0.9% ２　２０～２９歳　5.0% ３　３０～３９歳　9.5%	４　４０～４９歳　17.8% ５　５０～５９歳　14.3% ６　６０～６９歳　17.9%	７　７０歳以上　32.8% (無回答・無効)　1.7%
(3)ご職業	１　農林水産業　0.8% ２　商工サービス業　0.9% ３　個人事業主(自営業・自由業)　4.7% ４　会社員・公務員　24.7% ５　会社や団体の役員　2.4%	６　パート・アルバイト　14.7% ７　契約社員・派遣社員　3.7% ８　専業主婦(主夫)　16.5% ９　学生　2.5% １０　無職　24.8%	(無回答・無効)　4.3%

(4)お住まいの地区

(該当する地域名を○で囲んでください。)

地域名	地域の区分
１　三芳野　5.5%	紺屋、中小坂、横沼、小沼、青木
２　東坂戸　2.0%	東坂戸一丁目・二丁目
３　勝呂　10.9%	石井、島田、赤尾、塚越、戸宮、栄
４　坂戸　38.8%	日の出町、本町、仲町、元町、花影町、三光町、中富町、泉町、泉町二丁目・三丁目、緑町、南町、鎌倉町、山田町、八幡一丁目・二丁目、関間一丁目～四丁目、千代田一丁目～三丁目、千代田五丁目、坂戸、浅羽、浅羽野一丁目～三丁目、粟生田、上吉田、片柳、片柳新田
５　北坂戸　13.3%	芦山町、薬師町、溝端町、末広町、伊豆の山町
６　第一住宅　3.1%	清水町、柳町
７　若葉台　1.9%	千代田四丁目
８　入西　6.3%	新堀、堀込、小山、善能寺、竹之内、長岡、北浅羽、今西、金田、沢木、東和田、新ケ谷、戸口、中里、塚崎、北峰、北大塚
９　にっさい花みず木　5.3%	にっさい花みず木一丁目～八丁目
１０　大家　3.4%	森戸、多和目、四日市場、厚川、萱方、欠ノ上、成願寺
１１　西坂戸　4.1%	けやき台、西坂戸一丁目～五丁目
１２　鶴舞　3.1%	鶴舞一丁目～四丁目
(無回答・無効)　2.3%	

◆　今後の坂戸市のまちづくりに関して、ご意見があれば、ご自由にお書きください。

お忙しいところ多数の質問にお答えいただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒（切手不要）に入れて**9月23日（月）**までに郵便ポストに投函してください。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

Ⅳ．回答結果分析

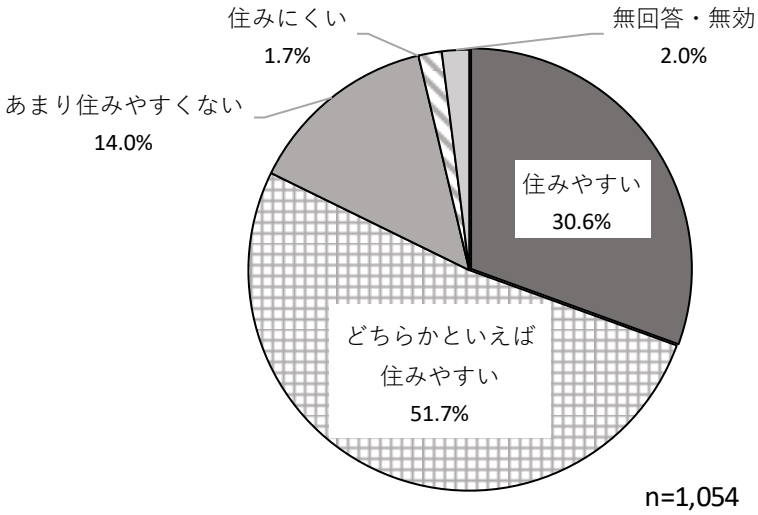
１．住みやすさ、定住意向

１）坂戸市の住み心地

問１	坂戸市の住み心地はどうですか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

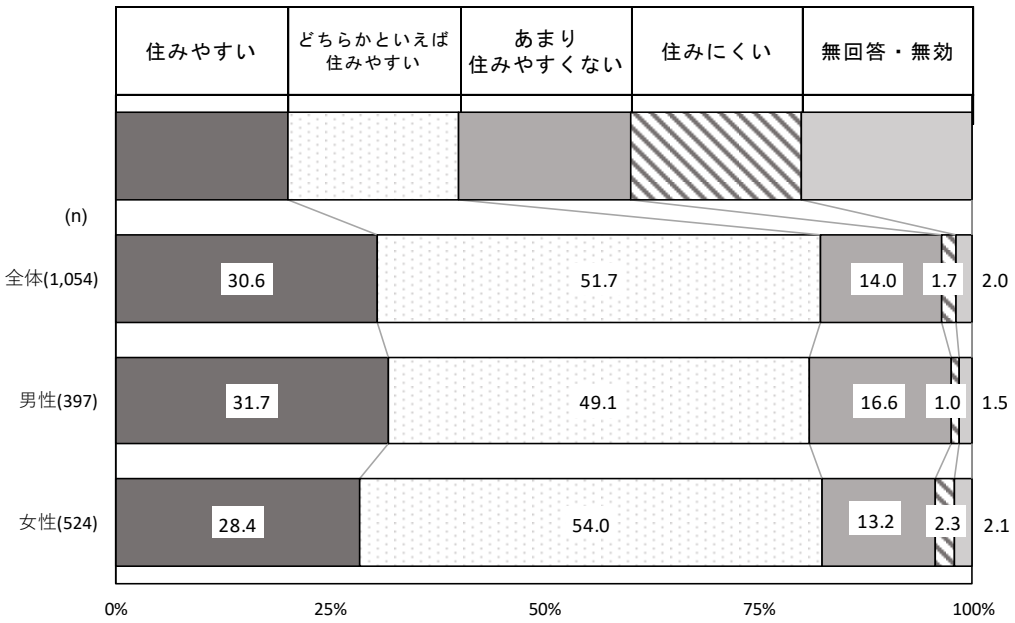
住み心地は、「どちらかといえば住みやすい」が最も多く、51.7%を占めている。次いで、「住みやすい」が 30.6%、「あまり住みやすくない」が 14.0%と続いている。

「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人は 82.3%で、市民の８割以上の人が住みやすいと感じている。



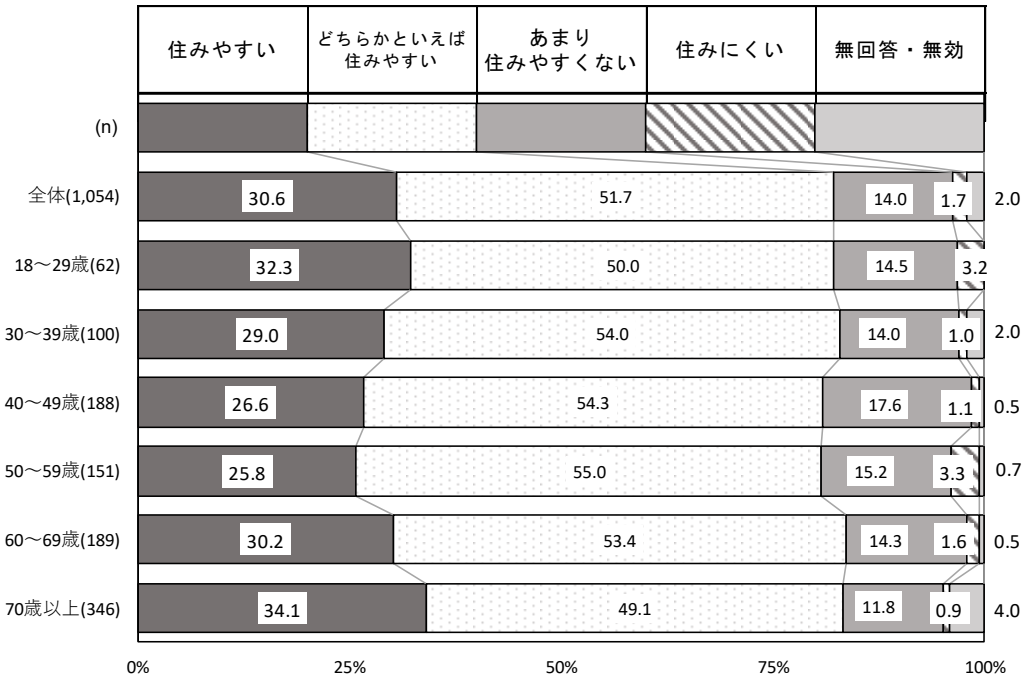
【性別】

男女ともに「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人は８割を超えており、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

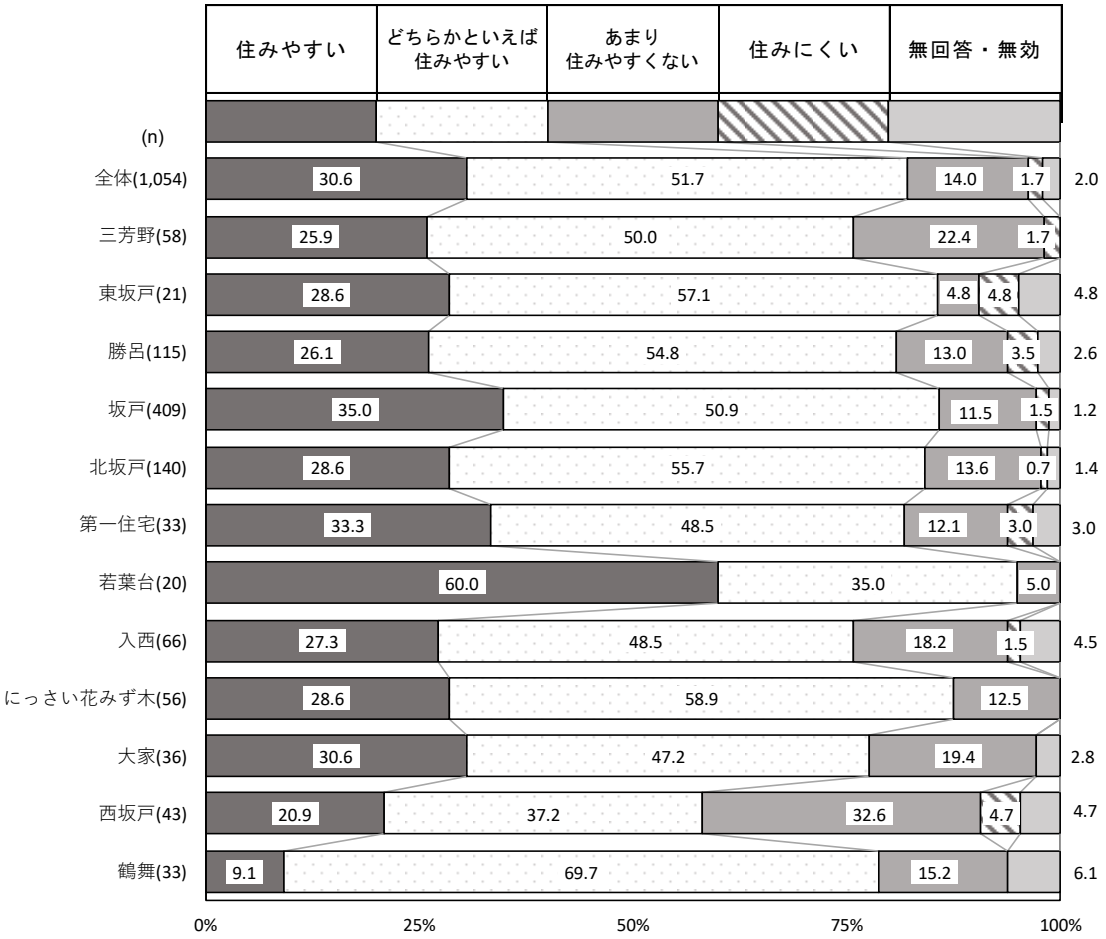
どの世代も「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人は８割を超えており、全体と同様の傾向である。



【居住地区別】

若葉台は「住みやすい」が全体と比べて 29.4 ポイント多くなっている一方で、鶴舞は全体と比べて 21.5 ポイント少なくなっている。

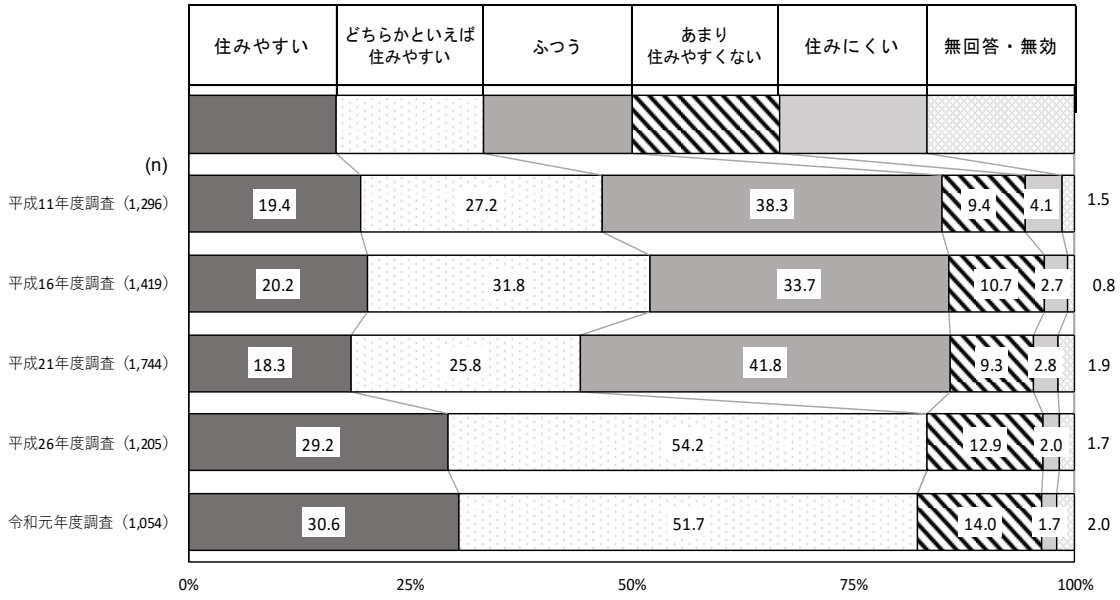
西坂戸は「あまり住みやすくない」が全体と比べて 18.6 ポイント多くなっている。



【過年度比較】

平成 26 年度と比較して「住みやすい」または「どちらかといえば住みやすい」と回答した人は 1.1 ポイント低下したが、依然として 8 割超である。

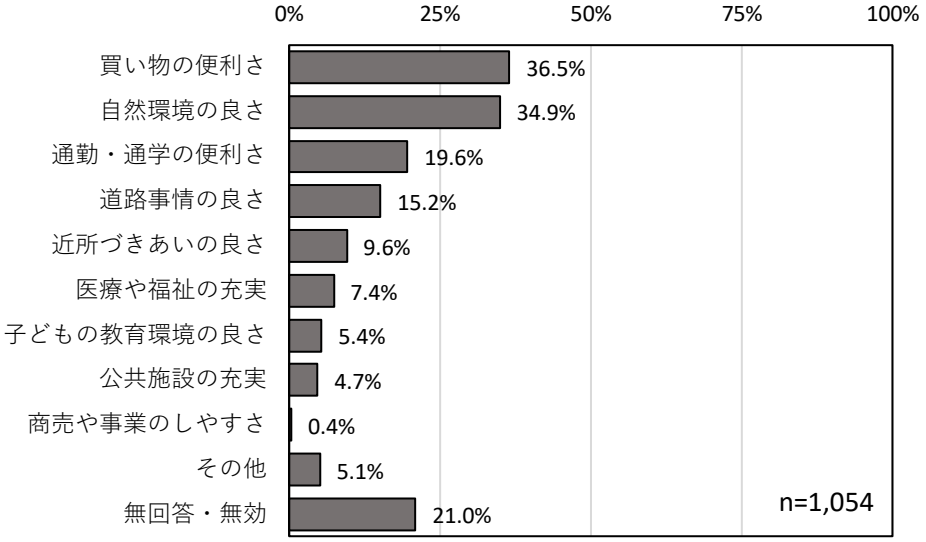
各選択肢の回答率を比較しても大きな変化はみられない。



２）坂戸市が住みよい理由

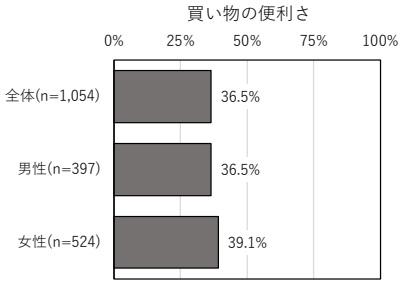
問１-１	坂戸市が住みやすいと感じるのはどんなことですか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

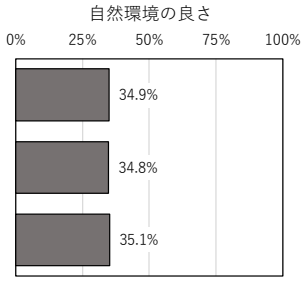
住みよい理由は、「買い物の便利さ」が最も多く、36.5%を占めている。次いで、「自然環境の良さ」が 34.9%、「通勤・通学の便利さ」が 19.6%と続いている。

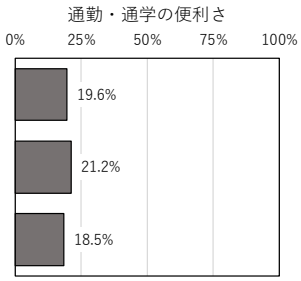


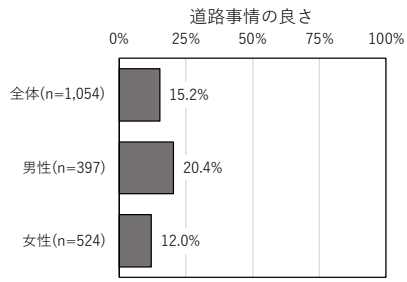
【性別】（上位８項目）

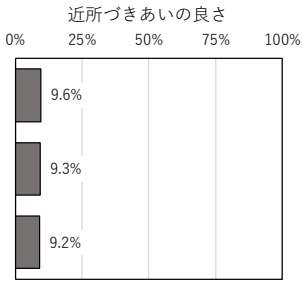
男女ともに、「買い物の便利さ」、「自然環境の良さ」、「通勤・通学の便利さ」の回答が多く、全体と同様の傾向である。

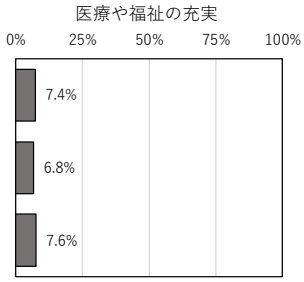


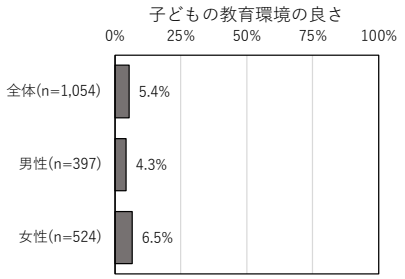


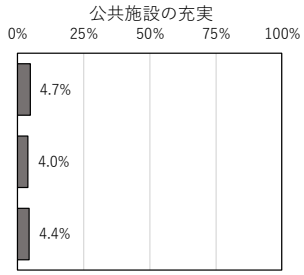








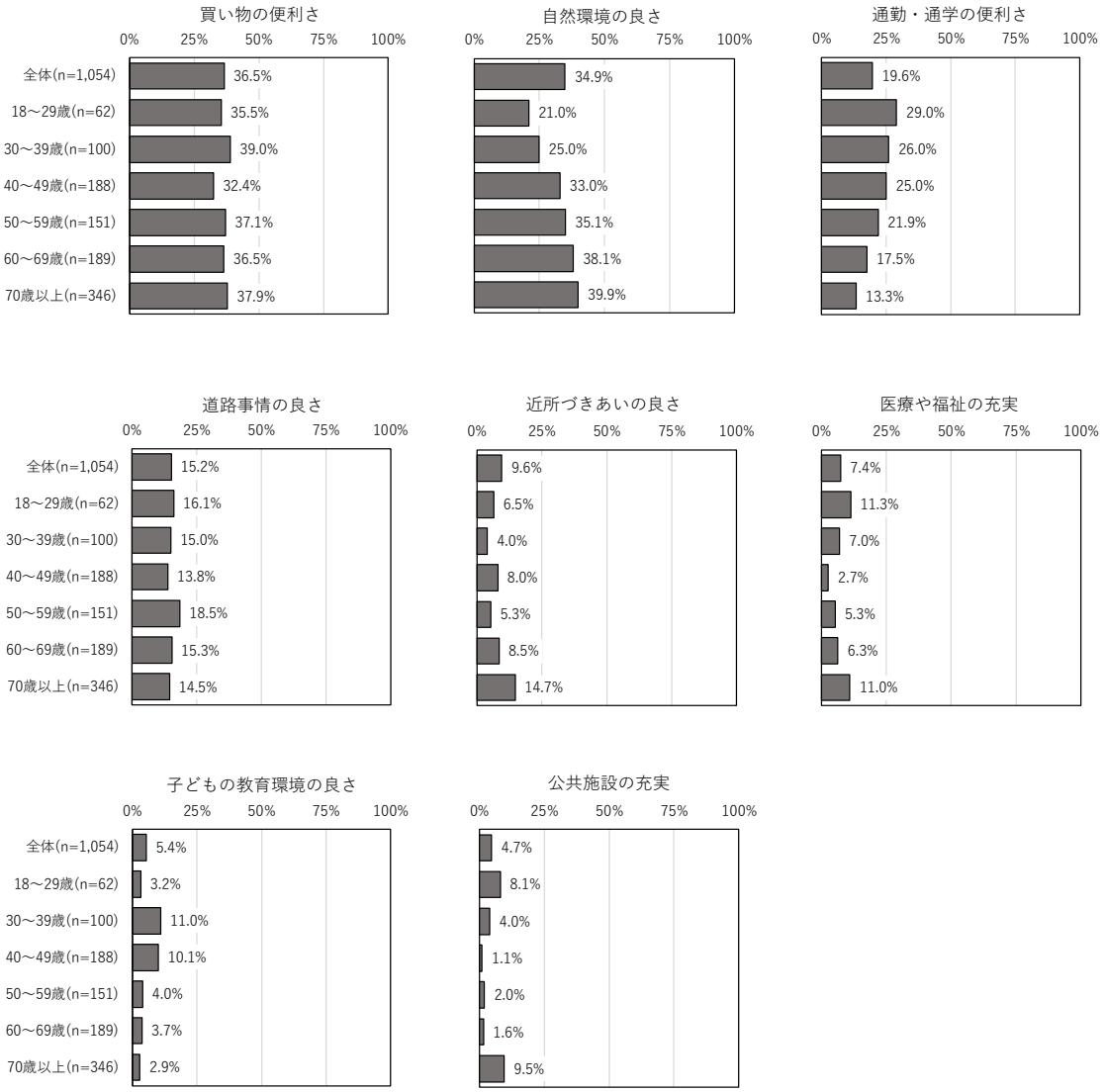




【年齢別】（上位８項目）

18～29 歳は「自然環境の良さ」が全体と比べて 13.9 ポイント少なくなっている。

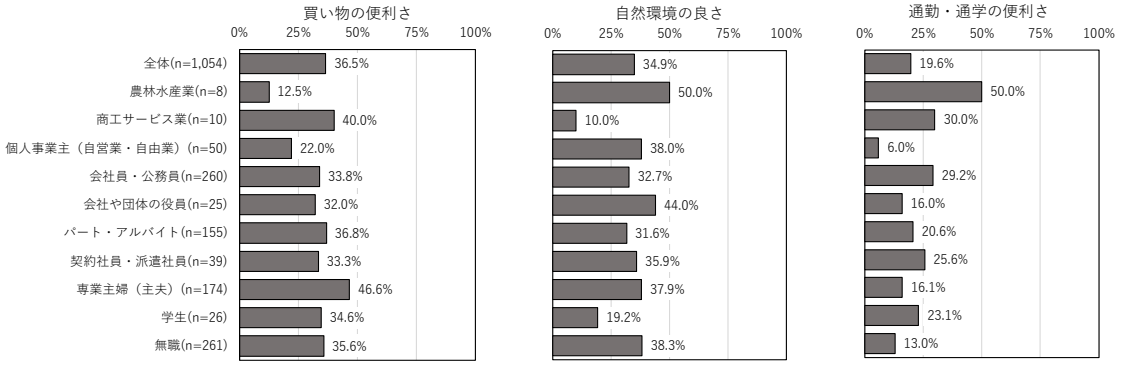
18～29 歳は「通勤・通学の便利さ」が全体と比べて 9.4 ポイント多くなっている。

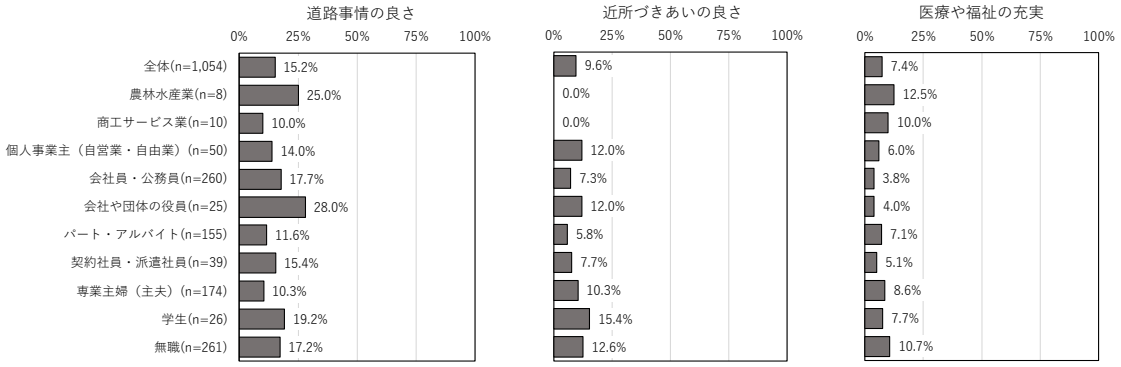


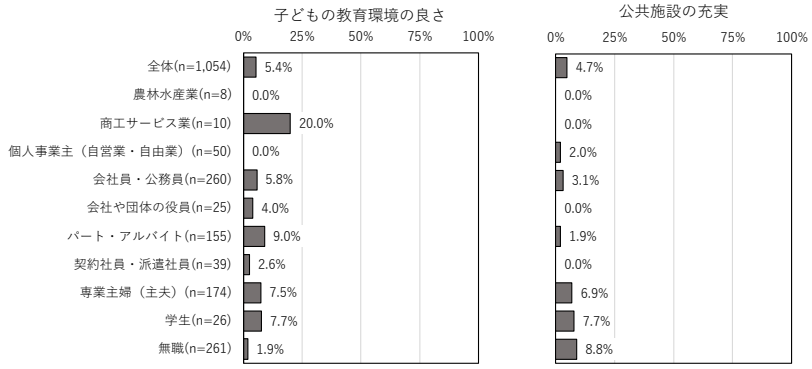
【職業別】（上位８項目）

農林水産業は「通勤・通学の便利さ」が全体と比べて 30.4 ポイント多くなっている。また、「買い物の便利さ」が全体と比べて 24.0 ポイント少なくなっている。

商工サービス業は「自然環境の良さ」が全体と比べて 24.9 ポイント少なくなっている。





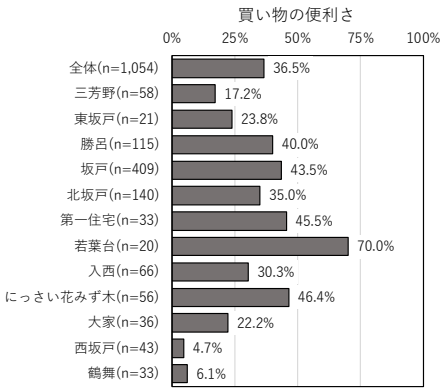


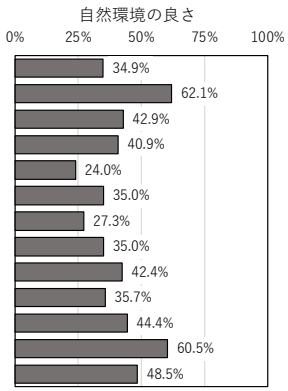
【居住地区別】（上位８項目）

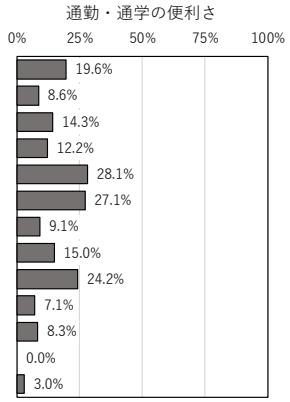
若葉台は「買い物の便利さ」が全体と比べて 33.5 ポイント多くなっている一方で、西坂戸は 31.8 ポイント少なくなっている。

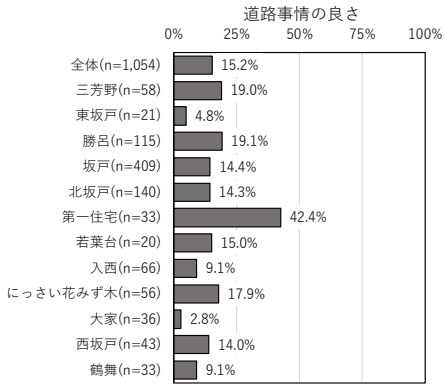
三芳野は「自然環境の良さ」が全体と比べて 27.2 ポイント多くなっている。

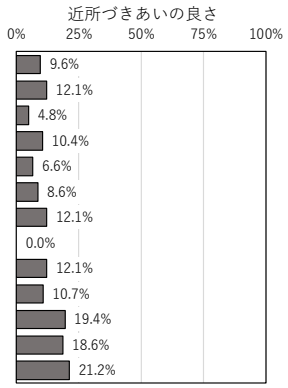
第一住宅は「道路事情の良さ」が全体と比べて 27.2 ポイント多くなっている。

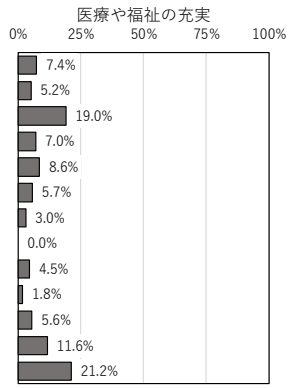


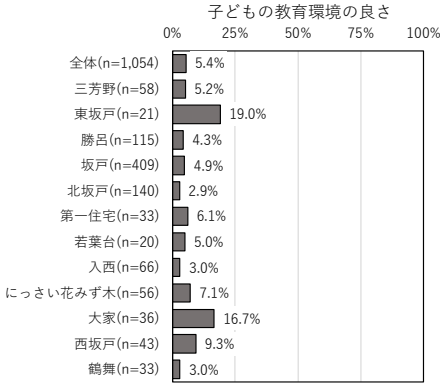


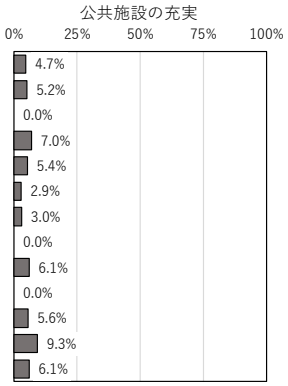








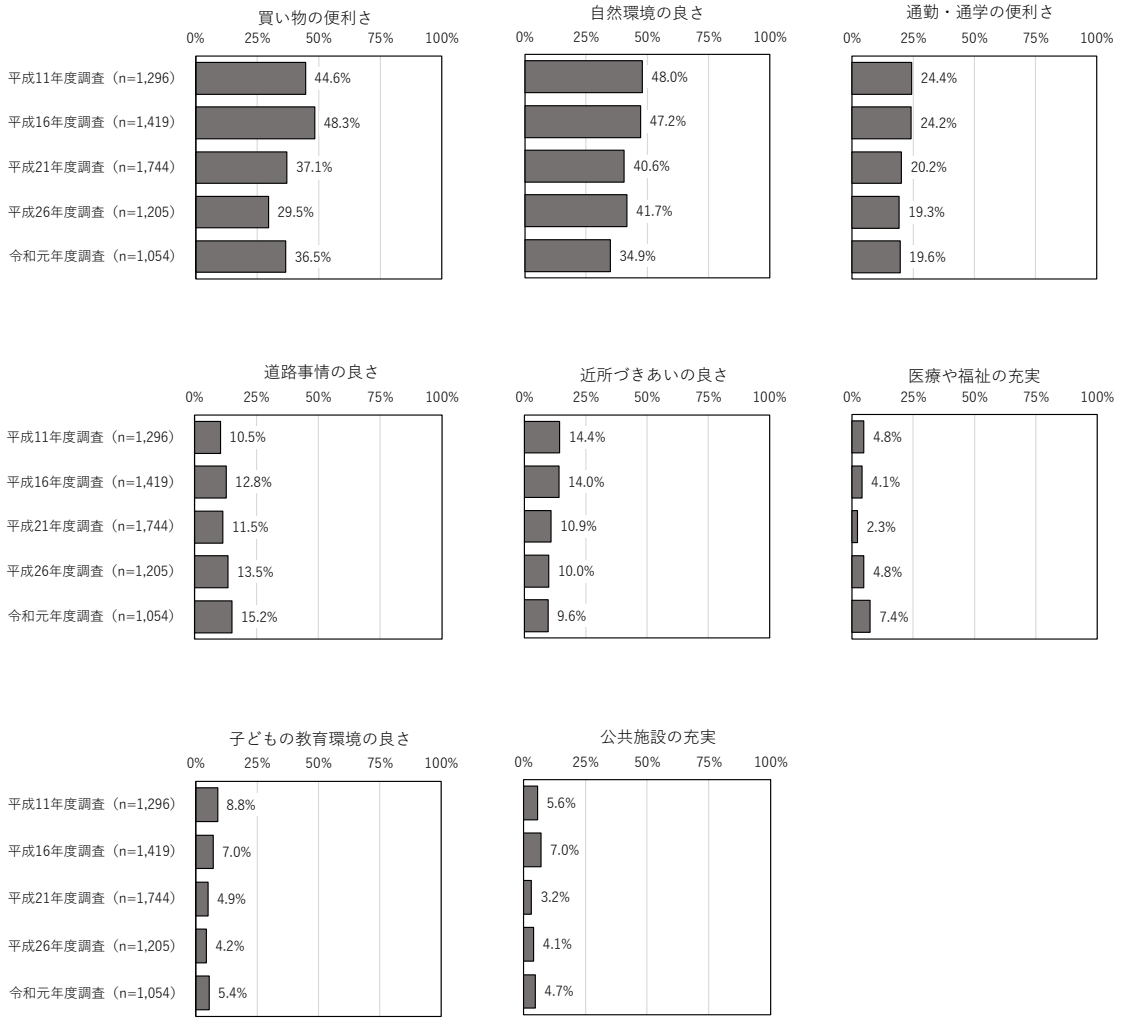




【過年度比較】（上位８項目）

毎回、「買い物の便利さ」と「自然環境の良さ」と回答している人が多くなっている。

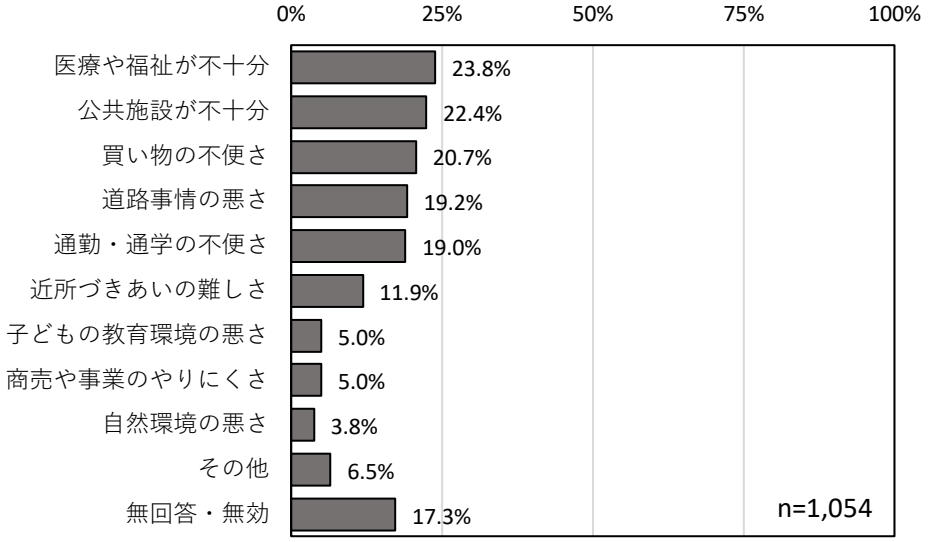
「道路事情の良さ」は増加傾向にあり、取組の成果が表れていると考えられる。一方で、「自然環境の良さ」と「近所づきあいの良さ」は減少傾向にある。



３）坂戸市が住みにくい理由

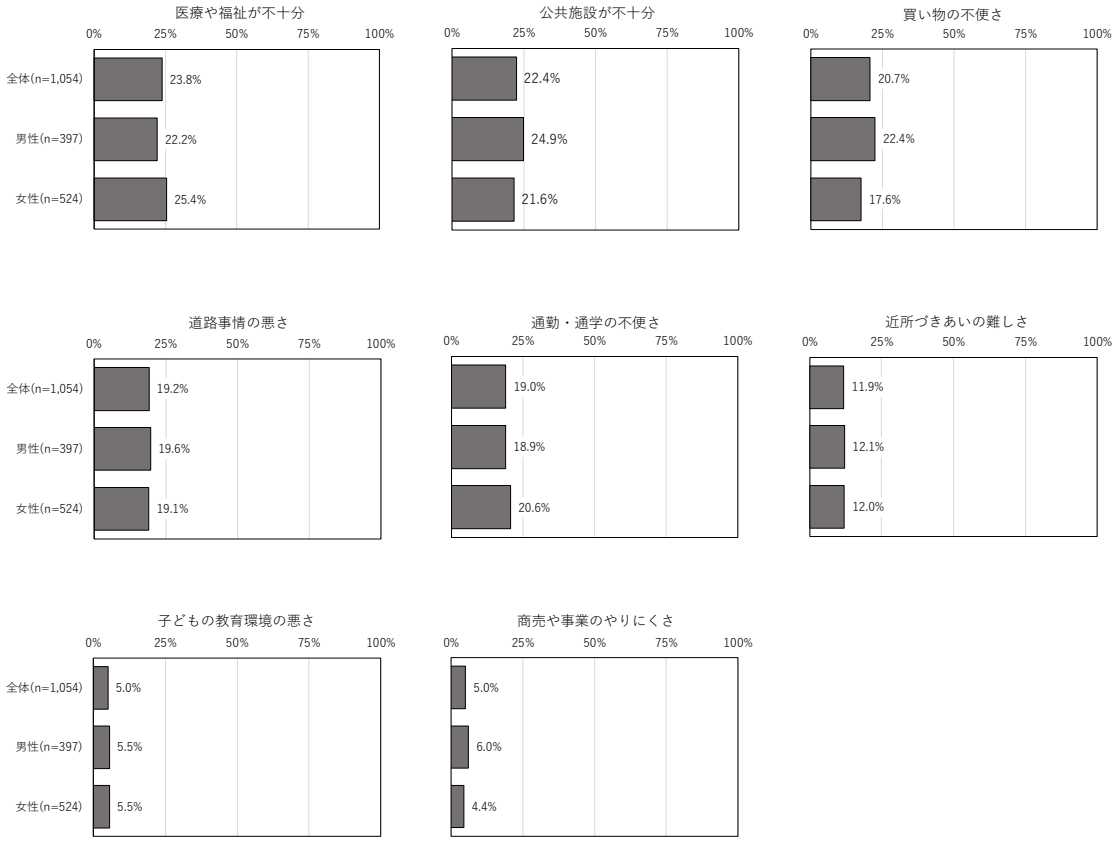
問１-２　坂戸市が住みにくいと感じるのはどんなことですか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

住みにくい理由は「医療や福祉が不十分」が最も多く、23.8%を占めている。次いで「公共施設が不十分」が 22.4%、「買い物の不便さ」が 20.7%と続いている。



【性別】（上位８項目）

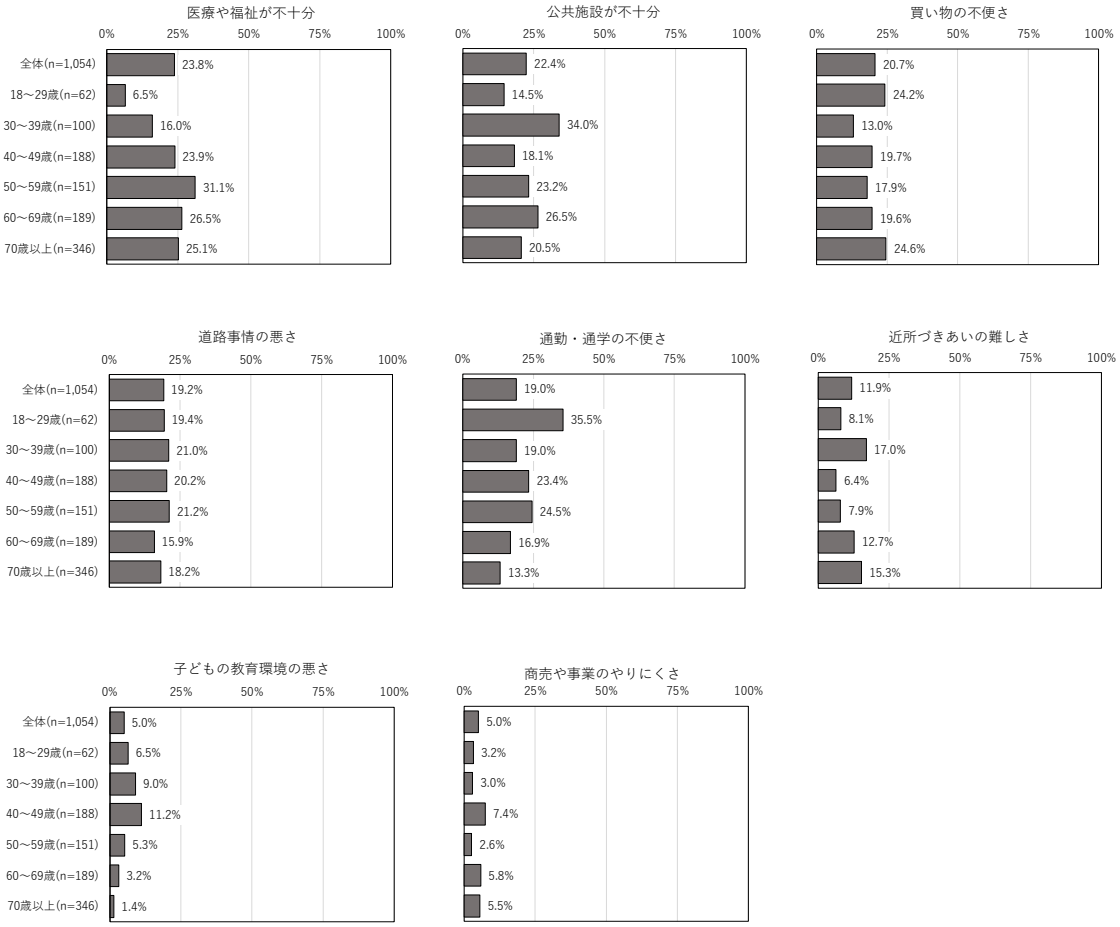
男女ともに「医療や福祉が不十分」、「公共施設が不十分」、「買い物の不便さ」と回答している人が多く、全体と同様の傾向である。



【年齢別】（上位８項目）

18～29 歳は「医療や福祉が不十分」が全体と比べて 17.3 ポイント少なくなっている。また、「通勤・通学の不便さ」が全体と比べて 16.5 ポイント多くなっている。

30～39 歳は「公共施設が不十分」が全体と比べて 11.6 ポイント多くなっている。

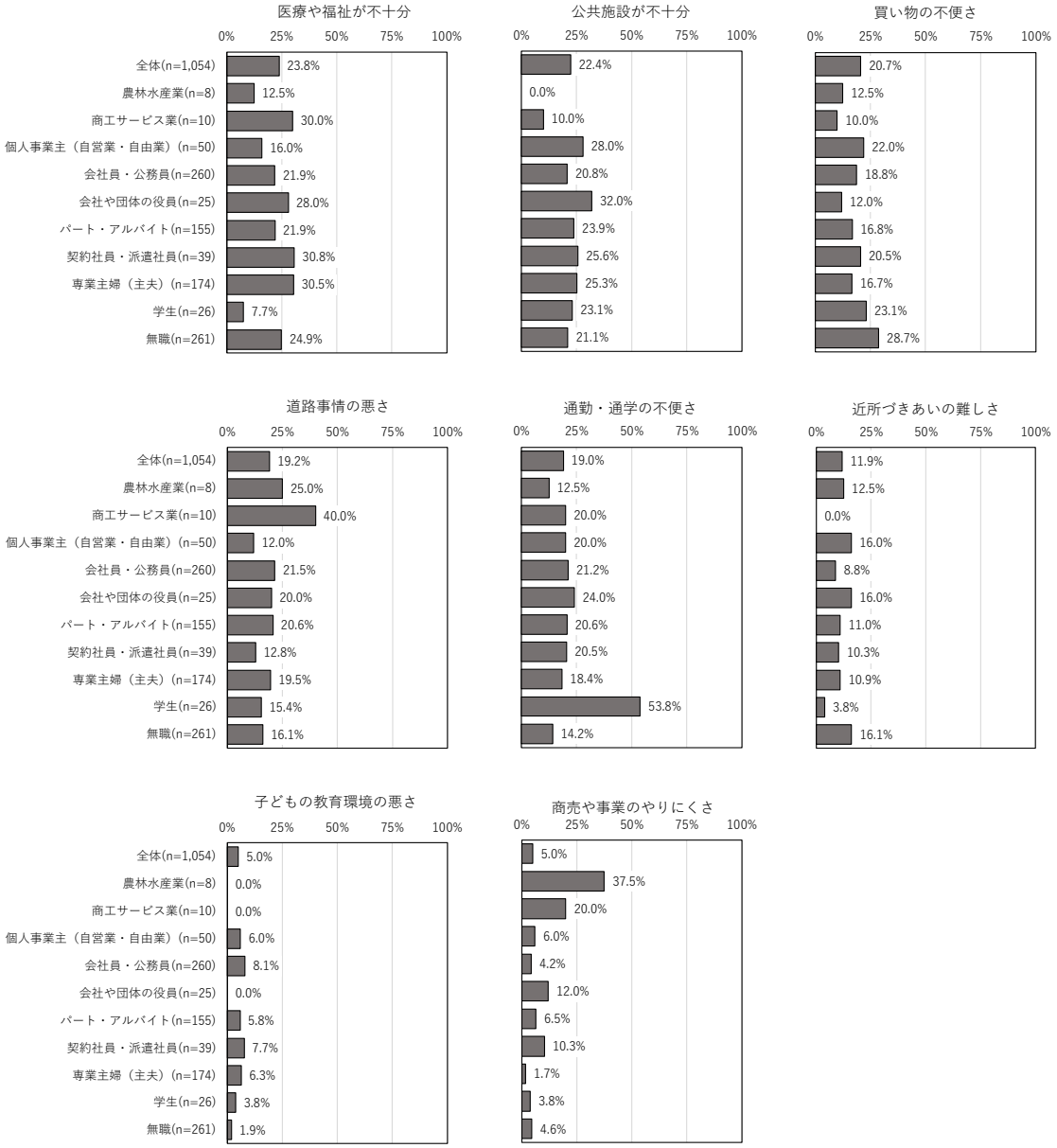


【職業別】（上位８項目）

学生は「通勤・通学の不便さ」が全体と比べて 34.8 ポイント多くなっている。

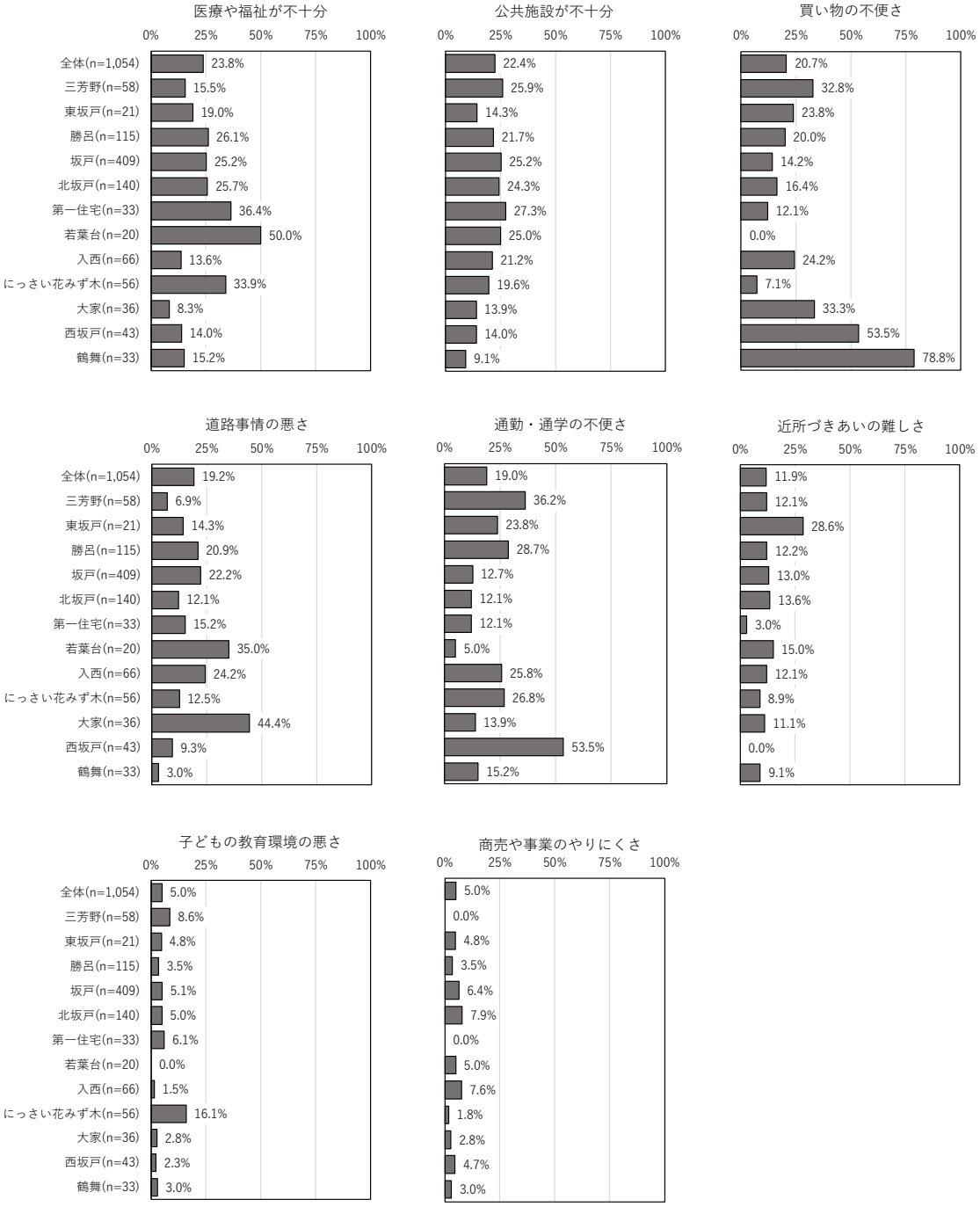
農林水産業は「公共施設が不十分」が全体と比べて 22.4 ポイント少なくなっている。

商工サービス業は「道路事情の悪さ」が全体と比べて 20.8 ポイント多くなっている。



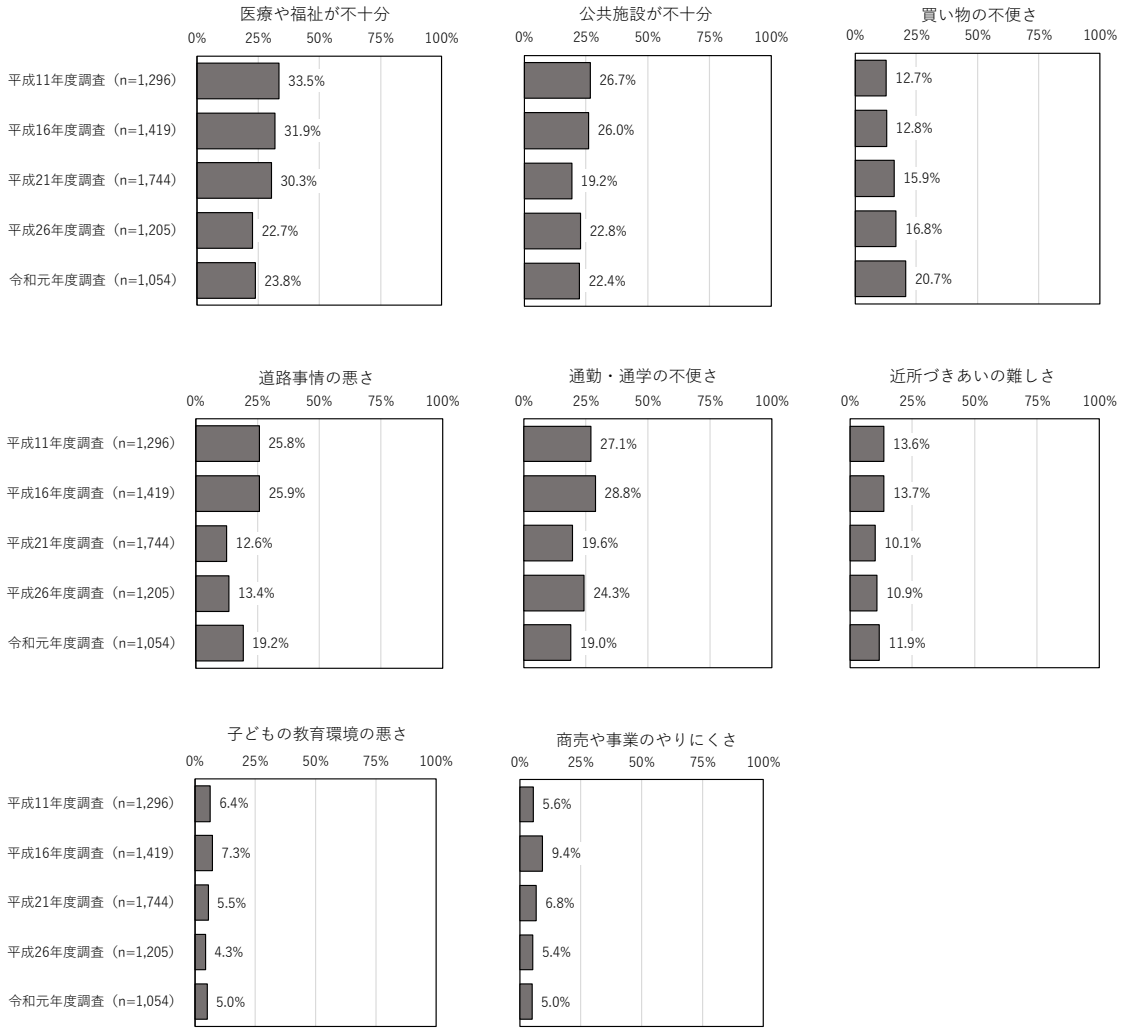
【居住地区別】（上位８項目）

鶴舞は「買い物の不便さ」が全体と比べて 58.1 ポイント多くなっている。
若葉台は「医療や福祉が不十分」が全体と比べて 26.2 ポイント多くなっている。
大家は「道路事情の悪さ」が全体と比べて 25.2 ポイント多くなっている。



【過年度比較】（上位８項目）

「買い物の不便さ」は一貫して増加傾向にある。
平成 21 年度から「道路事情の悪さ」、「近所づきあいの難しさ」と回答している人は増加傾向にある。

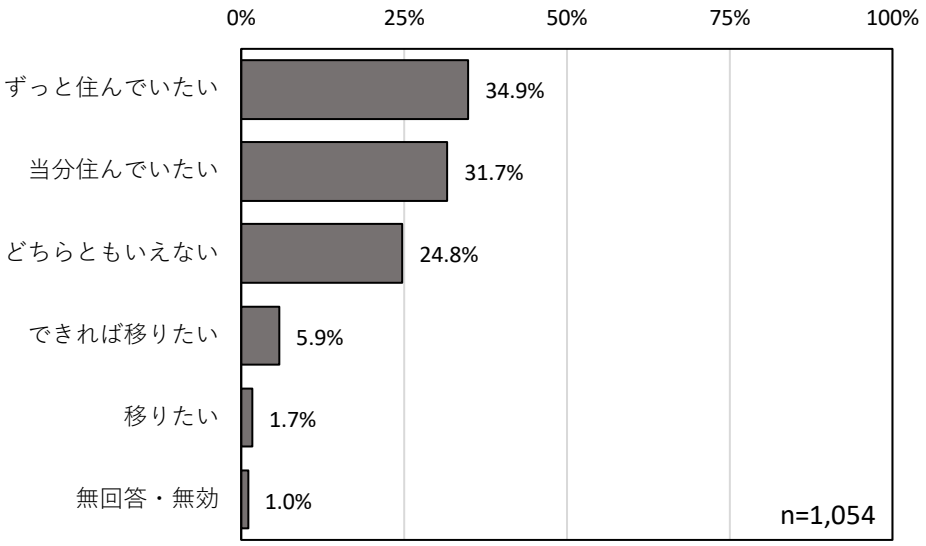


４）坂戸市への定住意向

問２	今後も坂戸市に住んでいたいと思いますか。次の中から１つだけ選んで〇で囲んでください。

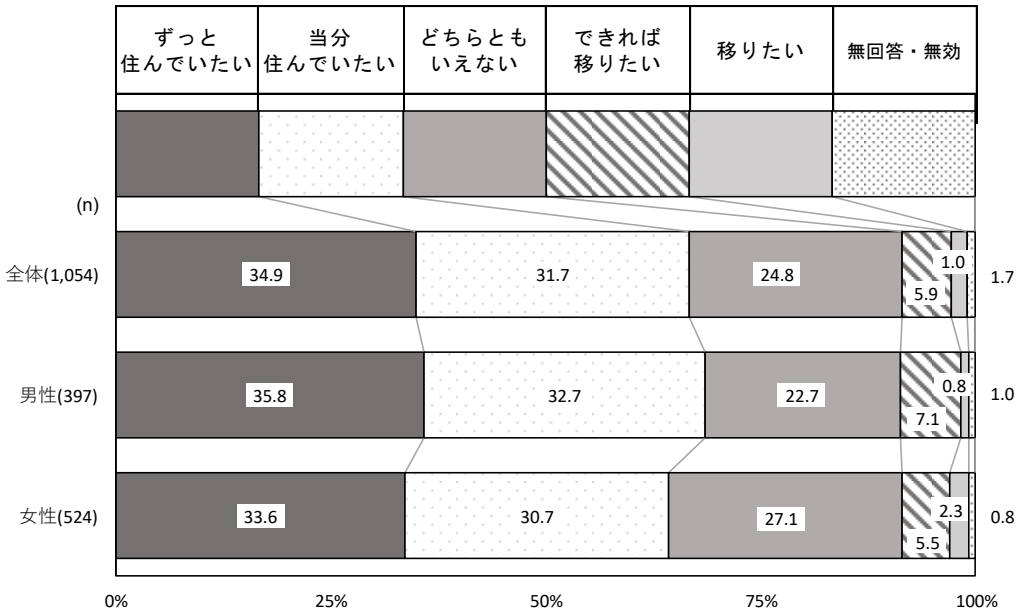
坂戸市への定住意向については「ずっと住んでいたい」が最も多く、34.9%を占めている。次いで「当分住んでいたい」が 31.7%、「どちらともいえない」が 24.8%と続いている。

「ずっと住んでいたい」または「当分住んでいたい」と回答した人は 66.6%で、市民の６割以上の人が今後も坂戸市に住んでいたいと感じている。



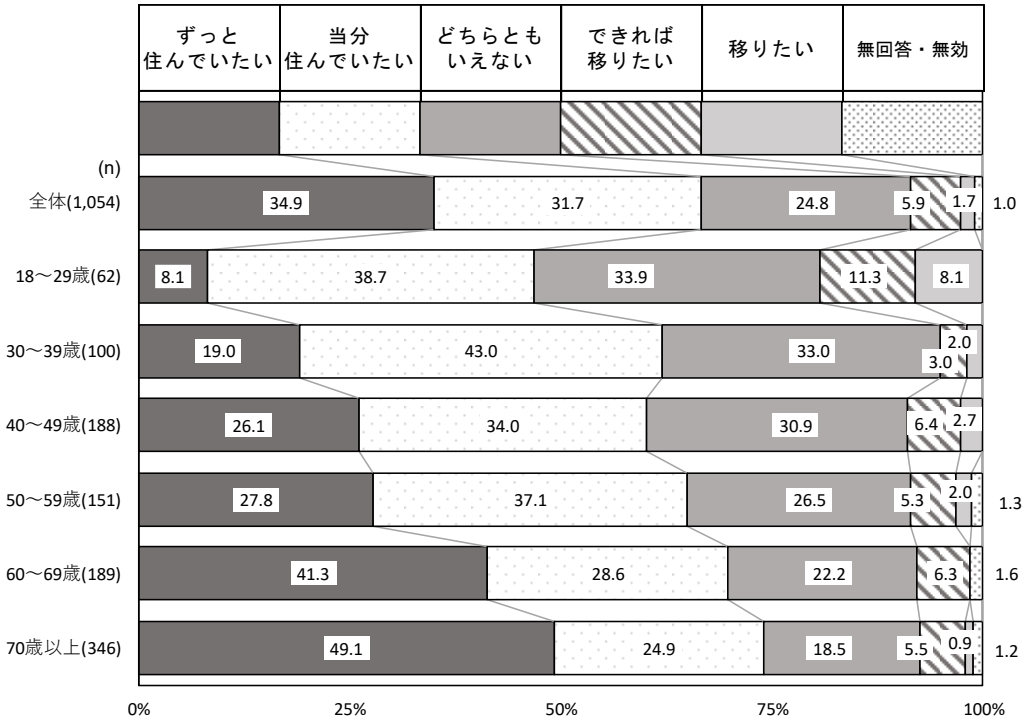
【性別】

男女ともに「ずっと住んでいたい」または「当分住んでいたい」と回答した人は６割を超えており、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

70 歳以上は「ずっと住んでいたい」が全体と比べて 14.2 ポイント多くなっている一方で、30～39 歳は全体と比べて 15.9 ポイント少なくなっており、18～29 歳は全体と比べて 26.8 ポイント少なくなっている。

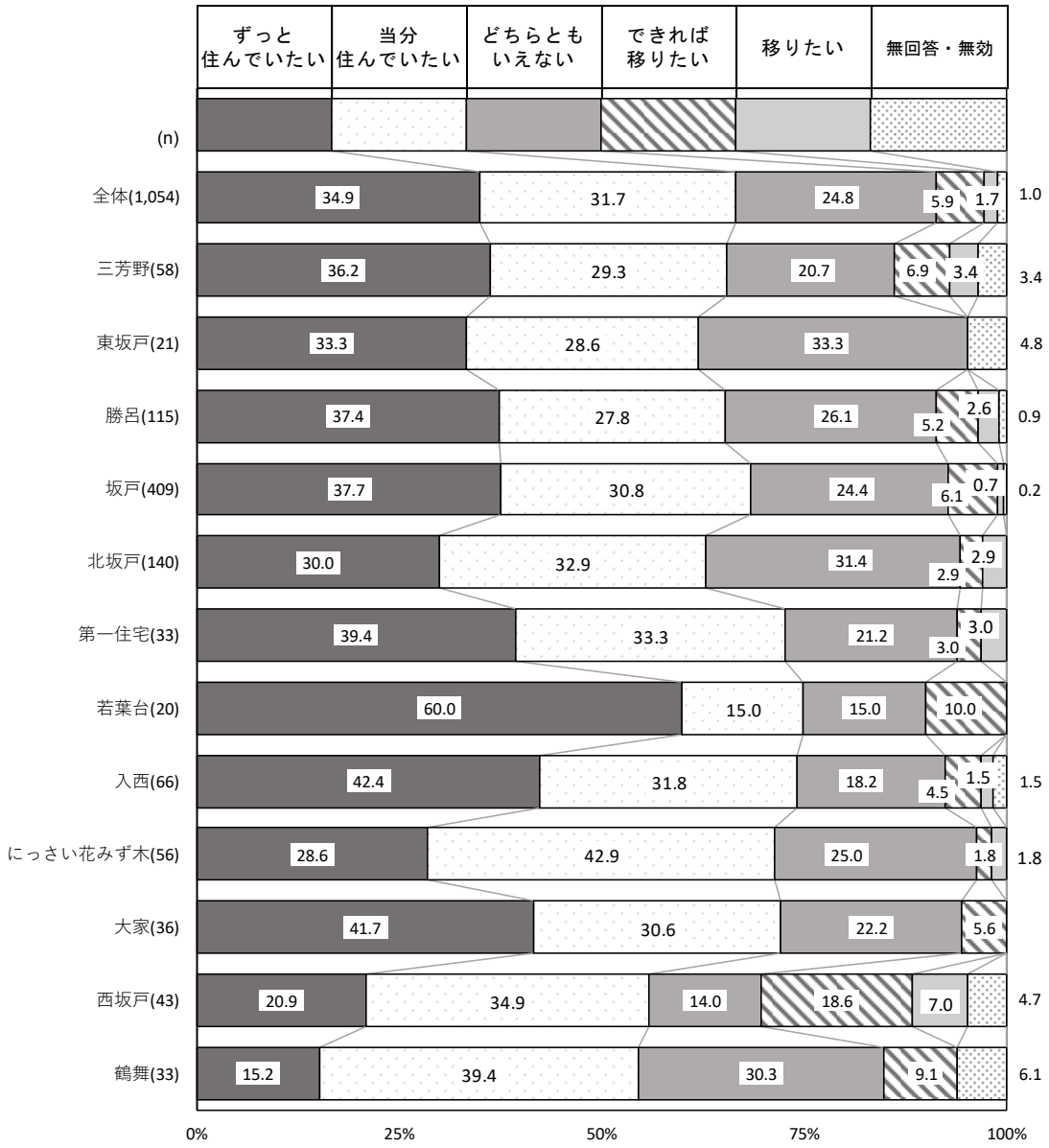


【居住地区別】

若葉台は「ずっと住んでいたい」が全体と比べて 25.1 ポイント多くなっている。

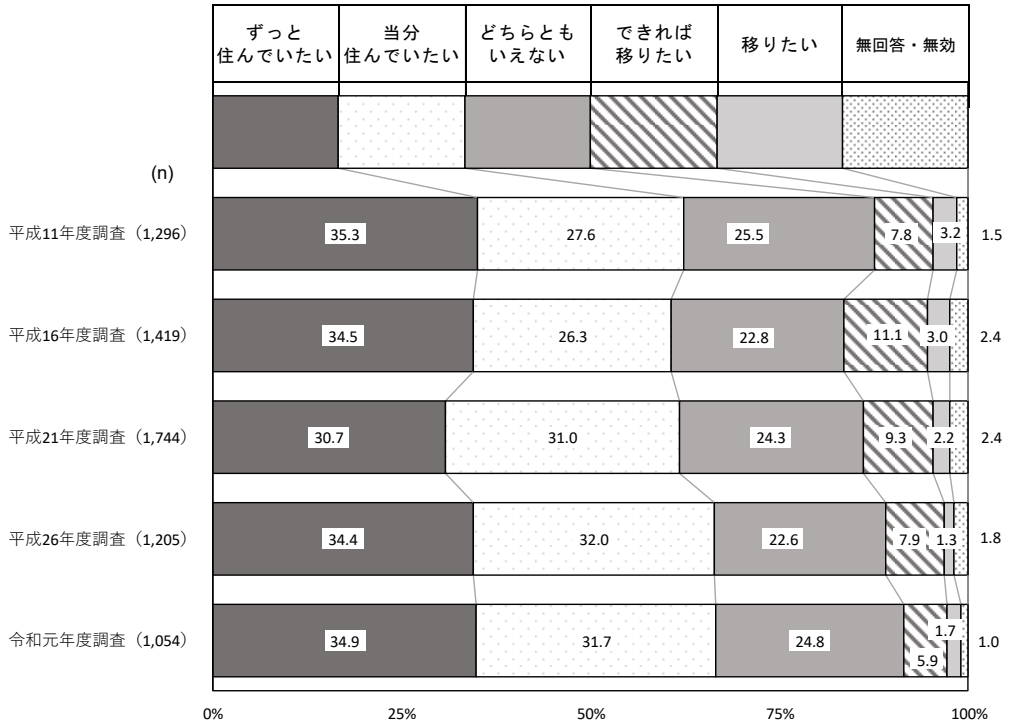
西坂戸は「ずっと住んでいたい」または「当分住んでいたい」と回答した人が全体と比べて 10.8 ポイント少なくなっている。

鶴舞は「ずっと住んでいたい」または「当分住んでいたい」と回答した人が全体と比べて 12.0 ポイント少なくなっている。



【過年度比較】

平成 16 年度から「ずっと住んでいたい」または「当分住んでいたい」と回答している人は増加傾向にある。



２．まちのイメージ

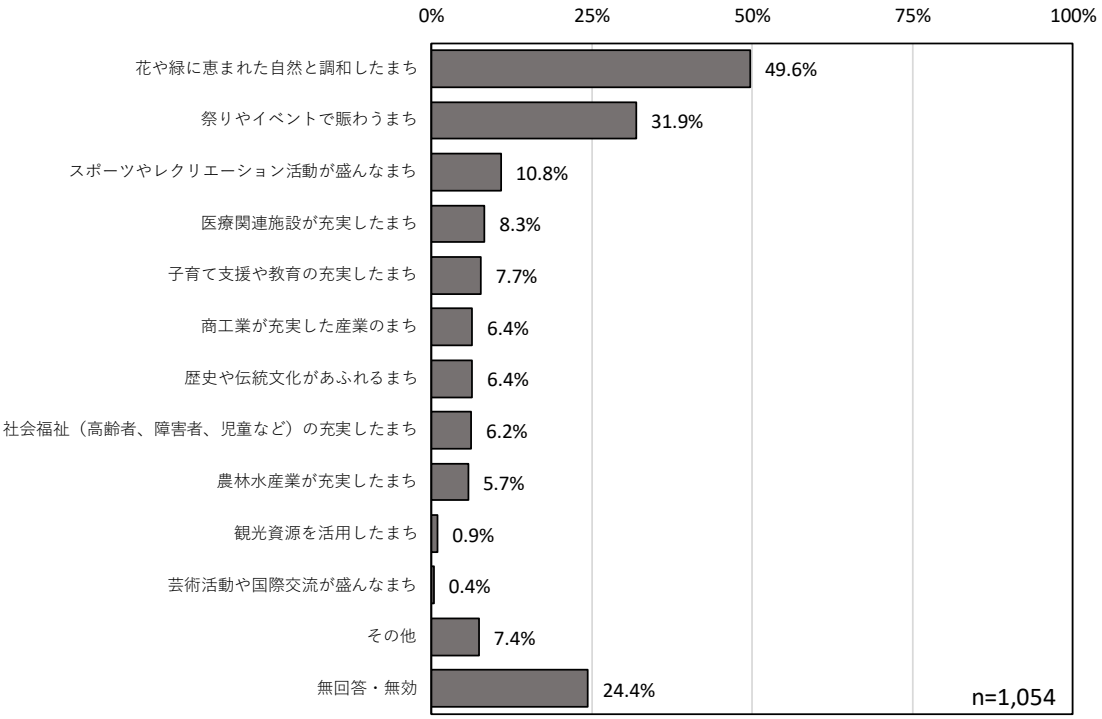
１）坂戸市のイメージ

問３	あなたが感じる「坂戸市のイメージ」は何ですか。また、将来の坂戸市に「期待するイメージ」は何ですか。次の中から「現在」、「将来」それぞれ２つずつ選んで、下記欄に数字をご記入ください。

(１)現在のイメージ

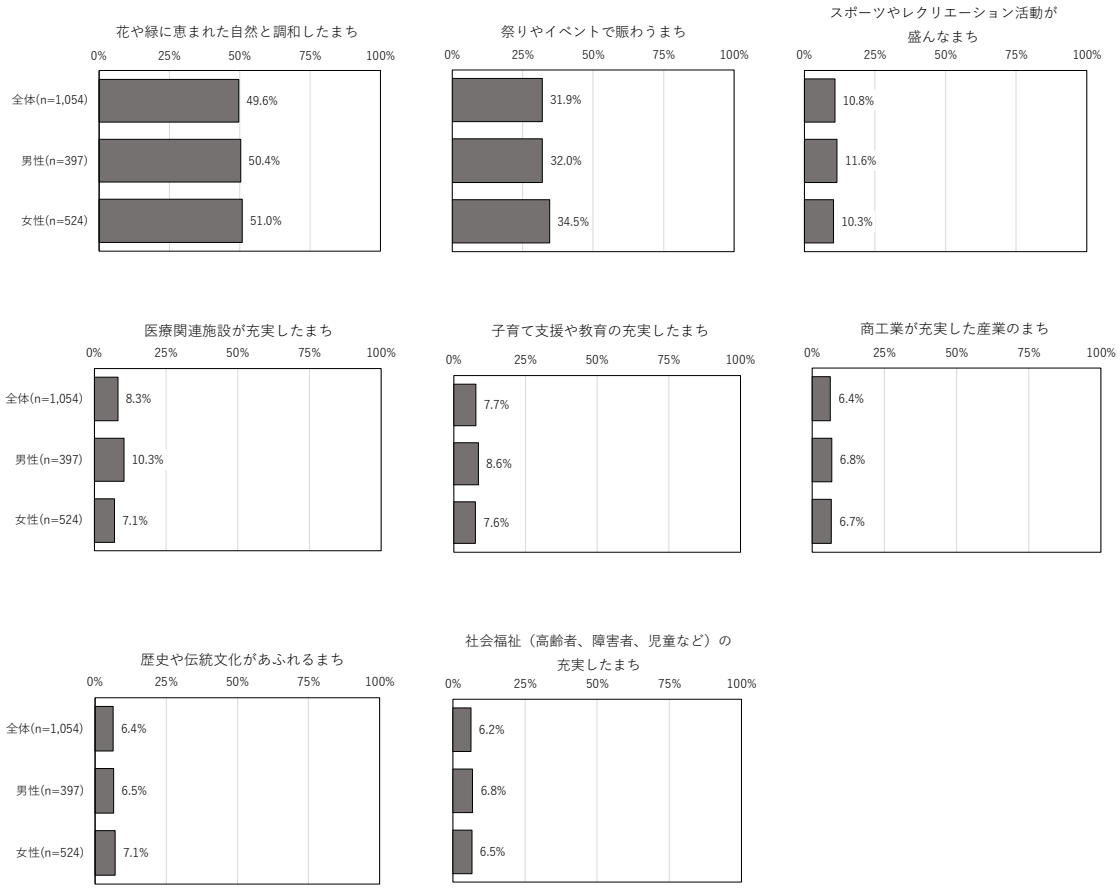
現在のイメージでは、「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」が最も多く、49.6%を占めている。次いで、「祭りやイベントで賑わうまち」が 31.9%、「スポーツやレクリエーション活動が盛んなまち」が 10.8%と続いている。

現在の坂戸市は自然と祭りやイベントが魅力であることがうかがえる。



【性別】（上位８項目）

男女ともに「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」、「祭りやイベントで賑わうまち」と回答している人が多く、全体と同様の傾向である。

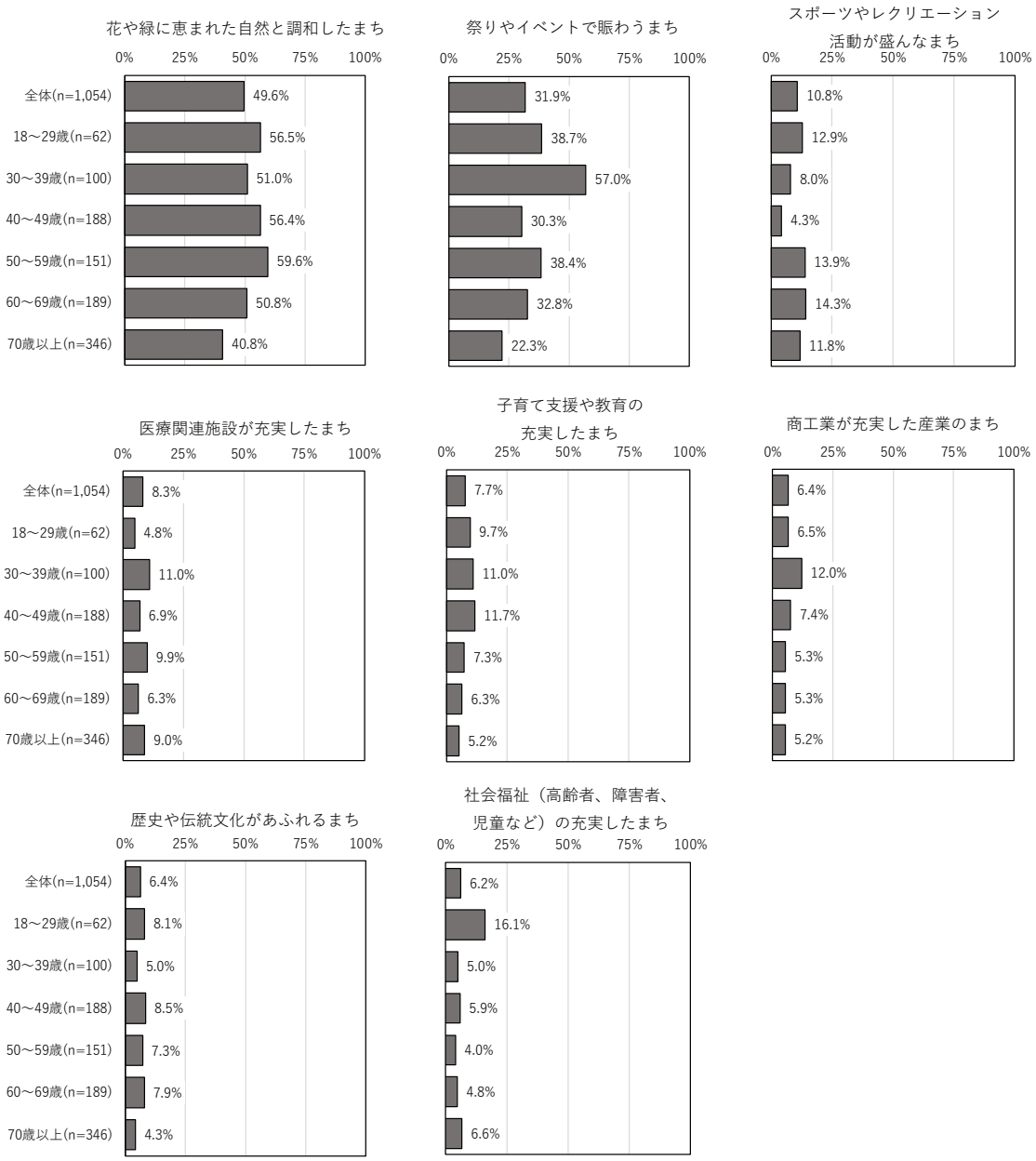


【年齢別】（上位８項目）

30～39 歳は「祭りやイベントで賑わうまち」が全体と比べて 25.1 ポイント多くなっている。

50～59 歳は「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」が全体と比べて 10.0 ポイント多くなっている。

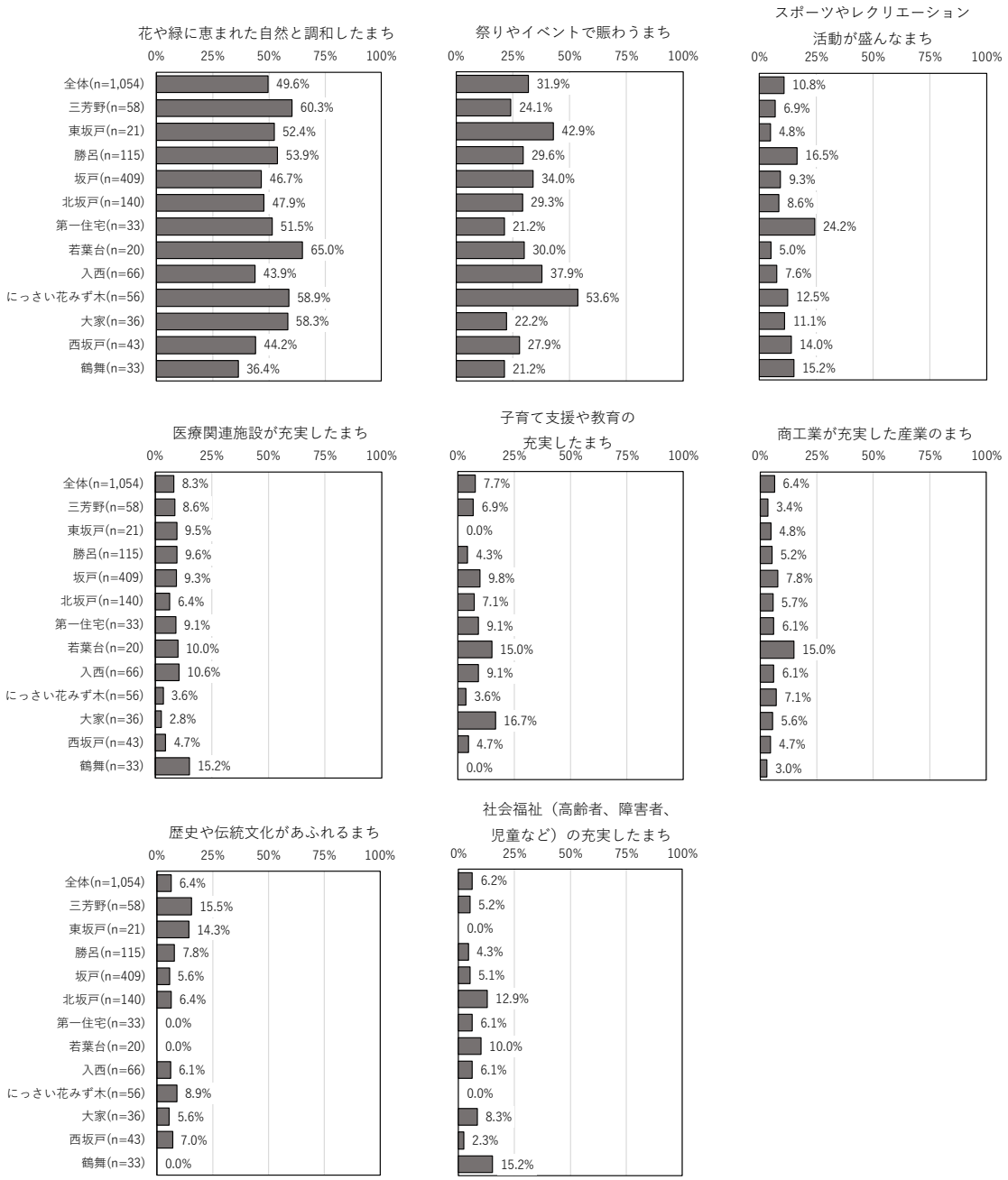
18～29 歳は「社会福祉（高齢者、障害者、児童など）の充実したまち」が全体と比べて 9.9 ポイント多くなっている。



【居住地区別】（上位８項目）

　にっさい花みず木は「祭りやイベントで賑わうまち」が全体と比べて 21.7 ポイント多くなっている。

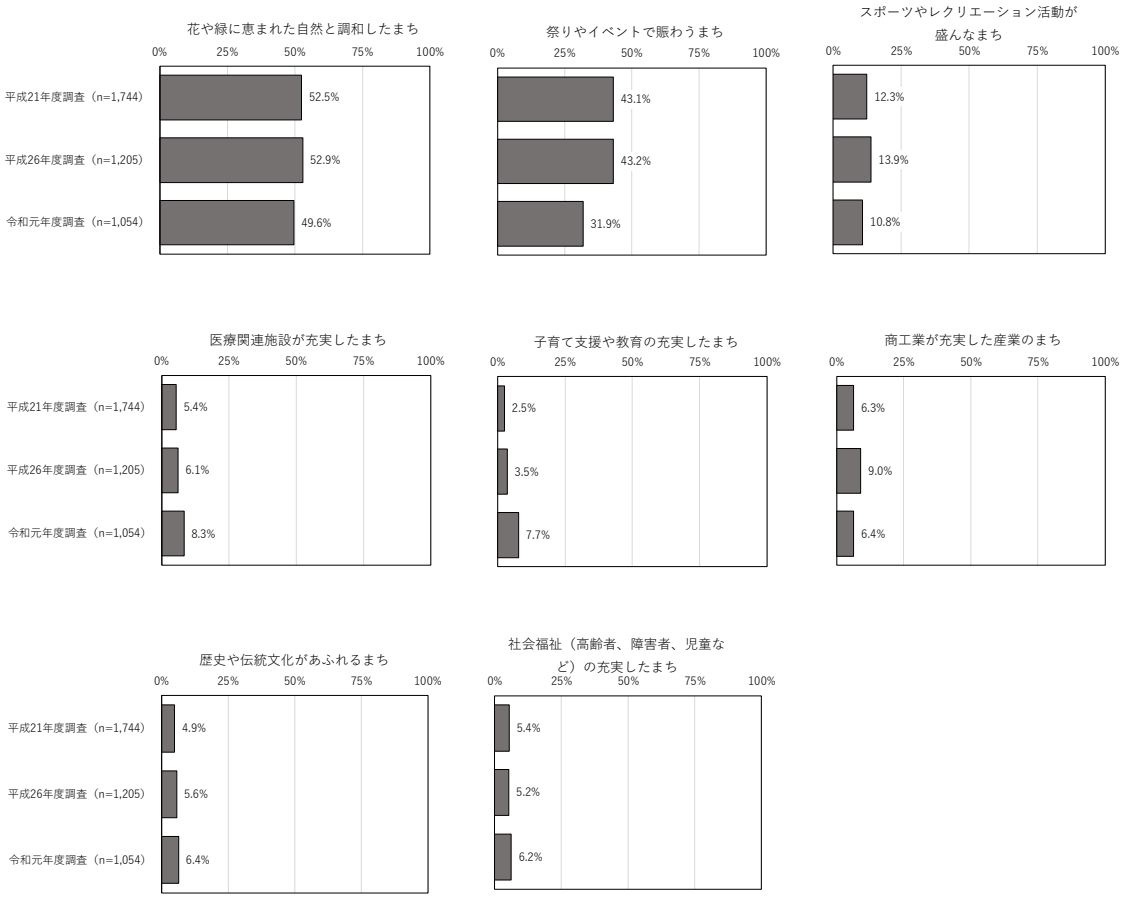
　若葉台は「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」が全体と比べて 15.4 ポイント多くなっている一方で、鶴舞は全体と比べて 13.2 ポイント少なくなっている。



【過年度比較】（上位８項目）

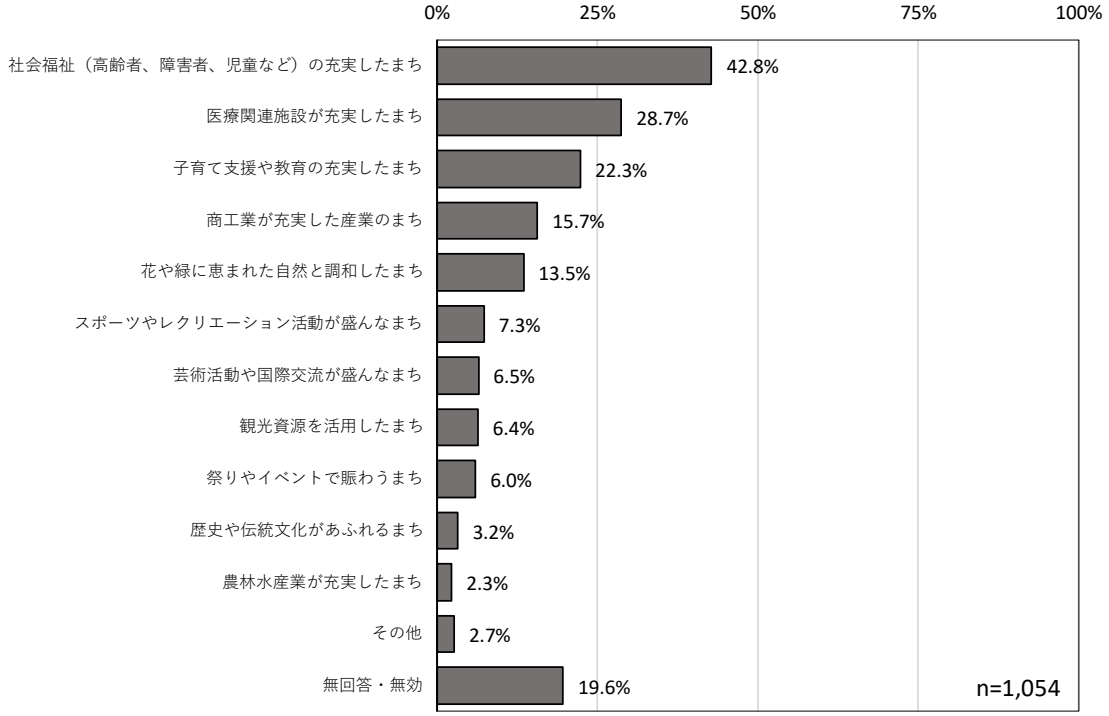
「祭りやイベントで賑わうまち」は平成 26 年度と比較して 11.3 ポイント減少している。

「子育て支援や教育の充実したまち」、「医療関連施設が充実したまち」、「歴史や伝統文化があふれるまち」は増加傾向にある。



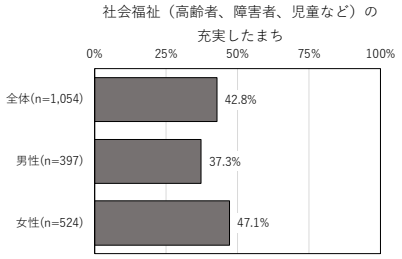
(２)将来のイメージ

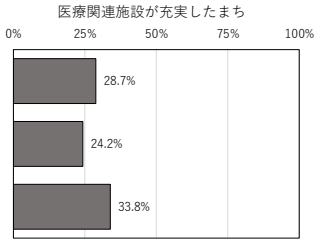
将来のイメージは、「社会福祉(高齢者、障害者、児童など)の充実したまち」が最も多く、42.8%を占めている。次いで、「医療関連施設が充実したまち」が 28.7%、「子育て支援や教育の充実したまち」が 22.3%と続いている。

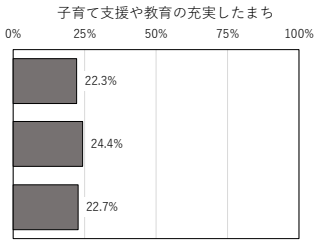


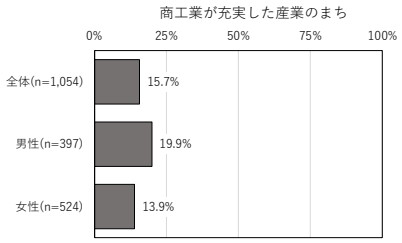
【性別】（上位８項目）

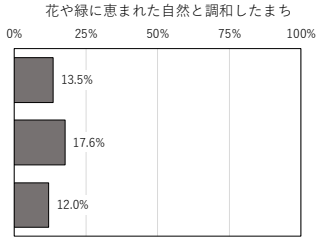
男女ともに「社会福祉（高齢者、障害者、児童など）の充実したまち」、「医療関連施設が充実したまち」と回答している人が多く、全体と同様の傾向である。

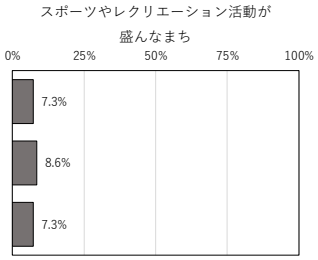


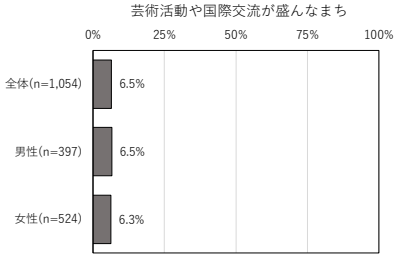


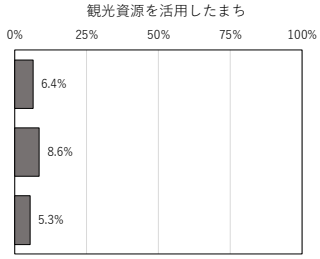








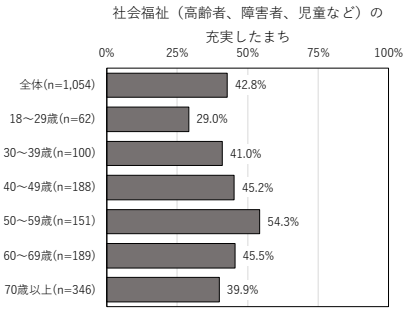


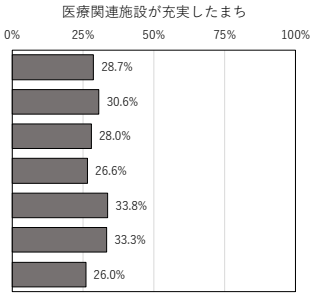


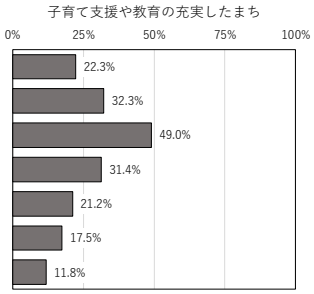
【年齢別】（上位８項目）

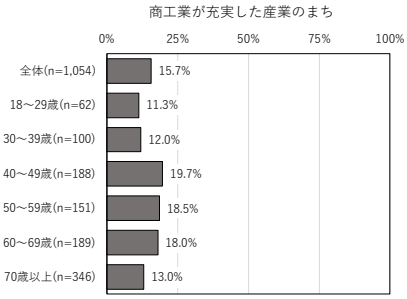
30～39 歳は「子育て支援や教育の充実したまち」が全体と比べて 26.7 ポイント多くなっている。

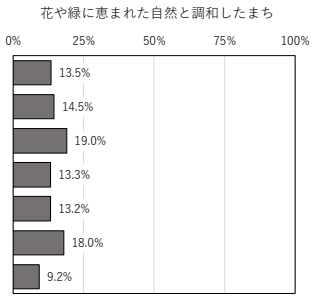
18～29 歳は「社会福祉（高齢者、障害者、児童など）の充実したまち」が全体と比べて 13.8 ポイント少なくなっている。

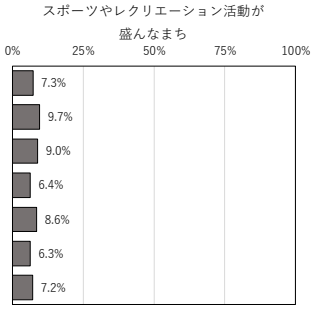


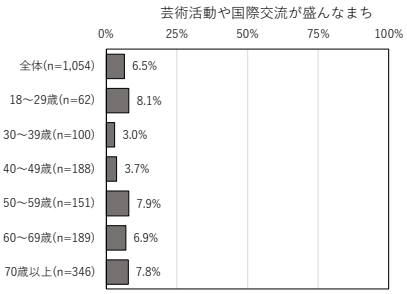


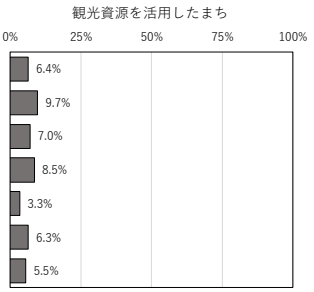










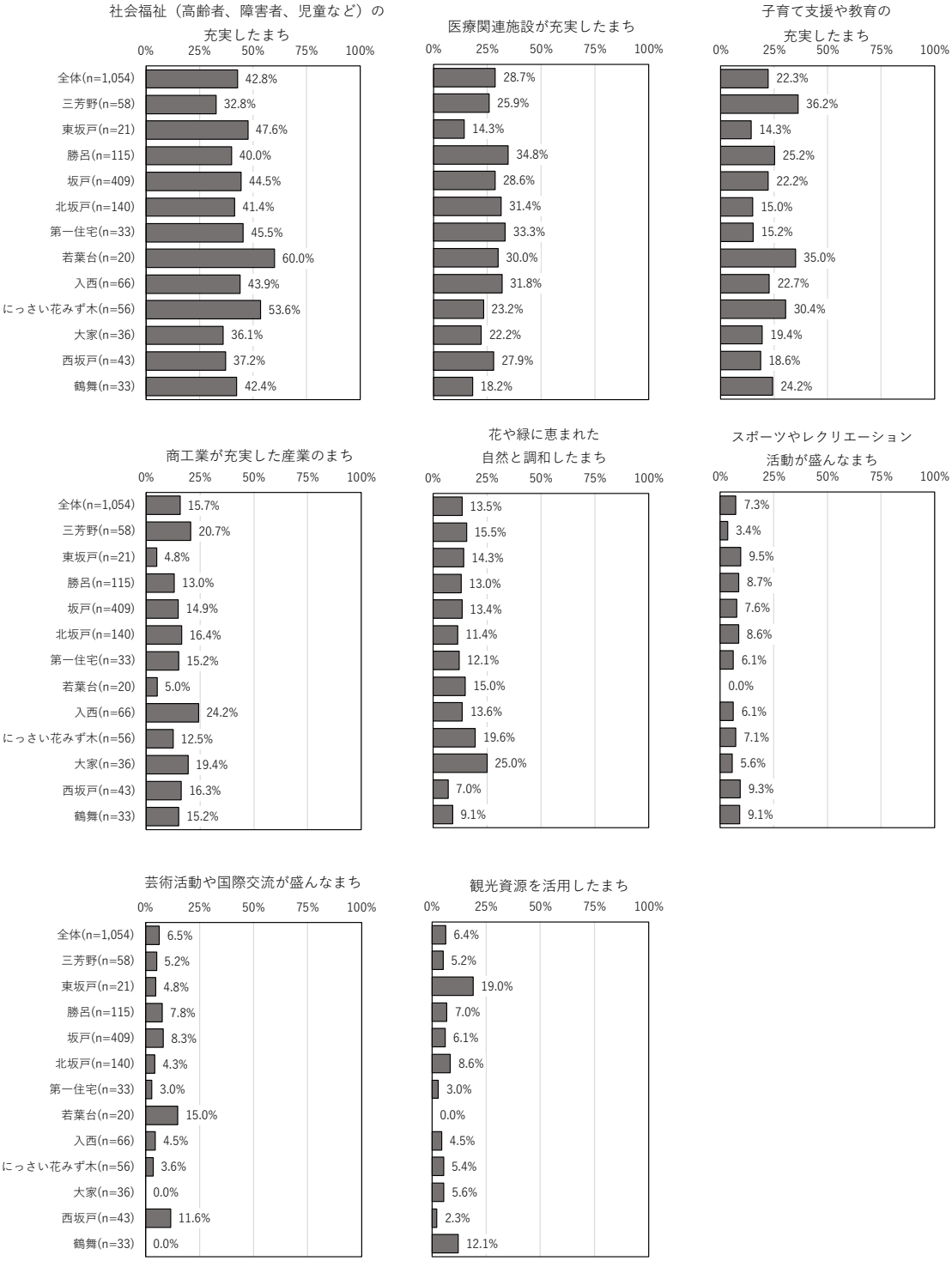


【居住地区別】（上位８項目）

若葉台は「社会福祉（高齢者、障害者、児童など）の充実したまち」が全体と比べて 17.2 ポイント多くなっている。

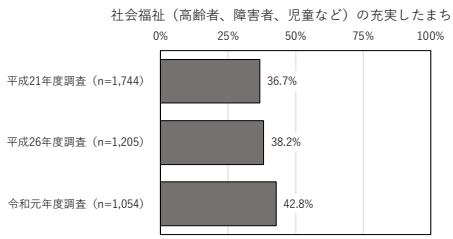
東坂戸は「医療関連施設が充実したまち」が全体と比べて 14.4 ポイント少なくなっている。

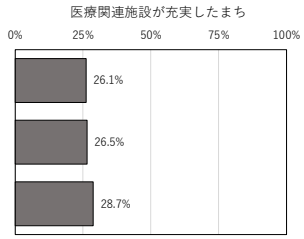
三芳野は「子育て支援や教育の充実したまち」が全体と比べて 13.9 ポイント多くなっている。

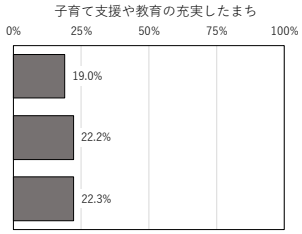


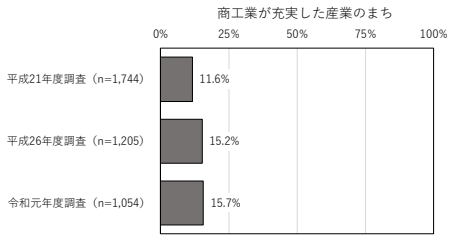
【過年度比較】（上位８項目）

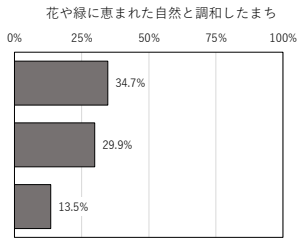
　将来の坂戸のイメージは「社会福祉（高齢者、障害者、児童など）の充実したまち」、「医療関連施設が充実したまち」、「子育て支援や教育の充実したまち」、「商工業が充実した産業のまち」が増加傾向にある。
　一方で「花や緑に恵まれた自然と調和したまち」の回答率が減少傾向にある。

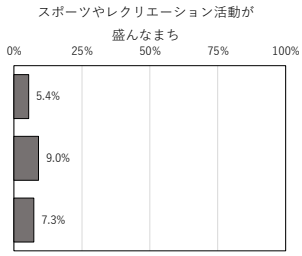


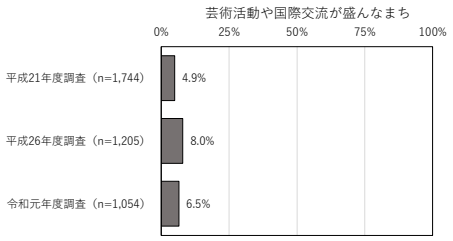


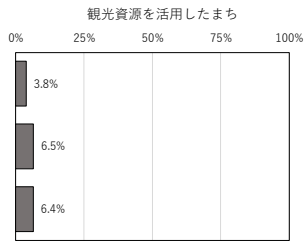












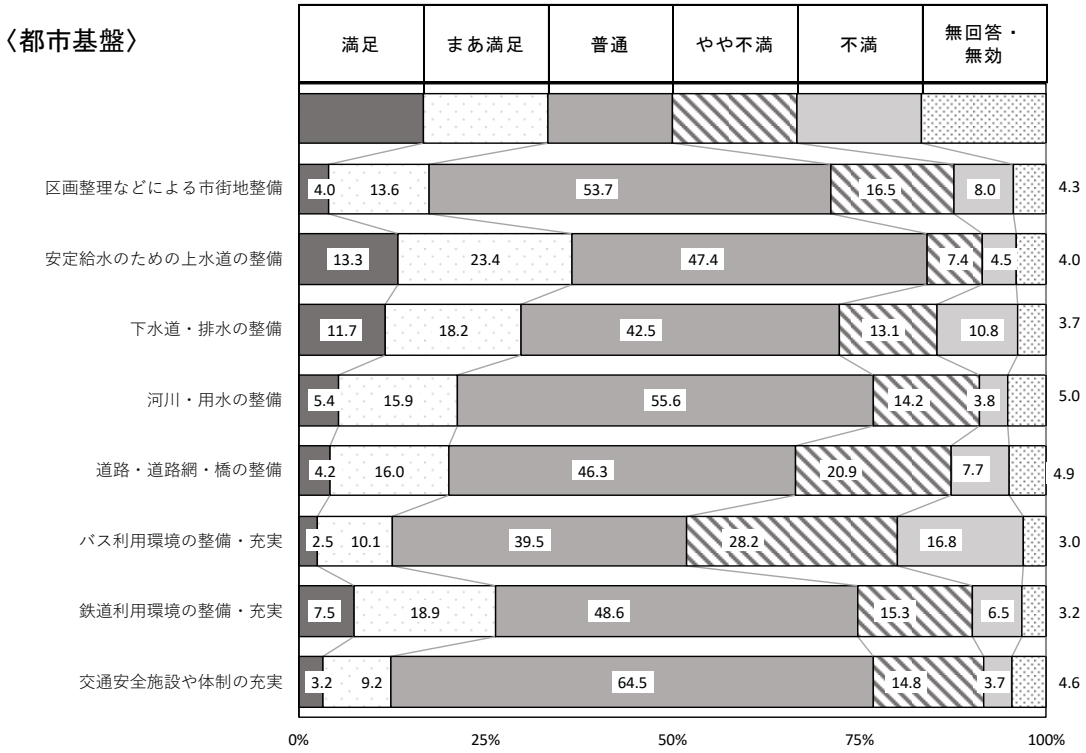
3．満足度・重要度

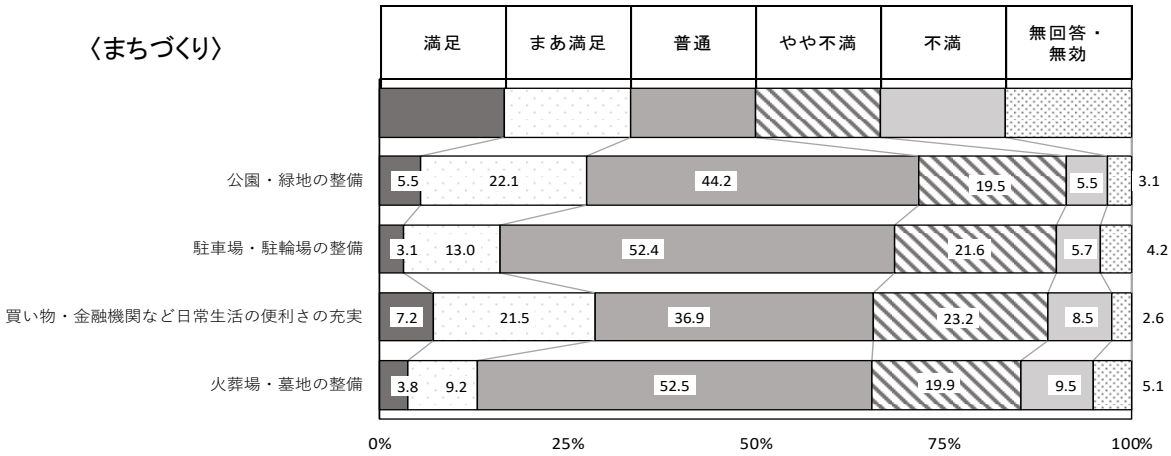
1）生活環境や市の取組

問４　　生活環境や市の取組などを５段階評価で表すとどうなりますか。各項目について、①、②それぞれ１つずつ選んでください。

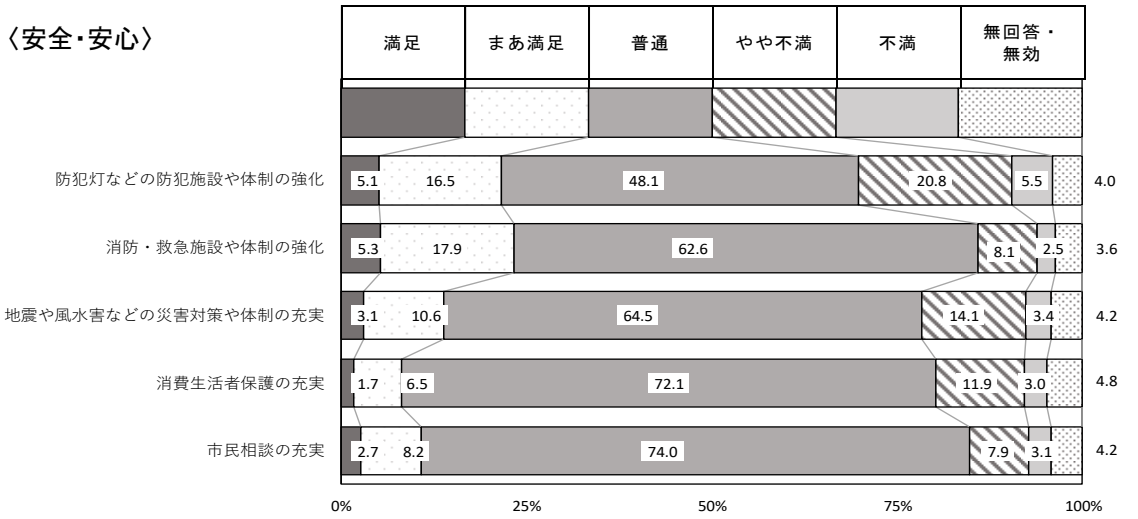
（1）満足度

ごみ収集・処理対策では「満足」または「まあ満足」と回答している人が最も多く、38.7%を占めている。次いで、安定給水のための上水道の整備が36.7%、下水道・排水の整備が 29.9%と続いている。また、満足していると回答されている取組は、「都市基盤」、「環境」に分類されるものが多い。

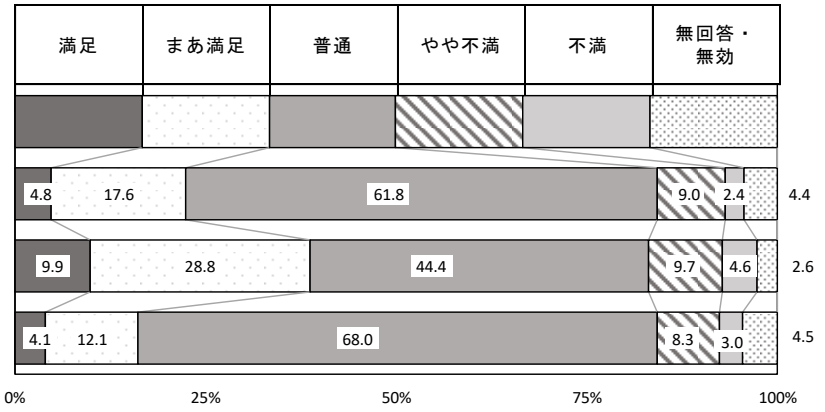




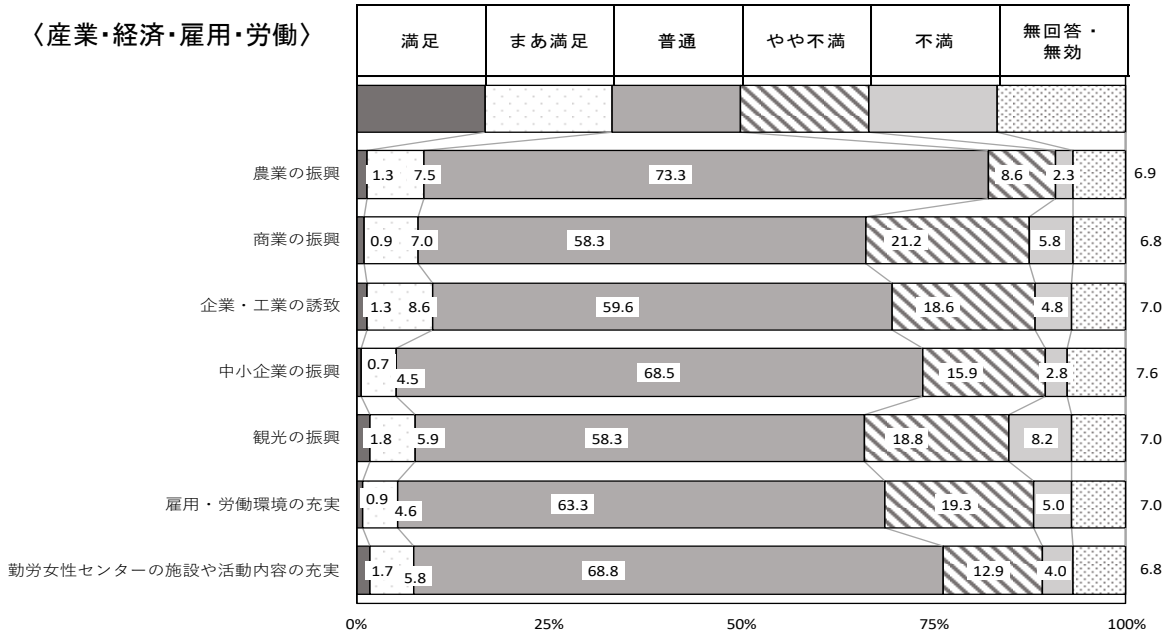
〈安全・安心〉



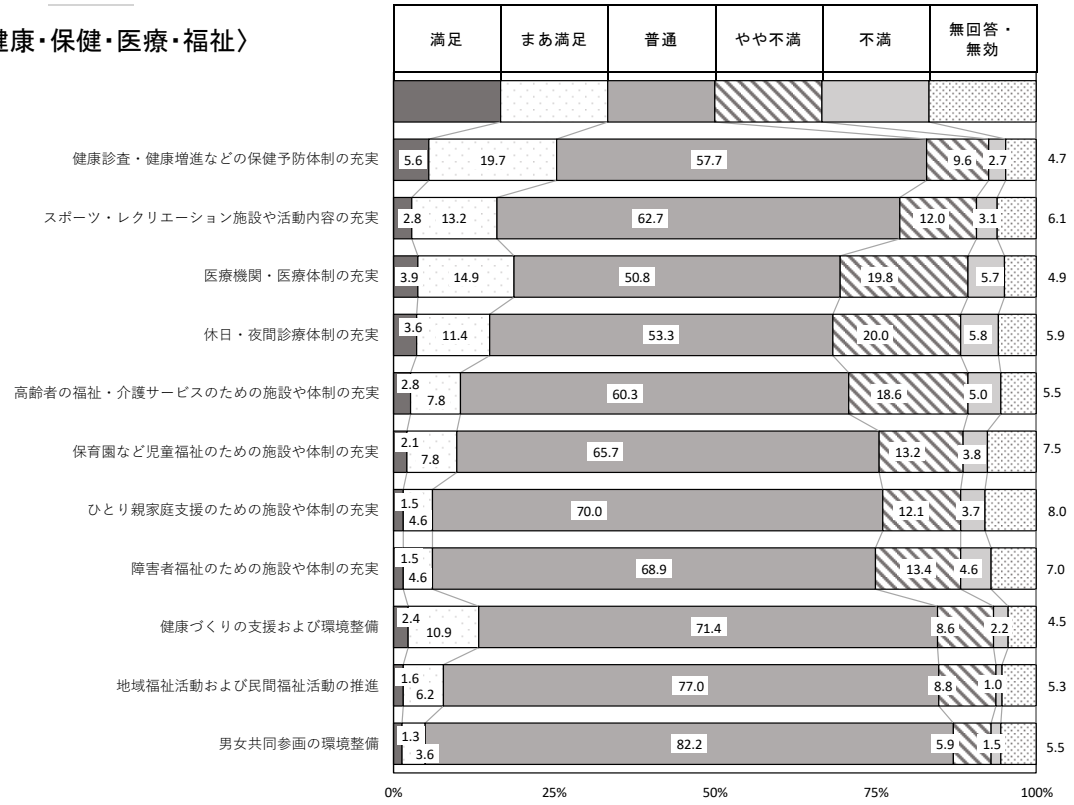
〈環境〉



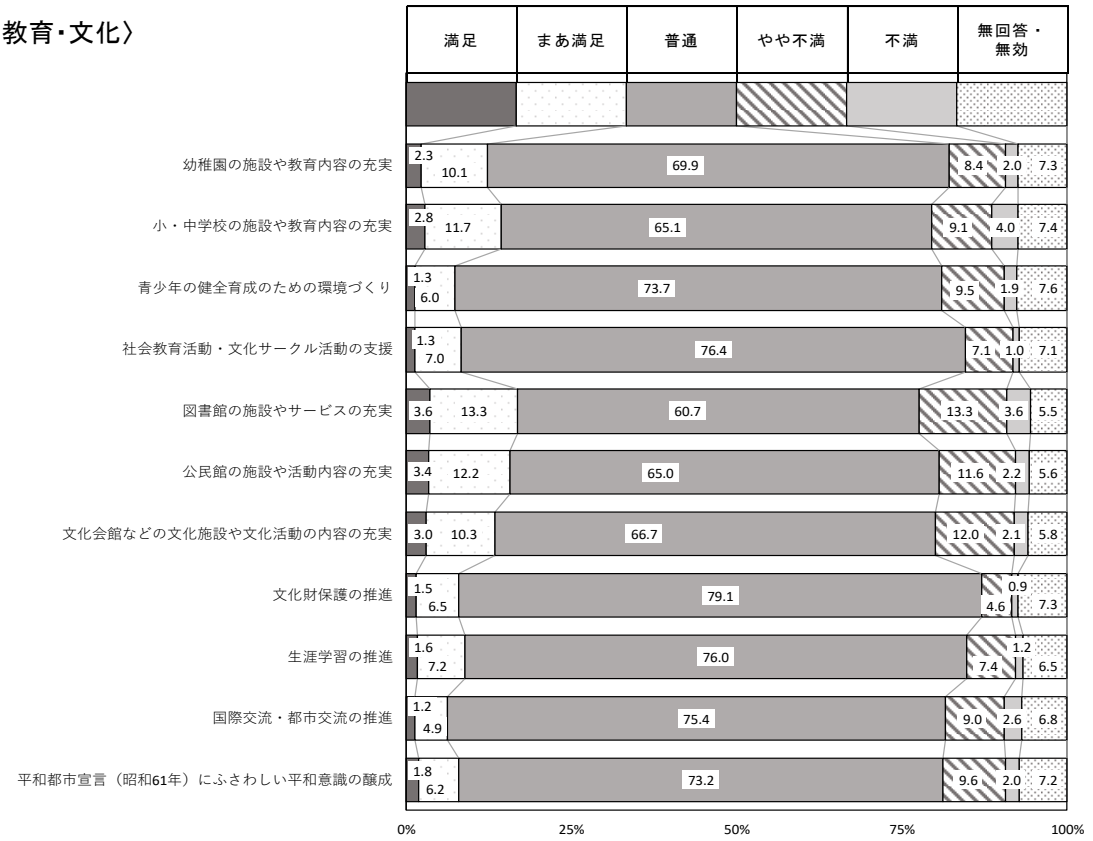
〈産業・経済・雇用・労働〉



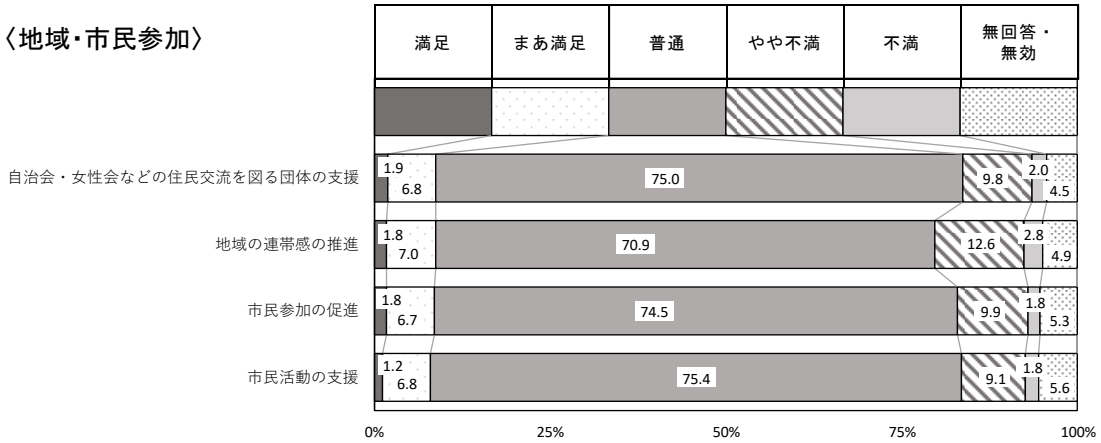
〈健康・保健・医療・福祉〉



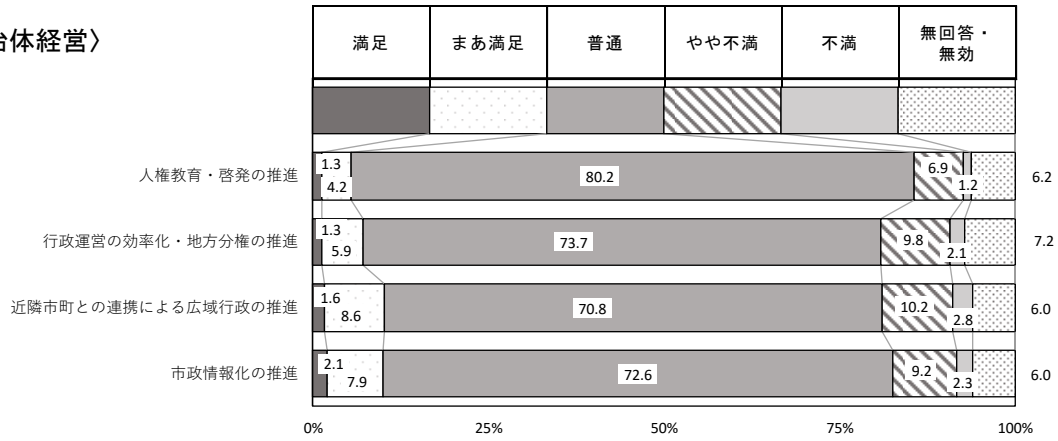
〈教育・文化〉



〈地域・市民参加〉



〈自治体経営〉



＜加重平均＞

満足度を比率とは別に、その比較を明確にするため加重平均を算出し、評点化した。加重平均は下記算出式に基づき行った。

$$\text{加重平均値} = \frac{\begin{array}{lll} \text{「満足」の回答者} & \times & 10 \\ + \text{「まあ満足」の回答者} & \times & 5 \\ + \text{「やや不満」の回答者} & \times & -5 \\ + \text{「不満」の回答者} & \times & -10 \end{array}}{\text{上記の項目の回答者数}}$$

例えば、「満足」の回答者が 9 人、「まあ満足」の回答者が 5 人、「やや不満」の回答者が 4 人、「不満」の回答者が 2 人とすると、加重平均は 3.75 となる。

$$\text{加重平均値} = \frac{\begin{array}{llll} \text{「満足」の回答者} & 9\text{人} & \times & 10 \\ + \text{「まあ満足」の回答者} & 5\text{人} & \times & 5 \\ + \text{「やや不満」の回答者} & 4\text{人} & \times & -5 \\ + \text{「不満」の回答者} & 2\text{人} & \times & -10 \end{array}}{\text{上記の項目の回答者数} \quad 20\text{人}} = 3.75$$

満足度の加重平均値（居住地区別）

若葉台は「まちづくり」、「産業・経済・雇用・労働」が一番高くなっている取組が多い。一方で、東坂戸は「地域・市民参加」、「自治体経営」が一番低くなっている取組が多い。

			全体 (n=1054)	三芳野 (n=58)	東坂戸 (n=21)	勝呂 (n=115)	坂戸 (n=409)	北坂戸 (n=140)	第一住宅 (n=33)	若葉台 (n=20)	入西 (n=66)	にっさい花みず木 (n=56)	大家 (n=36)	西坂戸 (n=43)	鶴舞 (n=33)
都市基盤	1	区画整理などによる市街地整備	-1.30	-3.57	-3.13	-1.11	-2.45	0.48	3.75	6.67	-2.29	4.17	-4.64	-0.28	-1.00
	2	安定給水のための上水道の整備	3.47	-0.63	3.75	3.27	3.02	5.15	5.00	5.38	2.67	5.54	1.11	3.70	5.53
	3	下水道・排水の整備	0.63	-4.39	-1.50	-1.04	1.08	3.26	2.81	3.33	-5.38	5.42	-4.81	3.79	6.79
	4	河川・用水の整備	0.63	-2.73	0.56	0.73	0.54	2.98	2.73	-2.00	0.16	2.27	-2.35	0.37	2.27
	5	道路・道路網・橋の整備	-1.22	-3.85	-5.00	-0.92	-1.72	0.07	1.54	-0.42	-0.83	1.52	-1.73	-0.91	-1.92
	6	バス利用環境の整備・充実	-4.07	-5.95	-6.43	-4.86	-3.59	-3.82	-6.75	-2.86	-4.10	-1.62	-3.89	-5.00	-4.77
	7	鉄道利用環境の整備・充実	0.57	-3.27	-2.78	-1.30	1.82	1.85	1.15	3.33	0.31	-1.25	1.00	-4.35	1.00
	8	交通安全施設や体制の充実	-1.06	-2.62	-3.75	-2.78	-0.70	0.58	2.27	-0.71	0.00	-1.84	-2.31	-3.89	-1.67
まちづくり	9	公園・緑地の整備	0.24	-0.97	-0.45	-0.15	-0.54	2.17	0.33	2.19	0.59	2.16	1.79	-0.63	-0.79
	10	駐車場・駐輪場の整備	-1.58	-0.83	-1.54	-1.11	-1.91	0.70	-2.31	3.50	-3.06	1.00	-3.33	-3.70	-4.67
	11	買い物・金融機関など日常生活の便利さの充実	-0.36	-4.22	0.00	0.08	0.84	-1.19	3.04	4.23	-0.95	1.52	-2.59	-4.35	-5.63
	12	火葬場・墓地の整備	-2.61	-3.10	-4.50	-2.87	-2.39	-2.96	-2.19	-1.50	-1.20	-2.63	-1.00	-4.21	-6.00
安全・安心	13	防犯灯などの防犯施設や体制の強化	-0.52	0.50	-5.50	-1.57	-0.75	-1.12	1.67	1.50	-0.52	-0.17	0.71	1.47	2.27
	14	消防・救急施設や体制の強化	2.30	-0.29	4.00	2.98	1.62	3.47	4.50	4.17	2.81	2.35	3.46	0.75	4.29
	15	地震や風水害などの災害対策や体制の充実	-0.65	-0.83	0.83	-1.41	-1.03	-0.30	2.73	1.67	-1.90	-0.28	-2.50	-0.63	0.56
	16	消費生活者保護の充実	-1.75	-0.42	-1.25	-1.61	-3.03	-0.93	0.83	3.00	-3.93	0.63	0.00	-1.54	0.00
	17	市民相談の充実	-0.15	-1.00	-1.67	-2.07	-0.40	0.48	5.00	3.00	0.63	1.67	0.83	1.43	-4.29
環境	18	緑化・自然保護の推進	2.00	2.00	0.00	2.44	1.19	2.72	4.44	2.27	0.88	3.60	2.50	1.67	4.55
	19	ごみ収集・処理対策	2.79	1.90	2.50	2.62	2.32	3.84	4.12	5.00	3.28	2.43	3.64	0.80	5.00
	20	騒音などの公害防止体制の強化	1.09	-0.29	-0.83	1.00	0.92	1.76	1.36	4.29	1.00	0.79	1.11	0.94	3.57
産業・経済・雇用・労働	21	農業の振興	-0.77	-2.89	-3.00	0.19	-0.26	0.00	0.00	5.00	-0.94	-2.86	-3.00	-4.29	0.00
	22	商業の振興	-3.41	-3.16	-3.33	-3.06	-3.18	-3.18	-4.00	-1.67	-3.20	-3.95	-3.93	-5.94	-4.17
	23	企業・工業の誘致	-2.54	-3.54	-4.44	-2.69	-2.25	-3.21	-1.67	-2.50	-1.14	-1.05	-0.38	-5.67	-3.89
	24	中小企業の振興	-3.31	-4.33	-5.00	-3.00	-2.82	-2.90	-4.29	-2.50	-3.33	-3.64	-2.14	-6.54	-5.00
	25	観光の振興	-3.70	-4.75	-2.50	-3.92	-3.18	-3.80	-4.09	-1.11	-4.09	-5.00	-4.62	-4.74	-4.50
	26	雇用・労働環境の充実	-3.88	-4.12	-4.00	-4.26	-3.71	-4.41	-4.00	-0.71	-3.00	-3.85	-3.18	-5.83	-5.63
	27	勤労女性センターの施設や活動内容の充実	-2.39	-3.08	-5.00	-2.59	-1.60	-2.70	-2.86	-0.63	1.82	-4.29	-5.00	-6.00	-4.38

	取組の満足度が地区別で一番高いもの
	取組の満足度が地区別で一番低いもの

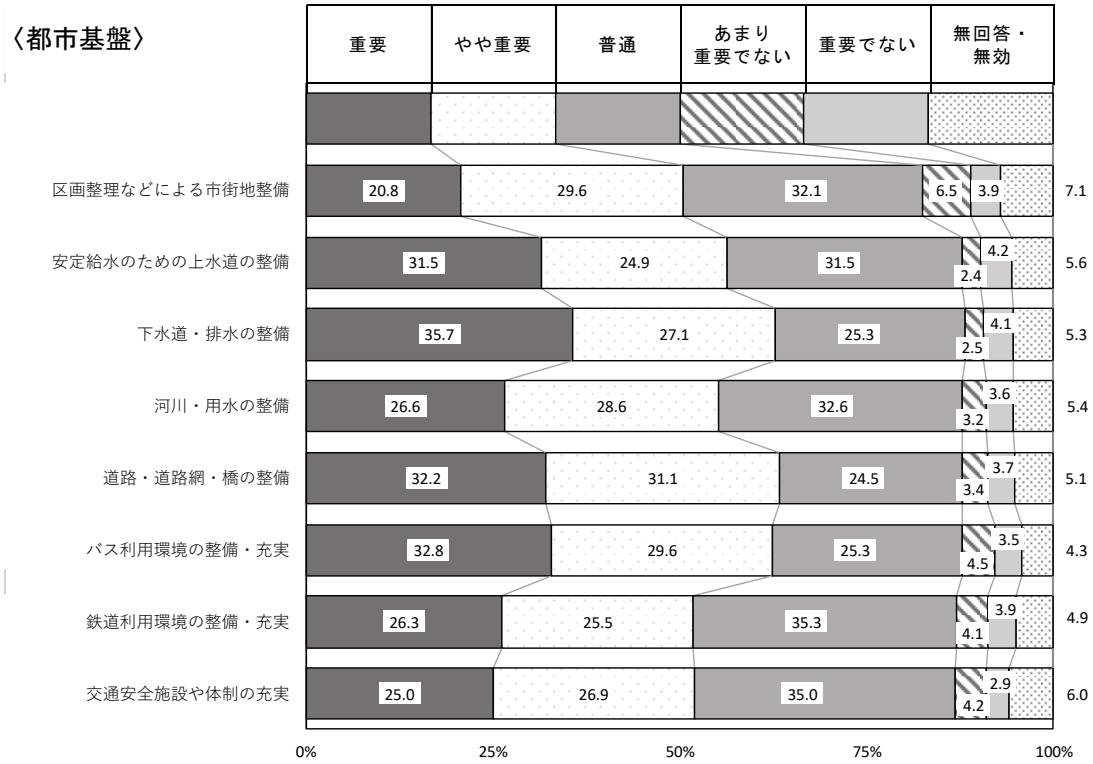
			全体 (n=1054)	三芳野 (n=58)	東坂戸 (n=21)	勝呂 (n=115)	坂戸 (n=409)	北坂戸 (n=140)	第一住宅 (n=33)	若葉台 (n=20)	入西 (n=66)	にっさい花みず木 (n=56)	大家 (n=36)	西坂戸 (n=43)	鶴舞 (n=33)
健康・保健・医療・福祉	28	健康診査・健康増進などの保健予防体制の充実	2.13	3.96	-1.11	1.67	1.41	2.45	4.09	5.00	2.73	2.75	4.17	-0.53	5.38
	29	スポーツ・レクリエーション施設や活動内容の充実	0.09	1.00	-1.00	0.88	-0.12	-0.71	1.25	2.14	-0.24	1.11	1.67	-1.33	0.00
	30	医療機関・医療体制の充実	-0.96	-1.88	-3.00	-2.08	-0.87	-0.87	0.38	1.11	-1.03	0.00	0.71	-2.37	0.45
	31	休日・夜間診療体制の充実	-1.59	-1.96	-2.92	-1.49	-1.35	-1.88	-0.45	-0.56	-1.90	-2.35	-0.94	-2.86	-0.63
	32	高齢者の福祉・介護サービスのための施設や体制の充実	-2.25	-3.00	-5.63	-1.88	-2.01	-1.89	-2.73	-2.86	-1.35	-4.23	-1.67	-4.71	0.00
	33	保育園など児童福祉のための施設や体制の充実	-1.64	-3.75	-2.50	-3.13	-1.29	0.28	3.33	-2.78	-0.77	-0.94	-1.67	-5.71	-3.00
	34	ひとり親家庭支援のための施設や体制の充実	-2.69	-3.33	-3.57	-2.68	-2.41	-2.58	-0.71	-5.00	-0.83	-1.88	-2.27	-5.36	-3.33
	35	障害者福祉のための施設や体制の充実	-3.13	-3.93	-5.00	-3.15	-2.95	-2.50	-3.75	-5.00	-1.54	-1.50	-3.64	-6.00	-5.00
	36	健康づくりの支援および環境整備	0.55	0.71	-2.50	2.50	0.10	-0.14	1.82	4.17	1.92	0.56	1.82	-2.19	1.67
	37	地域福祉活動および民間福祉活動の推進	-0.43	-1.15	-1.67	-1.04	-0.37	0.69	1.43	1.67	0.63	-1.67	-4.00	-2.92	3.75
	38	男女共同参画の環境整備	-1.08	-1.25	-1.67	-0.71	-1.53	1.00	-1.67	2.86	0.00	-3.75	-3.75	-5.00	7.50
教育・文化	39	幼稚園の施設や教育内容の充実	0.48	2.00	-2.50	0.97	-0.06	1.67	3.75	3.33	1.00	1.25	1.25	-3.33	-3.33
	40	小・中学校の施設や教育内容の充実	0.02	-1.47	1.67	-0.28	-0.26	-0.63	6.67	4.38	1.19	-1.75	2.69	-1.07	0.00
	41	青少年の健全育成のための環境づくり	-1.24	-2.50	-1.67	-0.23	-1.71	0.34	-3.00	2.00	-4.00	-2.08	2.50	-1.50	-1.67
	42	社会教育活動・文化サークル活動の支援	0.14	0.45	-0.83	1.30	-0.48	0.54	-1.25	4.00	-0.91	-1.00	-5.00	-1.88	5.00
	43	図書館の施設やサービスの充実	0.00	-2.14	-6.00	0.50	0.07	1.04	4.09	0.56	1.09	-0.88	-4.55	-3.85	1.67
	44	公民館の施設や活動内容の充実	0.53	0.31	0.00	1.18	0.04	-0.11	2.73	2.14	0.95	1.25	1.36	-2.14	2.50
	45	文化会館などの文化施設や文化活動の内容の充実	0.03	-0.88	-1.67	-0.16	0.00	-0.58	0.77	5.71	0.63	0.00	1.00	-2.50	-1.00
	46	文化財保護の推進	1.08	1.54	-6.67	2.78	0.96	1.67	2.00	2.50	1.11	-1.67	0.56	-3.33	5.00
	47	生涯学習の推進	0.16	0.50	-6.25	1.67	-0.36	1.61	-0.71	5.00	0.00	-4.17	0.56	-0.71	5.00
	48	国際交流・都市交流の推進	-1.90	-2.00	-5.00	-1.09	-2.08	-0.60	-0.83	2.50	-5.63	-3.18	-0.71	-2.86	-1.67
	49	平和都市宣言（昭和61年）にふさわしい平和意識の醸成	-0.97	-1.88	-4.00	0.40	-1.04	-1.83	0.83	3.13	-1.82	1.11	0.00	-6.11	0.00
地域・市民参加	50	自治会・女性会などの住民交流を図る団体の支援	-0.76	0.45	-2.50	0.00	-1.31	-1.67	2.86	3.33	-1.67	-2.50	-1.67	-1.88	3.89
	51	地域の連帯感の推進	-1.55	-1.25	-5.00	-0.19	-1.79	-2.97	5.00	3.57	-3.00	-1.00	-3.75	-2.69	3.33
	52	市民参加の促進	-0.77	-0.42	-6.00	0.00	-0.48	-2.27	0.00	3.13	-3.18	-1.25	-3.00	-1.67	2.00
	53	市民活動の支援	-0.90	0.36	-6.25	-0.48	-0.65	-2.83	0.00	4.17	-2.31	-0.56	-3.00	-2.00	2.00
自治体経営	54	人権教育・啓発の推進	-0.94	1.43	-5.00	0.88	-1.00	-2.38	-1.67	1.25	4.00	0.00	-3.00	-3.33	-1.67
	55	行政運営の効率化・地方分権の推進	-1.42	-1.36	-7.50	-0.60	-1.87	-3.21	0.71	1.43	1.25	-0.71	-1.67	-1.67	-3.00
	56	近隣市町との連携による広域行政の推進	-0.86	-0.59	-4.17	-0.30	-0.53	-2.41	-0.71	1.00	1.25	-3.46	0.00	-3.13	-1.00
	57	市政情報化の推進	-0.40	0.77	-3.33	0.17	-0.54	-1.20	3.57	0.71	1.36	-1.92	-1.67	-1.88	-1.00

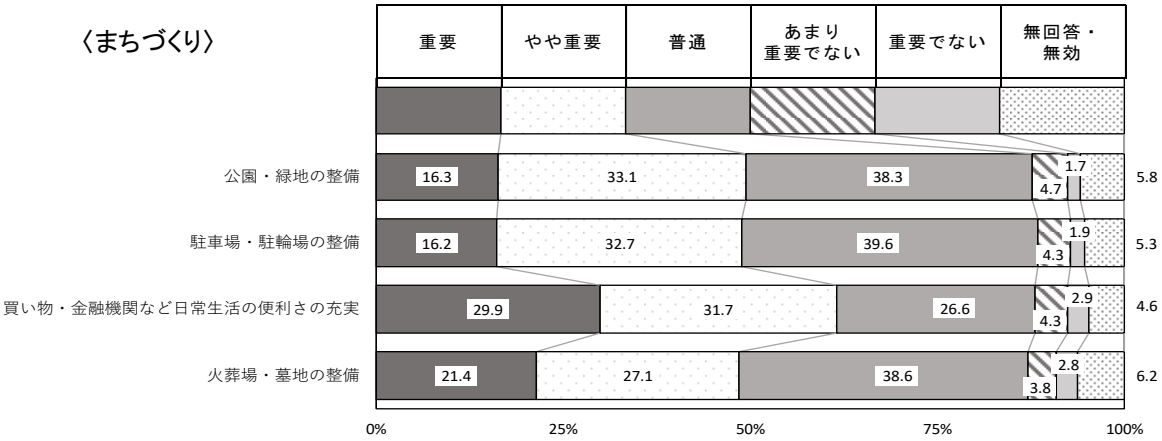
	取組の満足度が地区別で一番高いもの
	取組の満足度が地区別で一番低いもの

（２）重要度

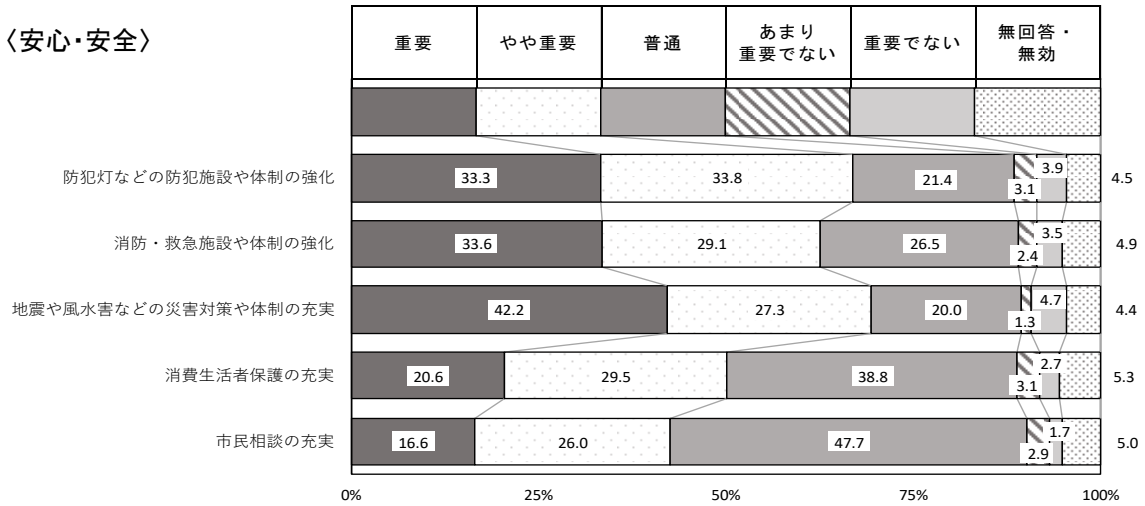
「医療機関・医療体制の充実」では「重要」または「やや重要」と回答している人が最も多く、71.5%を占めている。次いで、「地震や風水害などの災害対策や体制の充実」が 69.5%、「休日・夜間診療体制の充実」が 69.3%と続いている。

また、重要と回答されている取組は、「安全・安心」、「健康・保健・医療・福祉」に分類されるものが多い。

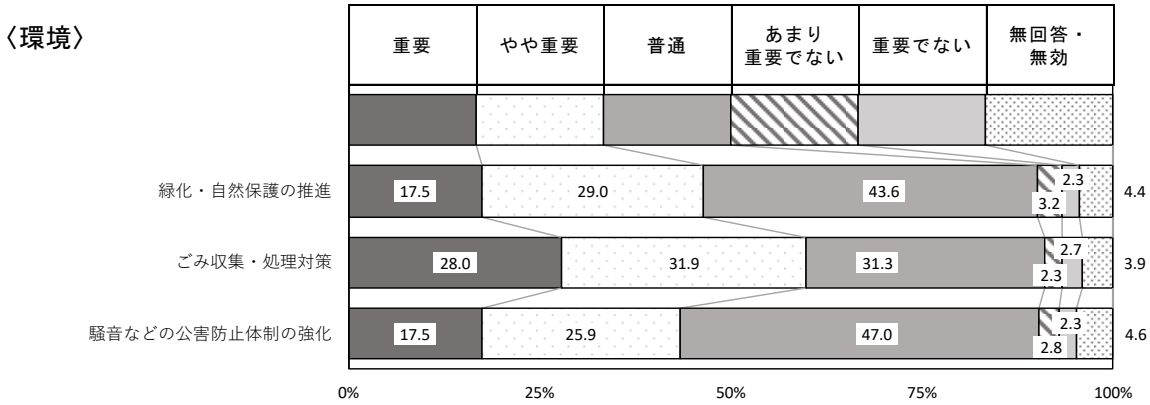




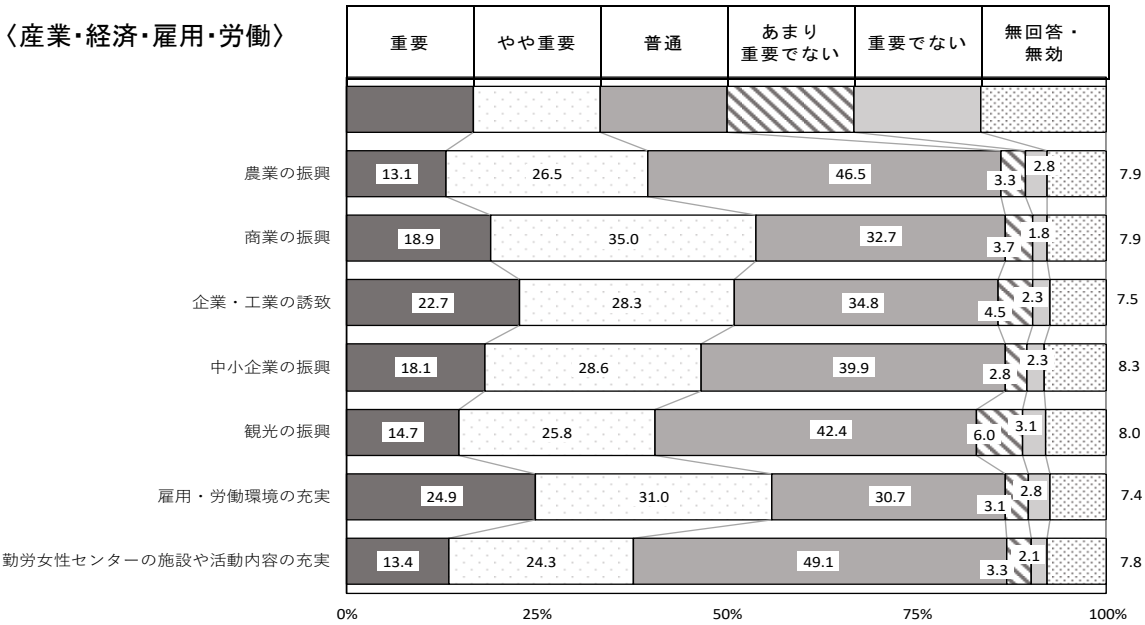
〈安心・安全〉



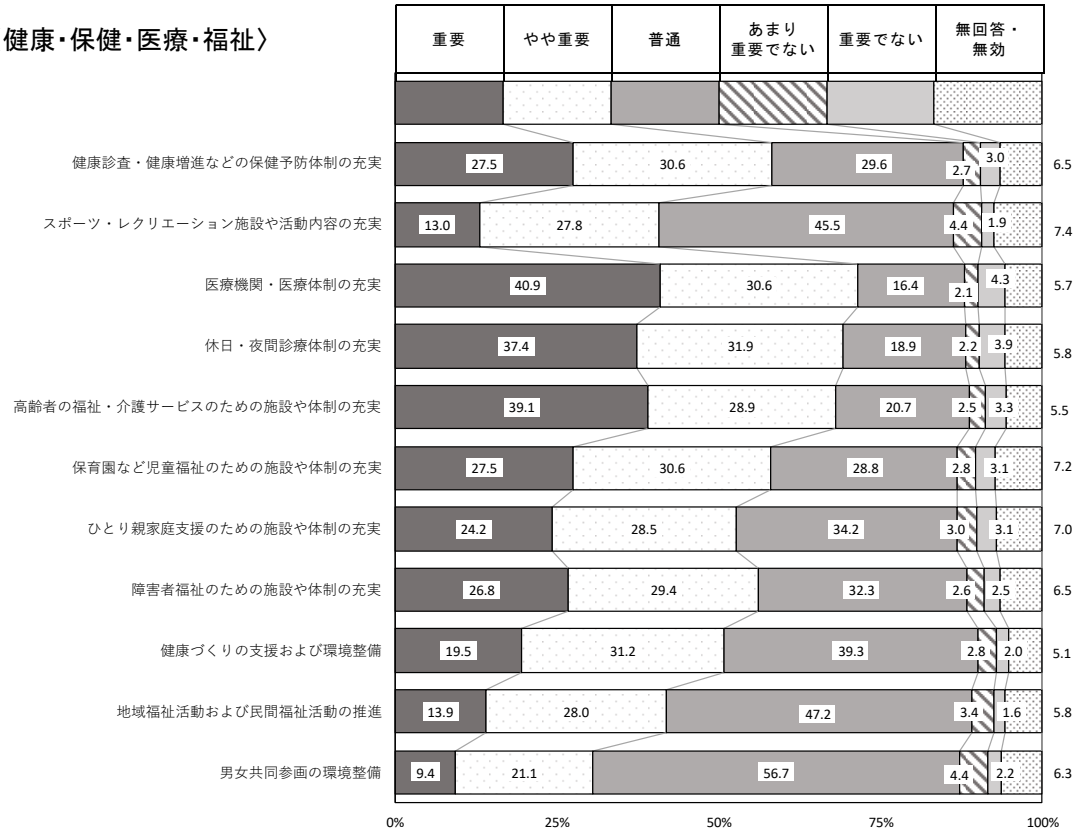
〈環境〉



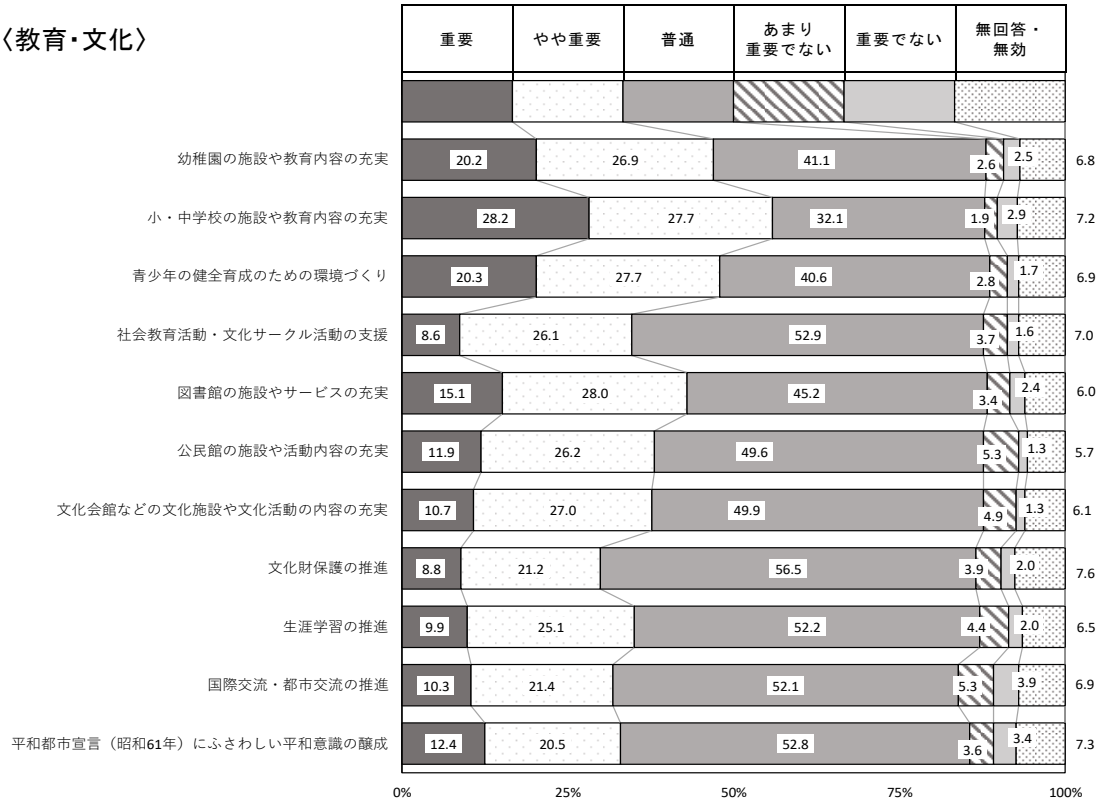
〈産業・経済・雇用・労働〉



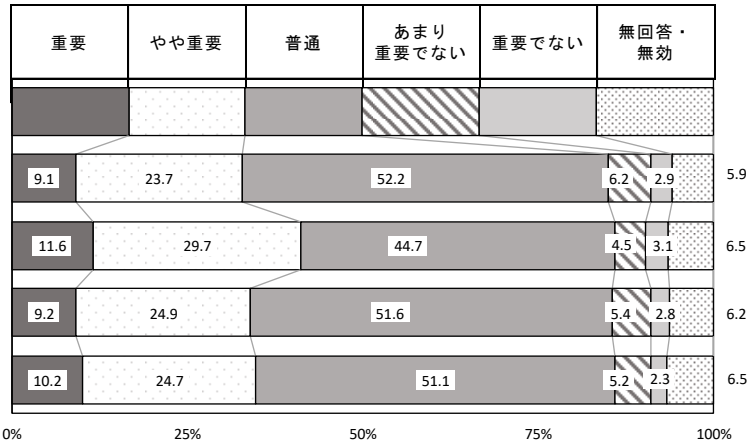
〈健康・保健・医療・福祉〉



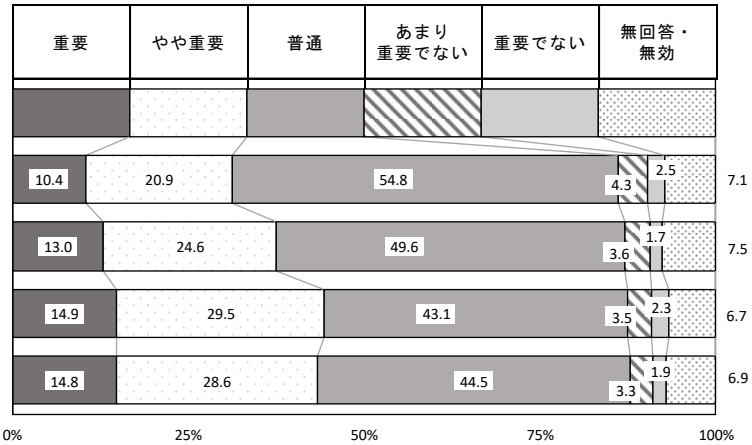
〈教育・文化〉



〈地域・市民参加〉



〈自治体経営〉



＜加重平均＞

重要度を比率とは別に、その比較を明確にするため加重平均を算出し、評点化した。加重平均は下記算出式に基づき行った。

$$\text{加重平均値} = \frac{\begin{array}{lll} \text{「重要」の回答者} & \times & 10 \\ + \text{「やや重要」の回答者} & \times & 5 \\ + \text{「あまり重要でない」の回答者} & \times & -5 \\ + \text{「重要でない」の回答者} & \times & -10 \end{array}}{\text{上記の項目の回答者数}}$$

例えば、「重要」の回答者が 12 人、「やや重要」の回答者が 3 人、「あまり重要でない」の回答者が 4 人、「重要でない」の回答者が 1 人とすると、加重平均は 6.00 となる。

$$\text{加重平均値} = \frac{\begin{array}{llll} \text{「重要」の回答者} & 12\text{人} & \times & 10 \\ + \text{「やや重要」の回答者} & 3\text{人} & \times & 5 \\ + \text{「あまり重要でない」の回答者} & 4\text{人} & \times & -5 \\ + \text{「重要でない」の回答者} & 1\text{人} & \times & -10 \end{array}}{\text{上記の項目の回答者数} \quad 20\text{人}} = 5.25$$

重要度の加重平均値（居住地区別）

東坂戸では「産業・経済・雇用・労働」の重要度が一番高くなっている取組が多い。第一住宅では「教育・文化」が一番高くなっている取組が多い。

一方で、若葉台では「安全・安心」、「健康・保健・医療・福祉」が一番低くなっている取組が多い。

			全体 (n=1054)	三芳野 (n=58)	東坂戸 (n=21)	勝呂 (n=115)	坂戸 (n=409)	北坂戸 (n=140)	第一住宅 (n=33)	若葉台 (n=20)	入西 (n=66)	にっさい花みず木 (n=56)	大家 (n=36)	西坂戸 (n=43)	鶴舞 (n=33)
都市基盤	1	区画整理などによる市街地整備	4.67	4.50	7.50	4.28	4.51	4.74	6.14	5.00	4.65	5.63	2.50	5.40	4.67
	2	安定給水のための上水道の整備	6.13	6.09	5.71	6.27	6.05	6.28	6.92	4.69	6.48	6.32	5.91	5.18	5.71
	3	下水道・排水の整備	6.33	6.03	5.63	6.54	5.96	7.08	7.80	5.00	7.18	5.95	6.55	5.17	6.67
	4	河川・用水の整備	5.75	5.76	7.19	6.06	5.60	6.07	7.00	3.00	5.20	5.00	5.56	5.81	6.94
	5	道路・道路網・橋の整備	6.01	4.76	5.88	6.05	5.99	6.51	7.39	5.33	5.87	6.48	4.42	5.17	7.50
	6	バス利用環境の整備・充実	5.95	5.63	6.50	6.35	5.52	5.70	7.22	3.85	6.46	6.49	4.21	7.29	7.83
	7	鉄道利用環境の整備・充実	5.54	3.97	5.63	5.07	5.54	5.63	7.27	4.17	5.15	6.67	4.25	5.00	7.78
	8	交通安全施設や体制の充実	5.67	4.22	5.67	5.36	5.80	5.19	7.86	4.58	6.21	6.10	5.48	5.63	7.19
まちづくり	9	公園・緑地の整備	5.15	3.48	6.15	4.65	5.47	5.25	7.27	3.21	4.14	5.88	2.33	5.83	5.83
	10	駐車場・駐輪場の整備	5.18	4.22	5.45	5.55	4.98	5.81	6.40	3.50	4.86	5.59	5.33	4.46	6.67
	11	買い物・金融機関など日常生活の便利さの充実	5.91	5.48	5.33	5.70	5.61	6.63	6.92	5.00	6.16	6.76	4.32	5.17	7.83
	12	火葬場・墓地の整備	5.48	5.44	6.56	6.80	5.52	4.76	7.50	4.55	4.35	3.28	5.63	5.00	6.32
安全・安心	13	防犯灯などの防犯施設や体制の強化	6.04	5.00	5.94	6.06	6.36	6.13	6.67	3.89	5.33	6.90	5.45	4.19	6.92
	14	消防・救急施設や体制の強化	6.33	5.77	5.77	6.31	6.36	6.29	7.22	3.53	6.45	6.59	7.00	6.25	7.61
	15	地震や風水害などの災害対策や体制の充実	6.68	5.76	5.94	6.70	6.85	6.15	7.12	3.75	7.50	7.08	6.52	6.17	7.61
	16	消費生活者保護の充実	5.57	5.45	5.94	5.15	5.59	5.34	7.86	5.00	5.31	6.21	5.77	5.00	5.79
	17	市民相談の充実	5.59	4.78	5.77	5.47	5.30	5.14	8.13	8.13	5.00	6.03	5.91	7.35	7.50
環境	18	緑化・自然保護の推進	5.40	2.59	5.00	4.84	5.28	6.48	7.75	5.91	5.00	6.71	4.17	5.00	5.75
	19	ごみ収集・処理対策	6.19	5.43	6.25	6.52	5.86	6.74	6.96	5.33	6.22	7.30	5.79	5.54	7.17
	20	騒音などの公害防止体制の強化	5.53	5.23	7.50	5.50	5.33	5.21	7.00	5.00	5.59	6.50	5.31	4.29	7.73
産業・経済・雇用・労働	21	農業の振興	4.80	2.50	5.50	4.45	4.71	5.25	5.42	4.00	6.00	4.83	4.74	5.45	5.67
	22	商業の振興	5.51	4.43	5.94	5.31	5.42	5.63	6.84	6.36	6.05	5.35	4.44	4.80	7.35
	23	企業・工業の誘致	5.60	5.36	8.50	5.77	5.26	6.27	6.50	5.00	5.71	4.86	4.12	5.00	7.50
	24	中小企業の振興	5.54	4.85	8.18	5.34	5.02	5.97	6.67	5.63	6.15	5.69	4.44	5.36	7.89
	25	観光の振興	4.33	5.00	8.57	3.94	3.95	3.13	6.00	5.00	4.71	5.00	4.67	6.40	4.64
	26	雇用・労働環境の充実	5.81	5.00	7.50	6.15	5.42	6.22	7.17	3.85	6.43	6.52	4.17	5.97	6.94
	27	勤労女性センターの施設や活動内容の充実	5.06	4.64	6.88	4.90	4.47	5.16	7.67	4.17	4.60	6.40	3.21	7.25	7.08

	取組の重要度が地区別で一番高いもの
	取組の重要度が地区別で一番低いもの

			全体 (n=1054)	三芳野 (n=58)	東坂戸 (n=21)	勝呂 (n=115)	坂戸 (n=409)	北坂戸 (n=140)	第一住宅 (n=33)	若葉台 (n=20)	入西 (n=66)	にっさい花みず木 (n=56)	大家 (n=36)	西坂戸 (n=43)	鶴舞 (n=33)
健康・保健・医療・福祉	28	健康診査・健康増進などの保健予防体制の充実	6.03	5.77	6.43	6.58	5.75	5.65	8.06	4.17	6.92	6.08	6.50	6.11	7.19
	29	スポーツ・レクリエーション施設や活動内容の充実	4.85	4.17	5.91	4.26	4.87	4.85	6.00	4.00	4.23	6.15	4.06	4.79	5.42
	30	医療機関・医療体制の充実	6.53	6.89	6.39	6.93	6.26	6.57	7.50	5.00	6.96	6.90	6.35	5.57	7.50
	31	休日・夜間診療体制の充実	6.42	6.28	5.88	6.47	6.34	6.59	7.22	5.63	6.86	5.80	6.43	5.78	7.25
	32	高齢者の福祉・介護サービスのための施設や体制の充実	6.64	7.31	6.32	6.88	6.32	6.40	7.50	4.67	7.98	6.43	6.88	6.25	7.71
	33	保育園など児童福祉のための施設や体制の充実	5.99	6.13	6.67	6.76	5.72	6.00	7.05	4.06	6.34	6.08	4.77	5.78	6.47
	34	ひとり親家庭支援のための施設や体制の充実	5.74	5.61	5.00	6.21	5.56	5.62	7.38	5.00	5.81	5.18	5.00	6.07	7.67
	35	障害者福祉のための施設や体制の充実	6.16	5.65	6.92	6.88	6.27	6.03	6.75	5.00	6.10	5.17	5.65	5.47	7.19
	36	健康づくりの支援および環境整備	5.71	5.43	6.54	6.05	5.75	5.32	7.25	5.00	6.21	5.47	5.00	4.81	6.92
	37	地域福祉活動および民間福祉活動の推進	5.24	5.38	7.27	4.92	5.22	4.64	6.50	5.91	4.50	6.00	5.00	4.76	7.14
	38	男女共同参画の環境整備	4.21	3.00	4.00	5.12	3.89	4.40	6.11	5.71	2.20	5.75	3.46	4.21	5.00
教育・文化	39	幼稚園の施設や教育内容の充実	5.74	5.78	5.83	5.96	5.29	6.62	6.88	4.58	6.56	5.00	5.24	6.00	6.18
	40	小・中学校の施設や教育内容の充実	6.28	5.51	6.15	6.46	6.05	7.50	8.33	3.85	6.71	5.51	6.52	4.81	7.11
	41	青少年の健全育成のための環境づくり	5.92	4.50	7.00	6.17	5.85	6.12	8.44	5.56	5.36	5.16	6.32	4.62	7.94
	42	社会教育活動・文化サークル活動の支援	4.55	2.86	5.45	4.17	4.88	4.57	5.63	5.00	3.67	5.22	4.50	3.48	5.83
	43	図書館の施設やサービスの充実	5.12	5.00	4.09	5.00	5.18	4.79	6.11	6.36	3.79	5.36	5.63	5.68	6.18
	44	公民館の施設や活動内容の充実	4.69	3.50	5.83	3.77	5.06	4.67	6.25	4.50	3.83	5.19	4.00	3.75	5.50
	45	文化会館などの文化施設や文化活動の内容の充実	4.64	4.74	5.91	3.70	4.56	4.82	7.19	4.50	2.59	5.93	5.67	3.61	5.00
	46	文化財保護の推進	4.31	4.21	3.75	3.64	4.62	4.87	7.69	5.00	2.68	4.32	5.00	2.89	3.64
	47	生涯学習の推進	4.42	3.75	6.25	3.75	4.44	3.96	6.67	3.75	4.03	5.91	3.67	3.68	5.67
	48	国際交流・都市交流の推進	3.54	2.86	6.88	1.41	3.51	3.58	5.71	3.75	2.04	5.79	4.29	3.46	4.64
	49	平和都市宣言（昭和61年）にふさわしい平和意識の醸成	4.37	4.00	5.50	2.96	4.68	4.06	6.67	3.93	3.13	6.67	3.57	4.32	3.93
地域・市民参加	50	自治会・女性会などの住民交流を図る団体の支援	3.56	2.78	2.73	2.92	3.32	3.30	5.71	6.25	3.45	4.75	3.18	4.42	5.50
	51	地域の連帯感の推進	4.31	3.64	3.57	3.45	4.01	4.78	5.29	6.00	4.84	4.23	6.25	4.17	5.91
	52	市民参加の促進	3.83	2.50	5.00	3.37	3.46	4.71	5.36	4.55	3.79	4.11	5.38	3.24	4.44
	53	市民活動の支援	4.16	2.95	4.33	3.30	3.64	5.00	6.79	4.55	4.68	5.00	5.36	4.00	5.00
自治体経営	54	人権教育・啓発の推進	4.28	2.50	5.83	5.87	3.68	4.81	5.42	5.00	3.85	6.11	4.00	2.11	3.46
	55	行政運営の効率化・地方分権の推進	5.08	2.06	6.43	5.49	4.66	5.68	5.29	6.92	5.56	3.91	5.83	5.71	5.91
	56	近隣市町との連携による広域行政の推進	5.10	5.19	5.91	5.18	4.83	5.21	5.79	5.91	5.76	4.67	3.75	4.81	6.43
	57	市政情報化の推進	5.25	4.38	6.50	5.27	5.00	5.38	6.19	4.58	6.33	5.34	5.00	4.78	6.15

	取組の重要度が地区別で一番高いもの
	取組の重要度が地区別で一番低いもの

（３）満足度・重要度の相対比較

ここでは、問４における取組の「満足度」の評点と「重要度」の評点を用いて、各取組における「満足度」の評点を縦軸に、「重要度」の評点を横軸にとり、散布図で相対比較した。

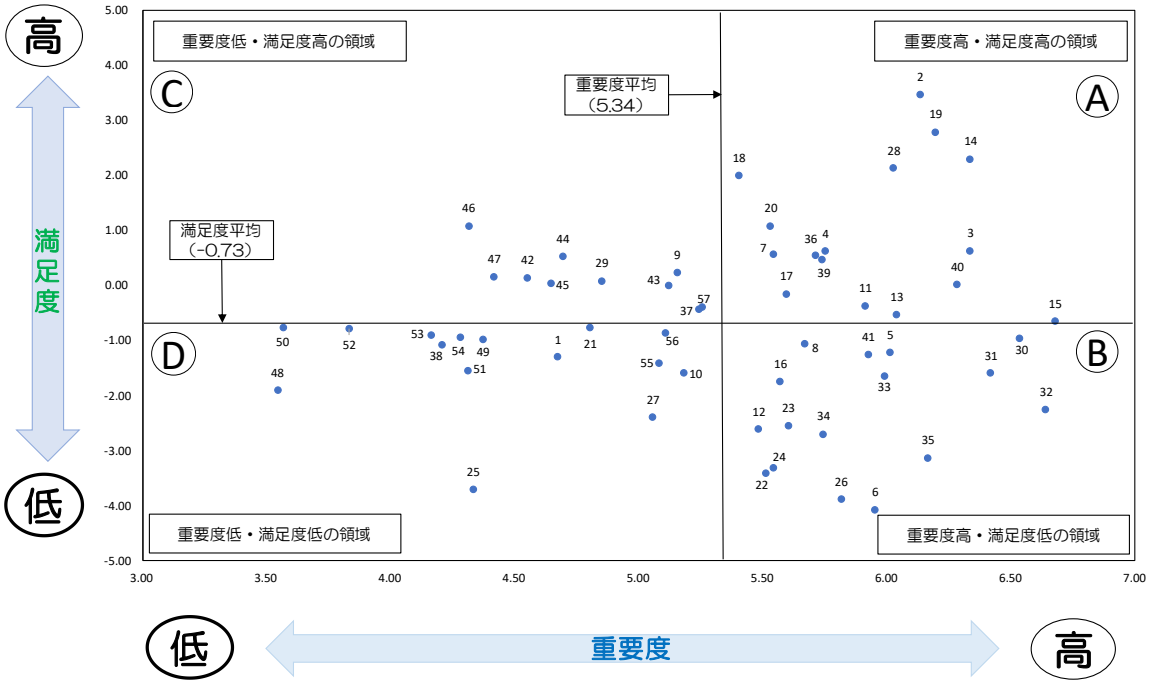
＜Ⓐ重要度高・満足度高の領域＞
全取組のうち、相対的に重要度が高く、満足度も高い領域である。この領域に分類される取組は、他の取組と比較し、市民ニーズに即していることがうかがえ、今後も引き続き重点取組として優先して位置づけ、取り組んでいく必要があるといえる。

＜Ⓑ重要度高・満足度低の領域＞
全取組のうち、相対的に重要度が高く、満足度が低い領域である。この領域に分類される取組は、他の取組と比較し、市民ニーズがあるにもかかわらず、行政としてその期待に応えられていないことがうかがえる。これらの取組については、取組のあり方を見直す必要性が高いといえる。

＜Ⓒ重要度低・満足度高の領域＞
全取組のうち、相対的に重要度が低く、満足度が高い領域である。この領域に分類される取組は、他の取組と比較し、市民ニーズを上回る行政サービスを提供している可能性もあり、行政サービスの提供が過剰となっていないかどうか確認する必要がある。

＜Ⓓ重要度低・満足度低の領域＞
全取組のうち、相対的に重要度が低く、満足度も低い領域である。この領域に分類される取組は、他の取組と比較し、市民の関心度が低い取組であり、そもそも行政で対応すべきであるのかについて検討する必要がある。

Ⓐ 「重要度高・満足度高の領域」では、都市基盤、安全・安心、環境に関する取組が多く分布している。
Ⓑ 「重要度高・満足度低の領域」では、都市基盤、産業・経済・雇用・労働、健康・保健・医療・福祉に関する取組が多く分布している。
Ⓒ 「重要度低・満足度高の領域」では、教育・文化に関する取組が多く分布している。
Ⓓ 「重要度低・満足度低の領域」では、産業・経済・雇用・労働、地域・市民参加、自治体経営に関する取組が多く分布している。



Ⓒ	<重要度低・満足度高>			<重要度高・満足度高>	Ⓐ
9	公園・緑地の整備	まちづくり	2	安定給水のための上水道の整備	都市基盤
29	スポーツ・レクリエーション施設や活動内容の充実	健康・保健・医療・福祉	3	下水道・排水の整備	都市基盤
37	地域福祉活動および民間福祉活動の推進	健康・保健・医療・福祉	4	河川・用水の整備	都市基盤
42	社会教育活動・文化サークル活動の支援	教育・文化	7	鉄道利用環境の整備・充実	都市基盤
43	図書館の施設やサービスの充実	教育・文化	11	買い物・金融機関など日常生活の便利さの充実	まちづくり
44	公民館の施設や活動内容の充実	教育・文化	13	防犯灯などの防犯施設や体制の強化	安全・安心
45	文化会館などの文化施設や文化活動の内容の充実	教育・文化	14	消防・救急施設や体制の強化	安全・安心
46	文化財保護の推進	教育・文化	15	地震や風水害などの災害対策や体制の充実	安全・安心
47	生涯学習の推進	教育・文化	17	市民相談の充実	安全・安心
57	市政情報化の推進	自治体経営	18	緑化・自然保護の推進	環境
			19	ごみ収集・処理対策	環境
			20	騒音などの公害防止体制の強化	環境
			28	健康診査・健康増進などの保健予防体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			36	健康づくりの支援および環境整備	健康・保健・医療・福祉
			39	幼稚園の施設や教育内容の充実	教育・文化
			40	小・中学校の施設や教育内容の充実	教育・文化

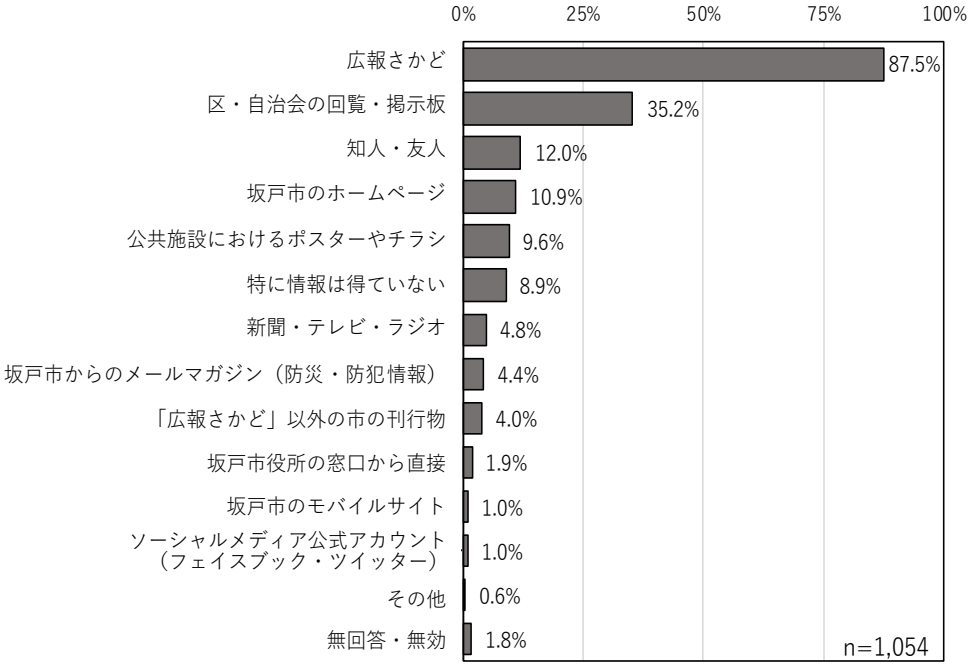
Ⓓ	<重要度低・満足度低>			<重要度高・満足度低>	Ⓑ
1	区画整理などによる市街地整備	都市基盤	5	道路・道路網・橋の整備	都市基盤
10	駐車場・駐輪場の整備	まちづくり	6	バス利用環境の整備・充実	都市基盤
21	農業の振興	産業・経済・雇用・労働	8	交通安全施設や体制の充実	都市基盤
25	観光の振興	産業・経済・雇用・労働	12	火葬場・墓地の整備	まちづくり
27	勤労女性センターの施設や活動内容の充実	産業・経済・雇用・労働	16	消費生活者保護の充実	安全・安心
38	男女共同参画の環境整備	健康・保健・医療・福祉	22	商業の振興	産業・経済・雇用・労働
48	国際交流・都市交流の推進	教育・文化	23	企業・工業の誘致	産業・経済・雇用・労働
49	平和都市宣言（昭和61年）にふさわしい平和意識の醸成	教育・文化	24	中小企業の振興	産業・経済・雇用・労働
50	自治会・女性会などの住民交流を図る団体の支援	地域・市民参加	26	雇用・労働環境の充実	産業・経済・雇用・労働
51	地域の連帯感の推進	地域・市民参加	30	医療機関・医療体制の充実	健康・保健・医療・福祉
52	市民参加の促進	地域・市民参加	31	休日・夜間診療体制の充実	健康・保健・医療・福祉
53	市民活動の支援	地域・市民参加	32	高齢者の福祉・介護サービスのための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
54	人権教育・啓発の推進	自治体経営	33	保育園など児童福祉のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
55	行政運営の効率化・地方分権の推進	自治体経営	34	ひとり親家庭支援のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
56	近隣市町との連携による広域行政の推進	自治体経営	35	障害者福祉のための施設や体制の充実	健康・保健・医療・福祉
			41	青少年の健全育成のための環境づくり	教育・文化

４．行政経営

１）市からの情報の入手媒体

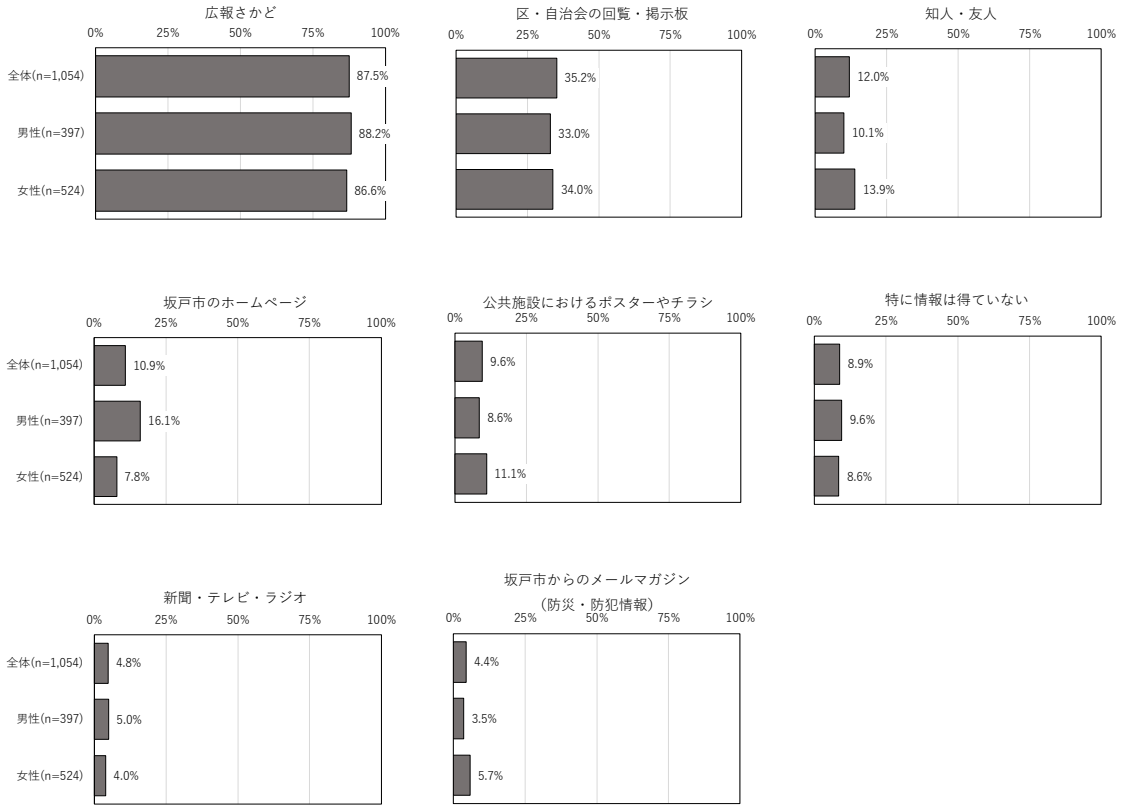
問５	市からの情報は主に何によって知りますか。次の中から２つまで選んで〇で囲んでください。

坂戸市の情報入手媒体は「広報さかど」が最も多く、87.5%を占めている。次いで、「区・自治会の回覧・掲示板」が 35.2%、「知人・友人」が 12.0%と続いている。



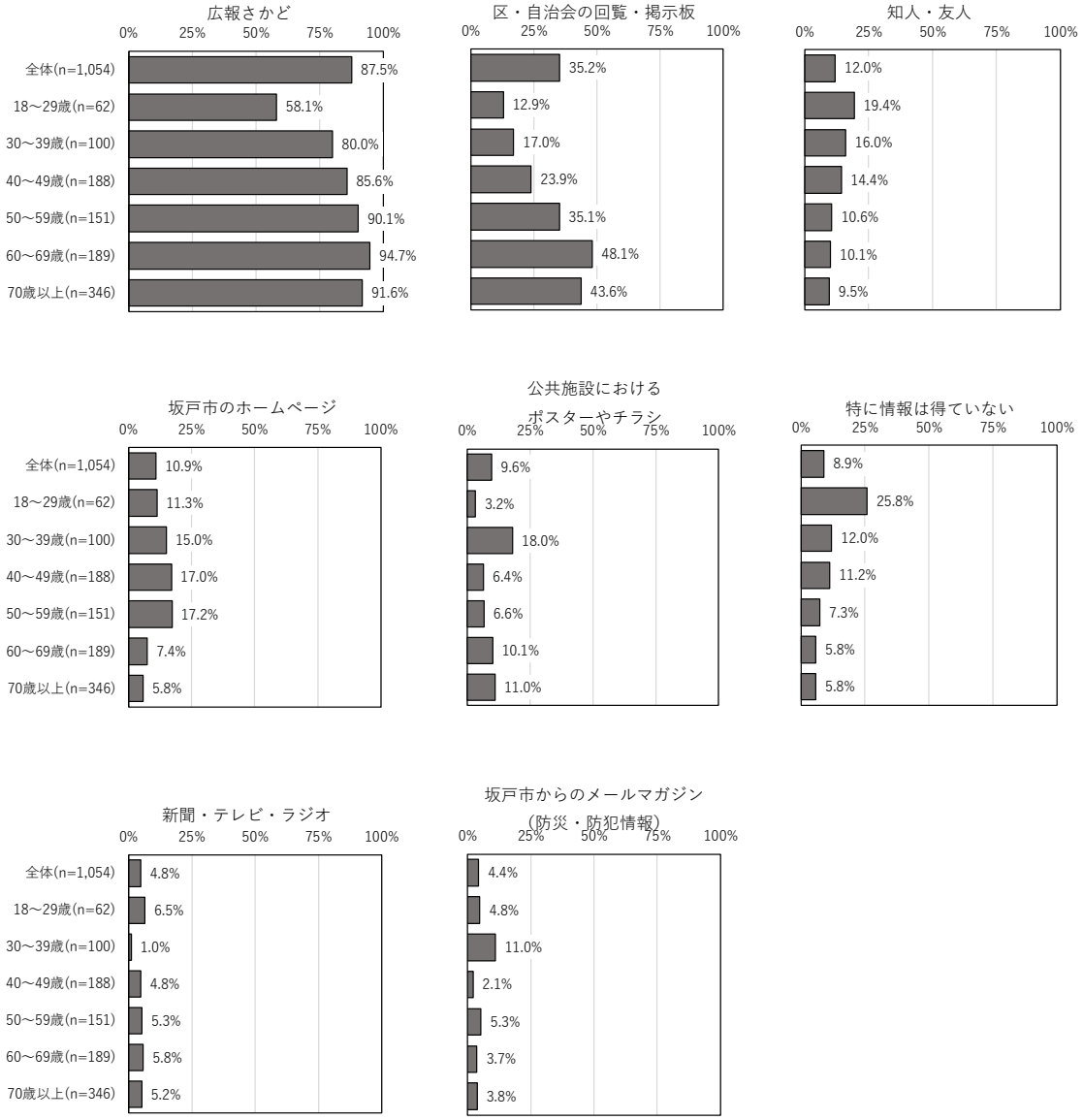
【性別】（上位８項目）

男女ともに「広報さかど」、「区・自治会の回覧・掲示板」と回答している人が多くなっており、全体と同様の傾向である。



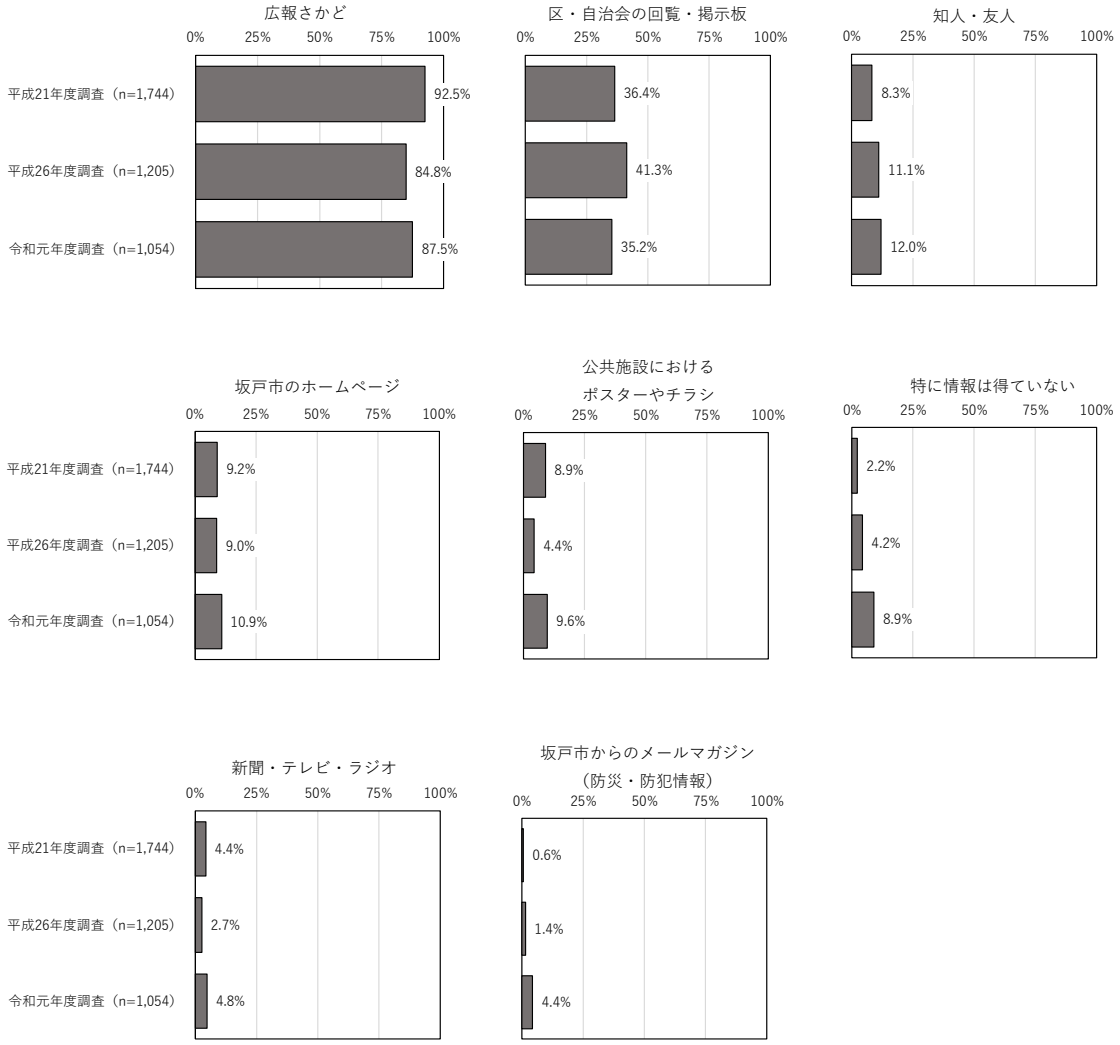
【年齢別】（上位８項目）

18~29 歳は「広報さかど」が全体と比べて 29.4 ポイント少なくなっており、また「区・自治会の回覧・掲示板」が全体と比べて 22.3 ポイント少なくなっている。



【過年度比較】（上位８項目）

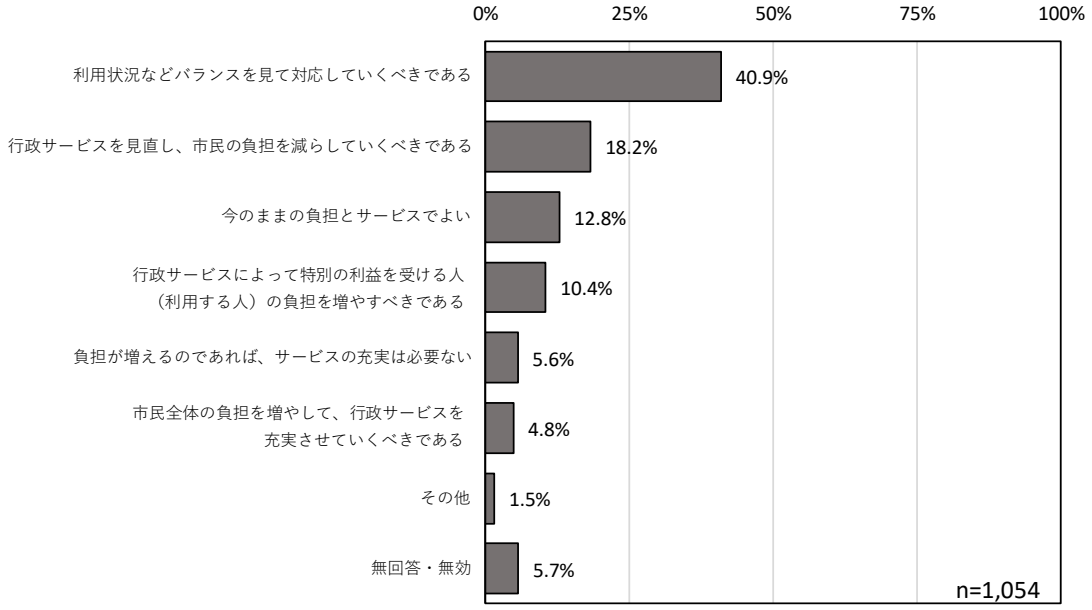
毎回、「広報さかど」、「区・自治会の回覧・掲示板」の回答が多くなっており、全体と同様の傾向である。



2）行政サービスと負担への考え方

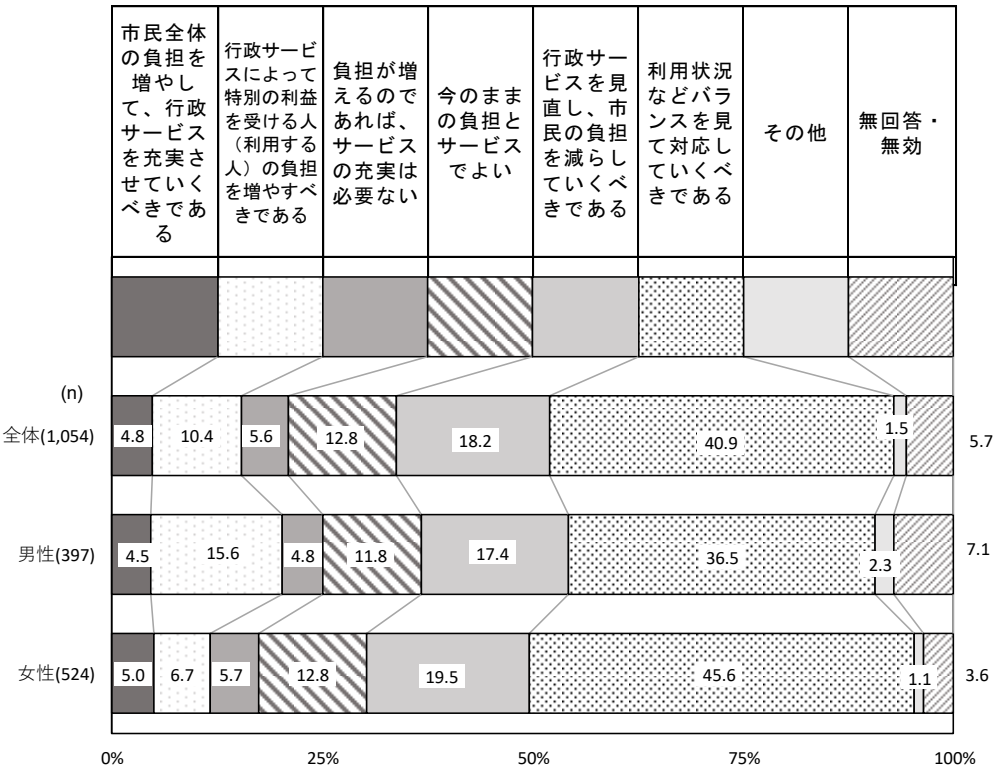
問６	行政サービスは市民の皆様の税金や利用料でまかなわれています。行政サービスとその負担について、今後どのようにすべきだと思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

今後の行政サービスとその負担について「利用状況などバランスを見て対応していくべきである」が最も多く、40.9%を占めている。次いで、「行政サービスを見直し、市民の負担を減らしていくべきである」が 18.2%、「今のままの負担とサービスでよい」が 12.8%と続いている。



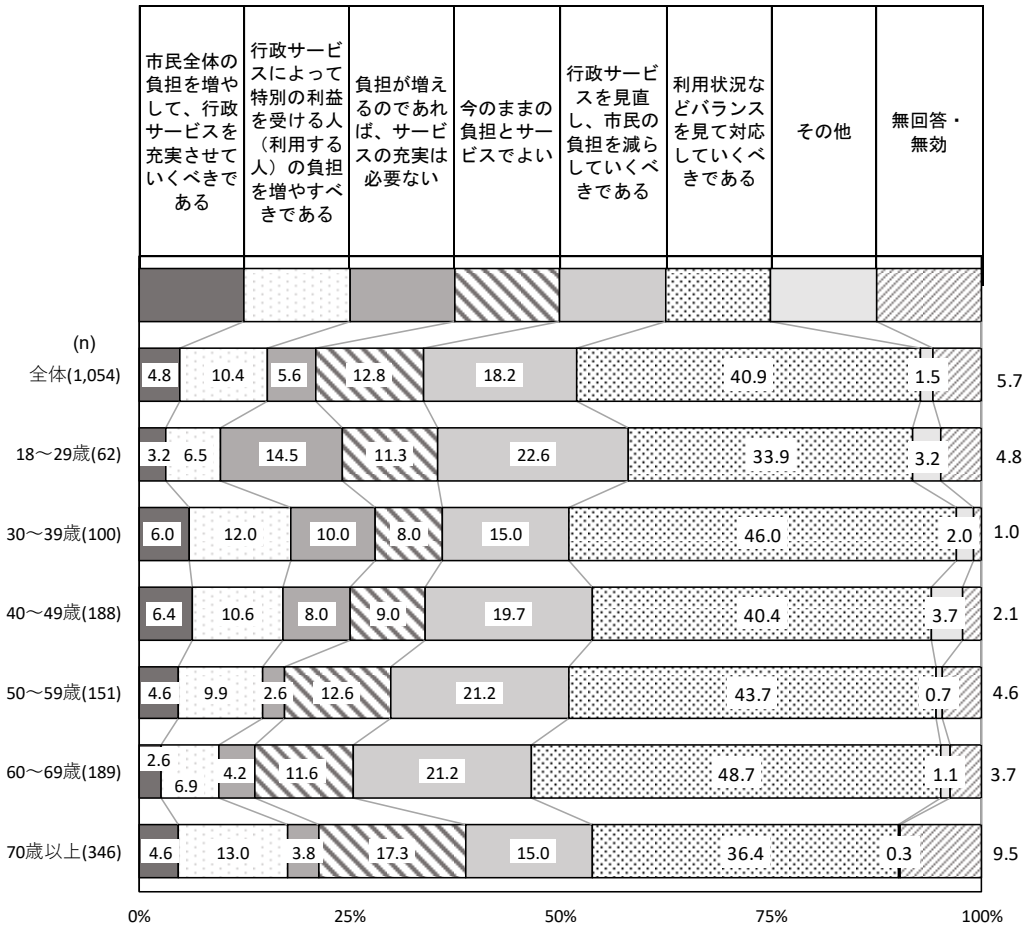
【性別】

男女ともに「利用状況などバランスを見て対応していくべきである」、「行政サービスを見直し、市民の負担を減らしていくべきである」の回答が多く、全体と同様の傾向である。



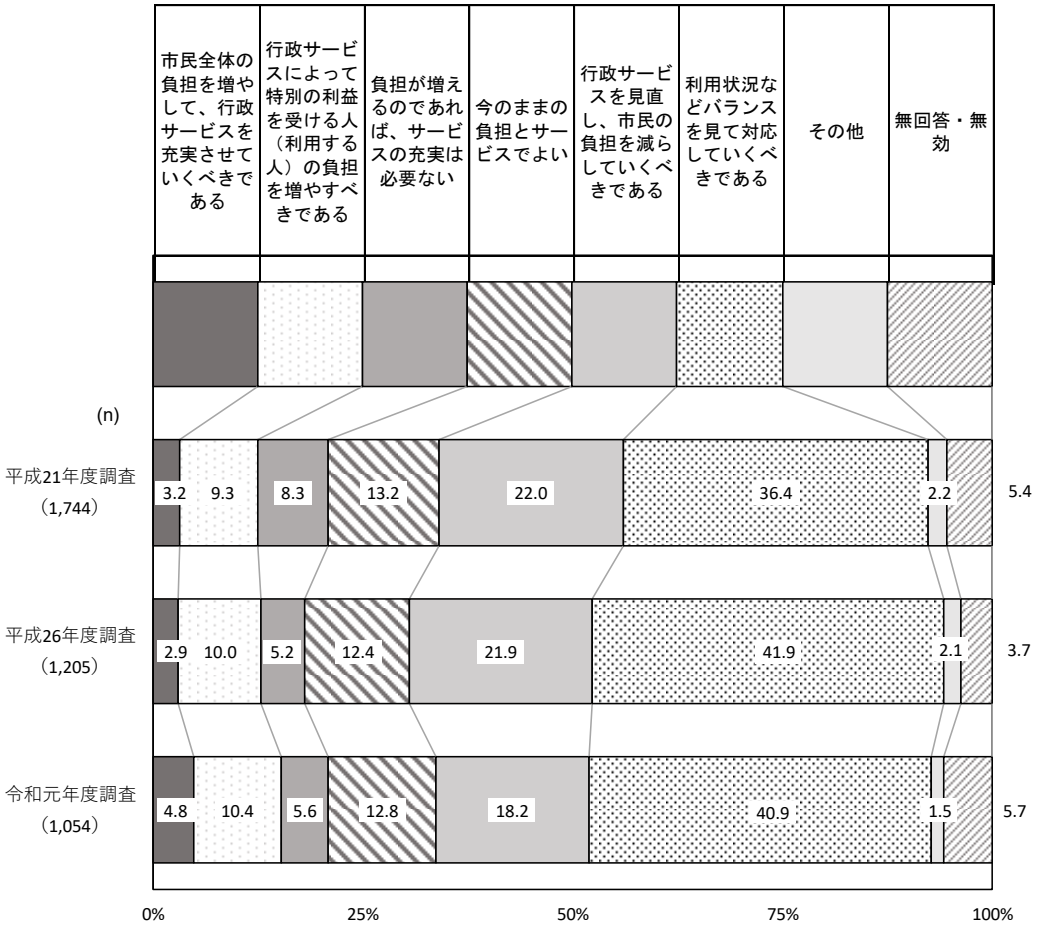
【年齢別】

全ての年代で「利用状況などバランスを見て対応していくべきである」が多く回答されており、全体と同様の傾向である。



【過年度比較】

「利用状況などバランスを見て対応していくべきである」、「行政サービスを見直し、市民の負担を減らしていくべきである」、「今のままの負担とサービスでよい」と回答している人が毎回多くなっている。

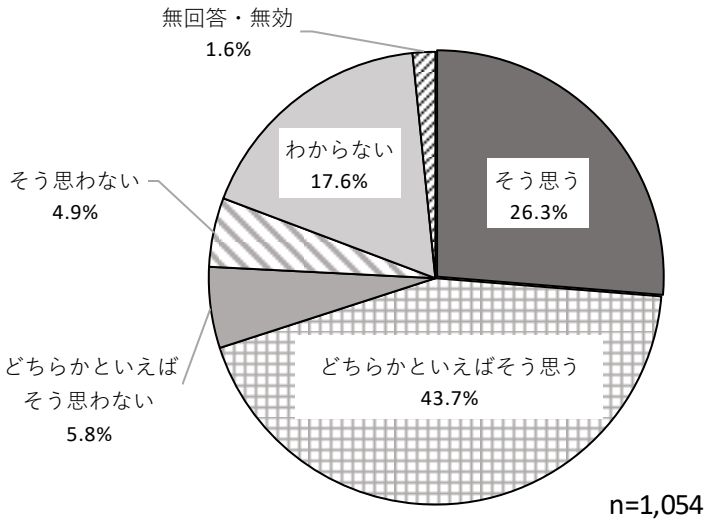


５．人権

１）人権の尊重

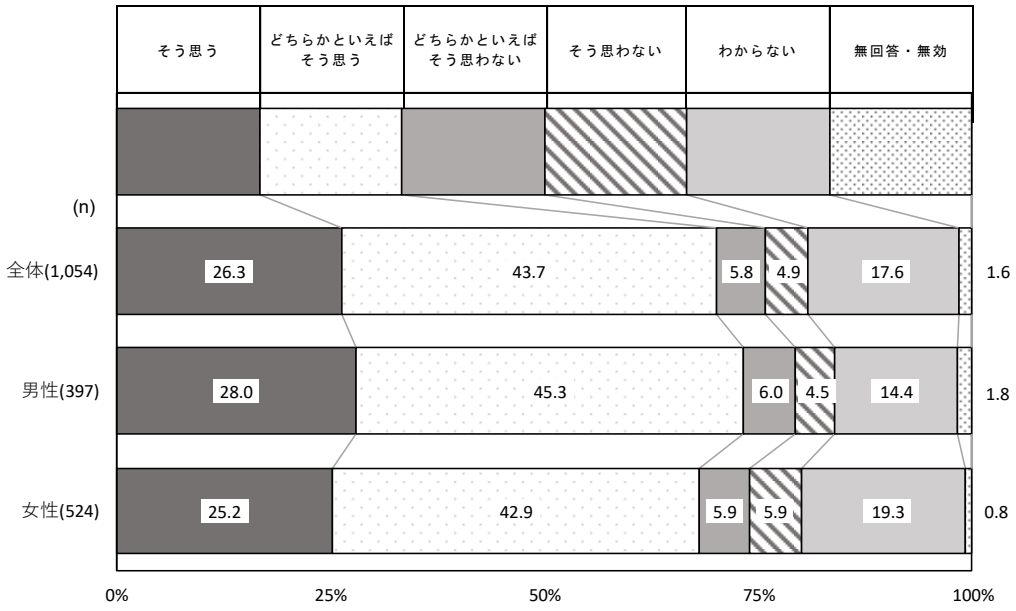
問７	あなたは日常生活の中で、あなたの人権は尊重されていると思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

あなたの人権が尊重されているかについては「どちらかといえばそう思う」が最も多く、43.7%を占めている。次いで「そう思う」が 26.3%、「わからない」が 17.6%と続いている。



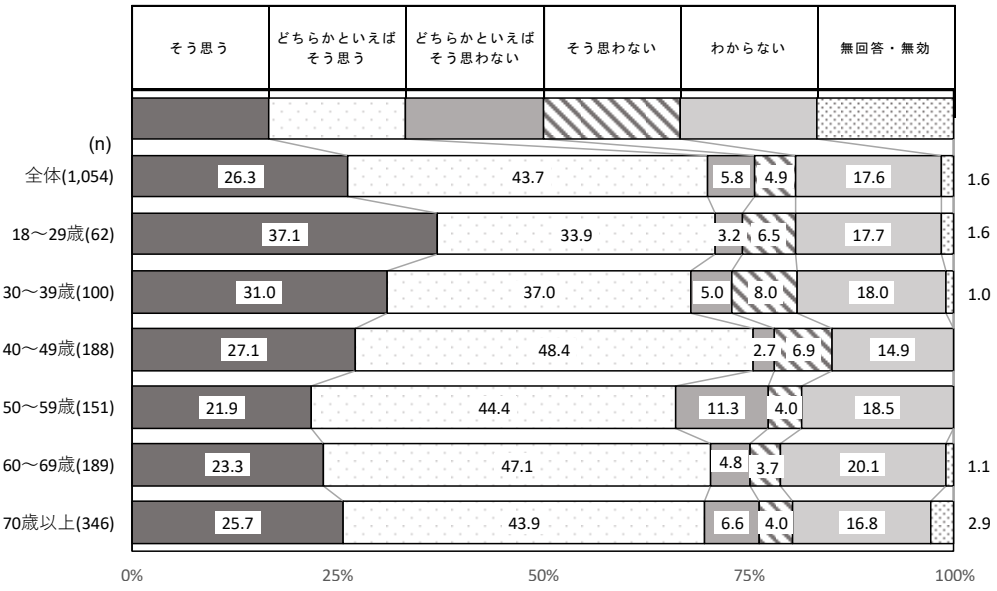
【性別】

男女ともに「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答している人は約７割であり、全体と同様の傾向である。



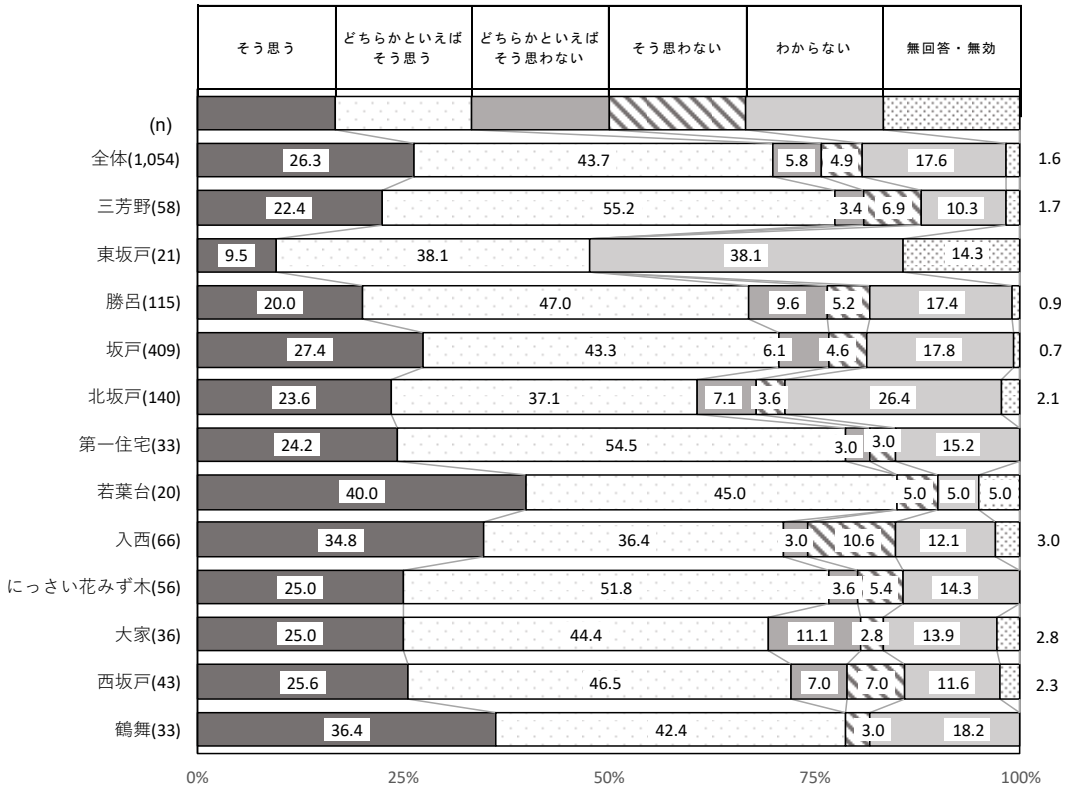
【年齢別】

全ての年代で「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人は約７割であり、全体と同様の傾向である。



【居住地区別】

東坂戸は「そう思う」が全体と比べて 16.8 ポイント少なくなっている。
若葉台は「そう思う」が全体と比べて 13.7 ポイント多くなっている。
鶴舞は「そう思う」が全体と比べて 10.1 ポイント多くなっている。



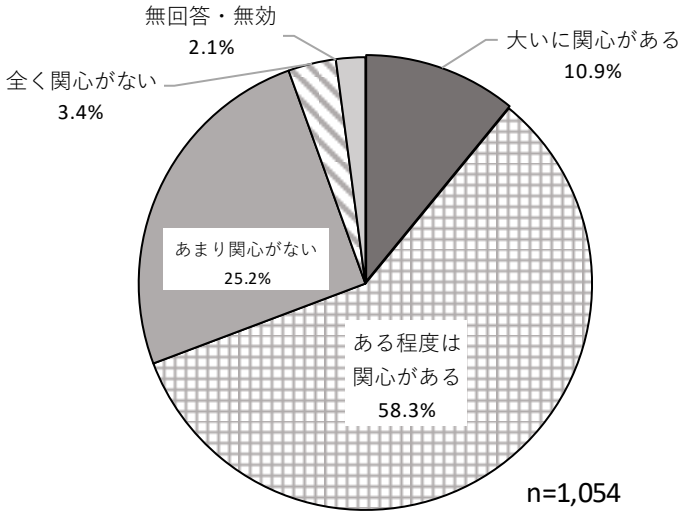
６．市民参加

１）市政への関心

問８	あなたは、坂戸市政に関心がありますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

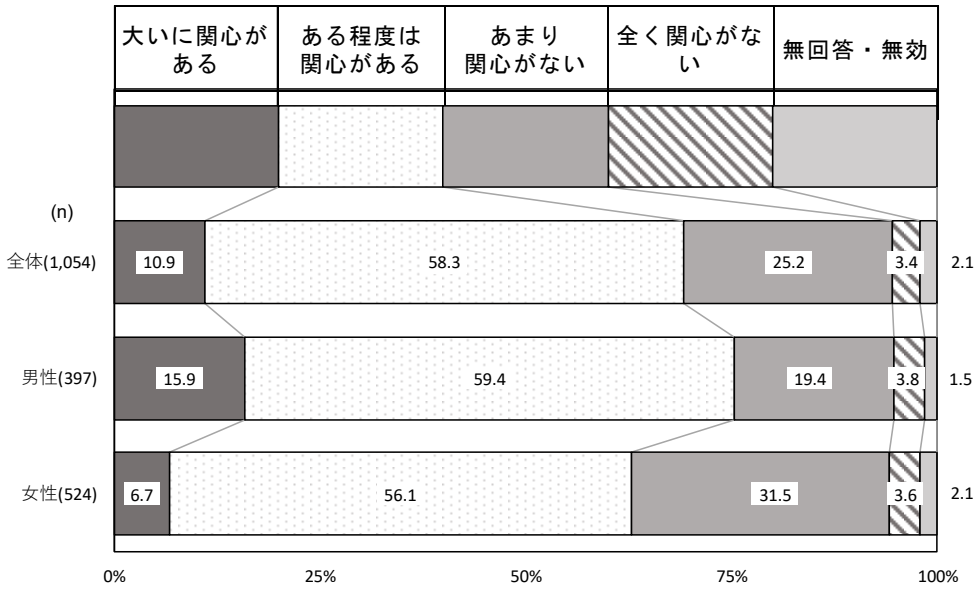
坂戸市政への関心は「ある程度は関心がある」が最も多く、58.3%を占めている。次いで、「あまり関心がない」が 25.2%、「大いに関心がある」が 10.9%と続いている。

「大いに関心がある」または「ある程度は関心がある」と回答している人は 69.2%で、市民の約７割の人が市政に関心を持っている。



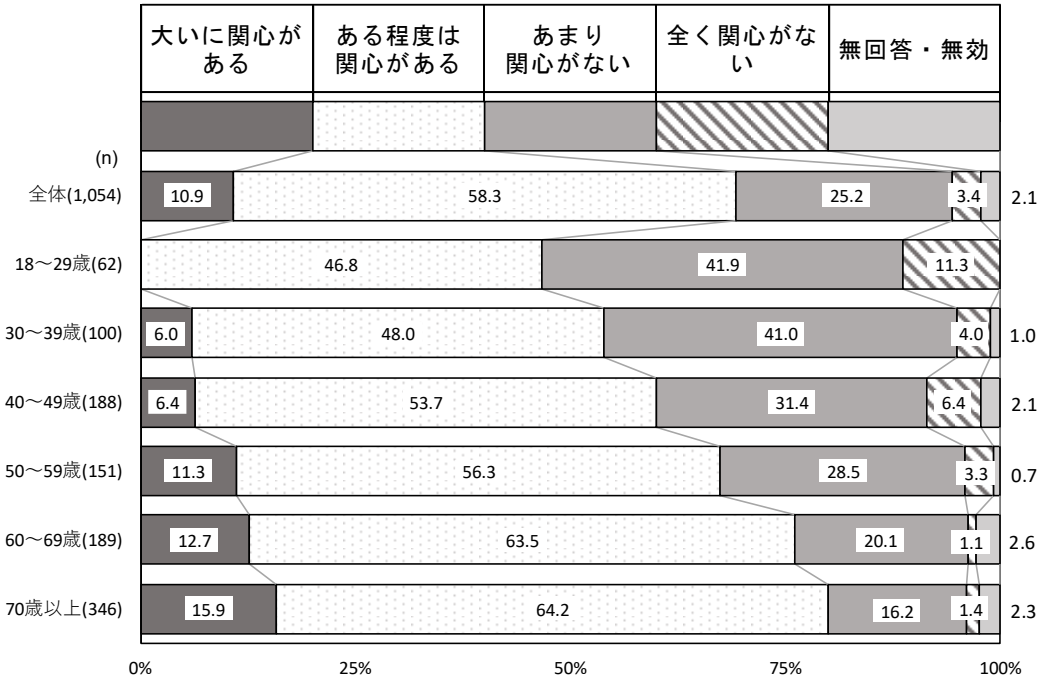
【性別】

男女ともに「大いに関心がある」または「ある程度は関心がある」と回答した人は６割を超えており、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

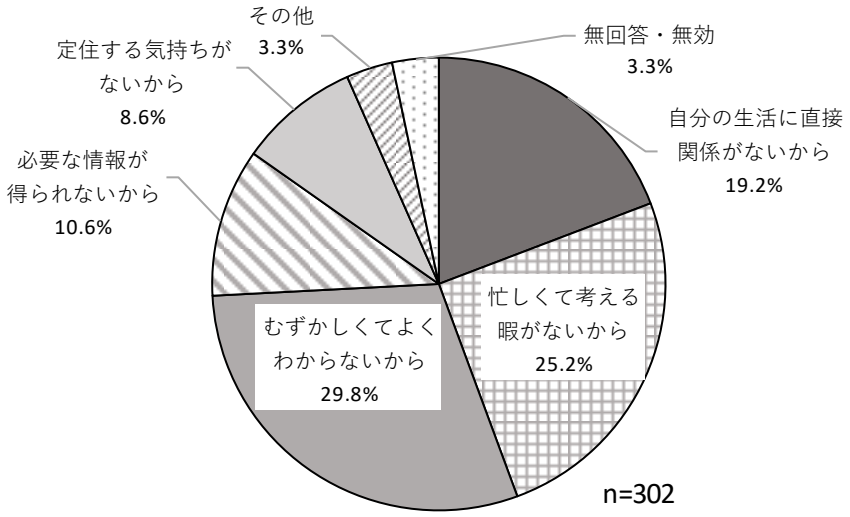
年齢が高くなるほど「大いに関心がある」または「ある程度は関心がある」の回答が多くなる傾向がある。18~29 歳は「大いに関心がある」が全体と比べて、10.9 ポイント少なくなっている一方で、「あまり関心がない」が全体と比べて、16.7 ポイント多くなっている。



２）関心のない理由

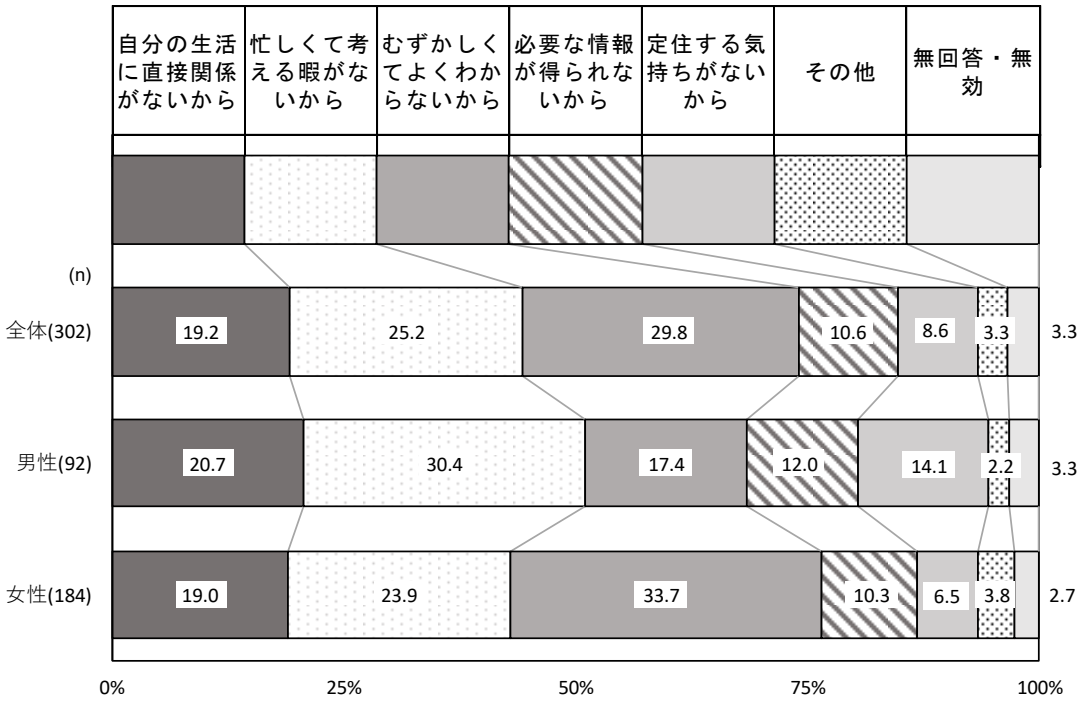
問８-１	その理由は何ですか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。 （問８で「あまり関心がない」又は「全く関心がない」と回答した人に対する設問）

坂戸市政に関心がない理由については「むずかしくてよくわからないから」が最も多く、29.8%を占めている。次いで、「忙しくて考える暇がないから」が 25.2%、「自分の生活に直接関係がないから」が 19.2%と続いている。



【性別】

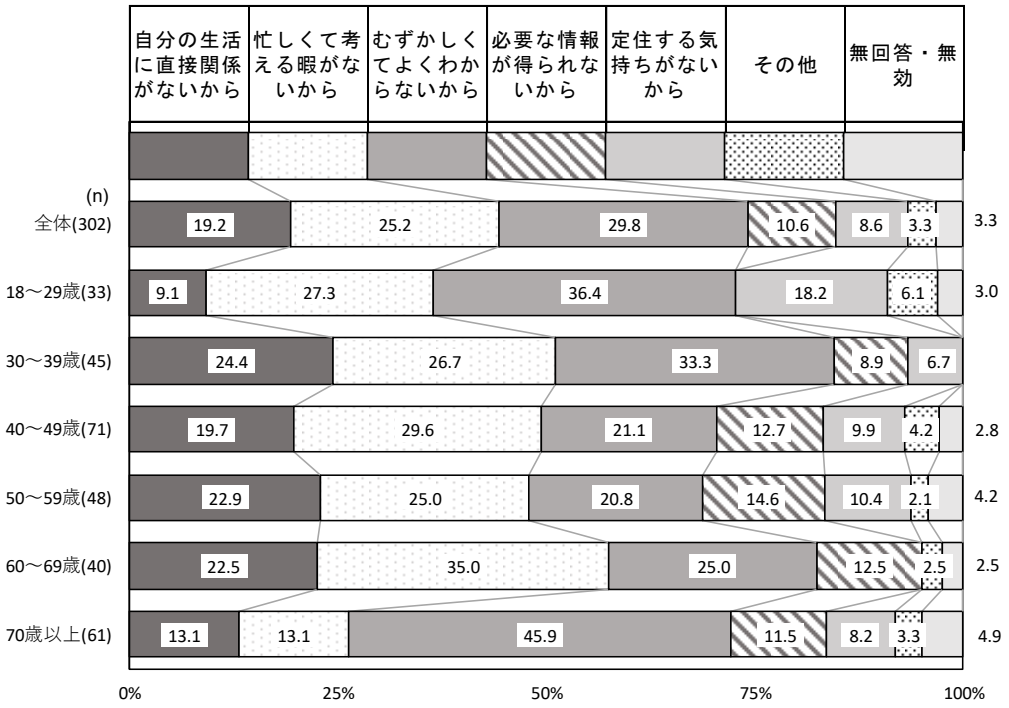
男性は「むずかしくてよくわからないから」が全体と比べて 12.4 ポイント少なくなっている。



【年齢別】

70 歳以上は「むずかしくてよくわからないから」が全体と比べて 16.1 ポイント多くなっており、また「忙しくて考える暇がないから」が全体と比べて 12.1 ポイント少なくなっている。

18~29 歳は「自分の生活に直接関係がないから」が全体と比べて 10.1 ポイント少なくなっている。

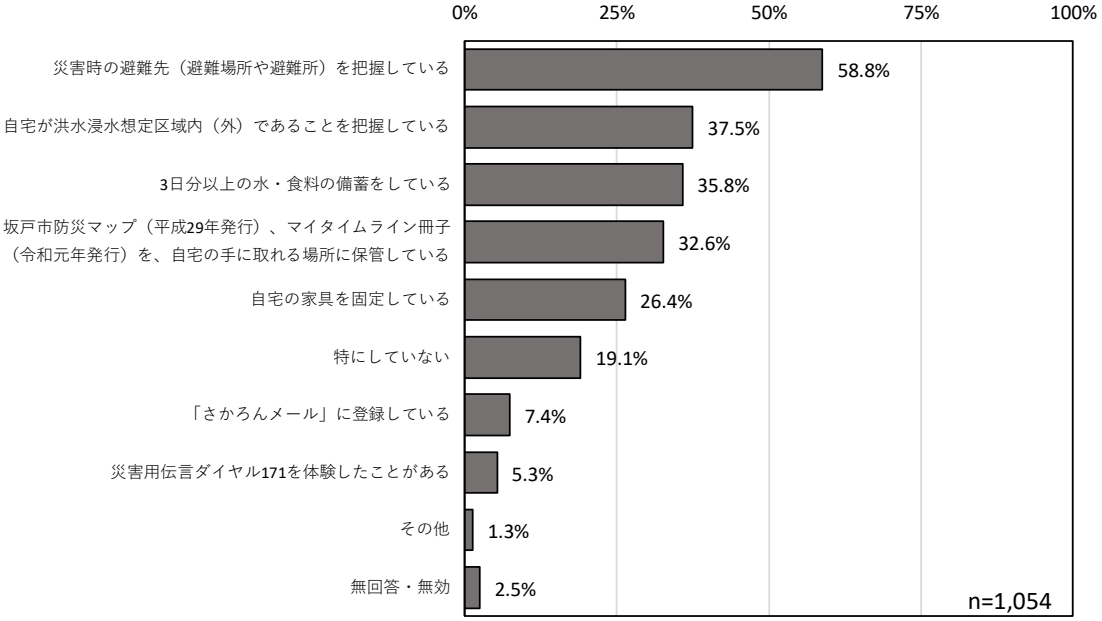


7．防災

1）自主的な防災対策の実施や認知状況

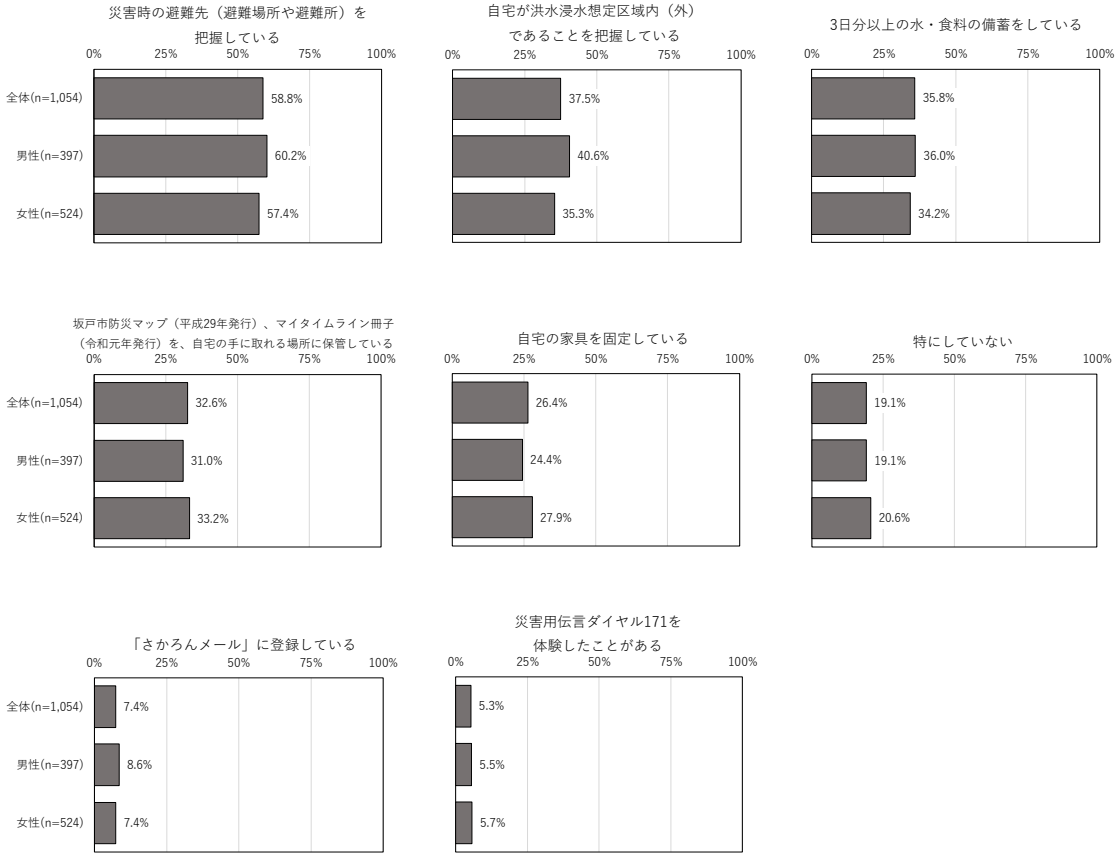
問９	ご家庭または個人で取り組まれている防災対策について、あてはまるものはありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで○で囲んでください。

家庭や個人で取り組んでいる防災対策は「災害時の避難先(避難場所や避難所)を把握している」が最も多く、58.8%を占めている。次いで「自宅が洪水浸水想定区域内(外)であることを把握している」が 37.5%、「３日分以上の水・食料の備蓄をしている」が 35.8%と続いている。



【性別】

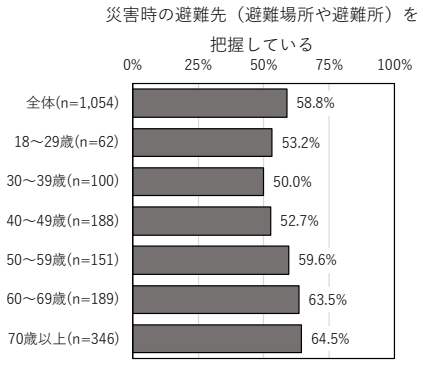
男女ともに「災害時の避難先(避難場所や避難所)を把握している」と回答している人が最も多く、次いで「自宅が洪水浸水想定区域内(外)であることを把握している」、「3日分以上の水・食料の備蓄をしている」と続いており、全体と同様の傾向である。

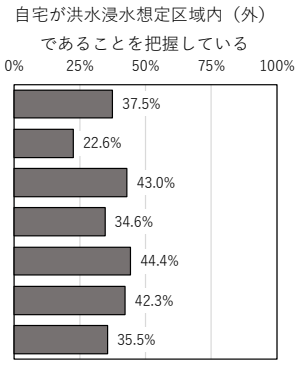


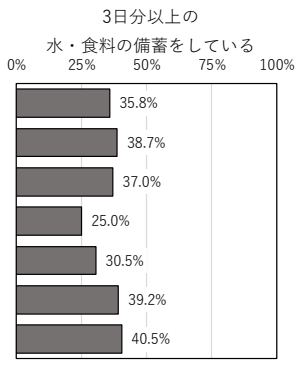
【年齢別】

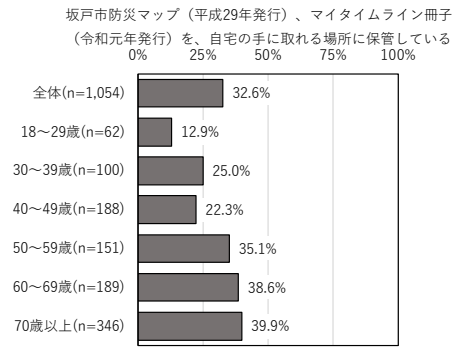
18~29 歳は「坂戸市防災マップ（平成 29 年発行)、マイタイムライン冊子（令和元年発行）を、自宅の手に取れる場所に保管している」が全体と比べて 19.7 ポイント少なくなっており、「自宅が洪水浸水想定区域内（外）であることを把握している」が全体と比べて 14.9 ポイント少なくなっている。

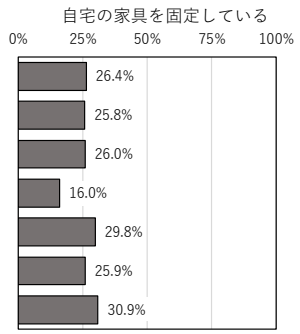
40~49 歳は「3 日分以上の水・食料の備蓄をしている」が全体と比べて 10.8 ポイント少なくなっている。

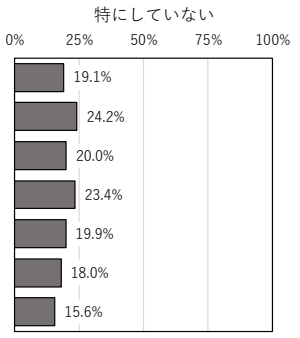


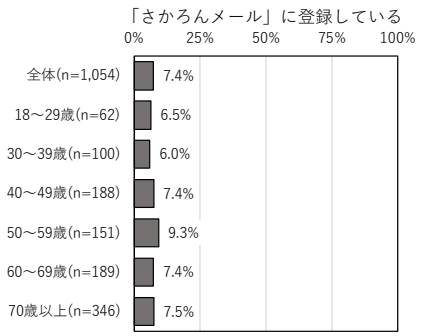


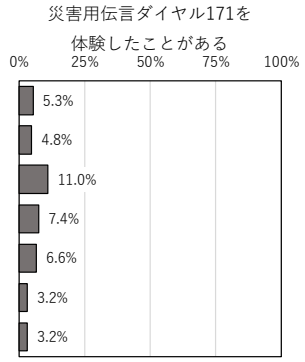






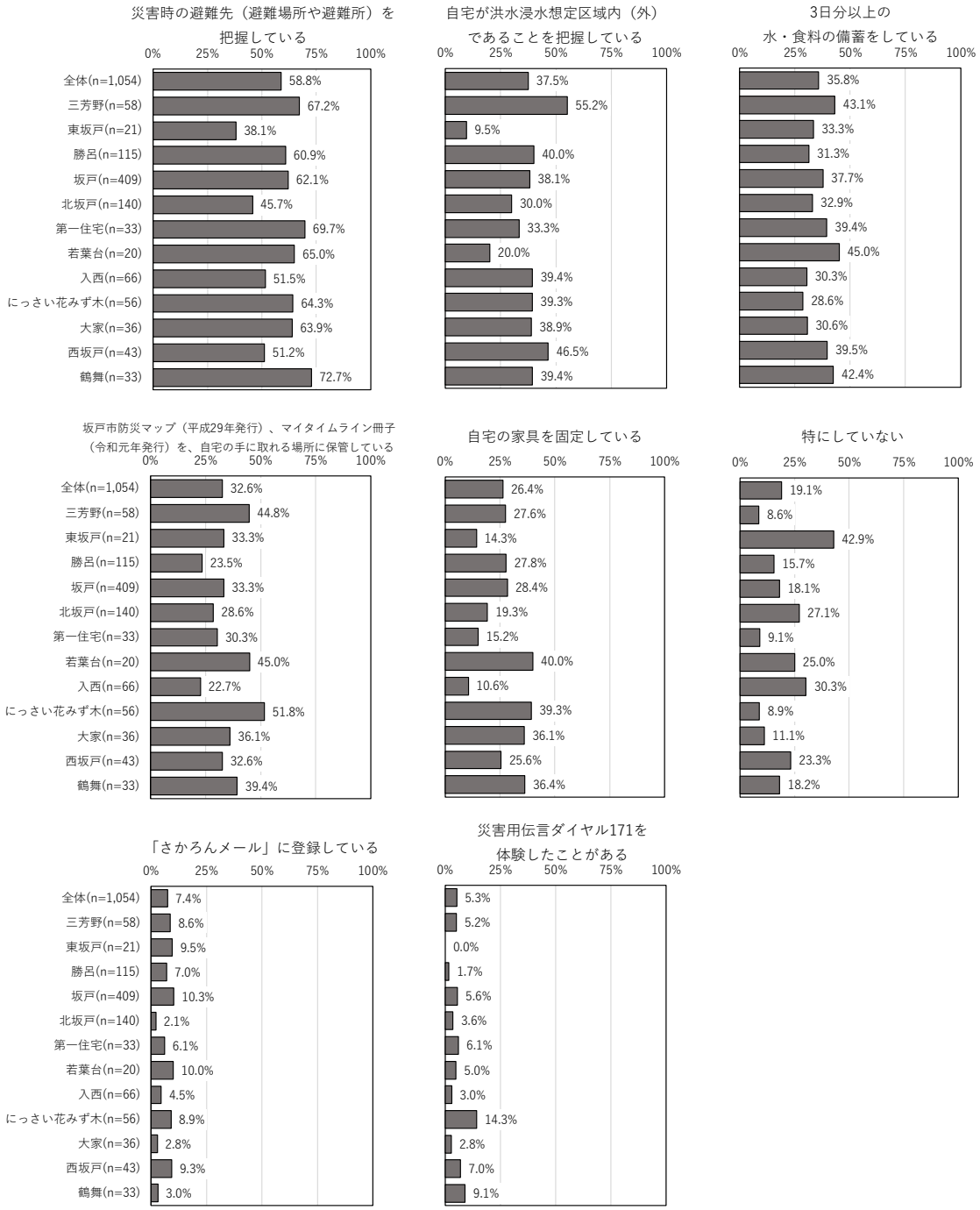






【居住地区別】

東坂戸は「自宅が洪水浸水想定区域内(外)であることを把握している」が全体と比べて 28.0 ポイント少なくなっており、「特にしていない」が全体と比べて 23.8 ポイント多くなっている。

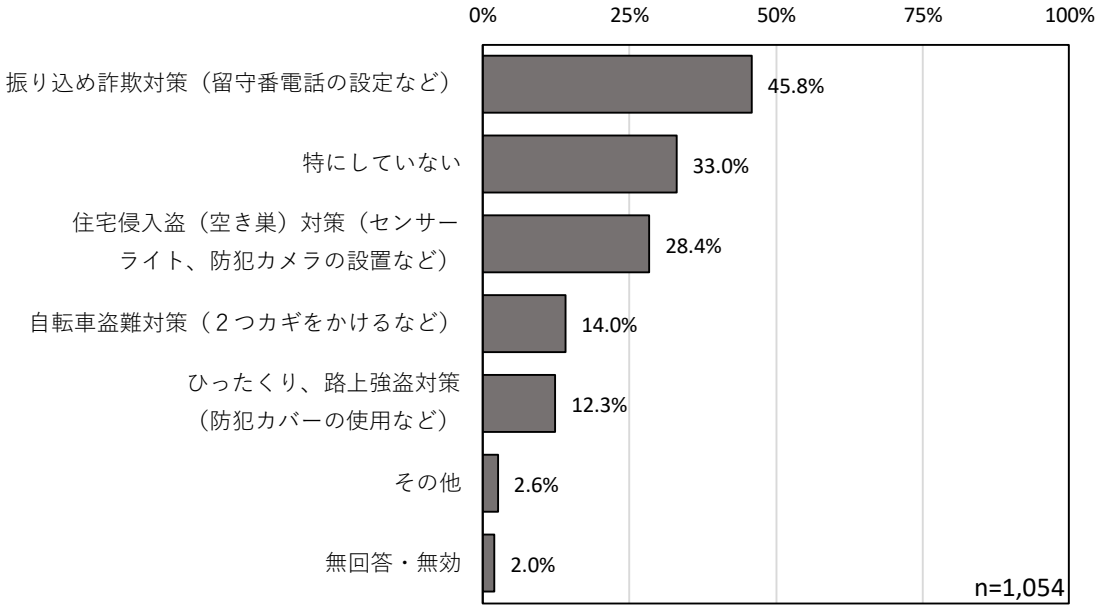


８．防犯

１）自主的な防犯対策の実施

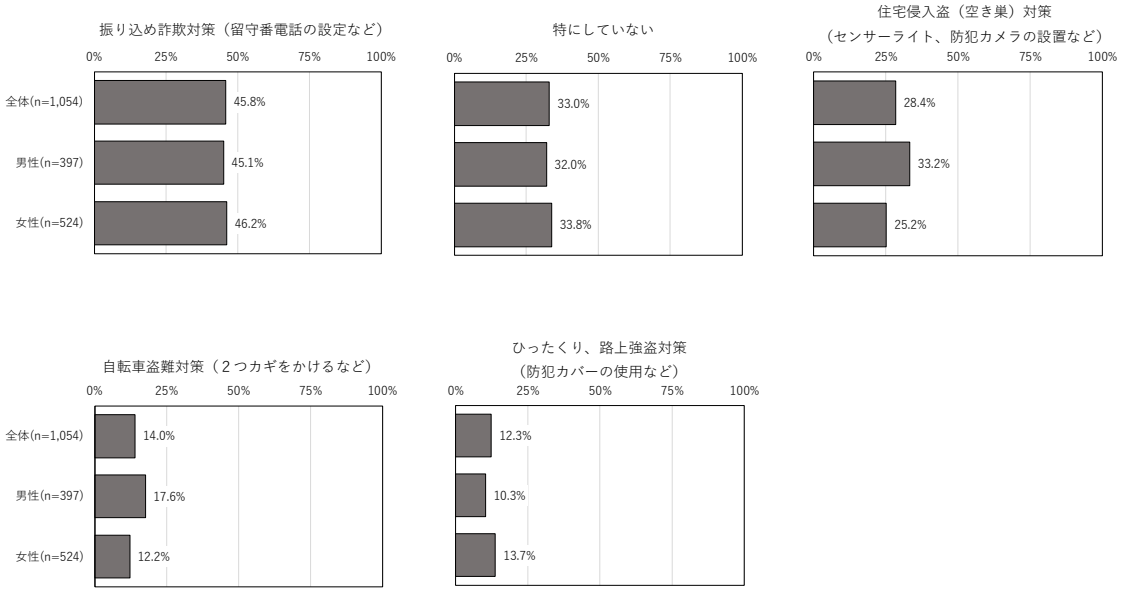
問１０　あなたは、自主的な防犯対策をしていますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで○で囲んでください。

自主的な防犯対策は「振り込め詐欺対策(留守番電話の設定など)」が最も多く、45.8%を占めている。次いで「特にしていない」が 33.0%、「住宅侵入盗（空き巣）対策（センサーライト、防犯カメラの設置など)」が 28.4%と続いている。



【性別】

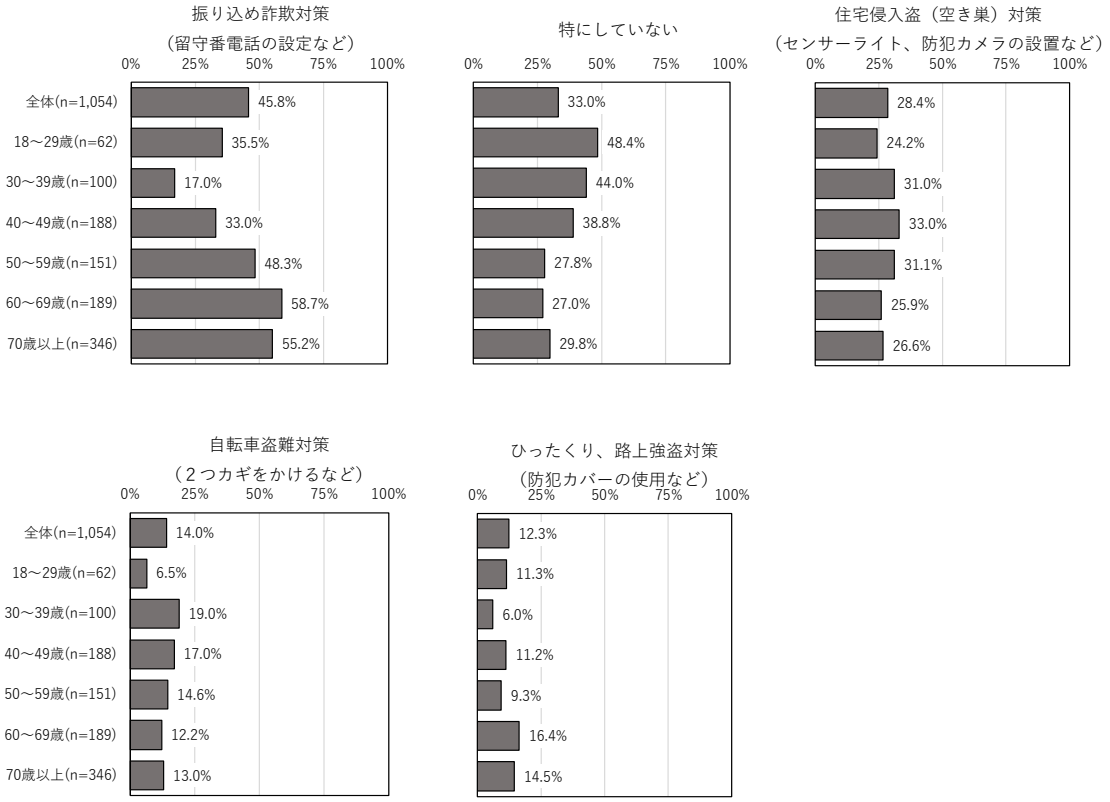
男女ともに「振り込め詐欺対策(留守番電話の設定など)」、「特にしていない」、「住宅侵入盗（空き巣）対策（センサーライト、防犯カメラの設置など）」と回答している人が多く、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

30~39 歳は「振り込め詐欺対策（留守番電話の設定など)」が全体と比べて 28.8 ポイント少なくなっている。

18~29 歳は「特にしていない」が全体と比べて 15.4 ポイント多くなっている。

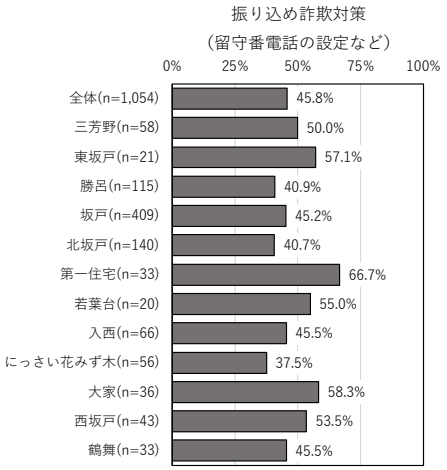


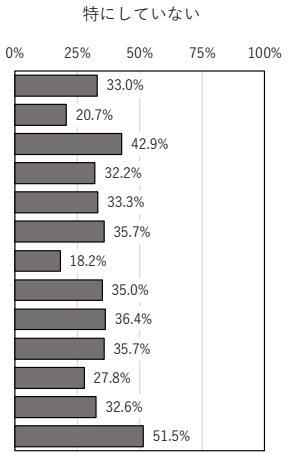
【居住地区別】

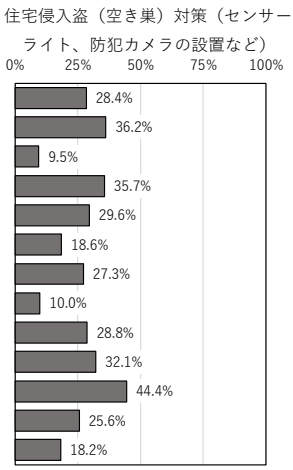
第一住宅は「振り込め詐欺対策(留守番電話の設定など)」が全体と比べて20.9 ポイント多くなっている。

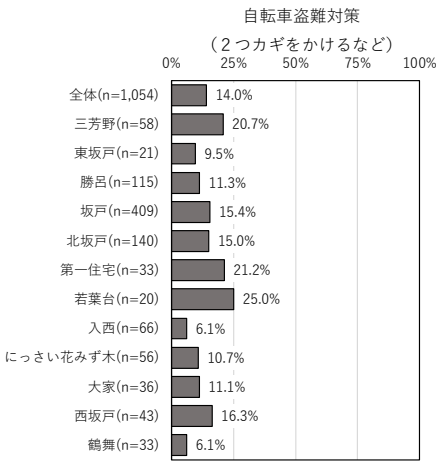
東坂戸は「住宅侵入盗（空き巣）対策（センサーライト、防犯カメラの設置など)」が全体と比べて 18.9 ポイント少なくなっている。

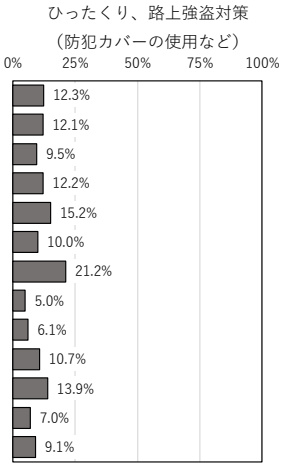
鶴舞は「特にしていない」が全体と比べて 18.5 ポイント多くなっている。









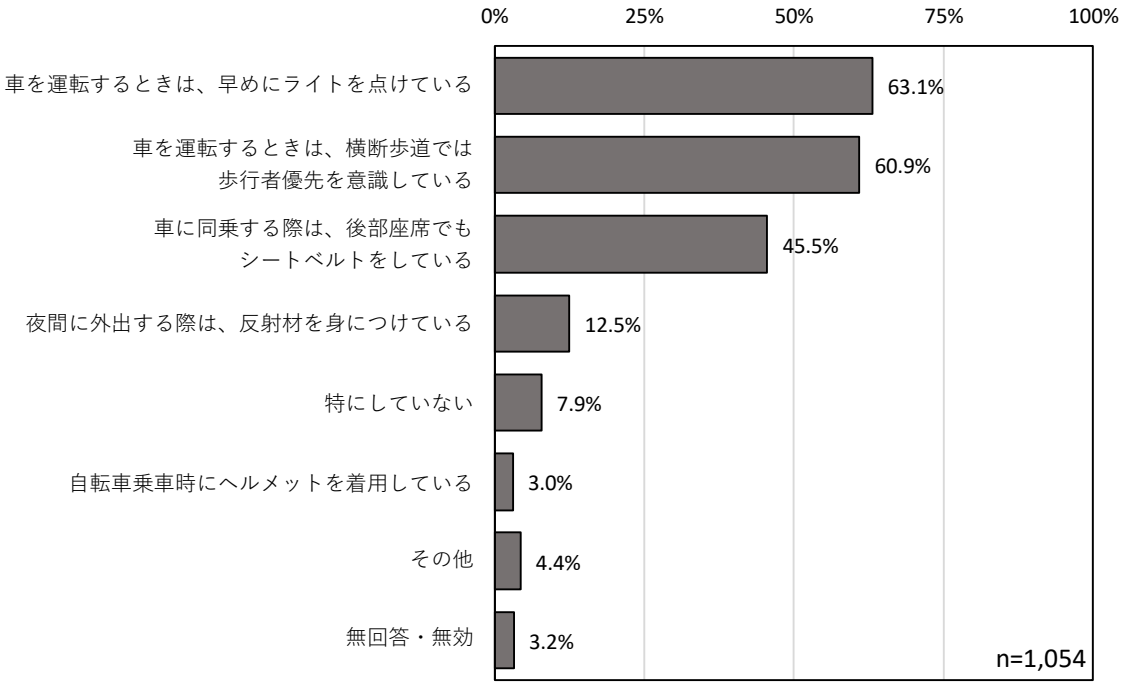


９．交通安全

１）交通安全に関する取組

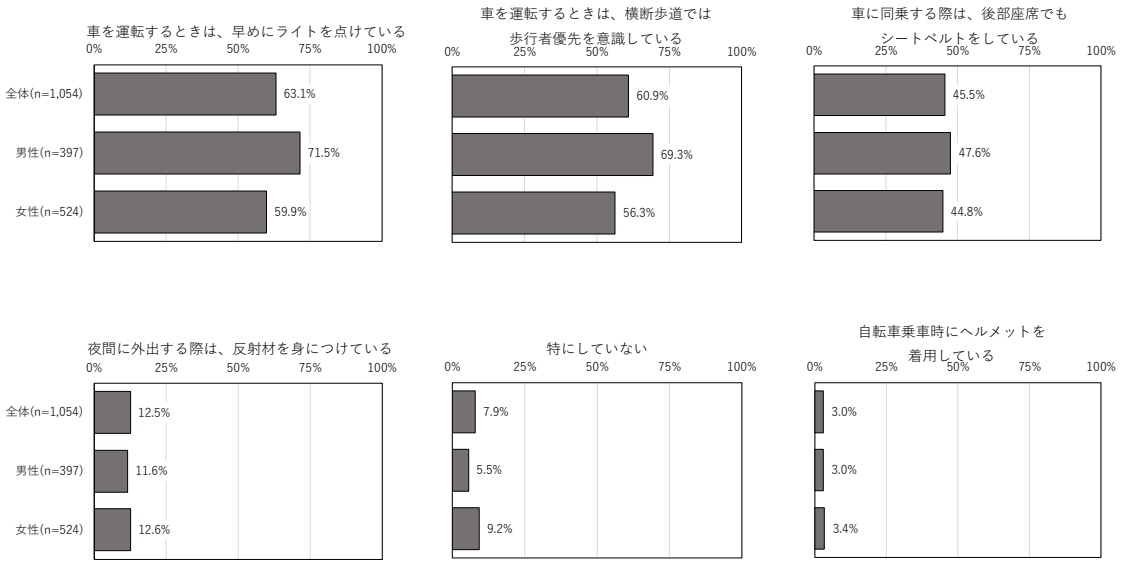
問１１　日ごろ行っている交通安全に関する取組はありますか。次の中からあてはまるものをすべて選んで○で囲んでください。

日頃行っている交通安全に関する取組は「車を運転するときは、早めにライトを点けている」が最も多く、63.1%を占めている。次いで、「車を運転するときは、横断歩道では歩行者優先を意識している」が 60.9%、「車に同乗する際は、後部座席でもシートベルトをしている」が 45.5%と続いている。



【性別】

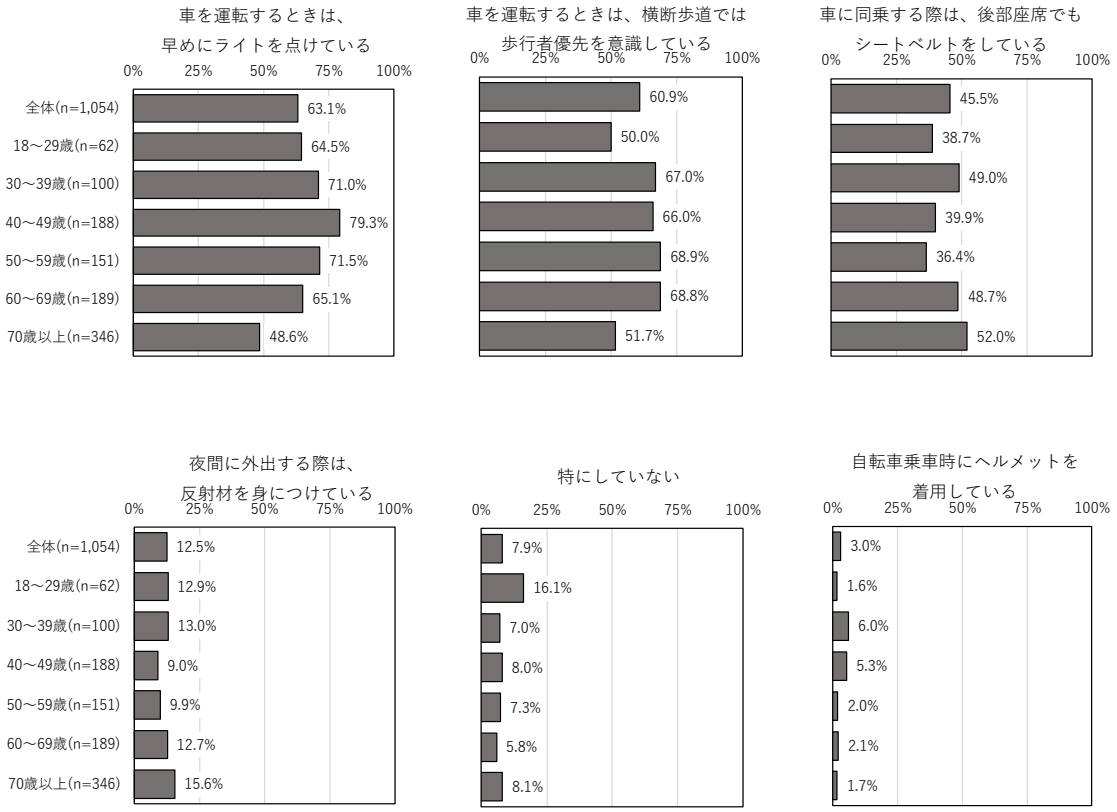
男女ともに「車を運転するときは、早めにライトを点けている」と回答している人が最も多く、次いで「車を運転するときは、横断歩道では歩行者優先を意識している」、「車に同乗する際は、後部座席でもシートベルトをしている」と続いており、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

40~49 歳は「車を運転するときは、早めにライトを点けている」が全体と比べて 16.2 ポイント多くなっており、70 歳以上は全体と比べて 14.5 ポイント少なくなっている。

18~29 歳は「車を運転するときは、横断歩道では歩行者優先を意識している」が全体と比べて 10.9 ポイント少なくなっている。

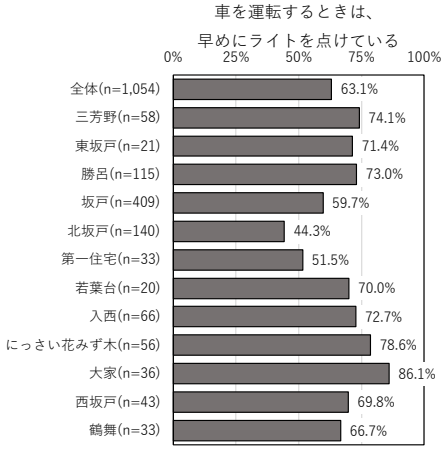


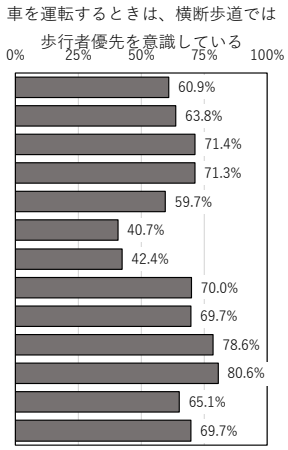
【居住地区別】

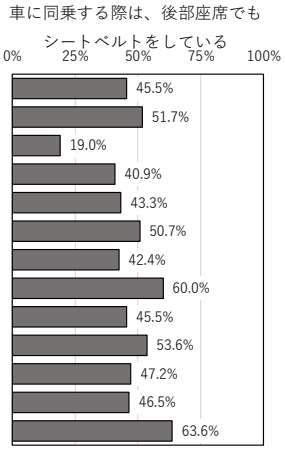
東坂戸は「車に同乗する際は、後部座席でもシートベルトをしている」が全体と比べて 26.5 ポイント少なくなっている。

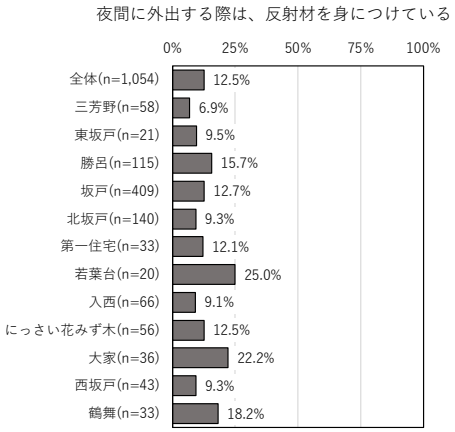
大家は「車を運転するときは、早めにライトを点けている」が全体と比べて 23.0 ポイント多くなっている。

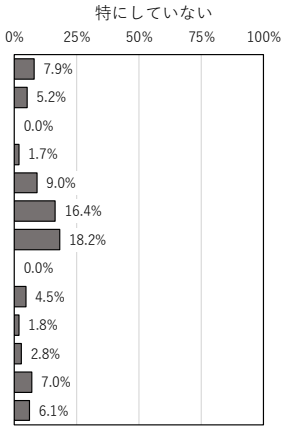
北坂戸は「車を運転するときは、横断歩道では歩行者優先を意識している」が全体と比べて 20.2 ポイント少なくなっている。

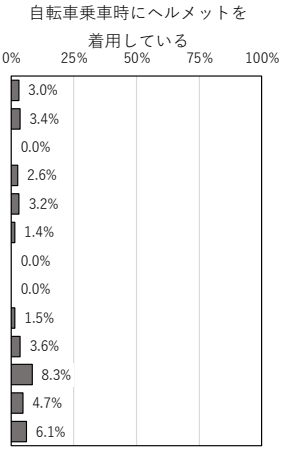












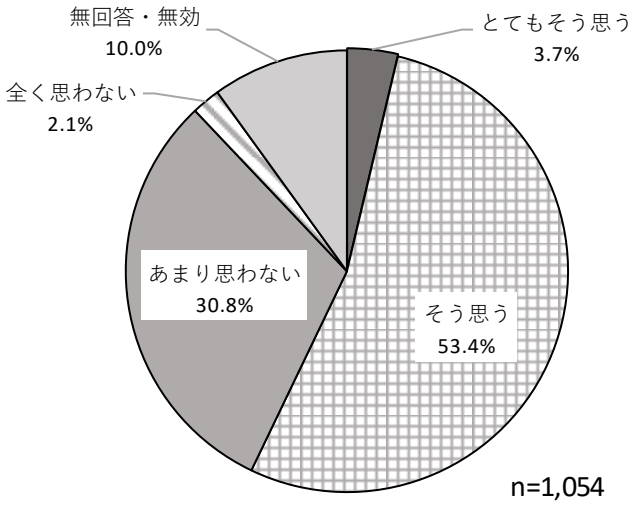
１０．子育て施策

1）子育てのしやすさ

問１２　坂戸市は、子育てしやすい環境だと思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

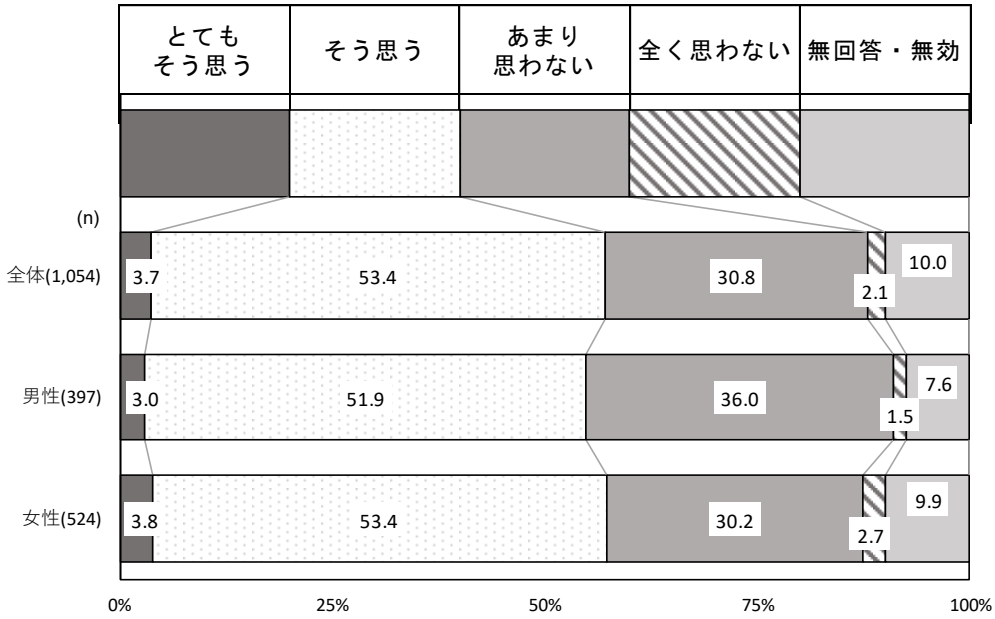
子育てのしやすさについては「そう思う」が最も多く、53.4%を占めている。次いで、「あまり思わない」が 30.8%、「とてもそう思う」が 3.7%と続いている。

「とてもそう思う」または「そう思う」と回答している人は 57.1%となっている。



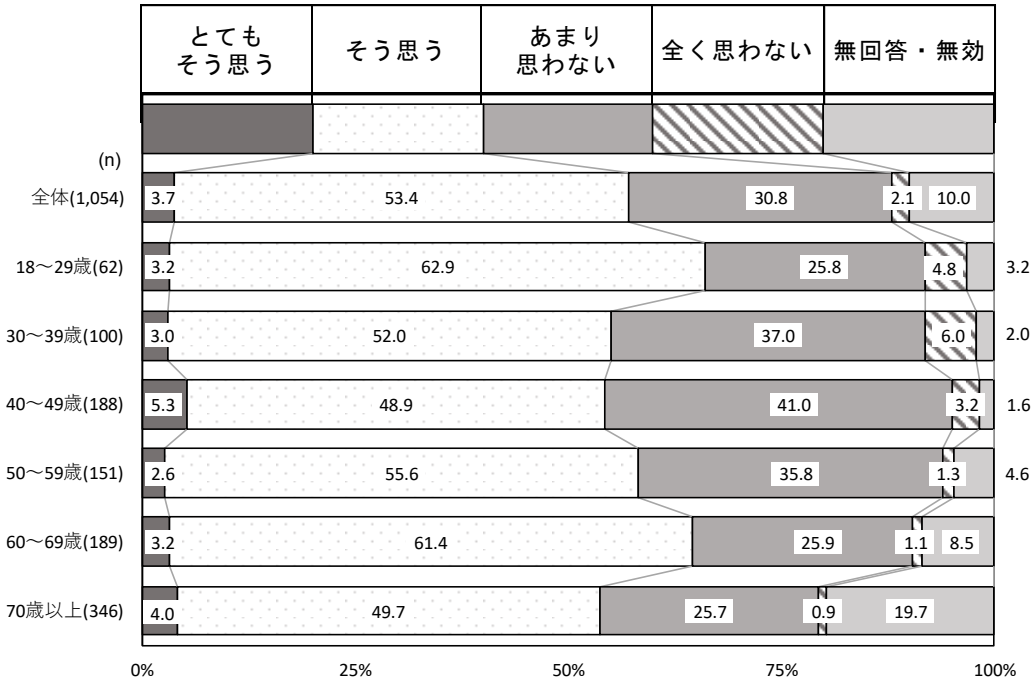
【性別】

男女ともに「そう思う」または「あまり思わない」と回答している人が多く、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

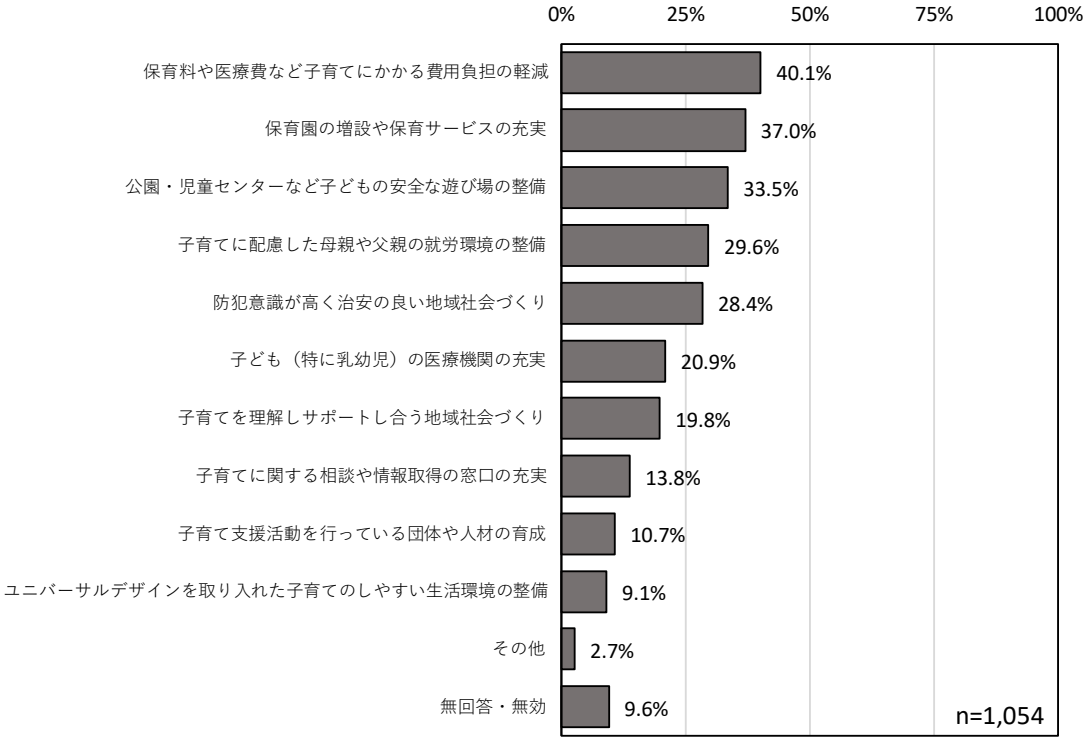
40~49 歳は「あまり思わない」が全体と比べて 10.2 ポイント多くなっている。



２）子育てに必要な施策

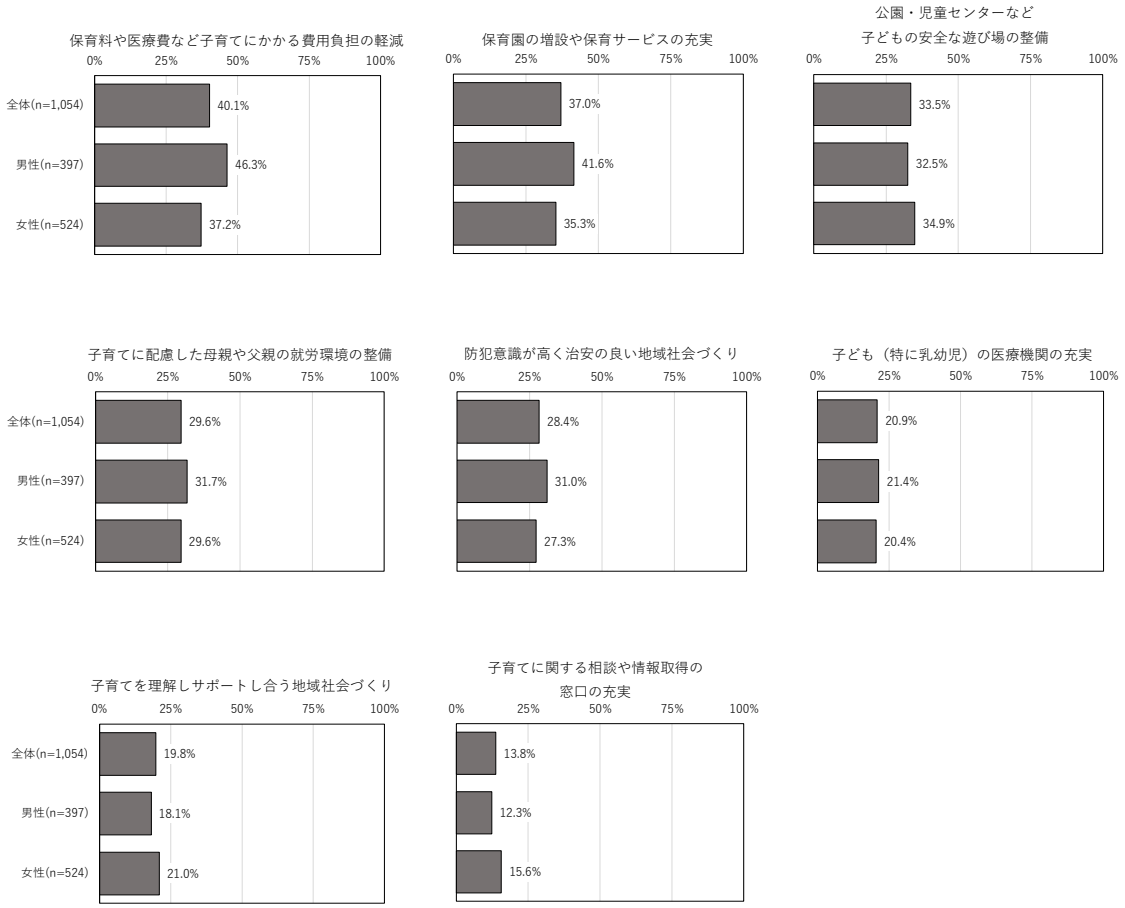
問１３　子育てのしやすいまちにするためには、どのような施策が必要だと思いますか。次の中から３つまで選んで○で囲んでください。

子育てのしやすいまちにするために必要な施策は「保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減」が最も多く、40.1%を占めている。次いで、「保育園の増設や保育サービスの充実」が 37.0%、「公園・児童センターなど子どもの安全な遊び場の整備」が 33.5%と続いている。



【性別】（上位８項目）

男女ともに「保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減」、「保育園の増設や保育サービスの充実」、「公園・児童センターなど子どもの安全な遊び場の整備」と回答している人が多くなっており、全体と同様の傾向である。

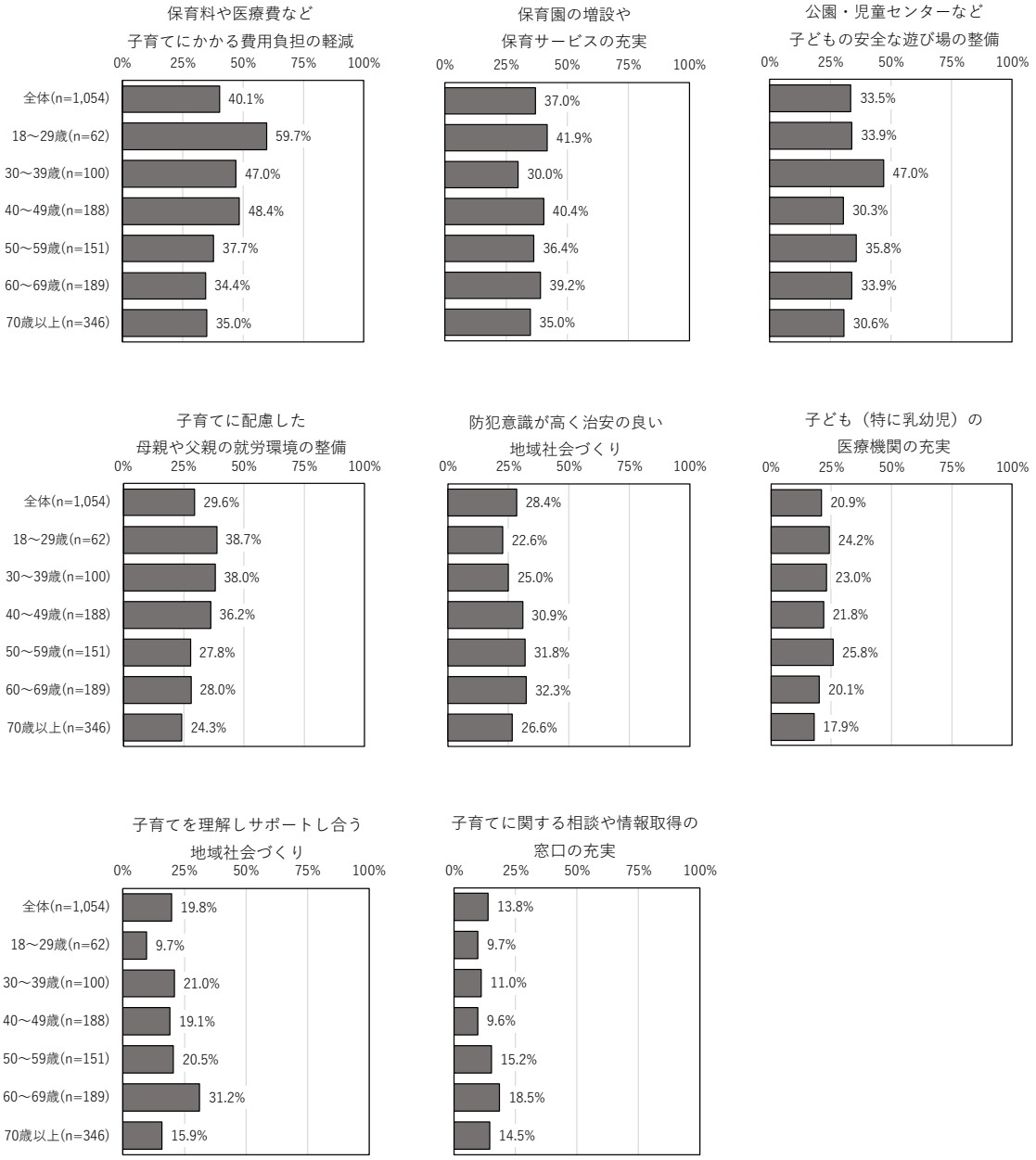


【年齢別】（上位８項目）

18~29 歳は「保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減」が全体と比べて 19.6 ポイント多くなっている。

30~39 歳は「公園・児童センターなど子どもの安全な遊び場の整備」が全体と比べて 13.5 ポイント多くなっている。

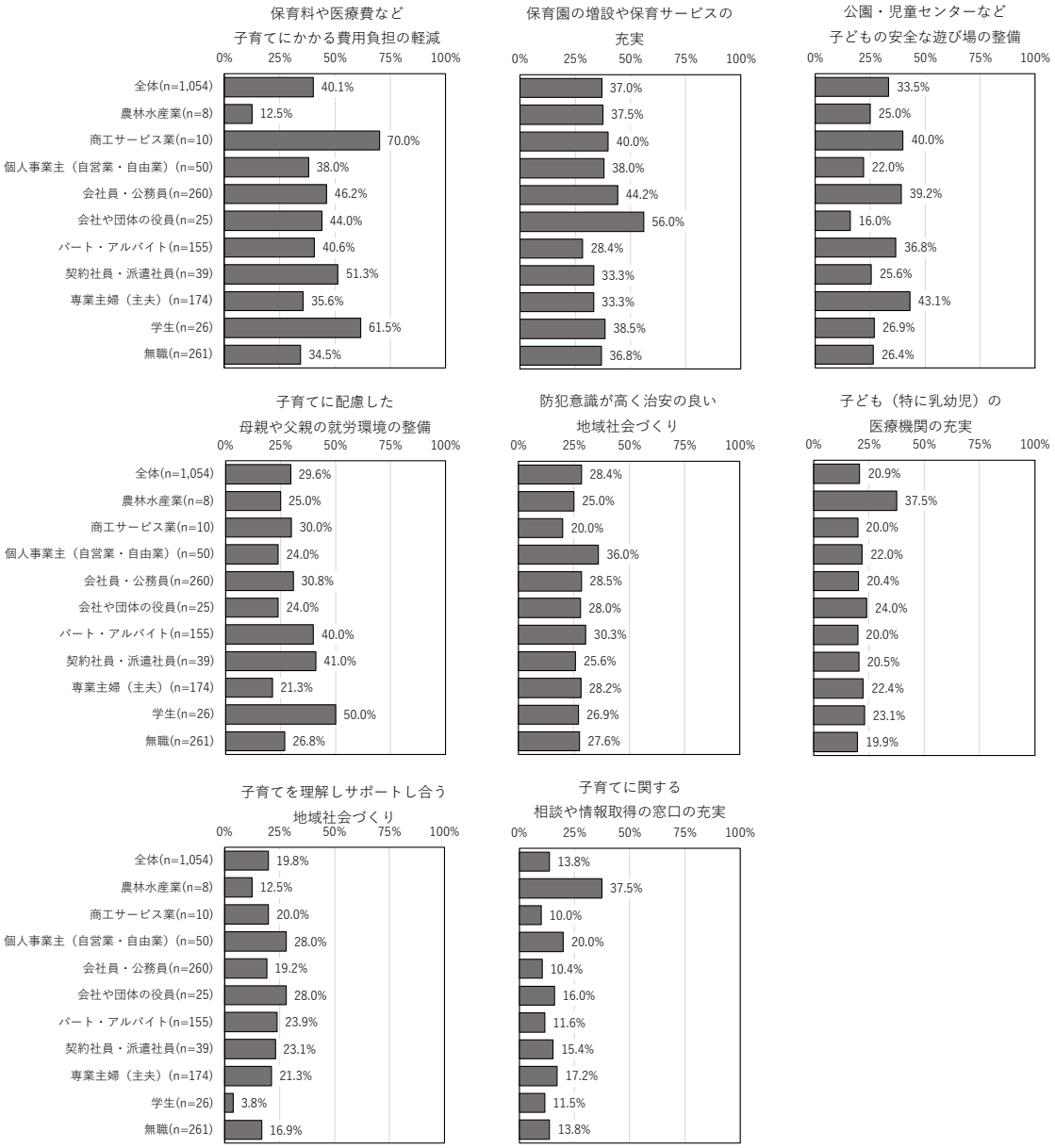
60~69 歳は「子育てを理解しサポートし合う地域社会づくり」が全体と比べて 11.4 ポイント多くなっている。



【職業別】（上位８項目）

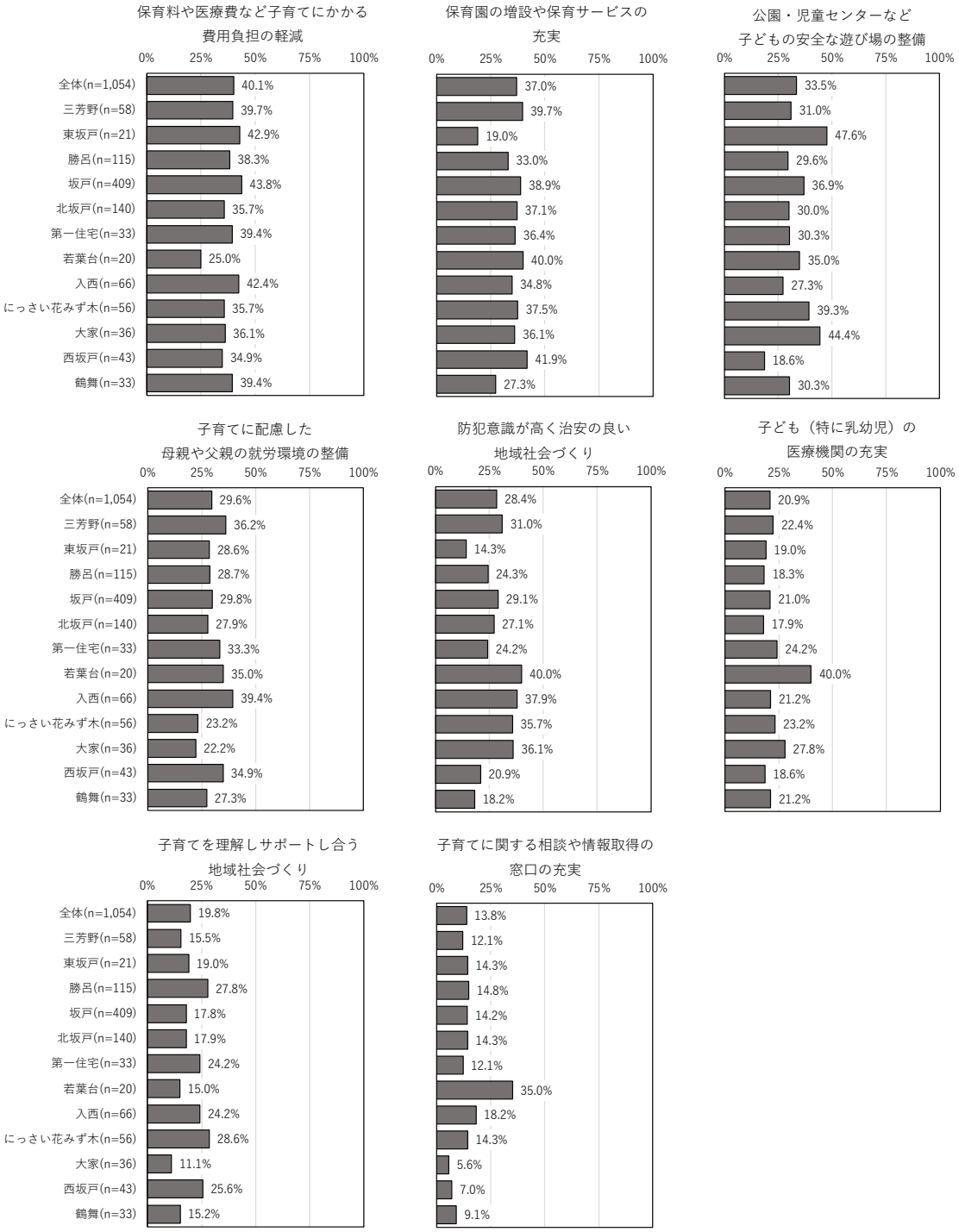
商工サービス業は「保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減」が全体と比べて 29.9 ポイント多くなっている。

農林水産業は「保育料や医療費など子育てにかかる費用負担の軽減」が全体と比べて 27.6 ポイント少なくなっており、「子育てに関する相談や情報取得の窓口の充実」が全体と比べて 23.7 ポイント多くなっている。



【居住地区別】（上位８項目）

若葉台は「子育てに関する相談や情報取得の窓口の充実」が全体と比べて21.2 ポイント多くなっており、「子ども（特に乳幼児）の医療機関の充実」が全体と比べて 19.1 ポイント多くなっている。

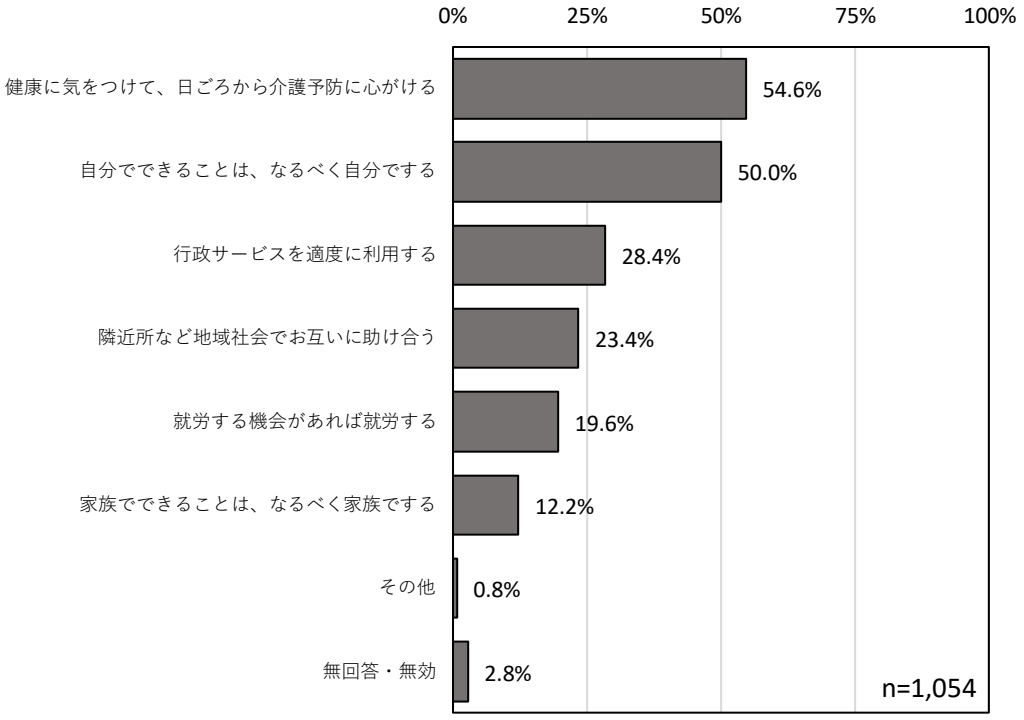


１１．高齢者施策

1）高齢社会に必要なこと

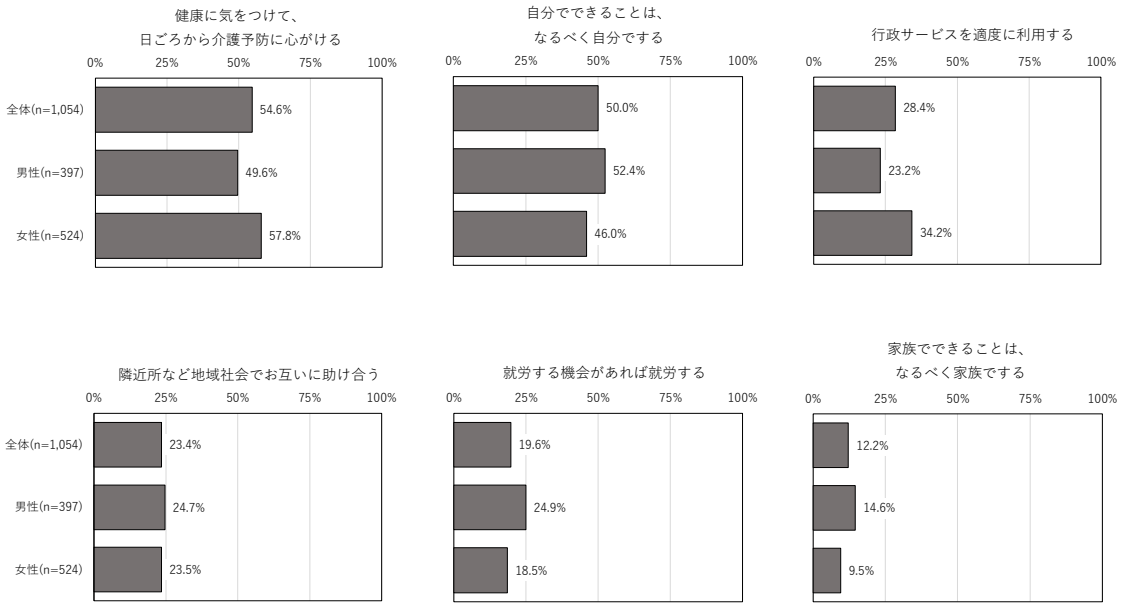
問１４	高齢社会においてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

高齢社会において必要なことは「健康に気をつけて、日ごろから介護予防に心がける」が最も多く、54.6%を占めている。次いで、「自分でできることは、なるべく自分でする」が 50.0%、「行政サービスを適度に利用する」が 28.4%と続いている。



【性別】

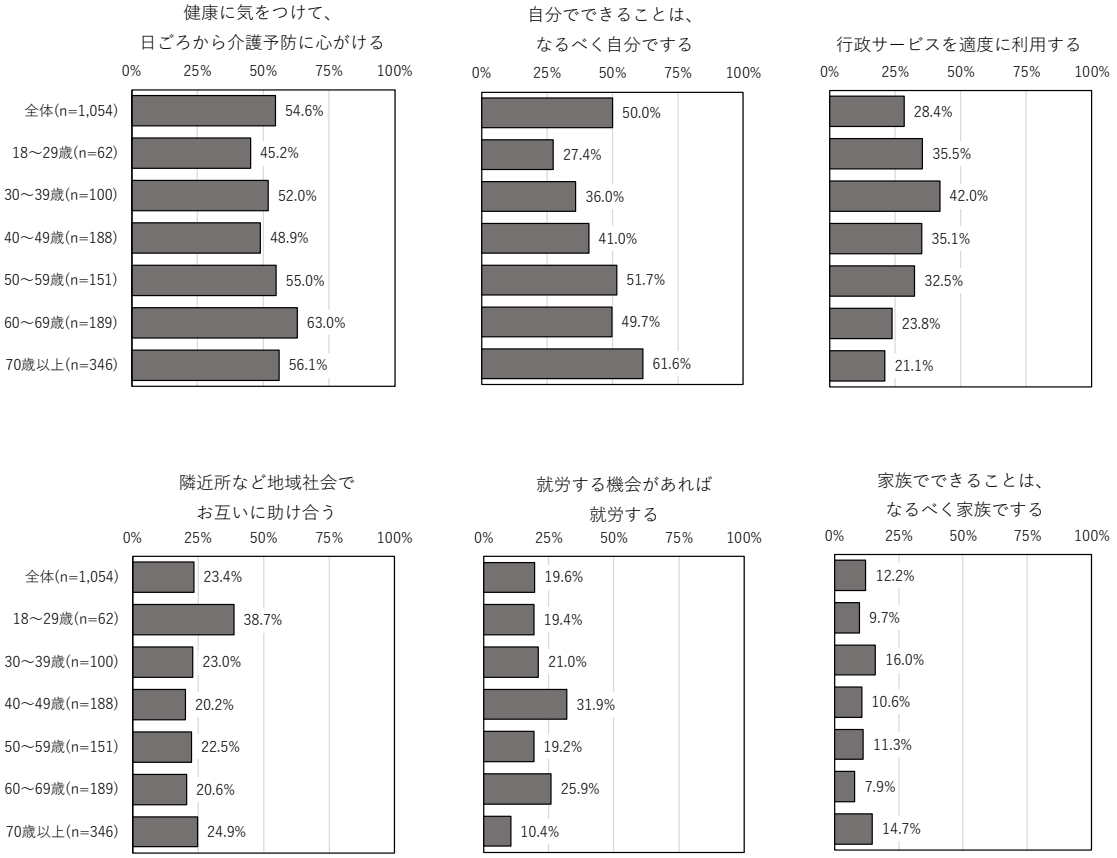
男女ともに「健康に気をつけて、日ごろから介護予防に心がける」、「自分でできることは、なるべく自分でする」、「行政サービスを適度に利用する」と回答している人が多くなっており、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

18~29 歳は「自分でできることは、なるべく自分でする」が全体と比べて 22.6 ポイント少なくなっており、また「隣近所など地域社会でお互いに助け合う」が全体と比べて 15.3 ポイント多くなっている。

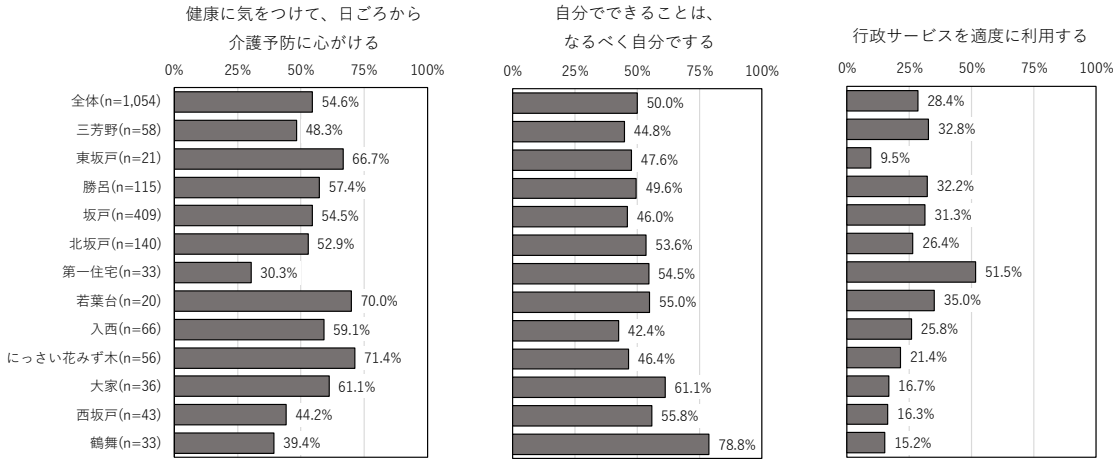
30~39 歳は「行政サービスを適度に利用する」が全体と比べて 13.6 ポイント多くなっている。

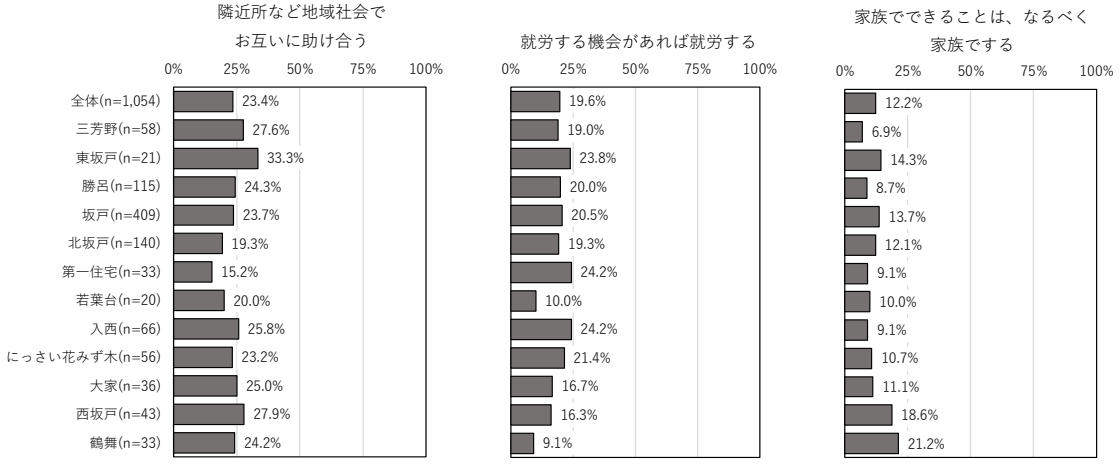


【居住地区別】

鶴舞は「自分でできることは、なるべく自分でする」が全体と比べて 28.8 ポイント多くなっている。

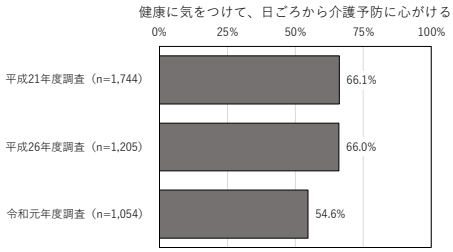
第一住宅は「健康に気をつけて、日ごろから介護予防に心がける」が全体と比べて 24.3 ポイント少なくなっており、また「行政サービスを適度に利用する」が全体と比べて 23.1 ポイント多くなっている。

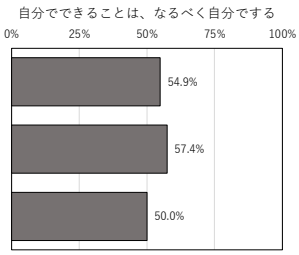


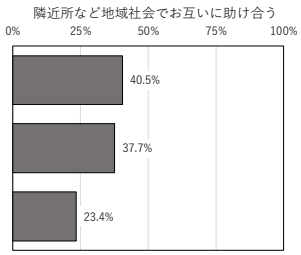


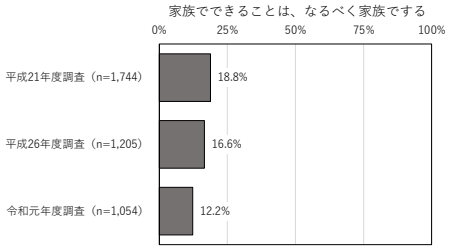
【過年度比較】（新規設定の選択肢は除く。）

「健康に気をつけて、日ごろから介護予防に心がける」、「隣近所など地域社会でお互いに助け合う」と回答している人は減少傾向にある。





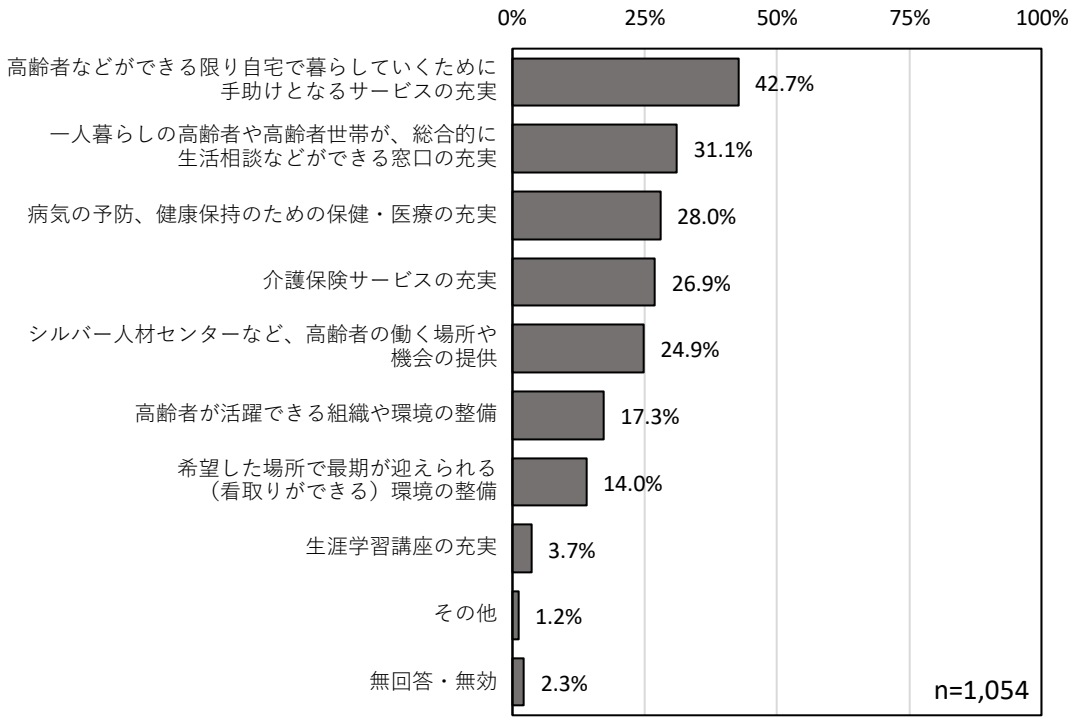




２）高齢社会への対応

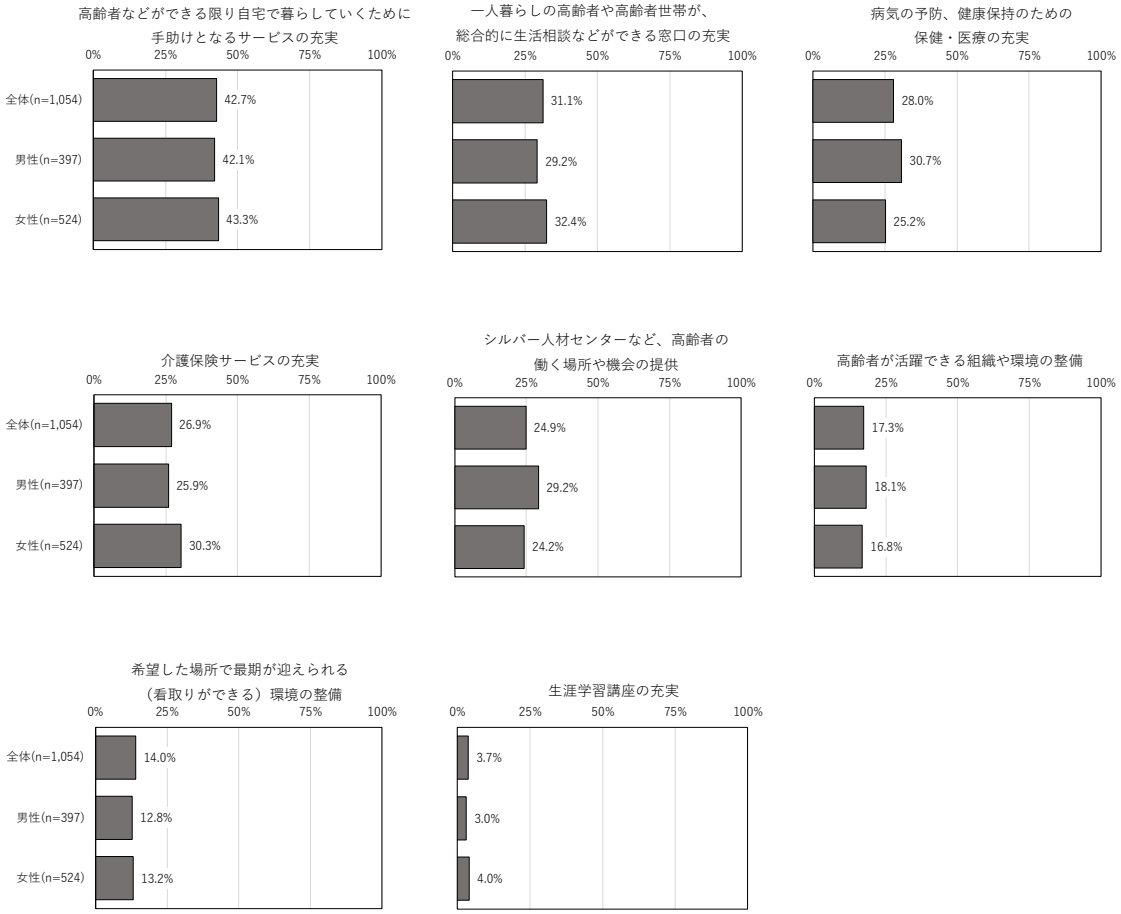
問１５　高齢社会への対応として、市に何を望みますか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

高齢社会への対応として市に望むことは「高齢者などができる限り自宅で暮らしていくために手助けとなるサービスの充実」が最も多く、42.7%を占めている。次いで、「一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が、総合的に生活相談などができる窓口の充実」が 31.1%、「病気の予防、健康保持のための保健・医療の充実」が 28.0%となっている。



【性別】

男女ともに「高齢者などができる限り自宅で暮らしていくために手助けとなるサービスの充実」と回答している人が多くなっており、全体と同様の傾向である。

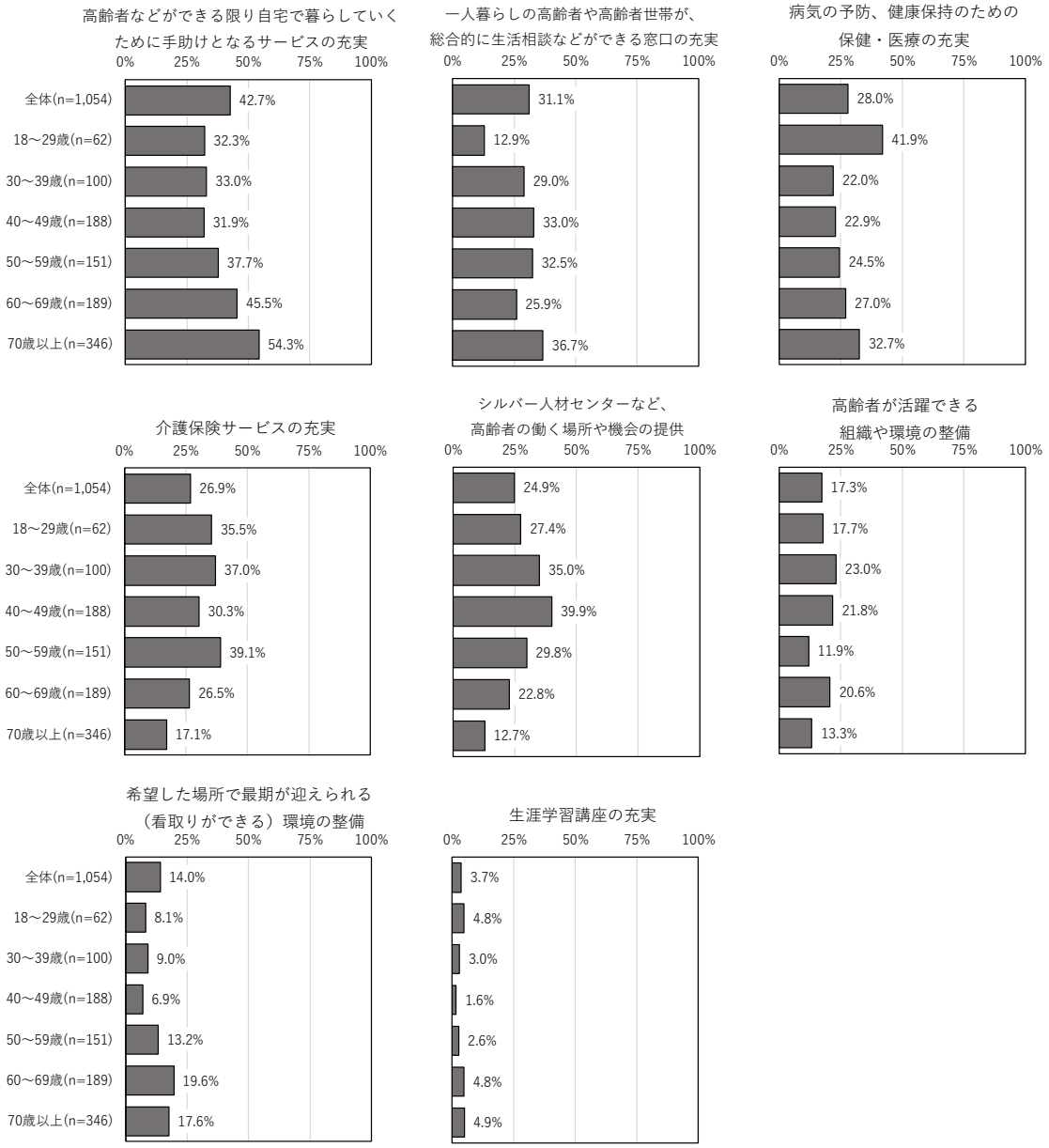


【年齢別】

18~29 歳は「一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が、総合的に生活相談などができる窓口の充実」が全体と比べて 18.2 ポイント少なくなっている。

40~49 歳は「シルバー人材センターなど、高齢者の働く場所や機会の提供」が全体と比べて 15.0 ポイント多くなっている。

18~29 歳は「病気の予防、健康保持のための保健・医療の充実」が全体と比べて 13.9 ポイント多くなっている。

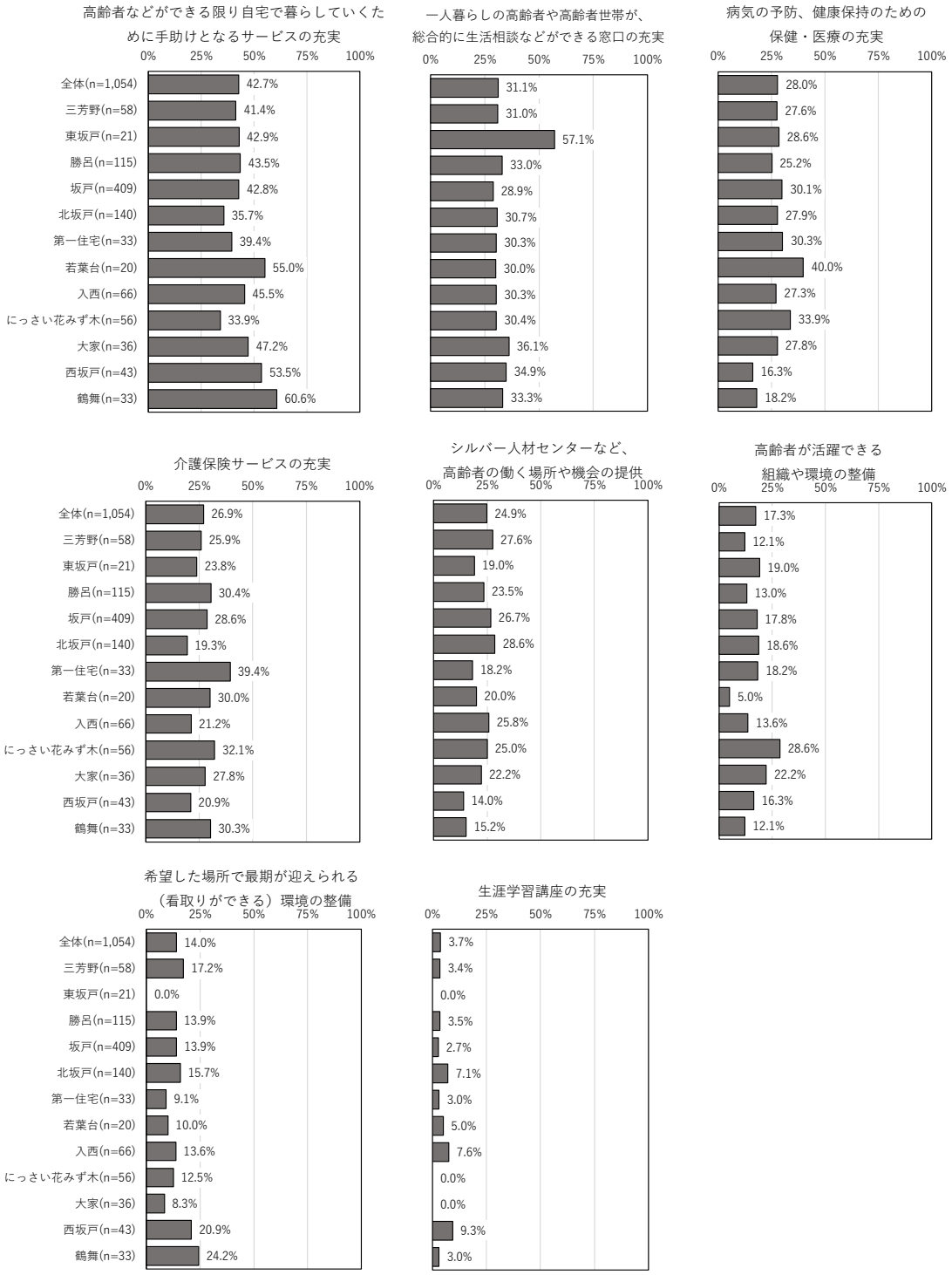


【居住地区別】

東坂戸は「一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が、総合的に生活相談などができる窓口の充実」が全体と比べて 26.0 ポイント多くなっている。

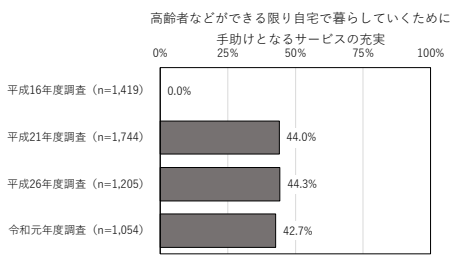
鶴舞は「高齢者などができる限り自宅で暮らしていくために手助けとなるサービスの充実」が全体と比べて 17.9 ポイント多くなっている。

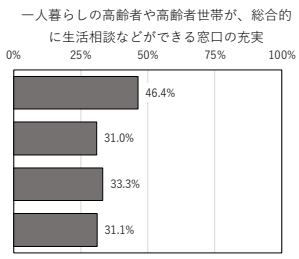
東坂戸は「希望した場所で最後が迎えられる（看取りができる）環境の整備」が全体と比べて 14.0 ポイント少なくなっている。

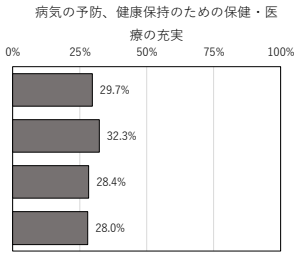


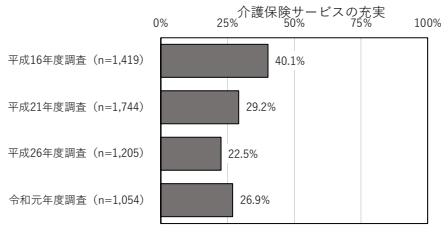
【過年度比較】（新規設定の選択肢は除く。）

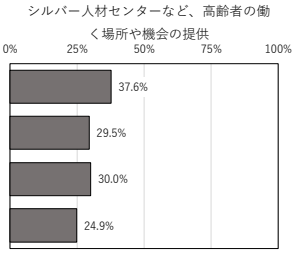
「高齢者などができる限り自宅で暮らしていくために手助けとなるサービスの充実」、「一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が、総合的に生活相談などができる窓口の充実」と回答している人が多くなっている。

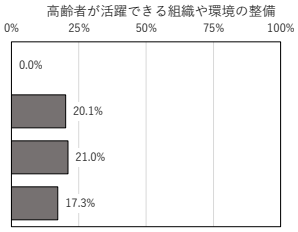


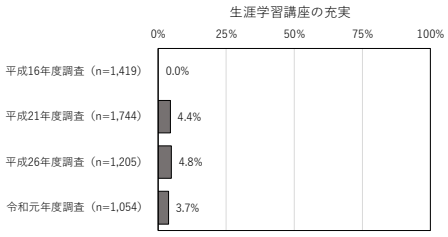












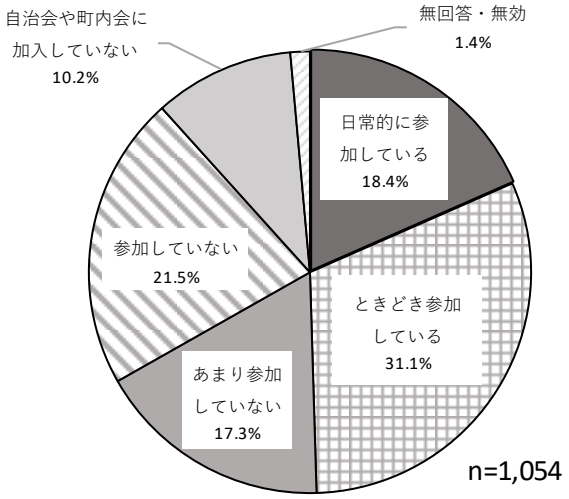
１２．地域コミュニティ

1）地域コミュニティ活動への参加

問１６	自治会や町内会での活動(地域コミュニティ活動)にどの程度参加していますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

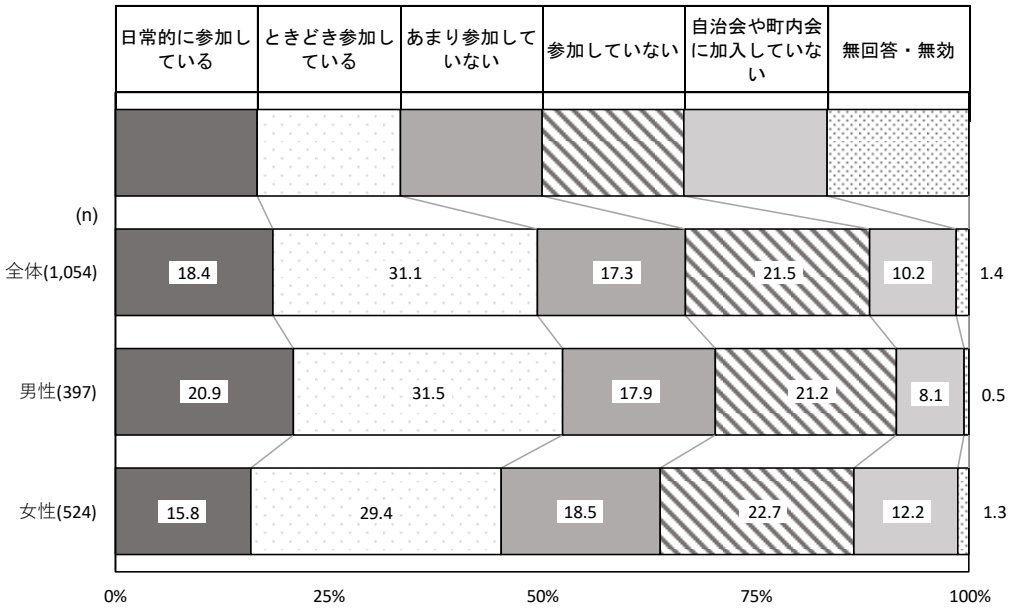
地域コミュニティ活動への参加は「ときどき参加している」が最も多く、31.1%を占めている。次いで、「参加していない」が 21.5%、「日常的に参加している」が 18.4%と続いている。

「日常的に参加している」または「ときどき参加している」と回答している人は 49.5%となっており、地域コミュニティ活動へ参加している人は半数に満たないことがうかがえる。



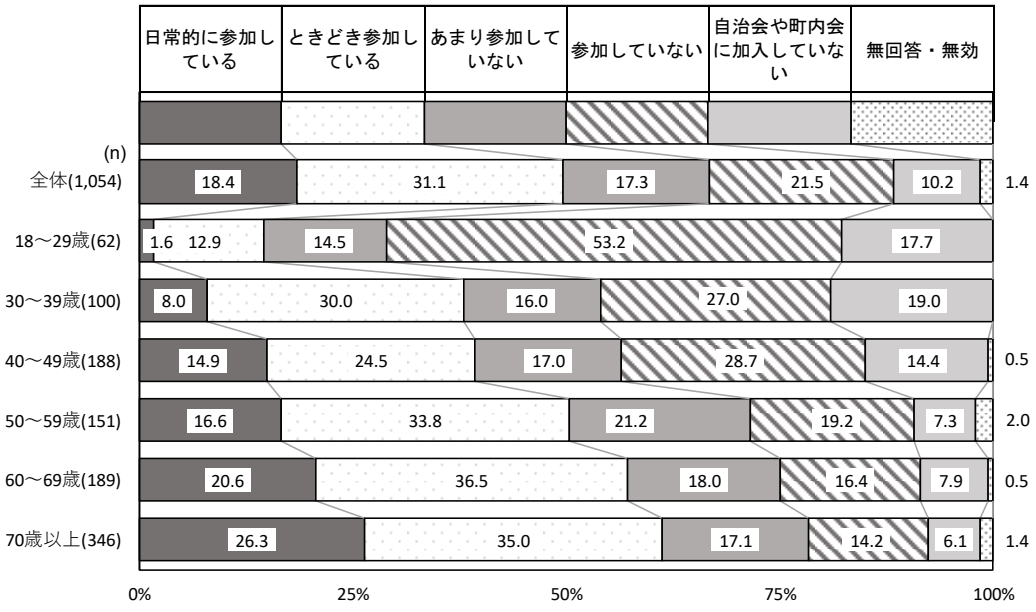
【性別】

男女ともに「日常的に参加している」または「ときどき参加している」と回答している人は５割程度となっており、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

18~29 歳は「日常的に参加している」または「ときどき参加している」が全体と比べて 35.0 ポイント少なくなっている一方で、「参加していない」が全体と比べて 31.7 ポイント多くなっている。

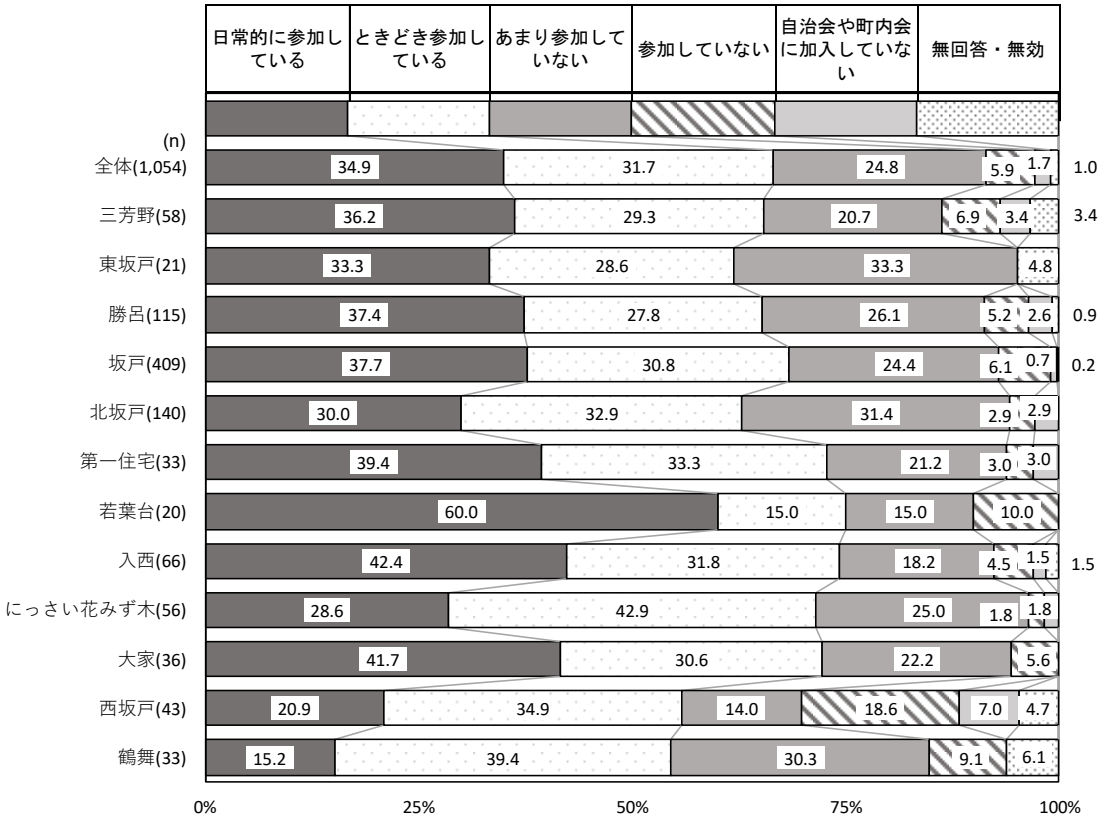


【居住地区別】

若葉台は「日常的に参加している」が全体と比べて 25.1 ポイント多くなっている。

鶴舞は「日常的に参加している」が全体と比べて 19.7 ポイント少なくなっている。

にっさい花みず木は「ときどき参加している」が全体と比べて 11.2 ポイント多くなっている。

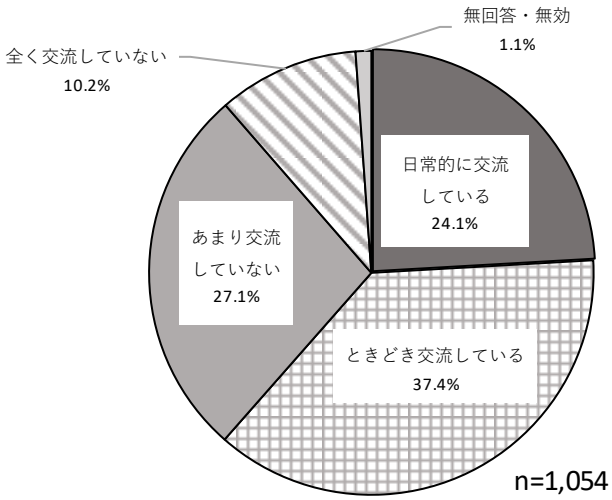


２）隣近所の住民との交流

問１７　隣近所(歩いて行ける程度の範囲)の住民の方々とどの程度交流していますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

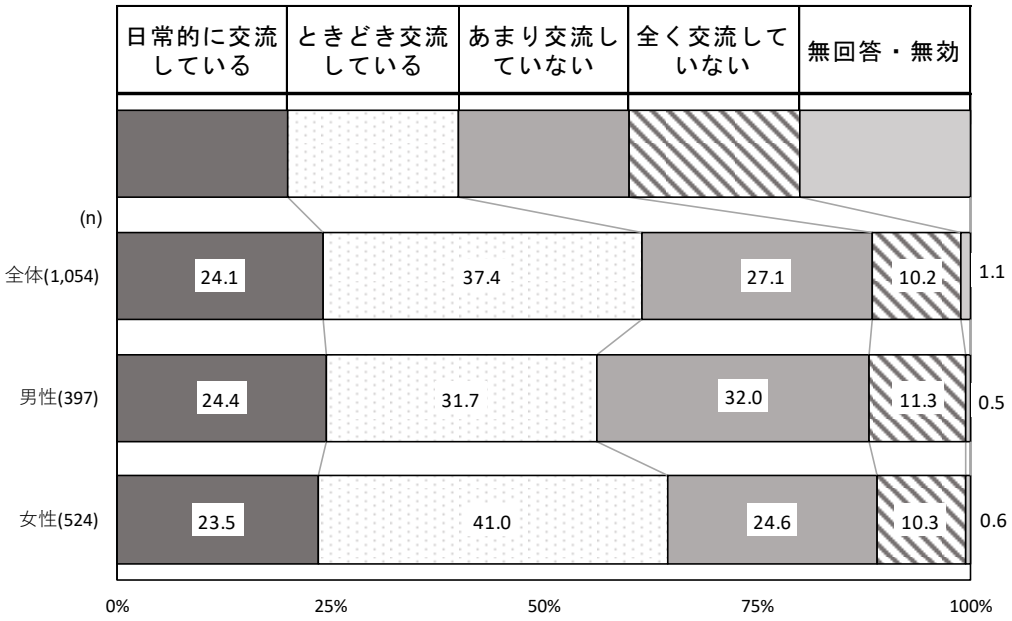
隣近所の住民との交流は「ときどき交流している」が最も多く、37.4％を占めている。次いで、「あまり交流していない」が 27.1%、「日常的に交流している」が 24.1%と続いている。

「日常的に交流している」または「ときどき交流している」と回答している人は 61.5%となっており、約 6 割の市民が隣近所の住民と交流を持っている。



【性別】

男女ともに「日常的に交流している」または「ときどき交流している」と回答した人は５割を超えており、全体と同様の傾向である。

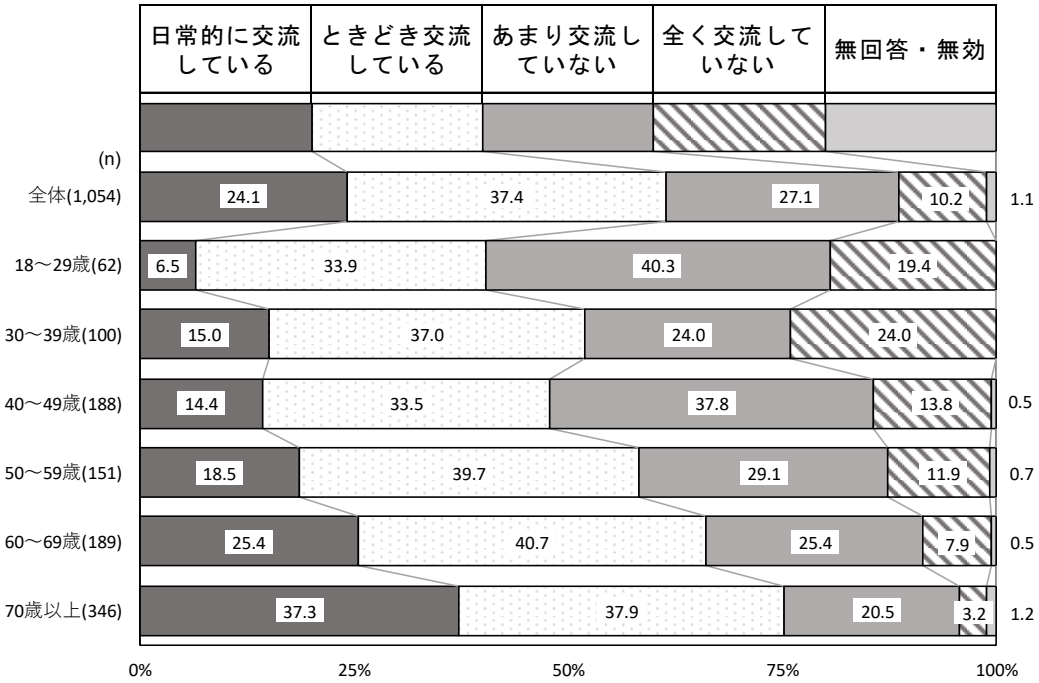


【年齢別】

18~29 歳は「日常的に交流している」が全体と比べて 17.6 ポイント少なくなっている。

30~39 歳は「全く交流してない」が全体と比べて 13.8 ポイント多くなっている。

70 歳以上は「日常的に交流している」が全体と比べて 13.2 ポイント多くなっている。

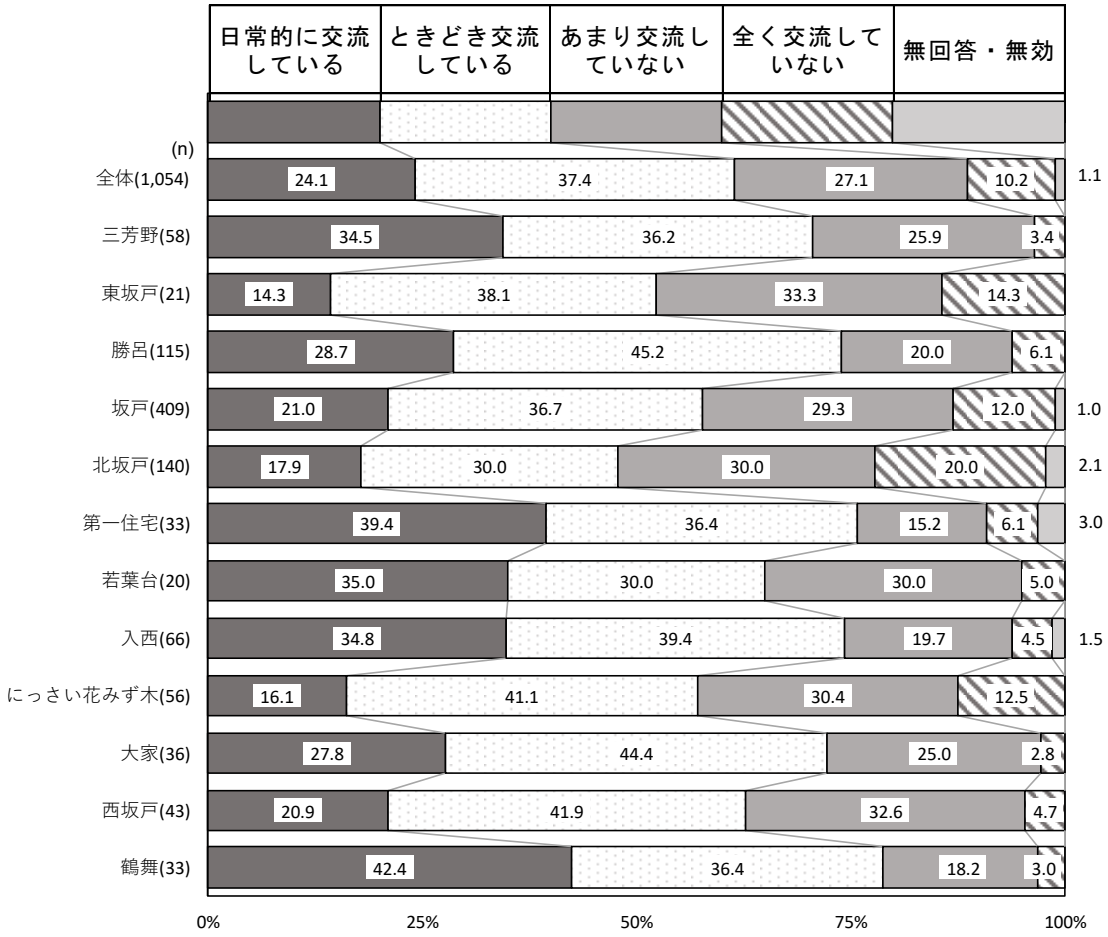


【居住地区別】

鶴舞は「日常的に交流している」が全体と比べて 18.3 ポイント多くなっている。

第一住宅は「日常的に交流している」が全体と比べて 15.3 ポイント多くなっている。

三芳野は「日常的に交流している」が全体と比べて 10.4 ポイント多くなっている。

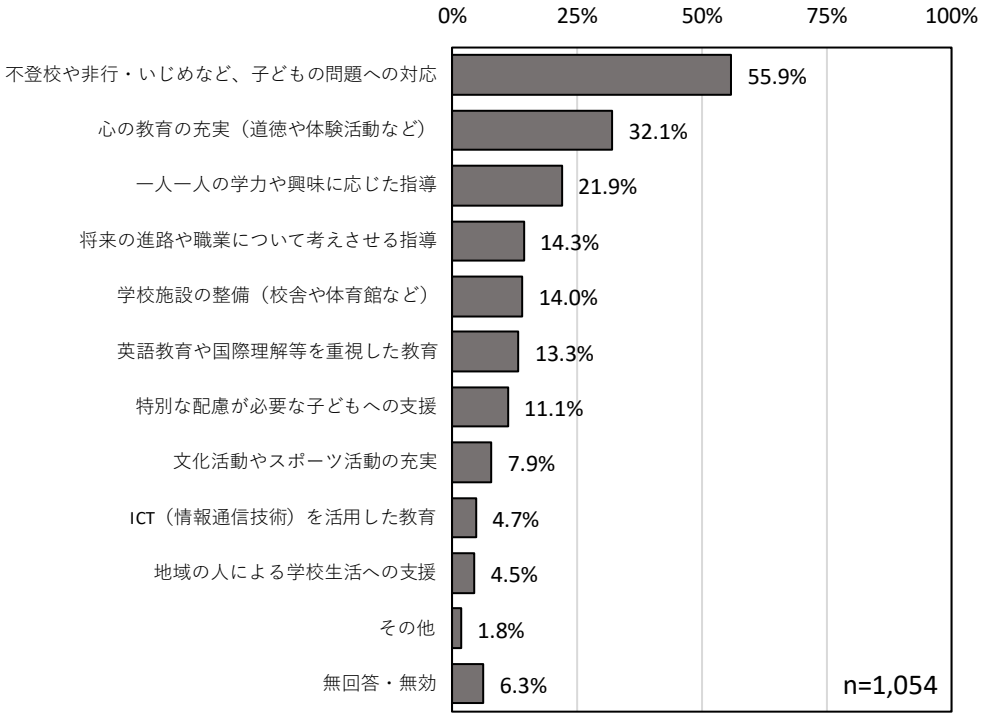


１３．教育

1）教育への考え方

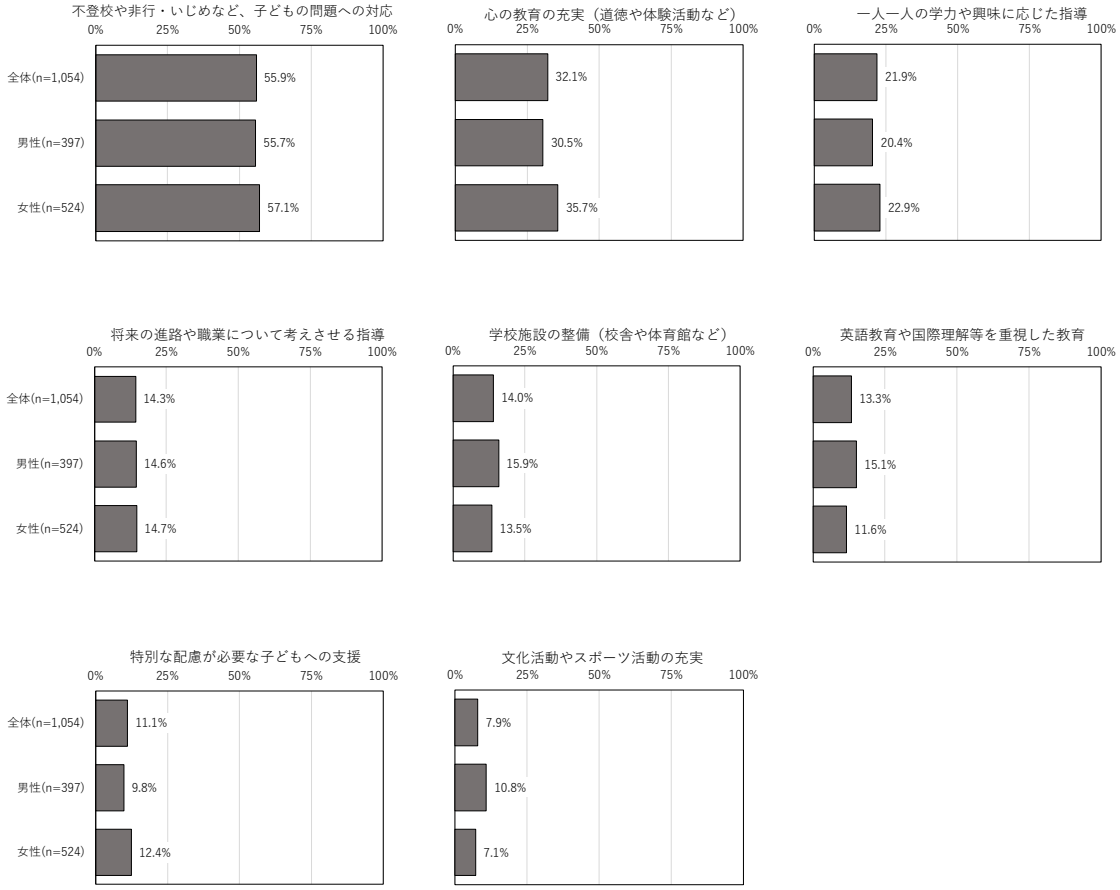
問１８	小・中学校の教育において、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

「不登校や非行・いじめなど、こどもの問題への対応」が最も多く、55.9%を占めている。次いで、「心の教育の充実（道徳や体験活動など）」が 32.1%、「一人一人の学力や興味に応じた指導」が 21.9%と続いている。



【性別】（上位８項目）

男女ともに「不登校や非行・いじめなど、子どもの問題への対応」、「心の教育の充実（道徳や体験活動など）」の回答が多く、全体と同様の傾向である。

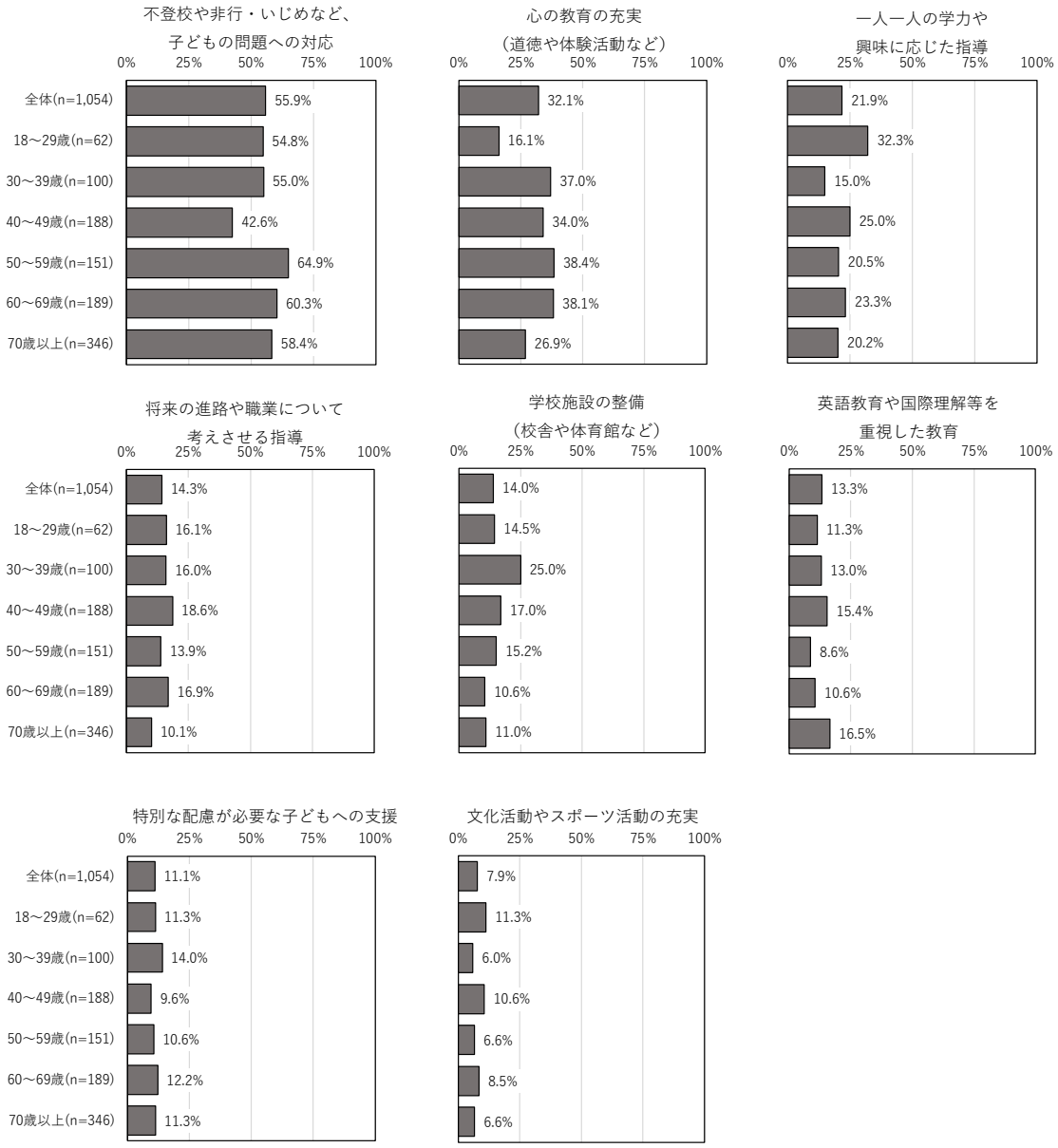


【年齢別】（上位８項目）

18~29 歳は「心の教育の充実（道徳や体験活動など）」が全体と比べて 16.0 ポイント少なくなっている。

40~49 歳は「不登校や非行・いじめなど、子どもの問題への対応」が全体と比べて 13.3 ポイント少なくなっている。

30~39 歳は「学校施設の設備（校舎や体育館など）」が全体と比べて 11.0 ポイント多くなっている。

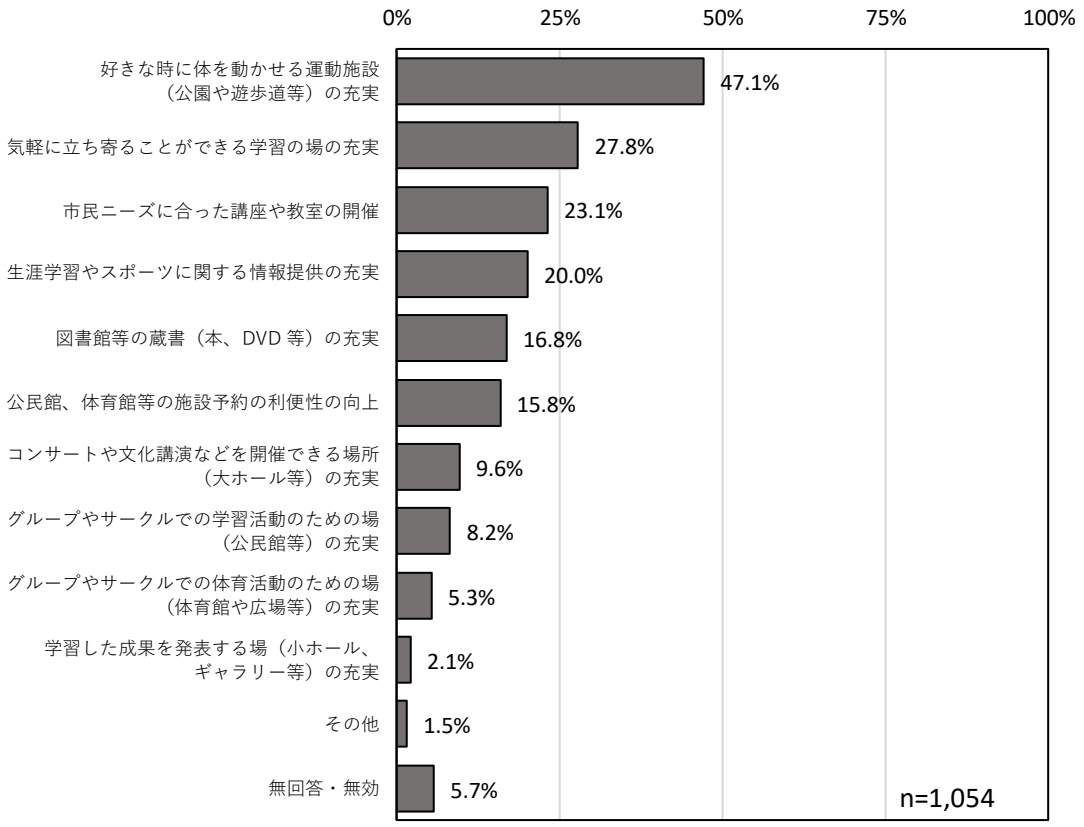


１４．生涯学習・スポーツ

1）生涯学習とスポーツの推進

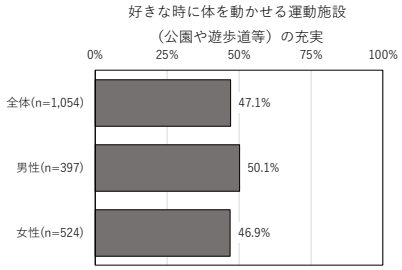
問１９　市民の生涯学習やスポーツを推進するために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

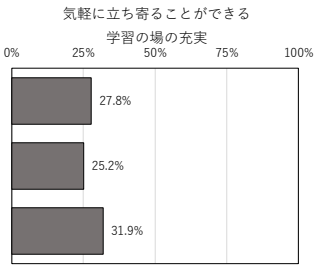
市民の生涯学習やスポーツを推進するために力を入れるべき取組は「好きな時に体を動かせる運動施設（公園や遊歩道等）の充実」が最も多く、47.1%を占めている。次いで、「気軽に立ち寄ることができる学習の場の充実」が27.8%、「市民ニーズに合った講座や教室の開催」が 23.1%と続いている。

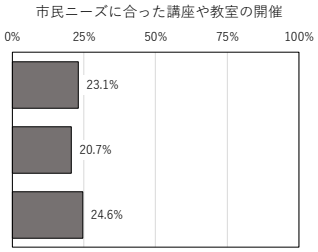


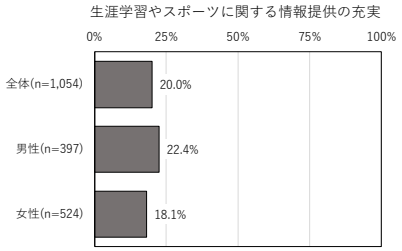
【性別】（上位８項目）

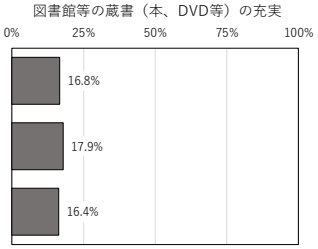
男女ともに「好きな時に体を動かせる運動施設（公園や遊歩道等）の充実」、「気軽に立ち寄ることができる学習の場の充実」と回答している人が多く、全体と同様の傾向である。

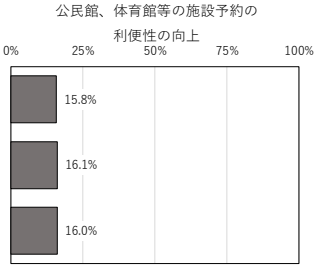


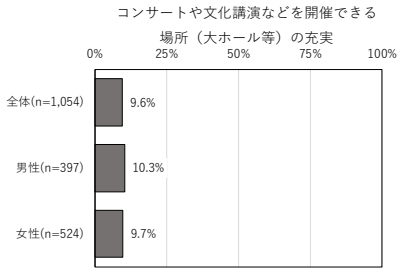


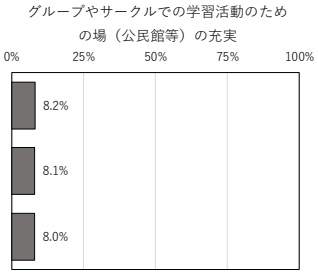






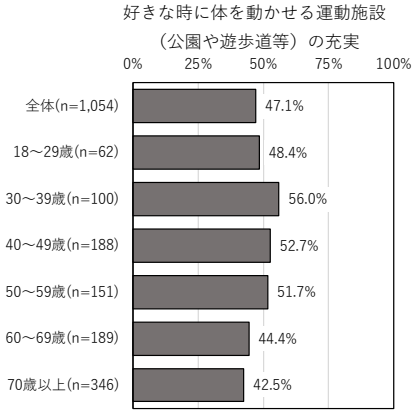


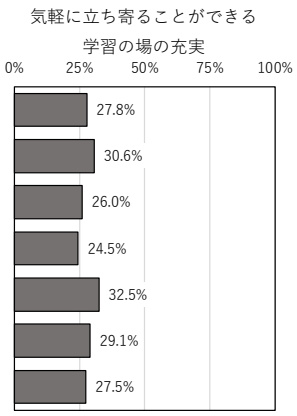


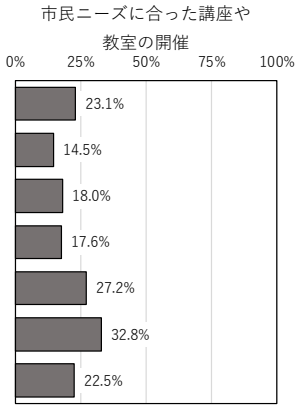


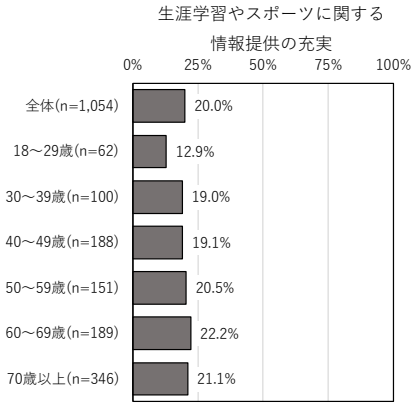
【年齢別】（上位８項目）

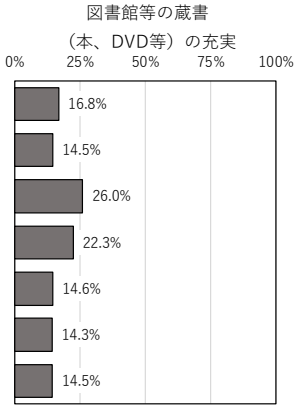
全年齢ともに「好きな時に体を動かせる運動施設（公園や遊歩道等）の充実」の回答が多く、全体と同様の傾向である。

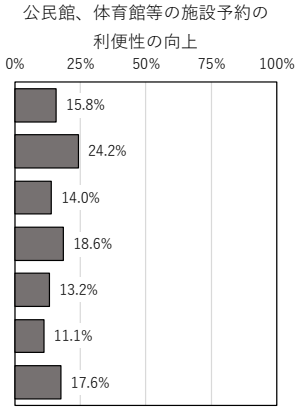


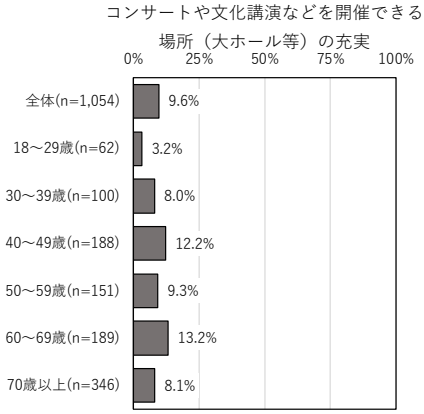


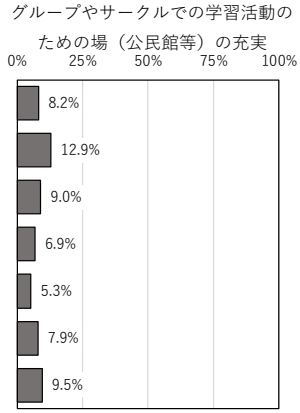












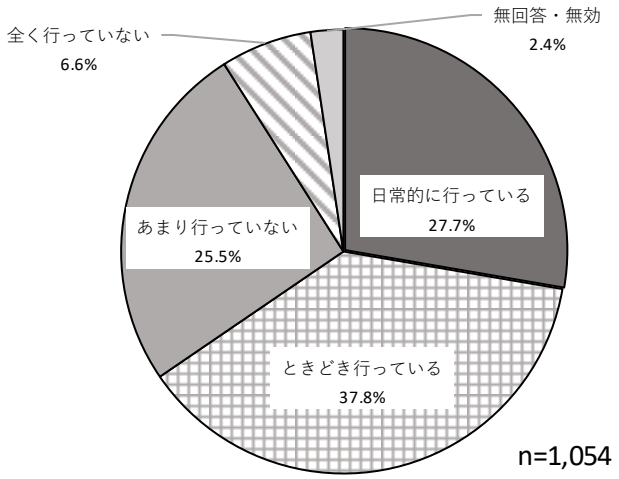
１５．環境施策

１）環境に配慮した取組

問２０	環境に配慮した取組(節電、自然や河川の保全など)を行っていますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

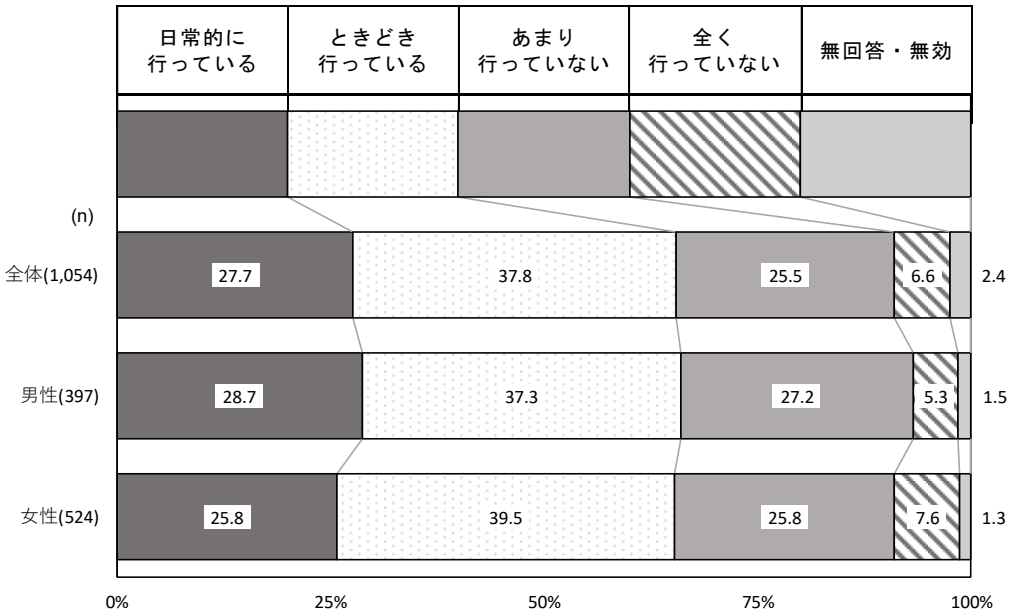
環境に配慮した取組を行っているかについては「ときどき行っている」が最も多く、37.8%を占めている。次いで、「日常的に行っている」が 27.7%、「あまり行っていない」が 25.5%と続いている。

「日常的に行っている」または「ときどき行っている」と回答している人は 65.5%となっており、６割超の市民が環境に配慮した取組を行っている。



【性別】

男女ともに「日常的に行っている」または「ときどき行っている」と回答している人は６割超となっており、全体と同様の傾向である。

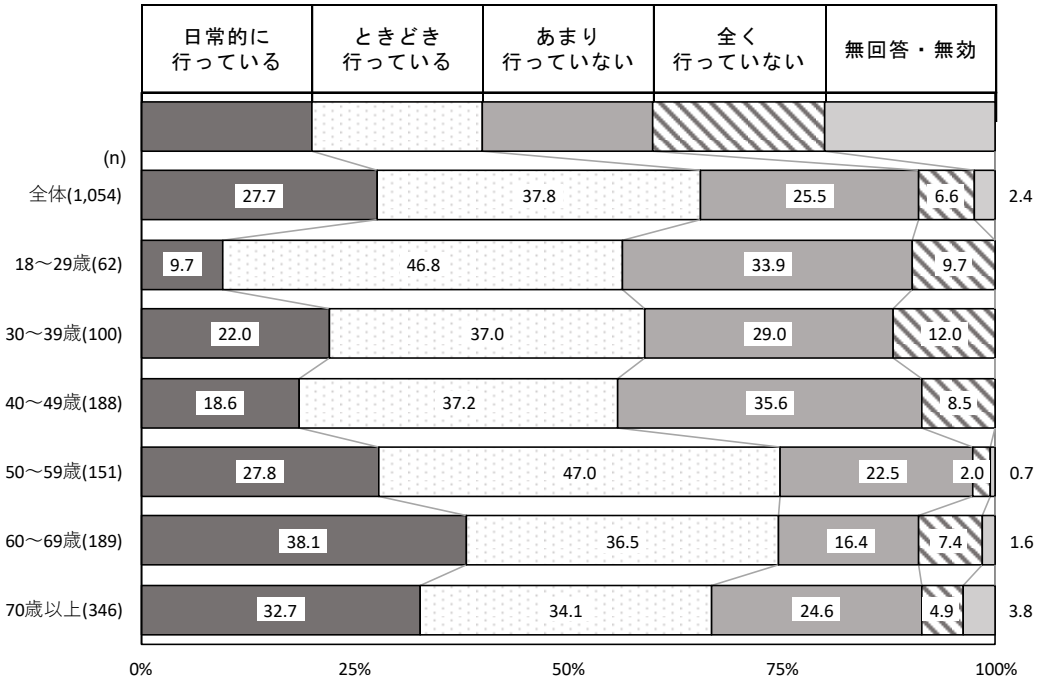


【年齢別】

18~29 歳は「日常的に行っている」が全体と比べて 18.0 ポイント少なくなっている。

60~69 歳は「日常的に行っている」が全体と比べて 10.4 ポイント多くなっている。

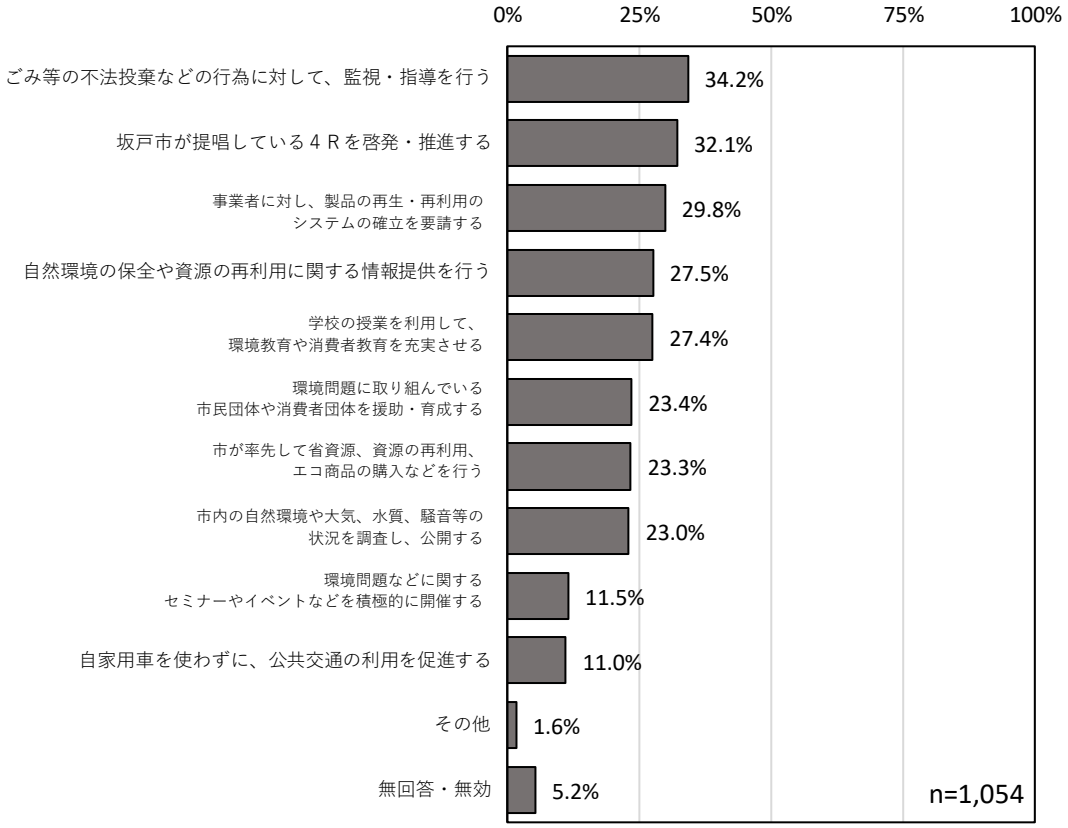
40~49 歳は「あまり行っていない」が全体と比べて 10.1 ポイント多くなっている。



２）自然環境の保全や資源の再利用などを促進する取組

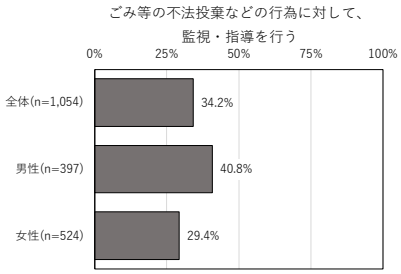
問２１	自然環境の保全や資源の再利用などを促進するために、坂戸市はどのようなことに力を入れていくことが望ましいと思いますか。次の中から３つまで選んで○で囲んでください。

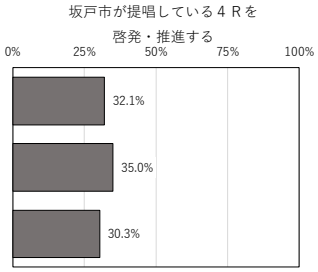
自然環境の保全や資源の再利用などを推進するために市が力を入れるべき取組は「ごみ等の不法投棄などの行為に対して、監視・指導を行う」が最も多く、34.2%を占めている。次いで、「坂戸市が提唱している４Ｒを啓発・推進する」が 32.1%、「事業者に対し、製品の再生・再利用のシステムの確立を要請する」が 29.8%と続いている。

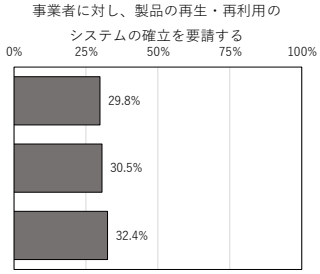


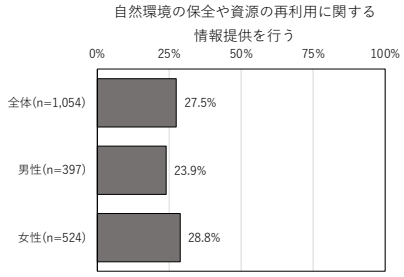
【性別】（上位８項目）

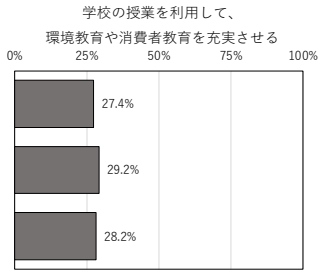
男女ともに「ごみ等の不法投棄などの行為に対して、監視・指導を行う」、「坂戸市が提唱している４Ｒを啓発・推進する」、「事業者に対し、製品の再生・再利用のシステムの確立を要請する」と回答している人が多く、全体と同様の傾向である。

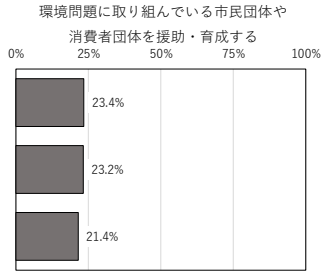


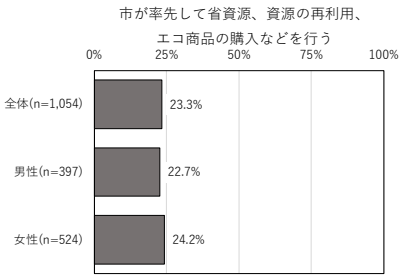


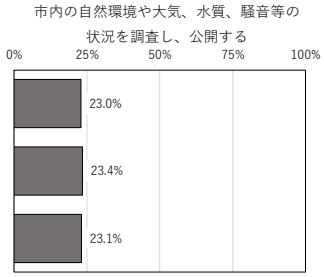










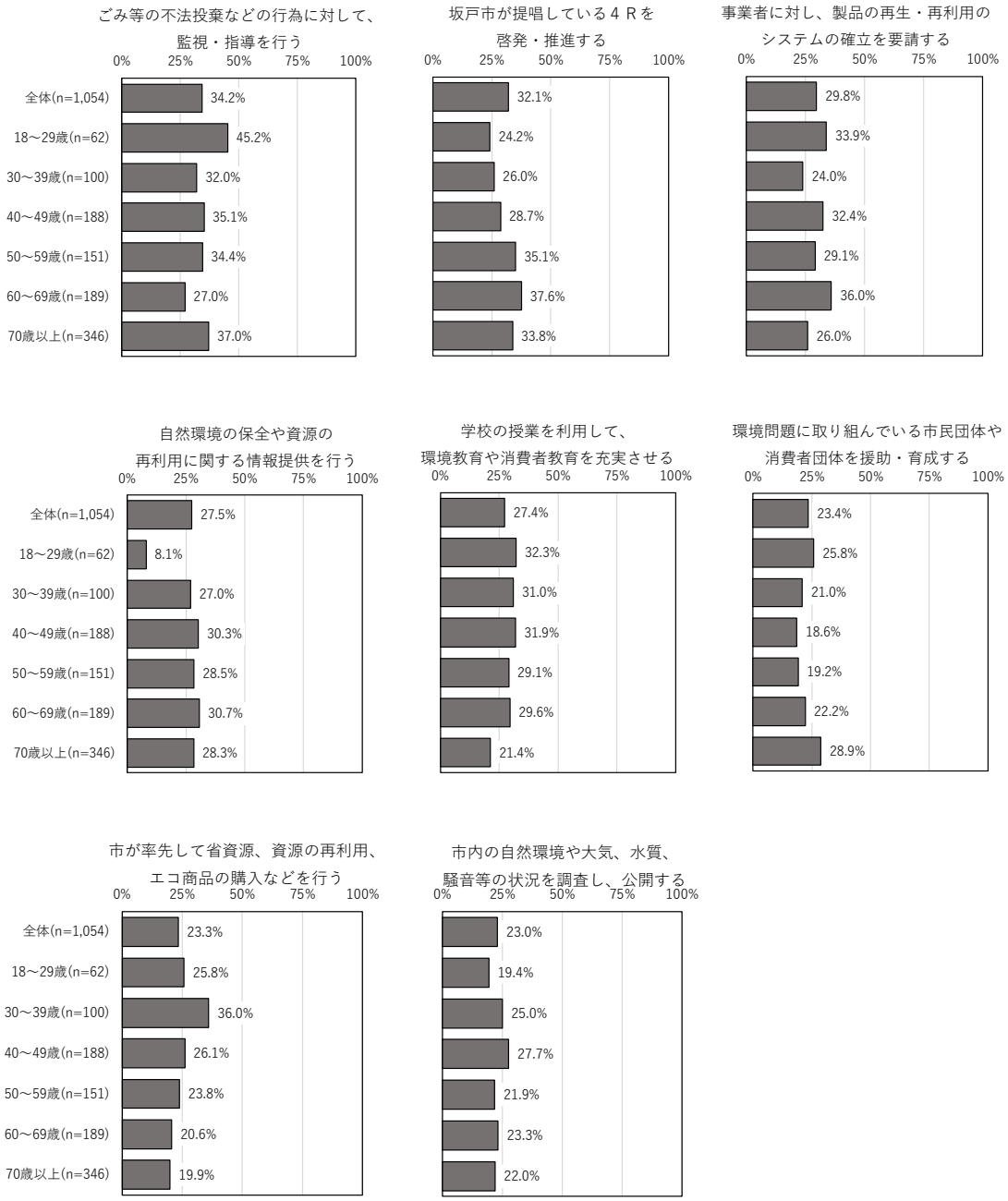


【年齢別】（上位８項目）

18~29 歳は「自然環境の保全や資源の再利用に関する情報提供を行う」が全体と比べて 19.4 ポイント少なくなっている。

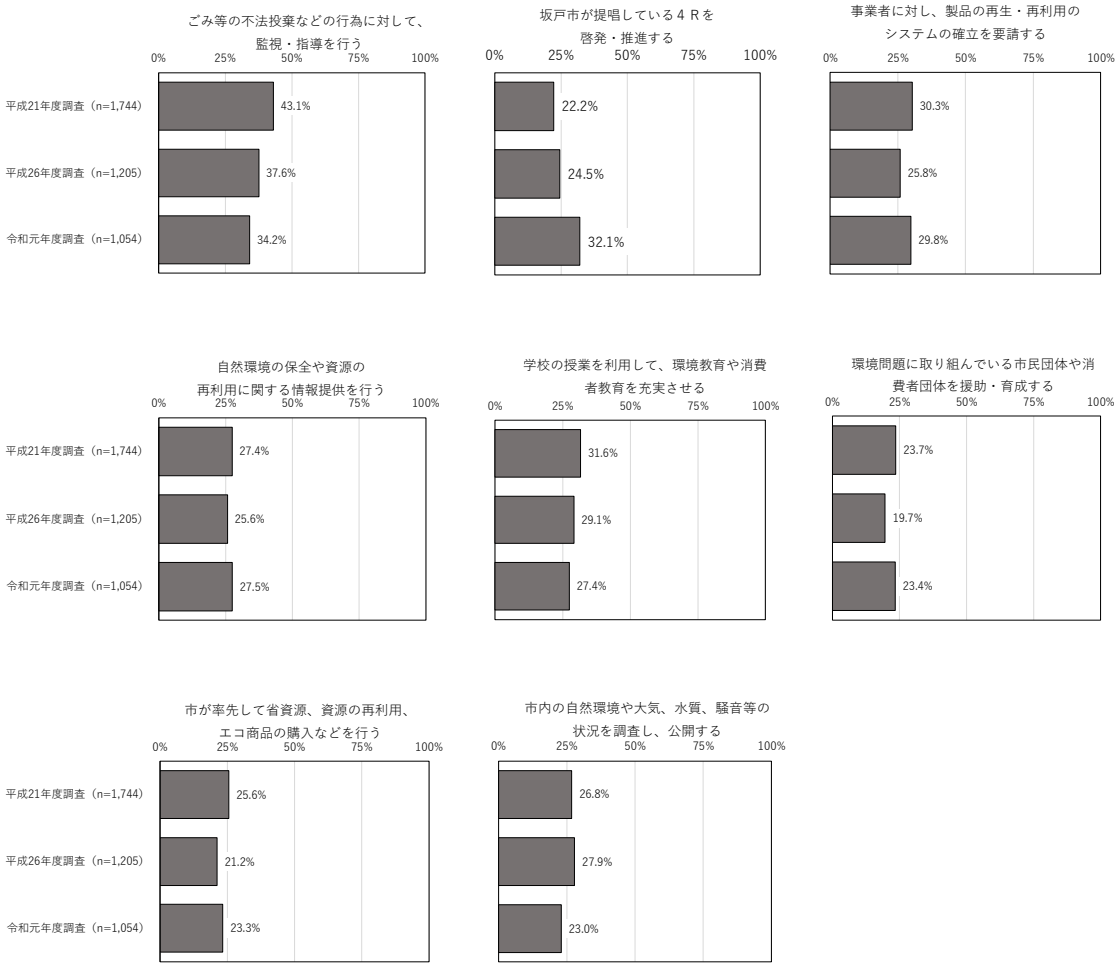
30~39 歳は「市が率先して省資源、資源の再利用、エコ商品の購入などを行う」が全体と比べて 12.7 ポイント多くなっている。

18~29 歳は「ごみ等の不法投棄などの行為に対して、監視・指導を行う」が全体と比べて 11.0 ポイント多くなっている。



【過年度比較】（上位８項目）

「ごみ等の不法投棄などの行為に対して、監視・指導を行う」、「学校の授業を利用して、環境教育や消費者教育を充実させる」は減少傾向にある。
「坂戸市が提唱している４Ｒを啓発・推進する」は増加傾向にある。



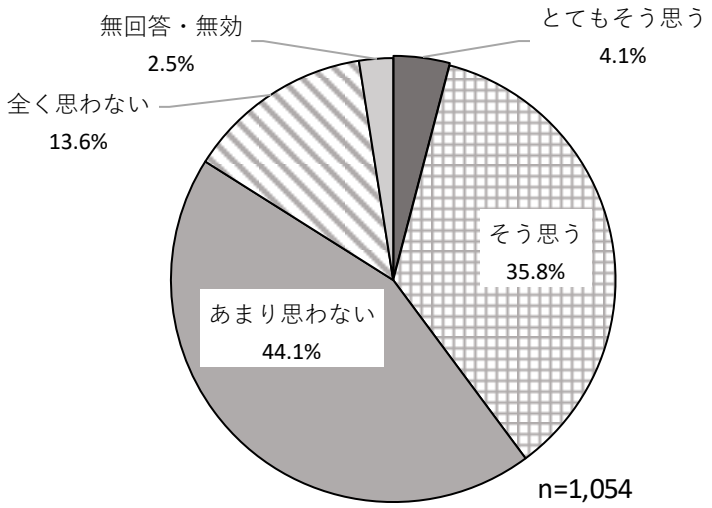
１６．市内交通

１）市内公共交通機関の利用

問２２　市内公共交通機関(電車・バス(市内バスは除く))は利用しやすいと思いますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

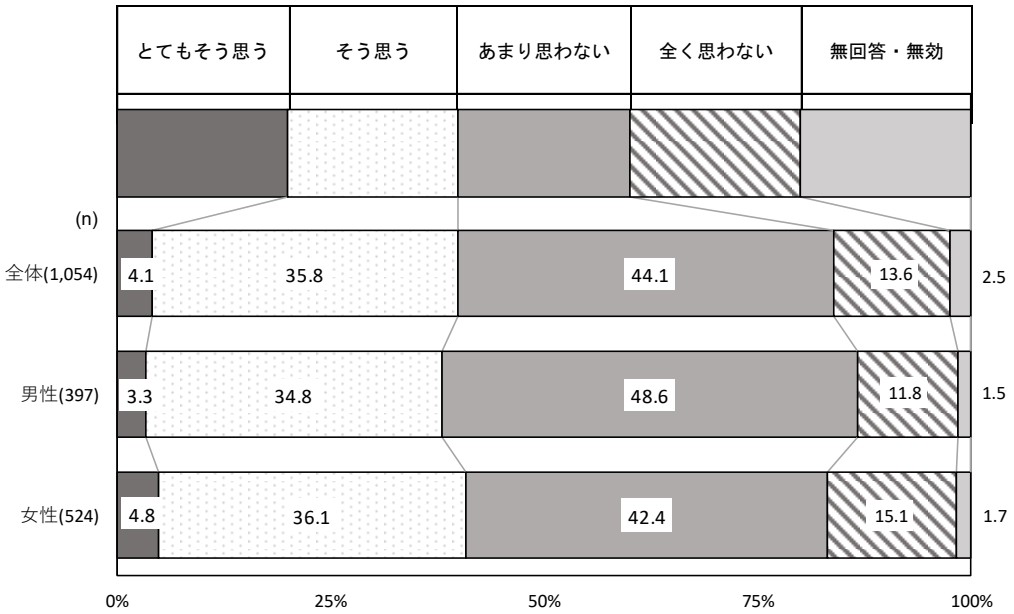
市内公共交通機関の利用しやすさは「あまり思わない」が最も多く、44.1%を占めている。次いで、「そう思う」が 35.8%、「全く思わない」が 13.6%と続いている。

「とてもそう思う」または「そう思う」と回答しているは 39.9%となっており、市内公共交通機関を利用しやすいと感じている市民が少ないことがうかがえる。



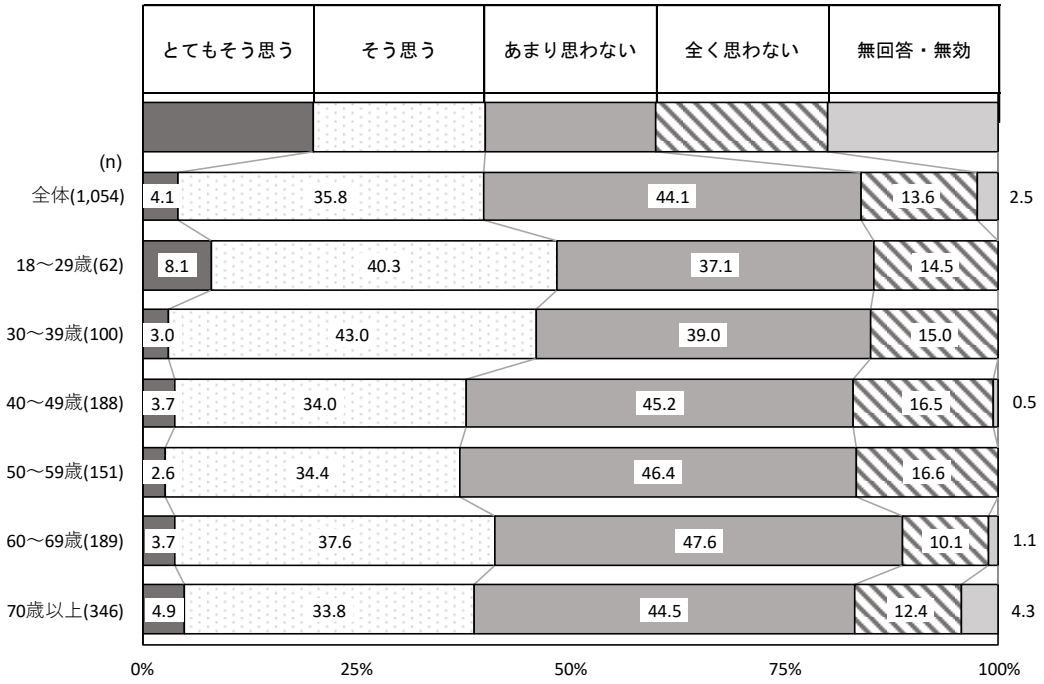
【性別】

男女ともに「とてもそう思う」または「そう思う」と回答している人は４割程度となっており、全体と同様の傾向である。



【年齢別】

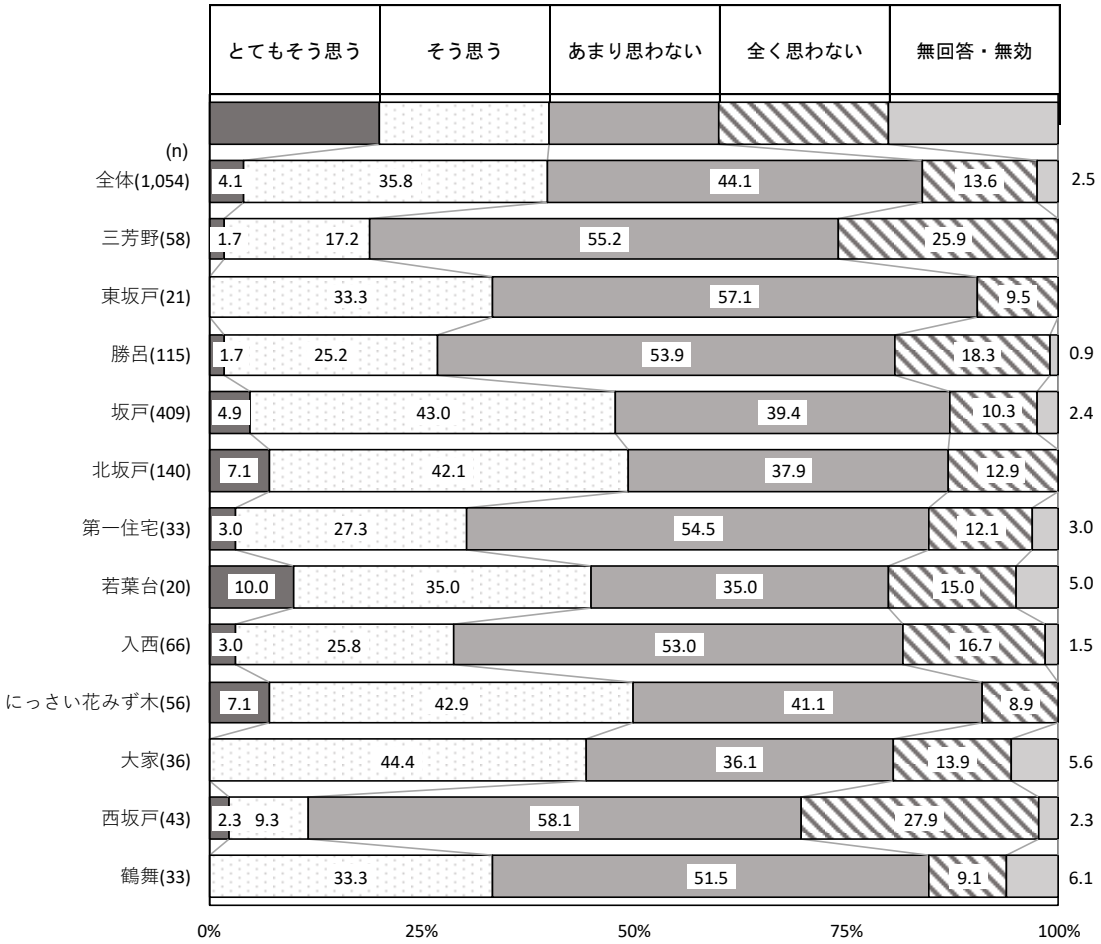
年齢が低くなるほど「とてもそう思う」または「そう思う」と回答している人が多くなっている。



【居住地区別】

西坂戸は「そう思う」が全体と比べて 26.5 ポイント少なくなっており、「全く思わない」が全体と比べて 14.3 ポイント多くなっている。

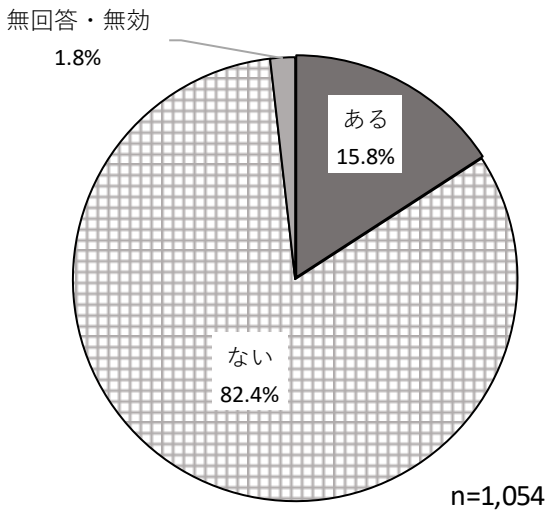
三芳野は「全く思わない」が全体と比べて 12.3 ポイント多くなっている。



２）市民バスの利用

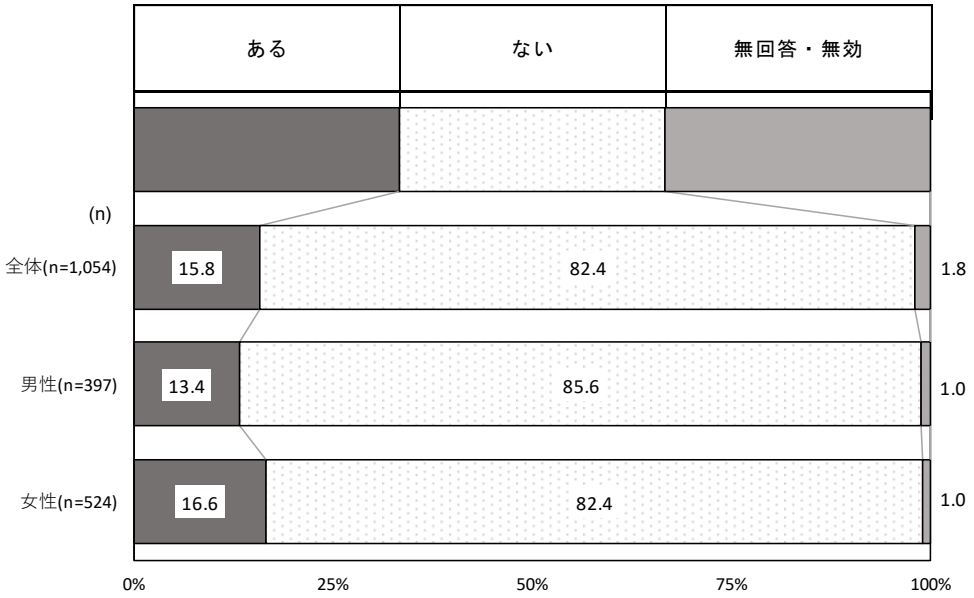
問２３　この１年間に市民バス(さかっちバス・さかっちワゴン)を利用したことがありますか。次の中から１つだけ選んで○で囲んでください。

この１年間の市民バス（さかっちバス・さかっちワゴン）の利用有無は「ない」が 82.4%と多く、次いで「ある」が 15.8%となっている。



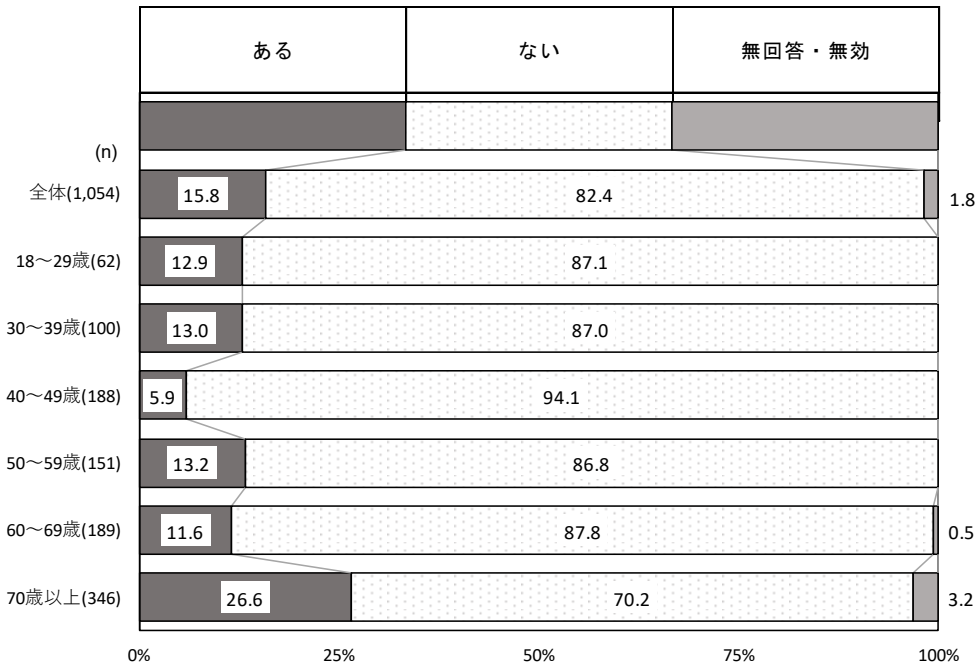
【性別】

男女ともに「ない」と回答している人は８割を超えており、全体と同様の傾向である。



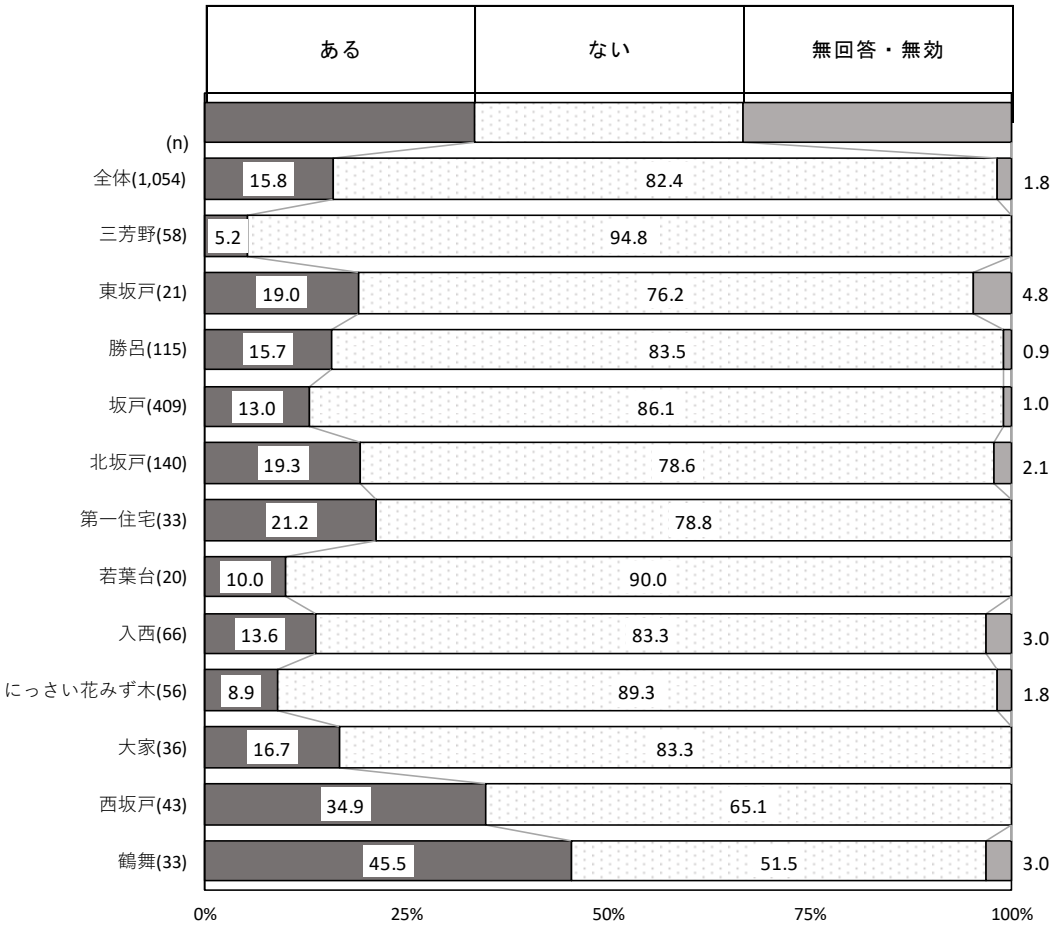
【年齢別】

70 歳以上は「ある」が全体と比べて 10.8 ポイント多くなっている。
40~49 歳は「ない」が全体と比べて 11.7 ポイント多くなっている。



【居住地区別】

鶴舞は「ある」が全体と比べて 29.7 ポイント多くなっている。
三芳野は「ある」が全体と比べて 10.6 ポイント少なくなっている。

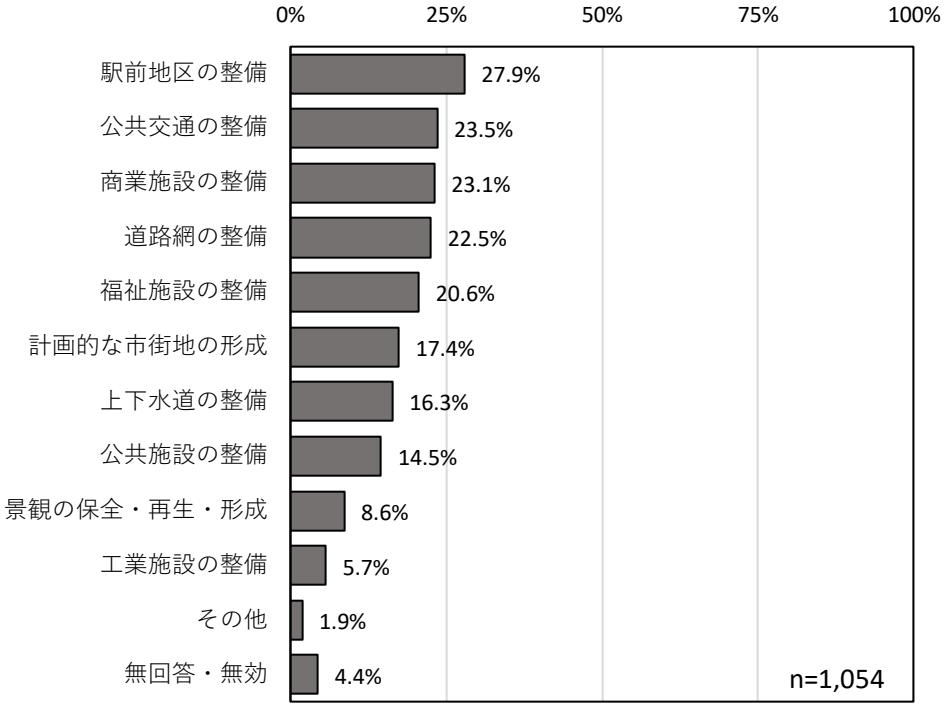


１７．都市基盤

１）都市基盤の充実

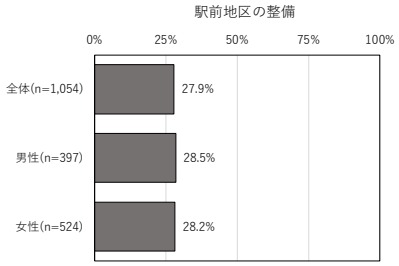
問２４	坂戸市の都市基盤を充実させるために、どのようなことに力を入れていく必要があると思いますか。次の中から２つまで選んで○で囲んでください。

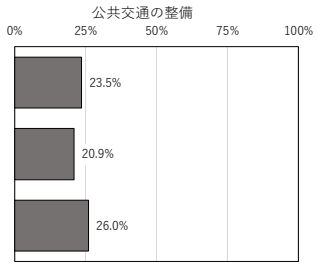
都市基盤を充実させるために力を入れるべき取組は「駅前地区の整備」が最も多く、27.9%を占めている。次いで、「公共交通の整備」が 23.5%、「商業施設の整備」が 23.1%と続いている。

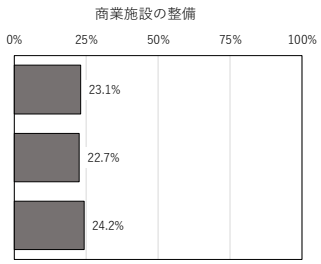


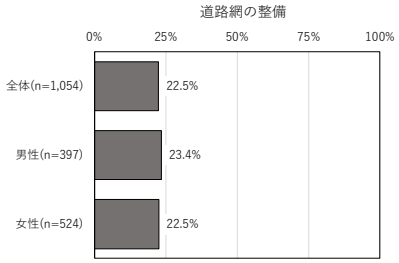
【性別】（上位８項目）

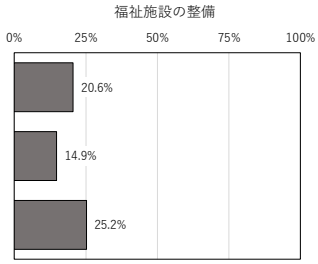
男女ともに「駅前地区の整備」、「公共交通の整備」、「商業施設の整備」と回答している人が多くなっており、全体と同様の傾向である。

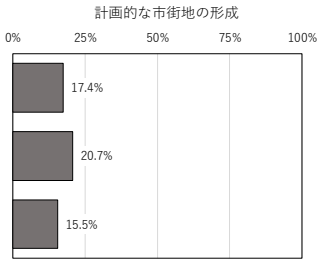


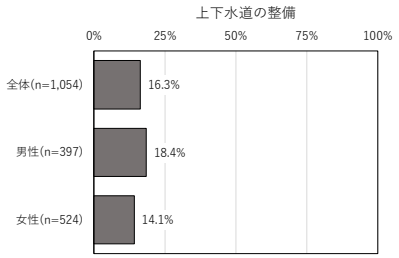


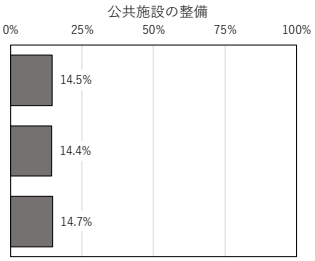






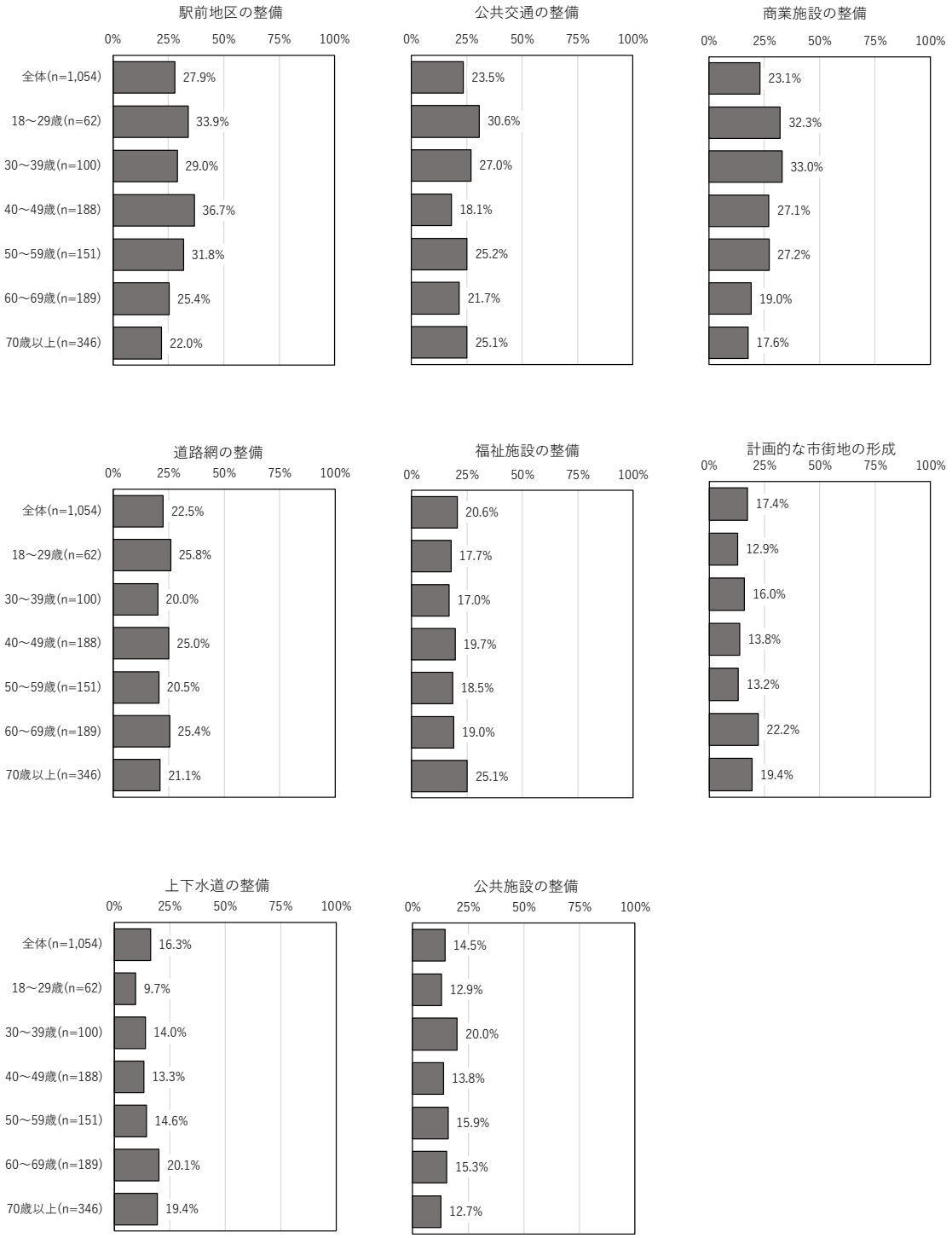






【年齢別】（上位８項目）

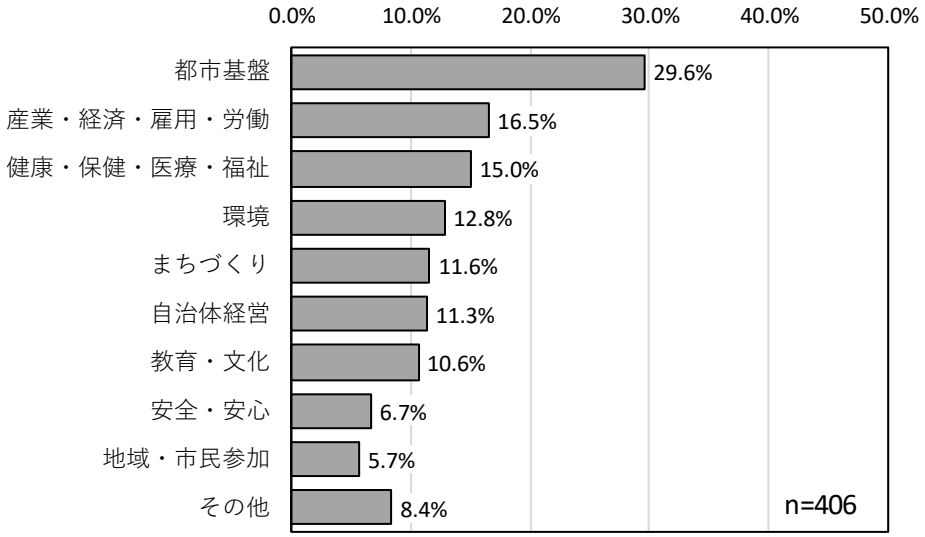
年齢が低くなるほど「商業施設の整備」と回答している人が多くなっている。



Ⅴ. 自由意見

1）自由意見の集計・分類

自由意見については、内容を確認した上で、問4（満足度/重要度）で設定した57項目に分類して集計した。分類できない意見で有意なものについては「その他」として分類した。また一つの意見で複数の項目に触れている場合は、関連するすべての項目に振り分けて集計した。



大分類	小分類	回答数	(順位)
都市基盤	01 区画整理などによる市街地整備	15	(12)
	02 安定給水のための上水道の整備	5	(29)
	03 下水道・排水の整備	5	(29)
	04 河川・用水の整備	2	(39)
	05 道路・道路網・橋の整備	37	(2)
	06 バス利用環境の整備・充実	39	(1)
	07 鉄道利用環境の整備・充実	6	(26)
	08 交通安全施設や体制の充実	11	(18)
まちづくり	09 公園・緑地の整備	19	(9)
	10 駐車場・駐輪場の整備	1	(41)
	11 買い物・金融機関など日常生活の便利さの充実	24	(6)
	12 火葬場・墓地の整備	3	(37)
安全・安心	13 防犯灯などの防犯施設や体制の強化	15	(12)
	14 消防・救急施設や体制の強化	0	(48)
	15 地震や風水害などの災害対策や体制の充実	9	(22)
	16 消費生活者保護の充実	1	(41)
	17 市民相談の充実	2	(39)
環境	18 緑化・自然保護の推進	18	(11)
	19 ごみ収集・処理対策	20	(7)
	20 騒音などの公害防止体制の強化	14	(15)
産業・経済・雇用・労働	21 農業の振興	5	(29)
	22 商業の振興	29	(4)
	23 企業・工業の誘致	11	(18)
	24 中小企業の振興	1	(41)
	25 観光の振興	13	(16)
	26 雇用・労働環境の充実	8	(25)
	27 勤労女性センターの施設や活動内容の充実	0	(48)
健康・保健・医療・福祉	28 健康診査・健康増進などの保健予防体制の充実	3	(37)
	29 スポーツ・レクリエーション施設や活動内容の充実	20	(7)
	30 医療機関・医療体制の充実	9	(22)
	31 休日・夜間診療体制の充実	1	(41)
	32 高齢者の福祉・介護サービスのための施設や体制の充実	13	(16)
	33 保育園など児童福祉のための施設や体制の充実	11	(18)
	34 ひとり親家庭支援のための施設や体制の充実	0	(48)
	35 障害者福祉のための施設や体制の充実	4	(33)
	36 健康づくりの支援および環境整備	0	(48)
	37 地域福祉活動および民間福祉活動の推進	0	(48)
	38 男女共同参画の環境整備	0	(48)

大分類	小分類	回答数	(順位)
教育・文化	39 幼稚園の施設や教育内容の充実	0	(48)
	40 小・中学校の施設や教育内容の充実	19	(9)
	41 青少年の健全育成のための環境づくり	6	(26)
	42 社会教育活動・文化サークル活動の支援	0	(48)
	43 図書館の施設やサービスの充実	10	(21)
	44 公民館の施設や活動内容の充実	0	(48)
	45 文化会館などの文化施設や文化活動の内容の充実	5	(29)
	46 文化財保護の推進	1	(41)
	47 生涯学習の推進	1	(41)
	48 国際交流・都市交流の推進	1	(41)
	49 平和都市宣言（昭和61年）にふさわしい平和意識の醸成	0	(48)
地域・市民参加	50 自治会・女性会などの住民交流を図る団体の支援	4	(33)
	51 地域の連帯感の推進	6	(26)
	52 市民参加の促進	9	(22)
	53 市民活動の支援	4	(33)
自治体経営	54 人権教育・啓発の推進	0	(48)
	55 行政運営の効率化・地方分権の推進	27	(5)
	56 近隣市町との連携による広域行政の推進	4	(33)
	57 市政情報化の推進	15	(12)
その他	その他	34	(3)
合計		520 (n=406)	

２）大分類ごとの主な自由意見

大分類ごとに主な意見を原文のまま掲載した。

（１）都市基盤

- 期限の過ぎたポスター等がいつまでもあるのはみすぼらしい
- 坂戸、北坂戸駅前の開発、整備が必要・住宅街に入ると、外灯が少なく、暗い
- 昔から住んでる人が多いのか、新しく越して来た人や、若者、子供に冷たい
- さかっちワゴンさっぱりわからない
- もっとマーケット前とかで止まってほしい
- 歩道のない道路が多い。遊歩道の整備をして頂きたい。
- 施設が老朽化している。（小中学校や公園等）
- 空家対策の充実。
- 市民バス（さかっちバス・さかっちワゴン）の増設を是非お願いしたい。１時間に１本を期待している。
- 私は車を運転しているので、どこにも出かけられますが、７５才位になったら、免許証の返納をしようと思ってます。その時、私の外出手段がなくなるので、家にとじこもりになるのでは？と心配しています。そこで、さかっちワゴンやさかっちバスの便数と増やしていただけませんか？又は、電話をしたらすぐにどこでも市内なら安く（２円位）連れて行ってくれる車を（タクシー）用意してくれたら嬉しいです。
- 坂戸市は、静かなのは、良いけれど、何も無い町だと思います、外に行きたくとも遊び場所もなく、ただフラフラ歩くのは、馬鹿ぽいです。大きなショッピングモールを作って、越生の方からも、東松山の方からも人を寄べるようにしたらどうですか？年寄りは、歩いて元気になるし、税収は増えるし、すごく良いと思うのですが…。
- 市民バスについては、余りにも目的地に着く迄に時間がかかり過ぎると思います。
- 図書館が魅力ない。明るく、蔵書にも充実し、できたら、中庭を美しく整備し、飲み物や昼食も出来るように、建物の内部をエリアに分けて改装も必要と思う。老若男女、誰でも使用できる、魅力的な図書館があれば町の雰囲気も、田舎から首都圏に近いという意識もめばえる。電車が東上線のみというのも、坂戸市の魅力の無さにつながっている。
- 人口減少が各地でもう始まっているのたから、坂戸駅前南口の整備をして、他地域から来た人に、良い印象を持っていただくのも大事と思う。若葉駅前は、大学や高校、ワカバウォークがあるので良いと思う。
- 高齢化が進み、今まで自家用車を使っていた人が運転できなくなった時、病院や買物などとても不便になります。移動手段として市内のさかっちバスを期待しますが、我家の前は路線バスがあるので通りません。いろんなコースを考えて、少しでも移動が楽になる様にして欲しいと思います。
- 市役所や他の行政機関にはあまり用事はありません。日常的に必要な所に行けたらと思います。
- バス通勤をしていますが、年々、本数が少なくなって、不便さを感じます。どうにかして下さい。

（２）まちづくり

- 北坂戸駅周辺の閑散としてる感じが寂しく感じます。市内に大型のショッピングモール等を誘致して、坂戸市に来る人を増やす事等は出来ないのでしょうか？運動公園の所に昔はアスレチックがあったと思ったのですが、また、子供達が遊べるような場所になるといいです。（例えば、川島町の平成の森の遊具や東松山市のぼたん園の遊具のような物があると嬉しいです。）北坂戸駅周辺にも図書館の分館が出来るといいと思います。
- スーパーやドラックストアーは近くに有りますが大型ショッピングモールの様な、上記店ではそろわない品が購入出来る店があるといいです。（ヨーカー堂が無くなってしまったりｅｔｃ）（坂戸駅前の）あと、町おこし的なアピール等がとぼしい町だと思います。なので、何もとりえがない町としたイメージがあり県内の中でも知名度が低いのではないかと思う。何かに注目されている町であれば、市民もそこに対して、ほこりやら自身が付いて、市に対し愛着がわくと思います。
- 住んでいて、みんなが使う場所の整備をしてほしい。使いやすい駐輪場、砂利しかない公園では、市民のいこいの場にならないのでは？！
- ある程度、木、花を植える、インフラが整備されることで広い道路に、樹木のある遊歩道、土地の価値、住みたい人が増え、坂戸の町としての魅力が、出てくるのだと思う。長期的なプランで町のデザインをしてほしい。
- 東松山にあるピオニのようなショッピングモールを坂戸にも作ってほしい。入西にコストコとかか出来ればいいと思う。
- 現在は車も自転車も乗る為生活に支障はないが将来いずれも使用しなくなった場合近くのスーパーがなくなると買物難民になる可能性があります。市には様々な市民の生活状況に気を配って欲しいと思います（安心して普段の生活ができる状況を維持して欲しい）
- よりよい坂戸市となる為の政策、日々の公務十市苦労様です。膨大な業務の中、多々問題もあるかと思います。坂戸駅前、北坂戸駅前周辺が活気ある地域となれば良いのですが…学生がたくさん在籍されているので、若者が集う街になればその様な魅力ある街並が理想です。
- 公園管理が全くされていない。
- 市の担当は自分が担当している事の毎月チェックしているのか。（外にでて！！）
- たのんだ案件も、実動にうつしてほしい。内だけの仕事だけでは何も変わらない！！
- 向事に対しても遅い。坂戸インターチェンジ周辺の整備
- 周辺の市に人を取られてしまっている。商用施設が無。ホームセンターは無し。鶴ヶ島、川島、東松山に買い物に行ってしまう。これでは坂戸市にお金は落ちない。企業誘致も無し、税収が上る訳が無い。市民体育館の整備もされない。数年間トイレも使用できていないし、ウォシュレットが無い、他も見て下さい。エアコンも無、夏の暑い中運動や大会を行う。
- 広い空き地は、住民が利用できる公園などにしてのびのび子供たちが利用できる緑あふれる環境にしてほしい。
- 坂戸駅前・北坂戸駅前の再開発による都市機能の強化、市外転入者増加の取組。
- 圏央道坂戸インター、にっさいスマートインター周辺の整備・坂戸東川越線の早期全線開通。

（3）安全・安心

- 免許証を返納してから買物、通院にとても不便を感じる事が多い、タクシーを使う時もあるが料金が高く感じる、配偶者を連れての通院時に特に思う免許証を返すので早すぎたかなでも、事故を思うと。
- 期限の過ぎたポスター等がいつまでもあるのはみすぼらしい
- 坂戸、北坂戸駅前の開発、整備が必要・住宅街に入ると、外灯が少なく、暗い
- 昔から住んでる人が多いのか、新しく越して来た人や、若者、子供に冷たい
- 水害時の指定避難所が中学校ですが、どのタイミングで避難できるのでしょうか？堤防が決壊するかもしれない地区に住んでいるため、早めに避難したいと思っていますが、昼間でも中学校へ避難できるのか、「避難所として開放された」という連絡はどのような手段で伝えられるのか。この2点がわからず、大雨時はいつも不安でたまりません。又、避難場所へは徒歩で4分以上かかります。免許返納役はどうやって大雨の中を避難すればいいのでしょうか。広報などで教えていただけるとうれしいです。
- 坂戸市は他の地域より災害の影響を受けた事例がないように思います。地震や台風など他の地域の被害が報道されていますが、日頃の準備の有無が、いざという時、大きく市民の生活に関ってくるようです。お年寄りや体の不自由な方、小さな子供など災害の際弱者となる方のために、災害に強い都市の整備をお願いします。
- 災害に強い市制であってほしい
- 想定外だったと他人言の様に、逃げ腰の発言だけは、やめて、しっかりとした、準備をお願いします。
- 子どもがあそべる公園が少ない。あっても駐車場が無いから、待けない。遠い遊見が少ない。飯能の阿須運動公園みたいな所がほしい
- 善能寺は夜、暗い。名前はわからない広場にある外灯が夜の1時～2時頃消えてる。こわい。外灯を増やしてほしい
- 外灯の増設
- 特に横沼地区は少ない為、防犯不良少年少女が多い
- 交通事故（人身事故）が多いと思います。
- 柱全部につけてもいいと思います、（耕地農水田）を除き、検討願います。
- 市指定のゴミ袋の価格は販売業者（スーパードラック等）によって違いがあるのは？
- 子供見守り隊とはどんな活動をしているのですか？登下校時、地区の方々により、協力的な所と今いち、無気力的な所とある様に見受けられますよ。

（４）環境

- 農業の継承者が居なく、特定の方に依頼し作って頂いているという話をよく聞きます。依頼されているその方も高齢でそんなに先まで仕事（農業）従事することが不可能と思われる。
- 農地を公共施設等の設置をし、人を呼び込めるようにした方が良いのでは？
- 市によるゴミ集積所の設置、この時代に個人の土地をゴミ置場に提供する時代ではない、固定資産税も高い貴重な土地に頼るのは無理がある。
- 自治会にも入らずゴミ置場は使う（市の職員の見解も駄目だとは言えない）と自分勝手なことを言う輩がいる、もう一つの案はどこかの地区で実施している個人毎（家庭毎）の収集、（税を使っても仕方がない）。
- 土地は公共施設の利用（現在もある）、市が個人の土地を買い上げてゴミ置場の整備。
- 車のライトつけない人が多い。
- 子供がしつけがなってない。
- 年よりの方がいじが悪くこまる。
- パトロールはけいさつが車が多すぎる。バイク、自動車をふやしてほしい。
- 小学校の旗ふり当番の事を孝えて。子供ダメ幼稚園はみてくれない。（預ける人が、いない事、孝えて下さい）
- 不審者が多いの。しょうがい者の子供との、学校のいききがたいへん。坂戸市のバスやスクールバスのどうにゅうをして安全な町にしてほしい。ゴミ袋の無料。
- 職員が外の現場をいろいろ見ていただきたいです。（道路の草、家のまわりの木が大きくてめいわくなんですがなかなか切ってもらえないのでひかげでこまっています）
- 体育館業スポーツを教えてくれる人を募って親子で色々なスポーツを楽しむ色々な花の苗を作り街いっぱい花いっぱいにする、農作物（良い物でなくて良い）色々な物を出して朝市をするとか、使わなくなった校舎を利用して親子での物造り又は色々使わなくなった導具寄付して下さる方業をつのってみる、御祭と御こしを出すのが御祭でなく町内別に仮装行列事業を出して１年に１度その様な事があっても良いと思う住良い街づくりにしましょう
- 現在は車を運転していますが、将来運転出来なくなった時に市民バスなどがもっと充実していたら便利かと思いました。のら猫に困っています。何か対策があれば教えて頂きたいです。
- １年に何回もよさこいの祭りをしていますが、何回も同じ祭りをする意味がよく分かりません。１回のお祭の規模を大きくして宣伝して、集客して大きな祭り→よさこいの有名な坂戸というイメージを作る方が良いのではないかいと思ってしまいました。
- 防災無線の数を増やして、ボリュームをおさえてほしい。（子供の昼寝をじゃまされる程の大きさでは、とても迷惑。）

（５）産業・経済・雇用・労働

- 農業の継承者が居なく、特定の方に依頼し作って頂いているという話をよく聞きます。依頼されているその方も高齢でそんなに先まで仕事（農業）従事することが不可能と思われる。農地を公共施設等の設置をし、人を呼び込めるようにした方が良いのでは？
- 坂戸ＩＣ付近の工場・大型ショッピングセンター等の誘致、市内商店街の道路を一方通行にし駐車スペースを設ける（シャッター通りを活性化）
- 北坂戸駅前を人の集まる明るい街作りにしてほしい。
- 坂戸市内の仕事など充実させてほしい。
- 人が集まりにぎわえる坂戸駅北坂戸駅周辺の街つくり商業関係の推進。市民体育館の雨もりは、多くなってきていて他市を紹待した時、はずかしい思いをした。健康にとても意職が高くなっている市民の様子。関係ある健康グッズなと街の身近ないたるところで設置して、もっと健康への意職が高まる様にしてあげたい。
- 祭の活性化（よさこい）、マラソン復活、バスの運行路線拡大、銀行があってほしい、駅前活性化
- １８才以上の市民が就労して、家庭が作れる施策をお願いしたい
- また、子育てについて、母親と父親が子供についてどうあるべきかについての講習、指導等をお願いしたい
- 加齢による、足腰の弱退化を早くから防止するように講習や情報発信をお願いしたい。
- 北坂戸駅周辺の閑散としてる感じが寂しく感じます。市内に大型のショッピングモール等を誘致して、坂戸市に来る人を増やす事等は出来ないのでしょうか？運動公園の所に昔はアスレチックがあったと思ったのですが、また、子供達が遊べるような場所になるといいです。（例えば、川島町の平成の森の遊具や東松山市のぼたん園の遊具のような物があると嬉しいです。）北坂戸駅周辺にも図書館の分館が出来るといいと思います。
- 図書館が魅力ない。明るく、蔵書にも充実し、できたら、中庭を美しく整備し、飲み物や昼食も出来るように、建物の内部をエリアに分けて改装も必要と思う。老若男女、誰でも使用できる、魅力的な図書館があれば町の雰囲気も、田舎から首都圏に近いという意識もめばえる。電車が東上線のみというのも、坂戸市の魅力の無さにつながっている。人口減少が各地でもう始まっているのたから、坂戸駅前南口の整備をして、他地域から来た人に、良い印象を持っていただくのも大事と思う。若葉駅前は、大学や高校、ワカバウォークがあるので良いと思う。
- 工業施設を希望する。
- １年に何回もよさこいの祭りをしていますが、何回も同じ祭りをする意味がよく分かりません。

（６）健康・保健・医療・福祉

- 老人福祉はある程度充実しているので今後は幼児・児童が安心して楽しめる環境と近隣の市町村にとらわれず坂戸市独自の若い夫婦に住みたいと思われる魅力のある町づくりをしてもらいたい。
- 出産お祝金、子供が増えたら増額していく等
- 老人に使用する催し物のお金を幼児にまわす等
- 人が集まりにぎわえる坂戸駅北坂戸駅周辺の街つくり商業関係の推進。市民体育館の雨もりは、多くなってきていて他市を紹待した時、はずかしい思いをした。健康にとても意職が高くなっている市民の様子。関係ある健康グッズなと街の身近ないたるところで設置して、もっと健康への意職が高まる様にしてあげたい。
- １８才以上の市民が就労して、家庭が作れる施策をお願いしたい
- また、子育てについて、母親と父親が子供についてどうあるべきかについての講習、指導等をお願いしたい
- 加齢による、足腰の弱退化を早くから防止するように講習や情報発信をお願いしたい。
- 通路が狭い・農協～栄養大、（木も大きくなり電線に）・関間ふみきり場所・市役所入口
- 小中校の教育どうなるか
- 保育師対策時間外保育も資格者に（先生、かんご師）
- 私は、非課税で、検診などで、お世話になっています。インフルエンザの予防接種が高額なので、補助がほしいです。精神障害まででではないですが、軽いうつ状態で、これから秋冬に、もっと心が寒くなってきます。軽度の『うつ』に対しては、誰も見むきもしないです。助けて下さい、ちょっとした、ところは、どんなところですか？
- ７才以上の高令者が健康で過ごせるような事業等を充実してほしい。例えば、市民プール等の利用料の減免。

（7）教育・文化

- 期限の過ぎたポスター等がいつまでもあるのはみすぼらしい
- 坂戸、北坂戸駅前の開発、整備が必要
- 住宅街に入ると、外灯が少なく、暗い・学校のトイレの整備
- 中学校の自転車通学の許可範囲の改善
- 昔から住んでる人が多いのか、新しく越して来た人や、若者、子供に冷たい
- 施設整備など、物質的な充実は資金次第の面もあるので、市民の意見と、専門知識をバランス良く集め、正しい優先順位と取捨選択を行って欲しいが、それよりも重要なのは、正しいモラルや協調性及び寛容な心を育てる人間育成だと思います。私の過ごしてきた義務教育、9年間は一部の先生に救われたことで生かされただけに過ぎない不寛容なものでした。坂戸市はもっと教育を大切にするべきだと考えています。
- 歩道のない道路が多い。遊歩道の整備をして頂きたい。
- 施設が老朽化している。（小中学校や公園等）
- 北坂戸駅周辺の閑散としてる感じが寂しく感じます。市内に大型のショッピングモール等を誘致して、坂戸市に来る人を増やす事等は出来ないのでしょうか？運動公園の所に昔はアスレチックがあったと思ったのですが、また、子供達が遊べるような場所になるといいです。（例えば、川島町の平成の森の遊具や東松山市のぼたん園の遊具のような物があると嬉しいです。）北坂戸駅周辺にも図書館の分館が出来るといいと思います。
- 図書館が魅力ない。明るく、蔵書にも充実し、できたら、中庭を美しく整備し、飲み物や昼食も出来るように、建物の内部をエリアに分けて改装も必要と思う。老若男女、誰でも使用できる、魅力的な図書館があれば町の雰囲気も、田舎から首都圏に近いという意識もめばえる。電車が東上線のみというのも、坂戸市の魅力の無さにつながっている。人口減少が各地でもう始まっているのたから、坂戸駅前南口の整備をして、他地域から来た人に、良い印象を持っていただくのも大事と思う。若葉駅前は、大学や高校、ワカバウォークがあるので良いと思う。
- 中学校の部活動が半強制的（高校進学時の成績への影響）である気がする。生徒の興味･自主性を尊重した放課後の活動が実現するを良い、具体的には、地域のクラブ設立・活性化など。日本語学校の生徒さん（海外の方々）など異文化を持つ方々も増加傾向にある。異文化との共生も今後の状況次第で優先順位が上がると思う、人によっては海外の方々へ抵抗を似た意識もあるため、その対応が必要かもしれない。
- 図書館の本が古い物が多く、新しい本も置いてほしい。売れすじの本とか。鶴ケ島市のように広く明るい図書館にしてほしい。
- 東武東上線の線路を渡るところが狭くて渡りにくい。車も歩行者も同時に渡れるぐらいの広い踏切をたくさん造ってほしい。
- 図書館に雑誌を置いてほしい。
- 路上駐車が目立ちます。総合運動公園のキャンプ場前や、市街地でも多いと思います。安全運転を心掛けていますが、危ないと思った事が多々あります。信号機の真下で運転代行業の車や、タクシーが客持ちをしていたり気になる事が多いです。
- 公園の雑草が成長しすぎていて、公園に入る事ができません。草刈りして下さい。
- ペットとの共生ができていません。犬の散歩をしている高齢者と、犬の安全を守れるように道路を整備して下さい。

（８）地域・市民参加

- 市の空屋対策の一環として空屋を高令者等グループで活動できるよう、開放していただければ幸いです。
- ごみ減量として、庭木の枝等、再利用できる方法を考えていただきたい。
- 大地震時の出火の際、自主消火できる方法を考え地域で実践できるようにしておきたい。
- 高齢で手つかずになっている畑を借りたい人にマッチングしてもらいたい。
- 期限の過ぎたポスター等がいつまでもあるのはみすぼらしい
- 坂戸、北坂戸駅前の開発、整備が必要
- 住宅街に入ると、外灯が少なく、暗い
- 学校のトイレの整備・中学校の自転車通学の許可範囲の改善
- 昔から住んでる人が多いのか、新しく越して来た人や、若者、子供に冷たい
- 以前やっていた坂戸花火を復活させて欲しい。
- よさこいは１月ではなく、やはり夏にやるべきだと思う。
- 自治会に加入していない者は市民運動会に参加できないのはどの地区でも同じことでしょうか。
- 自治会について市は加入をすすめていましたが、加入してないと災害時に助けてもらえないという話をききます。本当ですか。そういつたことがないようにしてもらいたいです。
- 高齢化社会にますますなるので、子育て世代が移住したくなる町づくりが必要と思います。また、外国の方が増えているので、そういう方に向けたルールや、日本の常識を共有していける指導も必要と思います。
- 坂戸には道の駅がありません。
- 坂戸には各地から訪れる大きな観光名所がありません（他市だと、バラ園、あじさい園等）塚越にしょうぶ園がありますが、お店が何もないので、訪れる方が少ない！！・石井地区には、幼稚園のときに、せっかく親から買ってもらった浴衣を卒園すると、着ることがない地区もある！！
- ２年くらい前の区画整理計画を財政のない今の時に、無理に推し進めるのはどうかと思う。（本当にその区画整理は、時がたった今でも必要なのだろうか？高い移動費を払う必があるのだろうか？１件につき５万近くのうわさをききました。）
- 子供を対像にした、祭りごとが少なすぎる、（子供には親も付いてきます。活性化につながります。）

（９）自治体経営

- 市役所の支所があまり有効でない
- ごみ減量として、庭木の枝等、再利用できる方法を考えていただきたい。
- 大地震時の出火の際、自主消火できる方法を考え地域で実践できるようにしておきたい。
- 期限の過ぎたポスター等がいつまでもあるのはみすぼらしい
- １.「市民の方３，名無作為」とあるが、過去にも協力依頼があった。本当に無作為なのか疑問である。一度協力した者は対象外とすべき。２．前回も指摘されていたと思うが、返信用封筒の大きさは今回も変更なし。改善意欲なし、事なかれ主義か。３．調査票の町名ミス、印刷後に発見し、正誤表の追加印刷これは、税の無駄使い。職員のヤル気のなさが招いた結果である。上司たる者しっかりしろ。
- 収支報告等調べれば分かると思うが、予算の使い途など皆にもっと分かるようにしても良いかと。このアンケートにも小なり金がかかっていると思うので。坂戸市は税金が高いと思いますが、有用活用出来ているのであれば到し方ないと思う所はあります。
- 住みやすい街づくりを、市として積極的に推進していただく事を望みます。
- 中途半端な計画は立てない、行動はしない。
- 市庁舎もきれいになり各課の出入口のダンボールの扉もきちんとした扉がつけられ良かったです。窓口での対応も親切で（特に２～３代の方々）気持良いです。目立った市で無くても質の良い街づくりが何よりです。それは市民が安心して住めるという事ですよね。
- 出張所を駅（又は駅周辺）に設けてほしい。
- 市内のバス（市民バス含）路線を他市町村と連携させてほしい。
- 歩きたばこが多い、条例を設けてほしい。
- 広報がネットで見られると良いと思います。
- アンケートの設問のなかでぴんとこない、ずれているんではないかというものが多々あった。満足度、重要度については答えようがないものがある。
- これまでこのまちをどういうまちにしていくのかという方針がなく、中途半端なまちが形成されている感じだ。だからこそ総合計画が必要なのだろうが。これまでの延長線上では、「中途半端」はつづいてしまうだろう。私は農業と住宅地帯の２つを柱としたまちづくりの方向をさぐるべきだと思う。
- 具体的に今何が行われているか分からないのとどこを調べないかがわからないです。ツイッターやインスタグラムなどで発信があると情報を得やすいです。ケータイをもつていない方には地域の人から聞くとかになってしまうかもしれないので情報格差が生じてしまうおそれもありますが…。
- 普段勤めに出ているので、中々市の活動が、わからない事が多いので、具体的に広報とかで、こうゆう事例があってその場合こうゆう所に相談をすると良いとかわかりやすくしていただけると助かります。

（１０）その他

- 坂戸市を紹介するのにこれといって特色がないのか淋しい。一生住みたいかと問われ地域に左程愛着を持っていない自分を申し訳なく思います。
- スーパーやドラックストアーは近くに有りますが大型ショッピングモールの様な、上記店ではそろわない品が購入出来る店があるといいです。（ヨーカー堂が無くなってしまったりｅｔｃ）（坂戸駅前の）あと、町おこし的なアピール等がとぼしい町だと思います。なので、何もとりえがない町としたイメージがあり県内の中でも知名度が低いのではないかと思う。何かに注目されている町であれば、市民もそこに対して、ほこりやら自身が付いて、市に対し愛着がわくと思います。
- このアンケートの中で示しています。
- 高齢化社会にますますなるので、子育て世代が移住したくなる町づくりが必要と思います。また、外国の方が増えているので、そういう方に向けたルールや、日本の常識を共有していける指導も必要と思います。
- みんなが暮らしやすい環境づくり（子供・高れい者）
- 人や動物にとって、住みやすい自然環境は残してほしい。
- 商業も元気で健全であってほしい。
- バランスの良い、町や人を望みます。
- 公共施設のトイレをもっと洋風トイレにしてほしい、古い施設は、床の異しゅうもするので使用するのにとてもたまらない。
- これからも住やすい場所にしてください。よろしくお願いします。
- ずっと都内で暮らしておりましたが、数十年ぶりに坂戸へ戻ってきて、あまりの敗退ぶりにがくせんとしました。もっと以前のような活気ある街造りを心から願っています。
- 坂戸市民にとって、住みやすく、又、他の所に住んでいる人が、坂戸市に住んでみたいと思えるようなまちづくりを期待しています。
- むずかしくわからないところがあった
- いい街にしていきたいですネ
- 都内から引越して来て市役所の方々の対応に感謝している老人２人です。
- 坂戸に引っ越してきて４年。私には子供も居ませんし１人暮らしです。地元は「新潟県」です。子供の頃に育った場所も違うのであまり参考にならなかったと思います。よろしくお願いします。
- 周囲を見ますと、高齢化がだいぶ進行している様に思えます。空き地、空き家などこれからどんどんと増えていく事でしょう、それは坂戸市だけではないと思います。そこで初心に戻れば、やはり子育てを支援し、それに共なう環境の整備、生活するのに不自由のない交通の利便性、若い世代の人たちが坂戸に腰をすえて、頑張ろうと思えるまちづくりを期待しています。
- ３年前千葉県の市川から転居して来ましたこちらは、自然が多く、子育てに大変、良い所だと思った事を、思い出しました。現在は子供達もそれぞれすだち、私、ひとりに成りましたがより良い坂戸であってほしいと思います。
- 東松山と鶴が島の間に存在している特徴の無い町と思います。市民は誇りを持っているでしょうか。

坂戸市民意識調査報告書

令和２年（2020 年）３月　発行

【発　行】坂戸市総合政策部政策企画課
〒350－0292
坂戸市千代田一丁目１番１号
電話　049－283－1331（代表）